



第159図 観音堂区（観音堂）出土経石（27）



第160図 観音堂区（観音堂）出土経石（28）



第161図 観音堂区（観音堂）出土経石（29）



第162図 観音堂区（観音堂）出土経石（30）



第163図 観音堂区（観音堂）出土経石（31）

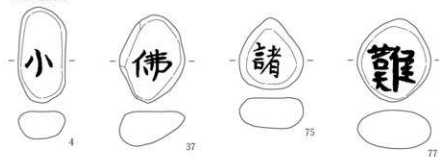


第164図 観音堂区（観音堂）出土経石（32）

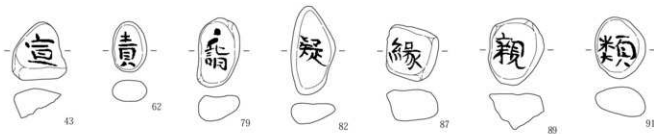
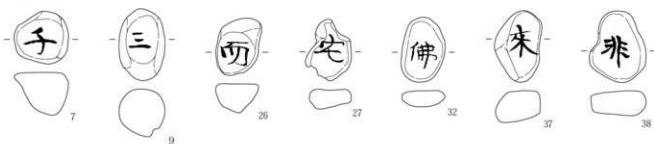
20区1号集石



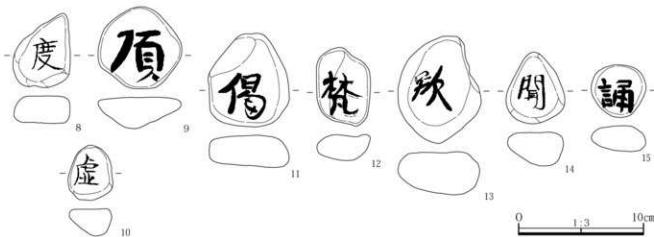
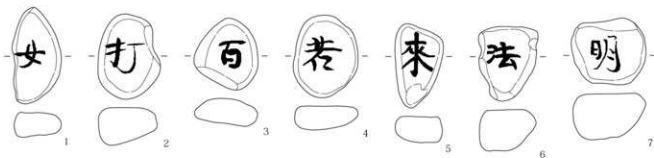
10区遺構外



20区遺構外

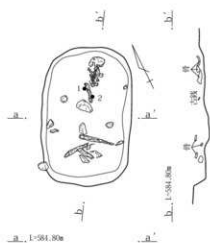


区不明

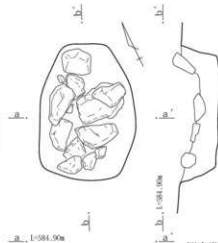


第165図 観音堂区 (10・20区遺構外・区不明) 出土経石 (33)

10区597号土坑



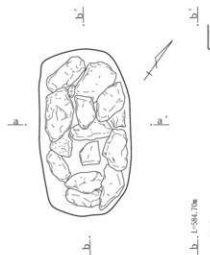
10区598号土坑



観音堂区(10区) 597号土坑土層
1 黒褐色土 小礫を多く含む。円礫少量含む

観音堂区(10区) 598号土坑土層
1 黒褐色土 小礫・褐色粒を含む

10区600号土坑

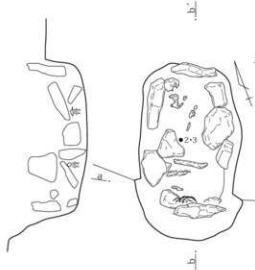
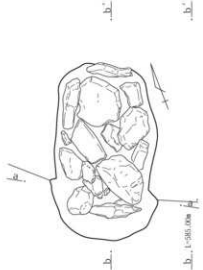


1.584.70m



観音堂区(10区) 600号土坑土層
1 黒褐色土 小礫・褐色粒を含む

10区607号土坑



1.585.00m



観音堂区(10区) 607号土坑土層
1 黒褐色土 小礫・褐色粒を含む

0 1:30 1m

第166図 観音堂区墓構(1)

(5) 墓墳 (第166～170図/PL24～26)

前項10において、10区墓墳を報告している。ここでは、観音堂区(10区-20区)で調査された墓墳を報告する。10区墓墳の項でも述べたが、人骨が出土した例を墓墳と判断したため、人骨を逸失した土墳墓などを除外した佈れもある。例えば、前項10で取り上げた10区601号土坑や602号土坑は観音堂区内で調査された土坑であるが人骨の出土を見ないため、性格の定まらない土坑として位置付けた。注意を要したい。

10区597号土坑

調査年度：平成17年度

位置：10区P-25グリッド

規模：長軸長約110×短軸長約70cmの小型の長方形を平面形とする。深さは約13cmを測る。浅く坑底面も凹凸が目立つ。主軸方位は北北東を向く。

重複：著しい重複ではないが、ビット状の596号土坑が北西側に接する。

人骨：底面より若干浮いた状態で出土している。頭骨・四肢骨の一部が出土する。頭位は北北東に向ける。やや遺存状態は悪い。

遺物：銭貨4点が2点ずつ凝着した状態で、上肢骨に接して出土する。1点は「洪式通寶」である。

所見：銭貨から、中世以降の所産と捉えられる。

10区598号土坑

調査年度：平成17年度

位置：10区O-24グリッド

規模：長軸長約108×短軸長76cm、深さ約30cmを測る。平面形は小型の楕円状で、掘り込みはしっかりとした箱形を呈する。主軸方位を北北東に向ける。

重複：重複遺構は無い。

人骨：大型礫が上層に集中する。意図的な礫配置と考えられよう。人骨は下層に歯片が出土している。遺存状態は悪く埋葬頭位は不明である。

遺物：銭貨6点が底面にかけて出土する。4点が2点ずつ凝着した状態である。「元豊通寶」「皇宋通寶」が判読できる。

所見：上層の自然礫散石は特徴的である。銭貨から中世以降の所産と考える。

10区600号土坑

調査年度：平成17年度

位置：10区N-24グリッド

規模：長軸長約132×短軸長72cm、深さ42cmを測る。平面形は長方形で、掘り込みもしっかりした箱形を呈す。壁に沿って自然礫が立てられ、上層に蓋礫を並べる石棺状の土墳墓である。主軸方位は北西を向く。

重複：重複遺構は無い。

人骨：底面から僅かに浮いた状態で、頭位を北西に向け、屈葬状態の男性人骨を見る。良好な遺存度で、ほぼ全身の骨格が確認できる。

遺物：上肢骨周辺で銭貨4点の出土を見るが3点が凝着状態だった。2点が判読でき「寛永通寶」である。

所見：石棺状の土墳墓として位置付けられ、人骨とも良好な遺存である。出土銭貨から近世以降の所産と考えられる。

10区606号土坑

調査年度：平成17年度

位置：10区P-24・25グリッド

規模：南西側を攪乱される。長軸長は120cmを超える。短軸長65cm、深さ23cmを測る。おそらく長方形を平面形とし、箱形の断面形を示す。長軸方位は北東を向く。

重複：611号土坑と重複する。新旧関係は、土層観察により本土坑が古い。また2号石垣が本土坑の上に乗る。

人骨：埋葬頭位を北東に向け、頭骨片、歯片・四肢骨片が出土している。遺存状態はやや悪い。

遺物：大型の自然礫が中層より出土するが、人為的な遺物は出土しなかった。

所見：出土遺物が無いため、詳細な時期は不確定である。中世～近世としたい。

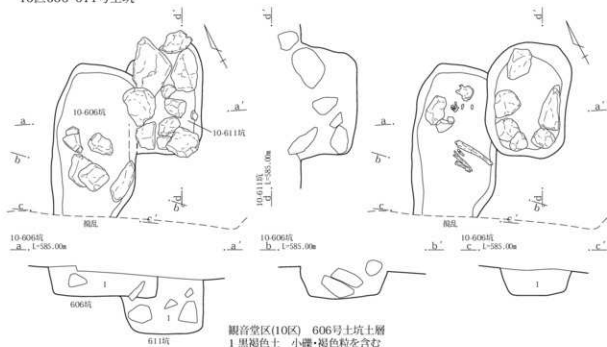
10区607号土坑

調査年度：平成17年度

位置：10区P-25グリッド

規模：長軸長約140×短軸長82cm、深さ63cmを測る。やや大型の長方形を平面形とする。断面形は箱形で、深くしっかりと掘り込みである。方位は北北東である。壁に沿って自然礫が立てられ、蓋礫状に大型礫が置かれる。石棺状の土墳墓である。

10区606・611号土坑



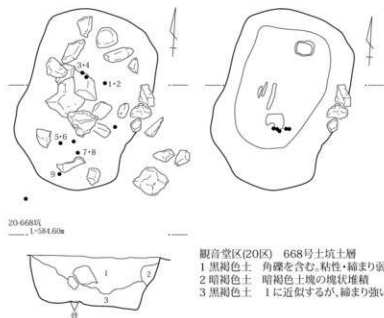
観音堂区(10区) 606号土坑土層
1 黒褐色土 小礫・褐色粒を含む

観音堂区(10区) 611号土坑土層
1 黒褐色土 大型礫・褐色粒を含む。
締まりやや強い

10区636号土坑

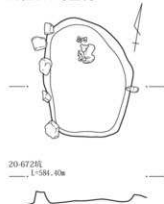


20区668号土坑



観音堂区(20区) 668号土坑土層
1 黒褐色土 角礫を含む。粘性・締まり弱い
2 暗褐色土 暗褐色土塊の塊状堆積
3 黒褐色土 1に近似するが、締まり強い

20区672号土坑



0 1:30 1m

第167図 観音堂区墓墳(2)

重複：単独の調査である。606号・611号土坑が南に近接する。

人骨：頭骨、四肢骨など比較的良好に出土している。埋葬頭位を北西にした横臥屈葬と思われる。

遺物：出土遺物は豊富である。土師質土器杯2点、銭貨6点を見る。銭貨3点が凝着する。銭貨は「永楽通寶」と「景元通寶？」が判読できる。

所見：石棺状の墓壇である。蓋状の敷石はやや乱れが見られる。埋葬頭位と墓壇主軸方位の差を注意したい。時期は、土師質土器と銭貨から中世と判断したい。

10K611号土坑

調査年度：平成17年度

位置：10区P-24グリッド

規模：小型不整楕円状の平面形を呈す。長軸長約92×短軸長71cmを測り、深さは約46cmである。断面形は箱形で、掘り込みもしっかりしていた。壁に沿って自然礫が立てられ、上層には乱れが見られるものの大型礫が置かれる。石棺状の土壇墓であろう。長軸方位は北北東を向く。

重複：西側壁で606号土坑に切られる。

人骨：残状態は不良である。頭骨歯片、歯片が出土する。埋葬頭位は北東か。

遺物：出土遺物は見られなかった。

所見：上面蓋状礫に乱れがあるが、石棺状土壇墓である。出土遺物を見ないため、時期は確定できないが、中世～近世と考えられる。

10K636号土坑

調査年度：平成18年度

位置：10区O-24グリッド

規模：南側を大きく攪乱され、長軸長は不明である。短軸長は約79cmで、深さは約17cmを測る。おそらく長方形の平面形と思われる。

重複：単独の検出である。北西に598号土坑が近接する。

人骨：下顎骨片、歯片、四肢骨片を見るが、遺存度は不良である。

遺物：出土遺物は見られなかった。

所見：南半を大きく攪乱され、詳細は不明である。出土遺物も見られず、時期は確定的ではない。おそらく近

世～中世と捉えたい。

20K668号土坑

調査年度：平成18年度

位置：20区O-1・2グリッド

規模：長軸長約44cm×短軸長約95cmを測る不整長方形を平面形とする。深さは約40cmで良好な掘り込みで箱形の断面形を呈す。長軸方位は北北東である。

重複：平安時代住居跡である123号住居跡を切る。

人骨：頭骨片、歯片、四肢骨片が出土する。埋葬頭位は南西を向き、他の墓壇頭位とは差が見られる。

遺物：上層から中層にかけて、大型自然礫を出土するが、石棺状土壇墓の構築材ではない。銭貨11点を見る。内訳は「永楽通寶」2点、「天璽元寶」を2点、「熙寧元寶」、「洪武通寶」、「祥符通寶」、「皇宋通寶」、「治平元寶」を各1点、不明2点である。

所見：出土した銭貨から、時期は中世に求めたい。また、埋葬頭位の差は注意したい。

20K672号土坑

調査年度：平成18年度

位置：20区N-1・2グリッド

規模：長軸長約95×短軸長72cmを測る小型不整長方形を平面形とする。深さは約10cmで浅く、壁の立ち上がりも緩やかである。長軸方位は北北西である。

重複：単独の調査である。

人骨：底面に頭骨片と歯片の出土を見る。頭骨の位置から埋葬頭位は北であろうか。

遺物：出土遺物は見られなかった。

所見：出土遺物が無いため時期は不確定である。おそらく中世～近世であろう。

20K675号土坑

調査年度：平成18年度

位置：20区P-1・2グリッド

規模：やや大型の長方形を呈する。長軸長約134×短軸長102cm、深さ約15cmを測る。やや浅いが掘り込みはしっかりしている。長軸方位は北東を向く。

重複：平安時代住居跡である123号住居跡を切る。

人骨：頭骨、四肢骨片などが出土している。埋葬頭位

20区675号土坑

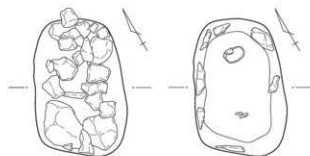


20-675坑
1-584.4m



観音堂区(20区) 675号土坑土層
1 黒褐色土 角礫を含む。締まり強い

20区676号土坑

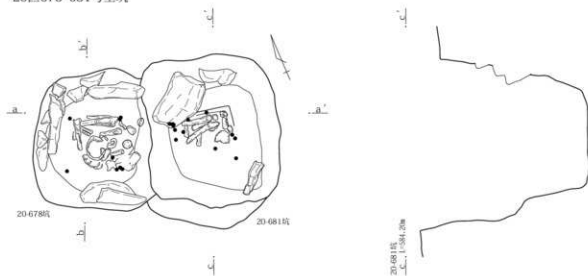


20-676坑
1-586.30m



観音堂区(20区) 676号土坑土層
1 黒褐色土 角礫・炭化物を含む。
締まりはやや弱い

20区678・681号土坑



20-678坑

20-681坑

20-678坑
a. 1-584.20m

20-678坑
b. 1-584.20m



20-681坑
1-584.20m

20-681坑
b. 1-584.20m



観音堂区(20区) 678・681号土坑土層
1 黒褐色土 大型角礫・褐色土塊を含む。

0 1:30 1m

第168図 観音堂区墓墳(3)

は南東に置く。残存状態は良好である。

遺物：銭貨2点の出土を見る。1点は破損が著しく判読不能である。もう1点は「熙寧元寶」か。

所見：668号土坑と同様に埋葬頭位に差が見られる例である。出土した銭貨から中世に時期が求められよう。

20区676号土坑

調査年度：平成18年度

位置：20区0-2グリッド

規模：長軸長約111×短軸長約69cmを測る不整形長方形を平面形とする。深さは約63cmでしっかりした掘り込みで壁も直立気味である。壁に沿って自然礫が立てられ、上面を大型自然礫が覆う。石棺状の土墳墓である。長軸方位は北東を向く。

重複：重複遺構は無い。北に678号土坑が近接する。

人骨：坑底より僅かに浮いた状態で、頭骨、歯片、四肢骨？細片が出土している。遺存状態は悪い。埋葬頭位は北東と思われる。

遺物：出土遺物は見られなかった。

所見：石棺状の土墳墓である。良好な残存ながら、人骨の残りは悪く、伴出遺物も見られなかった。時期は確定できないが、中世～近世に求めたい。

20区678号土坑

調査年度：平成18年度

位置：20区0-2グリッド

規模：平面形は不整形を呈し、掘り込みの深い箱形の断面形を示す。規模は長軸長約130×短軸長約95cm、深さは約128cmである。大型の自然礫が北壁から西壁に立てられ、埋土中位からも礫の出土を見る。

重複：681号土坑と東壁を重ねる。新旧関係は、調査所見で本土坑が古く位置付けられている。また、2b号石垣が本土坑の上に乗る。

人骨：土坑中央より、底面から浮いた状態で、頭骨、四肢骨がまとまる。骨の遺存状態は良好である。出土状態から座葬の可能性がある。

遺物：完形の染付小碗2点が東壁際から出土している。その他に木質部が付着した鉄釘が数点出土した。

所見：埋葬方法は座棺であろうか。壁際に礫を立てるが、石棺状ではなく、壁の補強などの囲繞行為か。時期

は出土した染付碗から近世と考えたい。

20区681号土坑

調査年度：平成18年度

位置：20区0-2グリッド

規模：大型の不整形長方形土坑である。規模は長軸長約137×短軸長約103cmで、長軸方位は北北東を向く。深さは約131cmを測り、深くしっかりした掘り込みである。

重複：本土坑が678号土坑を切る重複関係である。また2b号石垣が本土坑の上に乗る。

人骨：隣り合う678号土坑と同様に、土坑中央より座葬を示す状況で出土している。頭骨、四肢骨など遺存状態は良好である。

遺物：時期を示す遺物の出土は見られなかった。僅かに木質が残る鉄釘数点が出土している。

所見：座棺と思われる。規模・埋葬方法など、隣り合う678号土坑との親近性が窺われよう。時期は近世に求めたい。

(6) 集石 (第171図上/PL27)

観音堂区内で調査された集石を掲載した。観音堂1・2号石垣に囲繞された内側にあり、9・10号掘立柱建物跡の北側に集中する。いずれの集石も遺物を出土していないが、「観音堂」に関連する中世～近代の所産と考え、本項で報告する。

20区2～5号集石

調査年度：平成17年度

位置：20区N-0-1グリッド

規模：2号集石：径約20cmの範囲に数個の自然礫が集まる。3号集石：約50×41cmの範囲に10数個の自然礫が集まる。4号集石：約72×53cmの範囲に10数個の自然礫が集まる。5号集石：約106×86cmの範囲に多量の自然礫が集まる。

重複：3号集石が10号掘立柱建物跡P12と、5号集石北東が6号集石と接する。新旧関係は不明だが、3号集石は10号掘立柱建物跡より新しいか。

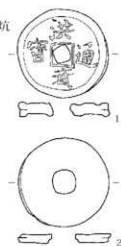
遺物：出土遺物は見られない。

所見：観音堂区中央やや北寄りに数基の集石遺構がまとまる。いずれも掘り込みを持たず、小規模な範囲に自

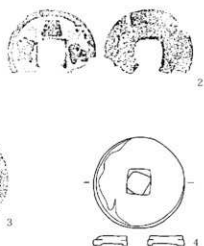
第3章 発見された遺構と遺物

10区

597号土坑



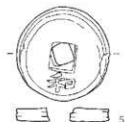
598号土坑



600号土坑

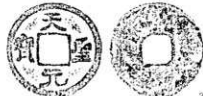
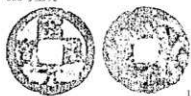


607号土坑



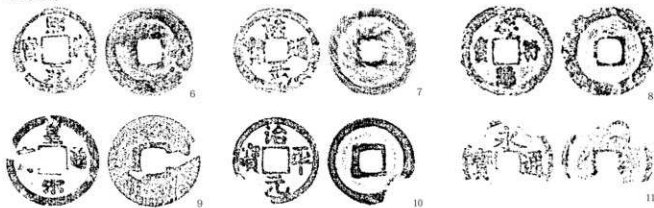
20区

668号土坑

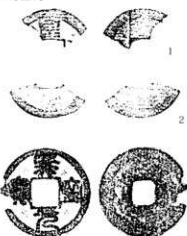


第169図 観音堂区墓出土遺物(1)

668号土坑



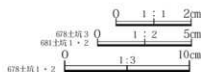
675号土坑



678号土坑



681号土坑



第170図 観音堂区墓塚出土遺物(2)

然礫を集めた形態である。各集石は規則性を持たず、乱雑に自然石を置いた状況であり、出土遺物も見られないため、時期・性格とも確定できない。近世～近代の所産であろうか。

6号集石

調査年度：平成17年度

位置：20区N-1グリッド

規模：平面形は整った方形を呈する。長軸長約123×短軸長約101cmを測り、下部に箱形のしっかりした土坑を掘り込む。深さは約47cmを測る。上層に小型の自然礫が多量に集中する。

重複：南西隅を5号集石と重なる。新旧は不明であるが、礫検出レベルは5号集石が上層だった。東壁で674号土坑を切る重複関係を見る。

遺物：出土遺物は見られない。

所見：礫に被熱痕跡は見られないが、意図的な集石である。下部土坑も明瞭であり、あるいは土墳墓としての

可能性はある。時期は遺物が出土していないため、不確定だが、中世～近世であろうか。

(7) 土坑(第171図下/PL27)

20区669～671・673号土坑

位置：20区N・0-1グリッド

規模：径20～40cm、深さ20～43cmのビット状土坑群である。

重複：671号土坑が5号集石下で調査されている。その他は顕著な重複遺構はない。

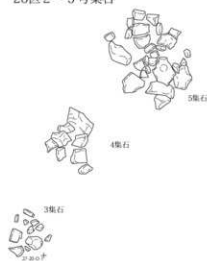
遺物：出土遺物は見られなかった。

所見：近世～近代に比定される集石等の調査後に検出された土坑群である。柱痕は観察されなかったが、柱穴としても妥当な規模である。時期は不確定だが弥生～中世と考えたい。

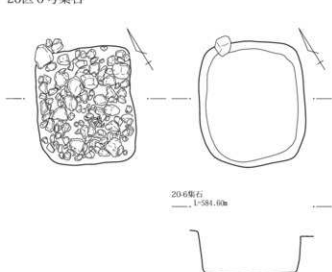
20区680号土坑

位置：20区N・N-2グリッド

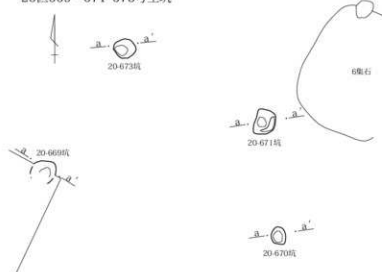
20区2～5号集石



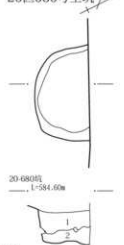
20区6号集石



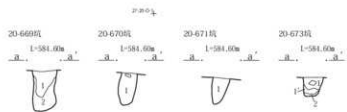
20区669～671・673号土坑



20区680号土坑



20区 680号土坑土層
 1 黒褐色土 小礫少量含む。粘性強い
 2 黒褐色土 小礫少量含む。黄褐色砂質土塊含む



20区 土坑土層
 1 黒褐色土 小礫含む。粘性強い
 1' 黒褐色土 小礫含む。やや砂質
 2 黒褐色土 黄褐色砂質土塊含む

0 1:40 1m

第171図 観音堂区集石・土坑

規模：北側が調査区域外側溝壁にあるため全容は不明である。径約100cmの円形土坑か。深さは45cmを測る。

重複：重複遺構は無い。

遺物：出土遺物は見られなかった。

所見：時期は不明である。

12 遺構外出土遺物（古代～近・現代）（第172～187図/PL67～73）

ここでは、本書の報告対象である9～11区・20区出土資料以外に、今までの横壁中村遺跡報告書で扱われなかった遺構外出土資料を掲載する。本遺跡の報告書は13冊を数えるが、古代～中・近世を扱った報告書は『横壁中村遺跡10』だけである。その際には遺構出土遺物を中心にしたため、遺構外出土遺物全てを掲載できず、一部にとどまった。今回の報告でも、全ての遺構外出土遺物は網羅できなかった。今後の課題の一つとして、今回は紙数の許す限り資料を掲載した。

本項では、出土遺物のうち主な例の概略を記すが、詳細は巻末の観察表を参照していただきたい。

9区：出土遺物量は多くない。平安時代の集落規模も住居跡3軒を見るのみで、小規模な集落と捉えられよう。須恵器・灰釉陶器・埴輪（172図1～3）、土師器「コ」字状口縁甕（4）を掲載した。いずれも、調査された3軒の住居跡と時期的な隔たりはなく、該期集落に沿う出土状況である。

中世遺物としては、内耳鍋口縁部破片（5）や志野皿底部（19）、景徳鎮皿口縁部片（9）、銭貨「祥符通寶」（29）など見る。

近世～近代遺物は多く、肥前・瀬戸・美濃系染付碗・瓶などが出土している。金属製品では、煙管（28）、鉄砲玉（27）、銭貨では「寛永通寶」（172図30～33・173図34～37）が出土する。26は磁器製の集積器で、中央に微細な孔を設ける。蚤糸道具である。

10区：平安時代の集落は住居跡6軒を数える。小規模とはいえず、まとまった集落である。遺構外出土遺物として、173図1・2は内面黒色研磨を施す環である。酸化焰気味の焼成で器厚は薄手である。信州地域からの搬入であろうか。6・7は墨書土器である。対岸の林地区の該期

集落からは、まとまった墨書土器の出土が知られるが、本遺跡10区集落跡における墨書土器の出土量は少ない。土師器甕（20）の器形は古相を示す。古墳時代への帰属も考えたが、地域の古墳時代集落は極めて希薄で、下原遺跡や林宮原遺跡に単独の住居跡を見るのみである。横壁中村遺跡では皆無であり、本例を古墳時代の所産とするには慎重を期す。調整手法や胎土は平安時代の特徴を有しており、本書では判断を控えたい。

平安時代に比定される資料は、概ね住居跡の帰属時期と合致し、集落内の出土遺物として位置付けられよう。

中世～近世遺物は多い。10区の特徴として、中世遺構として位置付けた1～3号建物跡や掘立柱建物跡が濃密に分布する。ここで扱う遺構外出土遺物も、上記建物跡や掘立柱建物跡などの遺構検出時に出土した遺物である。遺構確認面は当時の生活面ではないが、出土遺物の多くは当時の生活に即した資料として、確認面出土遺物といえども重要な側面を提示する。内耳鍋（174図21～176図74）は破片資料ながら多量に出土している。煮炊きを伴う食生活が想定できよう。当時の庶民生活を具体化する様相である。40～46は本身の内耳部分で「信濃型」と捉えられよう。その他に、青磁碗（176図75～79）、白磁碗（80）、志野皿（81）、天目茶碗（84）なども加わる。古銭では「開元通寶」（178図130）、「熙寧通寶」（131）、「元豊通寶」（132）、「永樂通寶」（134）などを見る。

近世遺物としては、すり鉢や徳利、灯火皿（176図86～92）、染付碗・皿（177図94～106）など生活什器類を多く見る。金属器では煙管吸口（128）、銭貨では「寛永通寶」（178図135～141）が出土している。鉄製品は、想定される時間幅が古代～近代と広く、時期の特定は難しいが、刀子（177図124）、槍鉋（127）、火打ち金（125）・鎌（129）も出土している。

11区：本書に掲載した11区遺構も土坑のみである。土坑時期も不明であり、周辺の出土遺物の様相から、縄文～弥生時代の可能性が高い。古代～近世に比定される生活痕跡は希薄と思われる。遺構外出土遺物としても、近世染付蓋？の破片1点（178図）を図示した。肥前であろう。

18区：横壁中村遺跡では東端にあたる調査区である。縄文時代中期の住居跡を中心とした集落跡が調査されてい

るが、古代～近世の遺構はやや希薄である。

平安時代の土器として、須恵器碗(178図1)・土師器「コ」字状口縁甕(2)・須恵器甕体部破片(3)を図示した。出土量は全体的に少なく、平安時代の生活領域からは外れる様相である。

時代の隔りがあるが、銭貨で「貨泉」(179図42)の出土は特筆されよう。

中世遺物としては、青磁碗体部破片(178図4)、陶器鉢口縁部破片(5)、常滑壺?の底部破片(179図23)、内耳銅破片(179図7～13)、銭貨としては、「熙寧通寶」(180図42)、「祥符元寶」(43)、「嘉定通寶」(44)、「元豊通寶」(46)を図示した。中世遺物の出土も少量であり、生活中心域である20区・10区との距離が把握できる。

近世に比定される遺物も少ない。灯火皿(179図17・18)や香炉(19)、皿(15)、徳利(16)、銭貨として、「文久永寶」(180図45)などを選んだ。25は火鉢と考えたが判然としなない。時期は近現代であろう。

鉄製品としては、鉄鎌(179図29～31)、火打ち金(32)、不明鉄製品(33～35)剃刀(180図36)、刀子(37)などが出土しているが時期の特定には至らない。近世～近代の銅製品として3点の煙管(38～40)を掲載する。38・40は羅字が残っていた。

19区：平安時代の住居跡は19区45号住居跡など6軒が見られ、『横壁中村遺跡10』において、遺構外出土遺物も詳細に取り上げられているため、本書では触れない。中・近世遺物も同様で、本書は少量を掲載する。青磁碗体部破片(180図1)、天目茶碗口縁部破片(2)、白磁皿口縁部破片(3)、銭貨では、「皇宋通寶」(8)、「元豊通寶」(9)、「至和元寶(至道元寶)?」(10)を図示した。鉄製品は火打ち金(5)、鉄鎌(6)、鉄鉢(11)などがある。

20区：本遺跡の遺構濃密地区の一つである。縄文時代集落跡の中心ともいえる地点だが、古代～中・近世遺構も集中する傾向がある。既報告である『横壁中村遺跡(10)』においても、20区91号住居跡など平安時代集落跡や中世屋敷跡が報告されているように、本遺跡の古代～中・近世の中核的な地区である。本書で扱った10区遺構群との関連も今後、検討項目として取り組まなければならないだろう。

平安時代の遺物として6点を図示した(181図1～5・7)。内面黒色研磨を施す杯(1・2)は長野県域からの搬入であろうか。2は螺旋状研磨を施す。須恵器碗(3・4)、須恵器甕口縁部破片(5)、「コ」字状口縁甕(7)を見る。

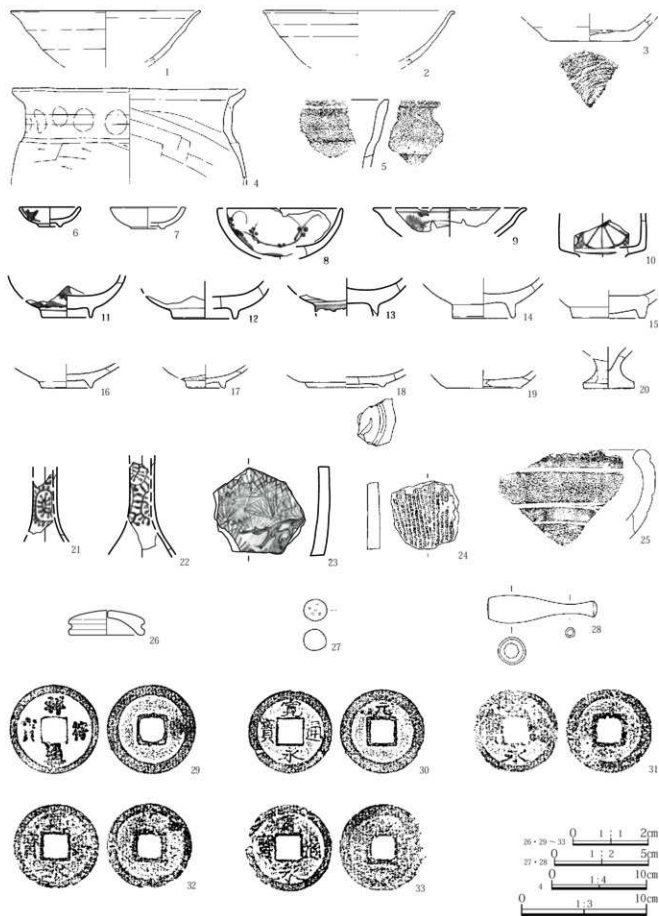
中世遺物も多い。内耳土器(181図8～183図32)の出土量は傑出する。内耳部分を見ると「信濃型」としての位置付けが果たされる。また、軸軸整形酸化焰焼成の杯(181図6)は灯火皿であろうか。その他に、鉢口縁部破片(183図33)、底部破片(34)、体部破片(35)、香炉底部(42)も中世に比定される可能性がある。銭貨も多く、「元豊通寶」(184図57・58)、「熙寧元寶」(59・64)、「祥符元寶」(60)、「元符通寶」(61)、「洪武通寶」(62)、「至道元寶」(63)、「紹聖元寶」(65・66)、「永樂通寶」(67)を図示した。

近世遺物としては、香炉(183図36)、染付碗底部片(37～39)を掲載した。銭貨では、「寛永通寶」(184図68～185図75)を見る。また、粉ひき白(183図43)、砥石(44・45)も近世の所産とした。金属製品としては、火打ち金(184図46・47)、鉄砲玉(49・50)などを掲載した。時期は不確定である。二銭銅貨を掲載した(185図76)。明治8年とあり、近代である。

28区：南東隅の調査区で、本遺跡調査着手地点でもある。ほぼ縄文時代の遺構に占められ、古代～近世遺構は見られず、そのため掲載遺物量は少なく金属製品に限る。火打ち金(184図28区1)、煙管(2・3)、刀の鏝(4)などを図示した。近代に比定される半銭銅貨(5・6)のうち1点は明治19年の製造年が記される。

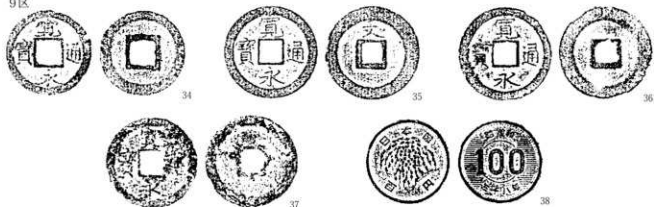
29区：調査区は28区の東側にあたり、南側は吾妻川河川崖が広がる。山根沢が南流し調査区を東西に二分する。28区と同様に縄文時代の遺構を主とした調査区であり、古代～近世に比定される掲載遺物量は少ない。火打ち金(185図29区1)・銭貨「至道元寶」(3)などを図示した。

30区：28区・29区と同様に、調査区南端に位置し、南西部にあたる。20区で検出された縄文時代集落跡の南側に延長する地区で、古代～中・近世の遺構は少ない。平安時代に比定される資料は見られず、中世内耳銅を中心に

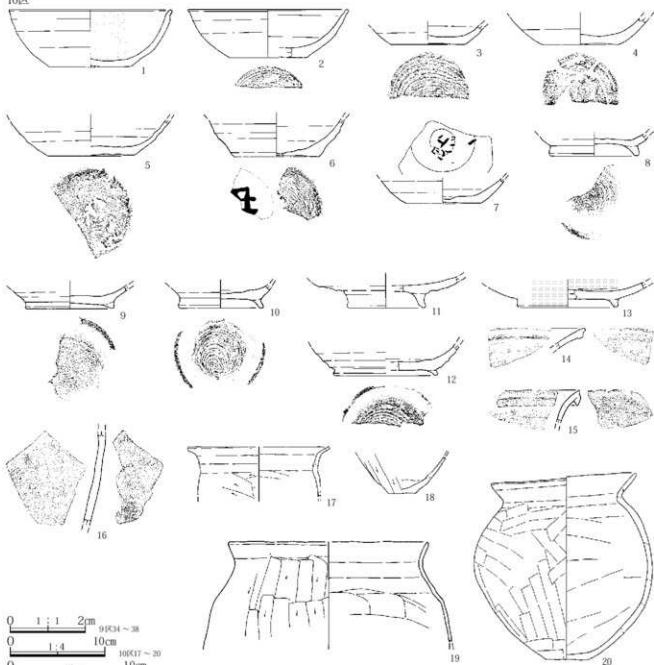


第172回 9区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(1)

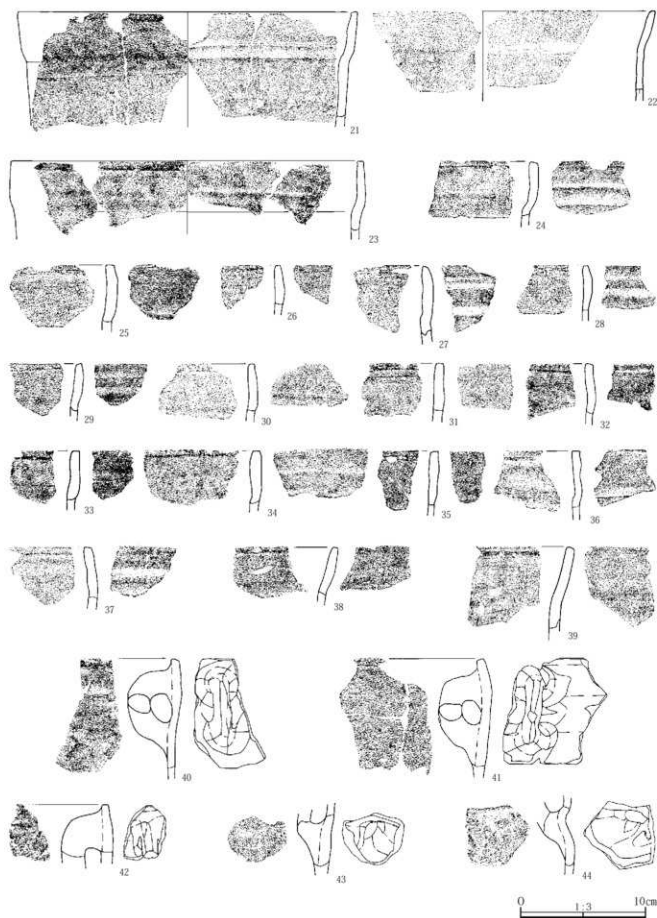
9区



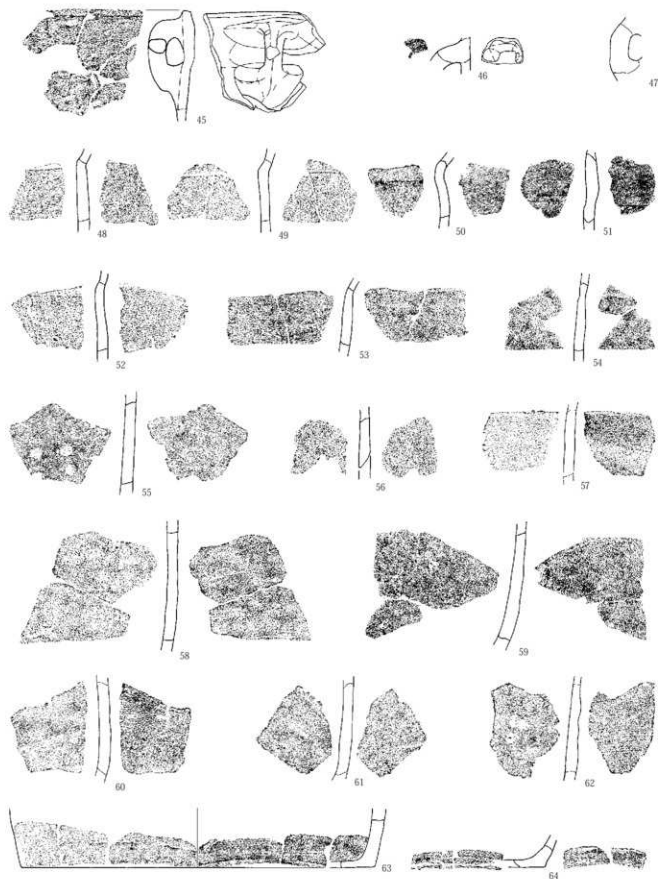
10区



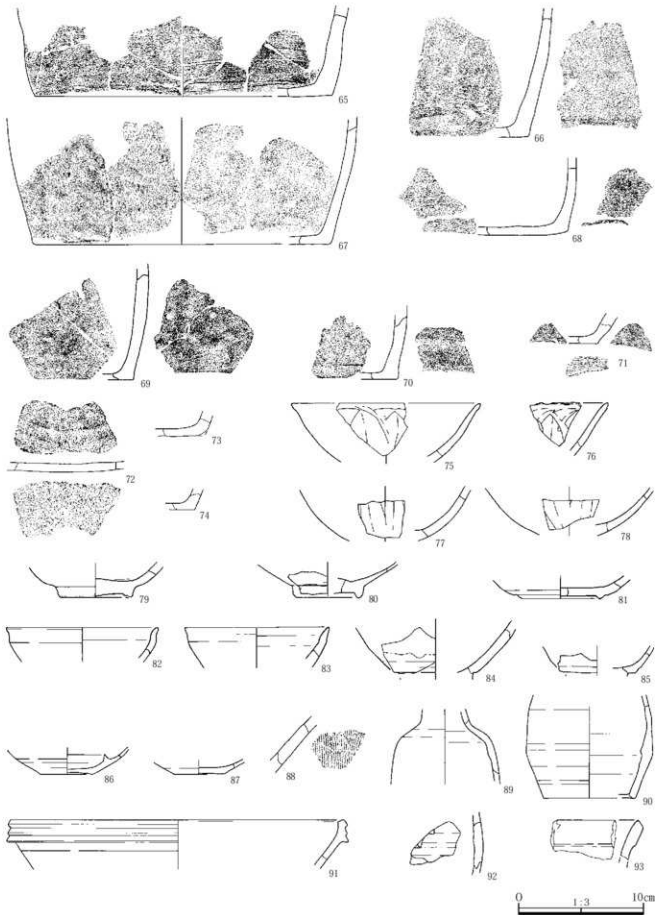
第173図 9区・10区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(2)



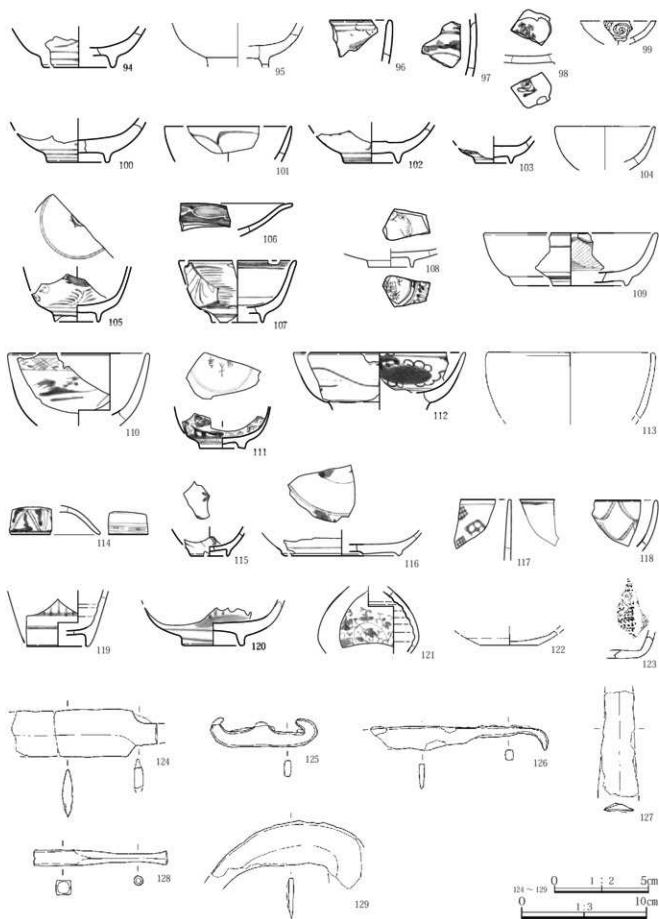
第174図 10区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(3)



第175図 10区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(4)

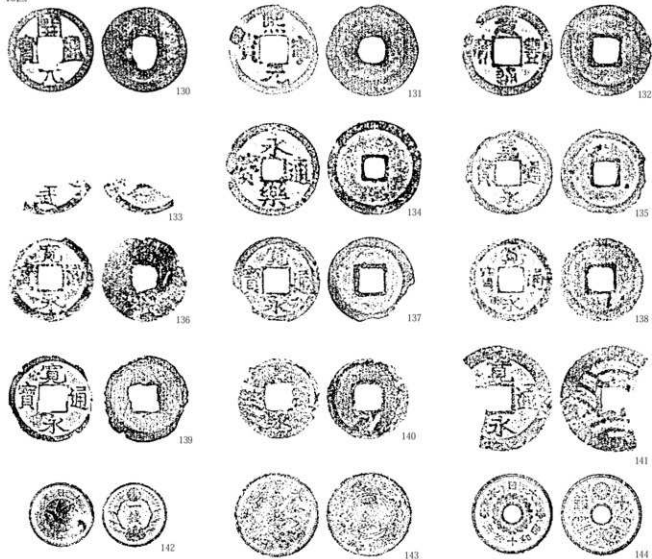


第176図 10区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(5)



第177図 10区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(6)

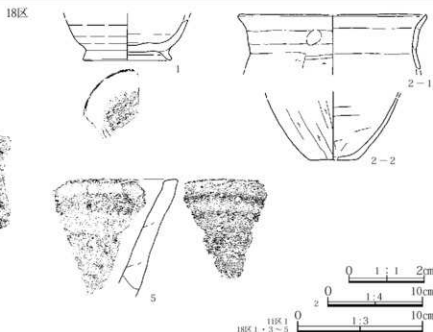
10区



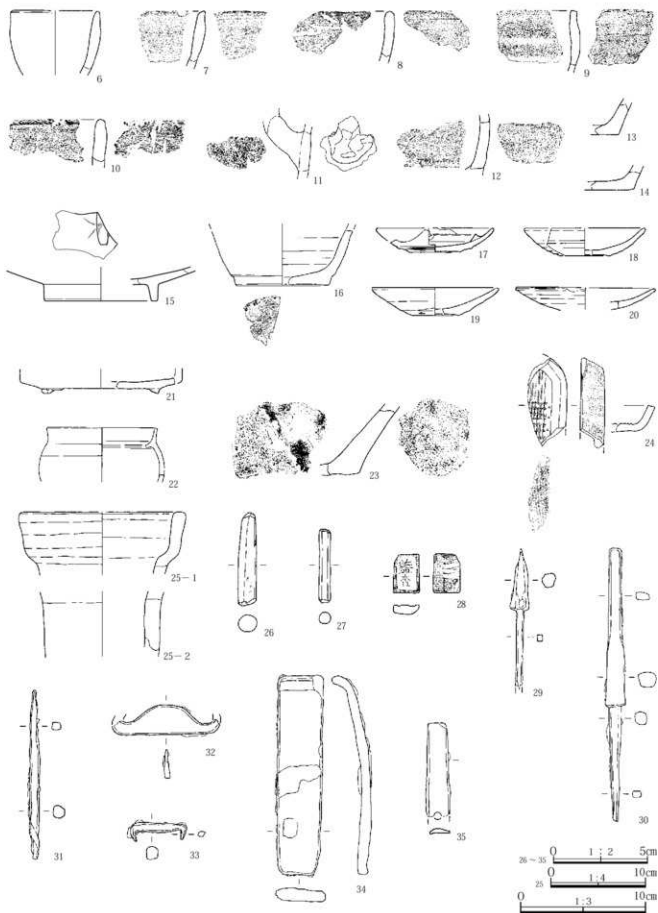
11区



18区

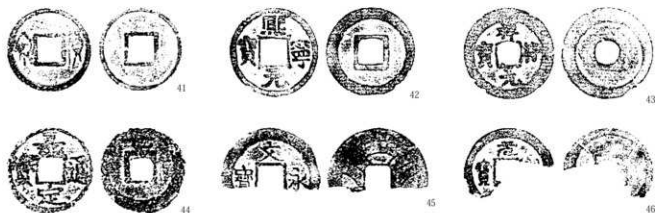
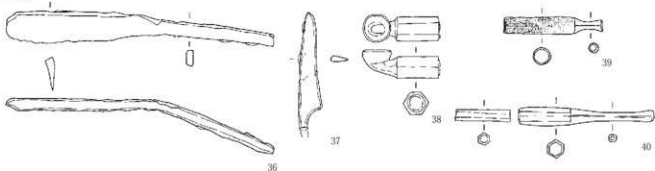


第178図 10区・11区・18区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(7)

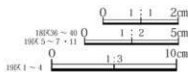
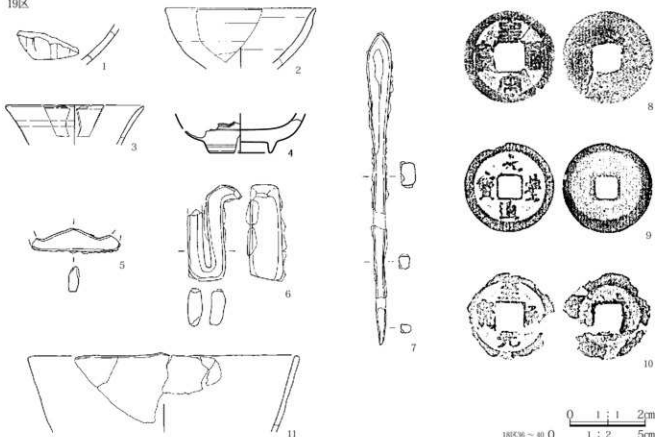


第179図 18区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(8)

18区

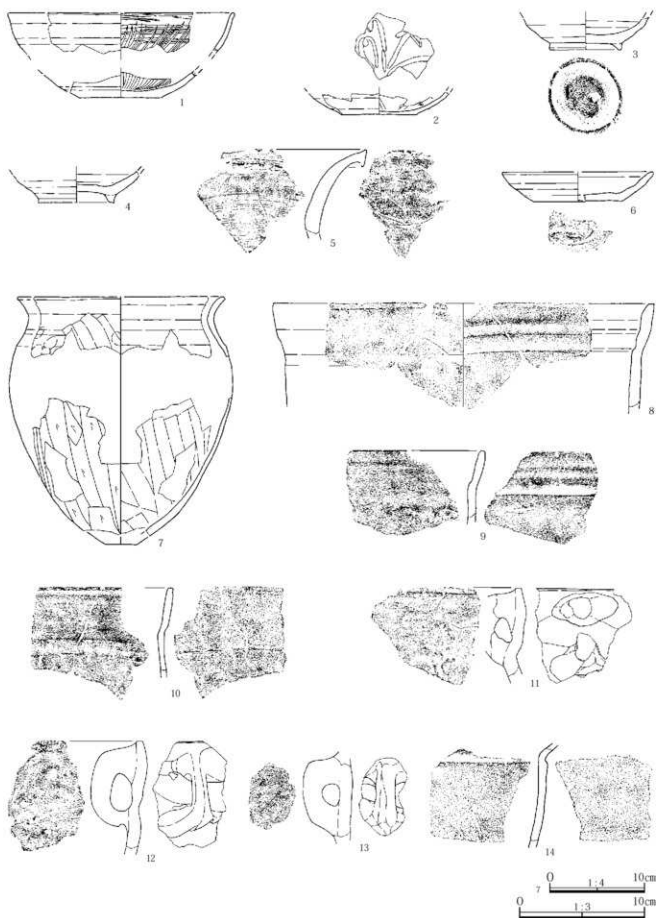


19区

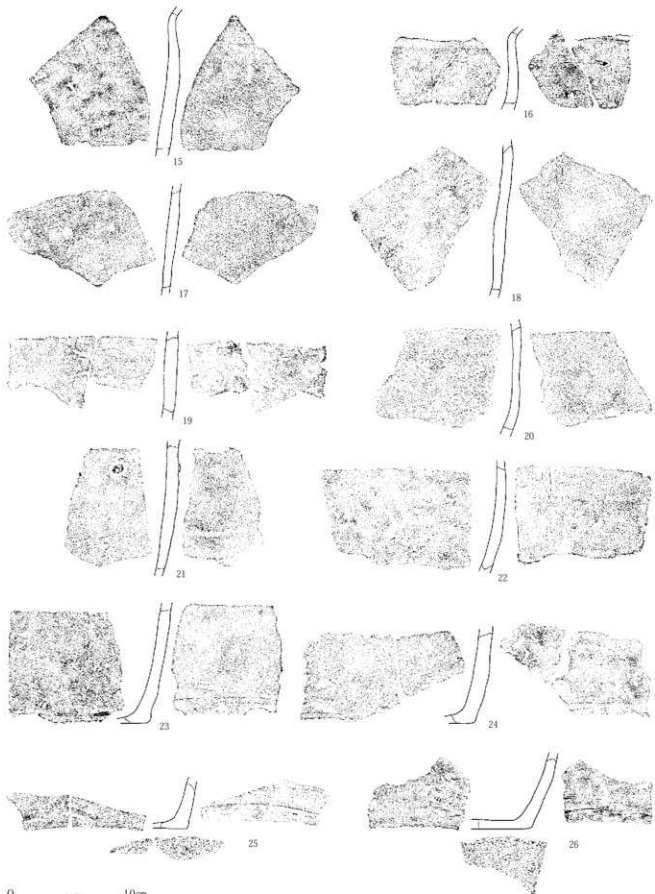


第180図 18区・19区遺構外（古代・中世・近世）出土遺物（9）

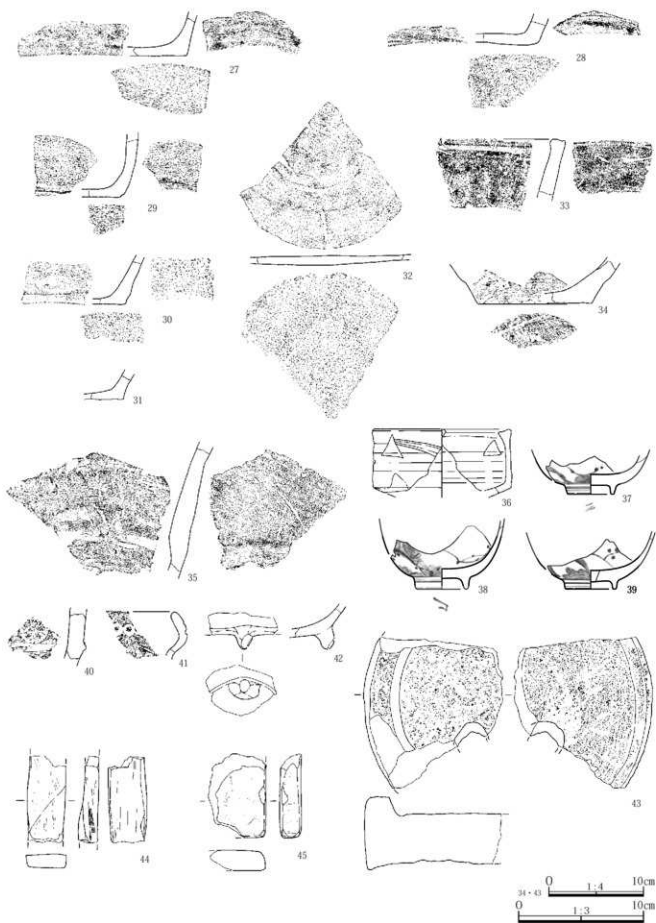
第3章 発見された遺構と遺物



第181回 20区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(10)

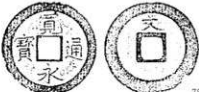
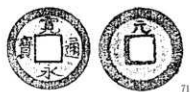
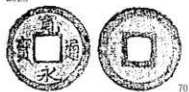


第182図 20区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(11)

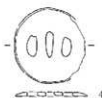
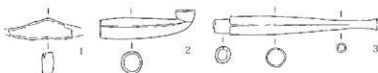


第183回 20区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(12)

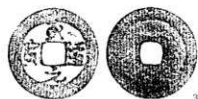
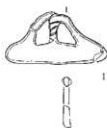
20区



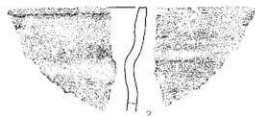
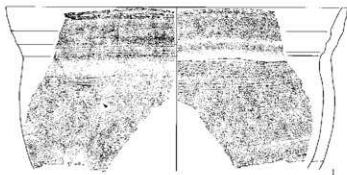
28区



29区



30区

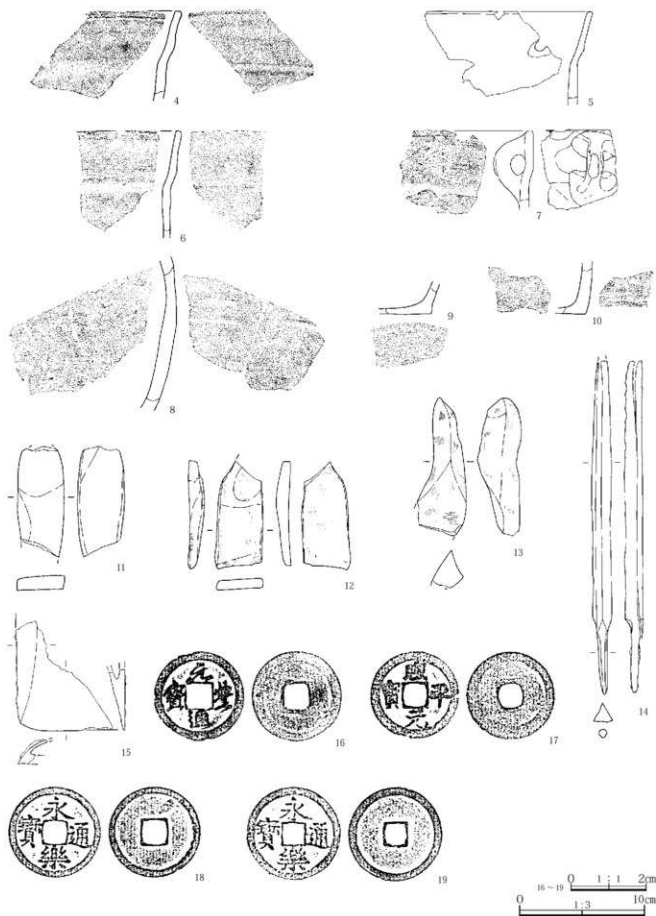


0 1:1 2cm

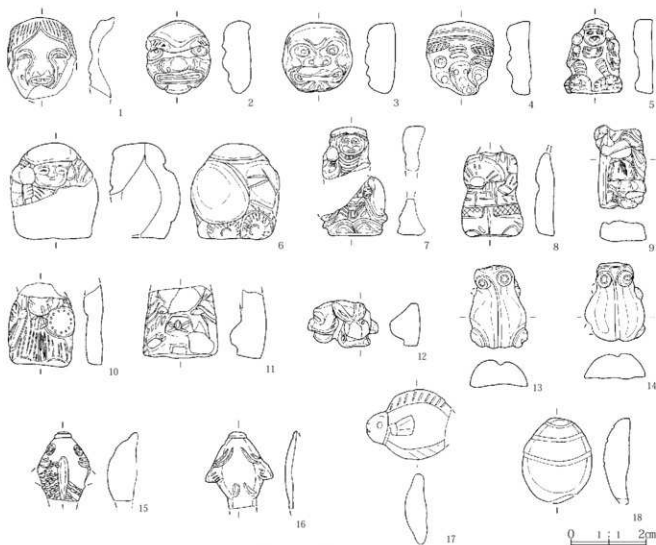
0 1:2 5cm 28区 1~3区

0 1:3 10cm 28区 4 30区 1~3

第185図 20区・28区・29区・30区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(14)



第186図 30区遺構外(古代・中世・近世)出土遺物(15)



第187図 遺構外出土泥面子

掲載した(185図30区1～186図10)。狭小な調査面積、中世遺構の希薄さから鑑みると、内耳鍋の出土量が目立つ。20区に見る中世遺構群の影響であろうか。

その他に時期は特定できないが、砥石(11～13)、鉄製品ヤスリ(14)、鉄斧刃先(15)を挙げた。銭貨(16～19)は中世に比定されよう。「元豊通寶」(16)、「咸平元寶?」(17)、「永樂通寶」(18・19)である。

泥面子・土人形：各区より出土した泥面子等を集めた(187図)。泥面子の性格は玩具と言われる。また、畑など耕作地に撒き、豊作を祈ったとされる。

1～4は人物の顔が表象される。1は女兒、2・3は成人男子、力士と捉えたが類例を期待したい。4はヒョットコであろう。5～7は大黒天であろう。米俵と打ち出の小槌が特徴である。6は中空である。8～11は人物像と思われるが顔部分が欠損するため、判然としない。

山伏や仏像の表現かもしれない。12はウサギ、13・14はカエル、15～17はサカナ、15・16はタイ、17はヒラメと判断した。18は中空状の泥面子裏面であろうか。このようにみると、神話・民話などに登場する、神・人物・動物の表象が多い。時期は近世～近代であろう。

第5節 遺構外出土遺物

1 遺構外出土土器(縄文～弥生時代)(第188～209図/PL74～82)

既に、本章3節7において遺構外出土遺物(縄文～弥生時代)を扱っている。ここでは、過去の報告で扱われなかった遺構外出土資料を掲載する。横壁中村遺跡は、長年にわたる整理作業を行って来た経緯から資料実測図に対する表現方法に若干ながら差が認められる。ご容赦願いたい。また、石製品(210～219図)、土製品(220～222図)は、前報告である「横壁中村遺跡(13)」に

において、一部が観察表と写真図版に掲載されている。併せて参照をお願いしたい。

前項でも、述べたが縄文時代～弥生時代に比定される遺構外出土遺物に対しても、できる限り掲載に努めたが、紙数と時間の都合もあり、掲載できなかった資料もある。古代～中・近世遺物と同様に今後の課題とした。

以下、各区の出土遺物に概略を記すが、計測値等の詳細は巻末の観察表に記した。参照していただきたい。

18Ⅹ: 中期後葉と後期前葉の資料を少量ながら図示した。188図18区ⅠはEⅡ・Ⅲ式段階の浅鉢口縁部破片で、外面に赤彩痕跡が見られる。2は加曾利EⅢ式の深鉢口頸部破片だが、被熱による発砲が著しい。6は称名寺式土製蓋であろう。8は弥生時代前期の粟部破片である。

19Ⅹ: 遺構外出土遺物量は多い。諸磯c式(188図19区1)、阿玉台Ⅰa式(2)、大木7b式(3)は本遺跡出土土器でも希少な存在である。4・5は勝坂3式とされる例であるが、おそらく加曾利EⅠ式古段階に併行する土器である。6～189図13は加曾利EⅠ式古段階の一群、中鉢式などを含む。12は調整・施文方法、色調に他の土器片と差が著しく、異系統一越後系の馬高式内部に類を求めるべきであろうか。189図14～18・26・27及び192図48は加曾利EⅡ式である。19～25は信州系の中期後葉の資料を集めた。従来「唐草文系土器」として扱われてきたが、近年「桶倉式」(19・21～23)、「郷土式」(24・25)として位置付けられる研究傾向であるが、破片資料における「唐草文系土器」との分別が課題である。20は口縁部多連渦巻文を配す。異系統土器である。190図26は幅広い無文口縁部を設ける例、27は浅鉢。いずれも信州系である。28～30及び191図49は加曾利EⅢ式段階の例。極めて出土量が多いため、大方の掲載は割愛している。29は大木9式古段階の例か。31～35は中期末葉(31)～後期初頭(32～35)である。35は三十桶場式である。堀之内内に比定される資料も多く、体部無文の破片などは掲載を見送っている。191図36～40は堀之内Ⅰ式、41～45はⅡ式である。

晩期終末の例として47、弥生後期の樽式口縁部破片46を掲載した。樽式土器も古墳時代資料と同様に当地域の出土例が少ない。

20Ⅹ: 加曾利EⅢ式併行の土器を192図1～5に掲載した。出土量は多く掲載には多くを割愛した。1は体部径が細くやや異質な器形を呈す。3は大木9式である。後期資料も量的に充実するが、無文土器や体部破片は割愛した。6～11に称名寺式、12～193図22に堀之内式、20・23～25、加曾利B式を集めた。中期資料と同等に20区で検出された後期遺構群に沿う出土様相である。なお、後期後半の資料は見られなかった。

193図26～34は縄文時代晩期から弥生時代後期の土器片である。小破片でも掲載した。26・27・30・33は晩期末～弥生前期の細密条線を施す深鉢体部破片。31・34も当該期の所産であろうか。28と32は弥生時代後期資料である。28はあるいは吉ヶ谷津式か、波状文の施文は弱い。

28Ⅹ: 中期は43点を図示した。194図Ⅰ・2は勝坂Ⅰ式である。中期前葉資料は横壁中村遺跡では比較的少ない。3～7は勝坂3式終末とされる土器であるが、加曾利EⅠ式古段階に併行する一群である。8～10は中期中葉末に比定されよう。11は加曾利EⅠ式、12は浅鉢、赤彩文様が看取される。13は加曾利EⅡ式。19を除く196図14～22は加曾利EⅢ式、18の深鉢口縁部突起は意図的な欠損を施す。鉢とした20・21は、無頸部とした位置付けも妥当であろう。2点とも赤彩痕が残る。22はやや古手の様相を示す。23は大木9式である。19・196図24～197図40は信州系である。24・25は「桶倉式」と考えたが、突起だけの遺存では判然としない。その他は「郷土式」、「唐草文系」と捉えられよう。40は曾利式である。198図41は加曾利EⅡ～Ⅲ式に伴う無文の浅鉢である。僅かに赤彩痕を見る。加曾利EⅣ式として、42・43を挙げた。44は小型深鉢で、内外面に赤彩痕跡を残す。あるいは称名寺式の可能性もある。ベンガラなどの貯蓄容器か。同様に45～198図49はEⅣ式あるいは称名寺式であろう。

後期資料として、198図50～200図74に称名寺式を集めた。量的に充実する。注口付き浅鉢(199図56・57)も安定的に組成に入る様相である。200図75～78は称名寺式末～堀之内Ⅰ式と判断したが、文様要素が少ない反面、類似資料は多く判断が難しい土器である。79・80は三十桶場式である。堀之内は式201図81～90にまとめた。90は球胴状の注口土器で、注口部と把手部を欠損する。91～97は加曾利B式を集めた。203図97は後期後葉の粗

製土器であろう。

晩期～弥生時代前期資料は当地区で比較的多く出土している。前冊「横壁中村遺跡(13)」で良好な一群を報告している。203図98～102に集めた。100は外面に赤彩痕跡を施す。

29区：早期資料として、燃系文系土器3点を掲載する(204図1～3)。いずれも口唇端部が丸頭状で燃系Rを縦位施文する。稲荷台式と考えたが、細かな燃系文や内稜の在り方に問題が残る。検討の余地を残す。

中期の土器資料として10点を挙げた。中葉の阿玉台Ⅱ式口縁部破片1点(4)で、他の中期資料は後葉の例である(5～14)。7は異系統の土器であろうか。越後系の資料と考えた。突起形状は鶏頭冠状を示唆するが、胎土・色調は火焔型土器とは差がある。

後期資料は9点で堀之内式を主とする(205図15～22)。16は三十稲場式である。

晩期前半の資料として、205図23～208図97を掲載した。当調査区の晩期資料は、前冊「横壁中村遺跡(13)」でも掲載しており、補填資料としてまとめた。詳細は巻末の観察表を参考にいただきたい。100の大型土器片は裏面全面にベンガラが付着した例である。ベンガラ塗布時のパレット状の用途が想起されよう。

30区：中期前葉資料として209図3の鴉沢式、7の北陸系深鉢の突起片を挙げる。7は前期末葉にまで遡る可能性もある。中葉では1の勝坂1式、2・4～6は阿玉台Ⅰb～Ⅱ式である。9は加曾利EⅠ式古段階、8・9も中葉から後葉の浅鉢と判断した。赤彩文様が看取される。

後期土器片は堀之内Ⅰ式が少なく(210図11～13・25)、堀之内Ⅱ式が主体となる(14～24・26～28)。

2 遺構外出土石製品・土製品(第210～222図/PL82～84)

遺構外出土例であるが、土器・石器出土量に比して少なく希少な例でもある。一部は前冊「横壁中村遺跡13」で写真図版に掲載されている。なお本書では、砥石類・土偶・耳飾り・軽石製品の各実測図に付した番号は、前冊「横壁中村遺跡13」写真図版掲載番号に則っている。観察表も一部が前冊に掲載されており、併せて参考にし

ていただきたい。

磨製石斧を210図1～8に集めた。小型の例(磨製石斧1～3)は縄文晩期～弥生時代の所産か。丁寧な造りである。磨製石斧4～8は中・後期に普遍的に見る形態である。7は側縁に装着を意識した敲打痕がみられる

石棒は3点を図示した(石棒1～3)。いずれも細身で、縄文後期～晩期に比定される。石材は3点とも点紋緑色片岩である。11はあるいは基部か。

石製品1は蛇紋岩製の三角形状石製品。用途・性格は不明であるが、黒色を呈し丁寧な研磨を施し光沢を持つ。

石鍾も僅かながら出土を見る(石鍾1・2)。両者とも緑色片岩製で両端に切り込みを有す。石鍾1は表裏面に浅い溝が設けられる。本遺跡は縄文後期～晩期資料の出土が認められるものの、石鍾の出土は顕著ではない。吾妻川や周辺小河川は比較的急流部が多く、網漁には適していないと思われ、生業を直接反映する資料ではない。

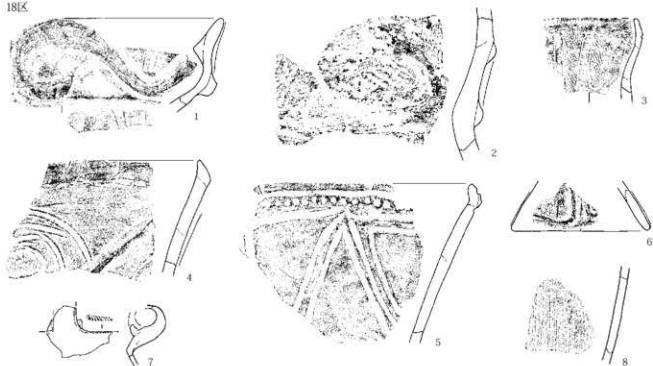
玉製品は16点を図示した(211図)。詳細な時期は特定できないが、大型のヒスイ製垂飾等(玉12～14)は中期に属するか。その他は滑石製、葉ろう石を含む変成岩などがあり多様である。7・16は未製品であろう。

特徴的な石器として212・213図に砥石を集めた(砥石1～20)。18を除き、29区出土で、前冊では縄文晩期の遺物が集中する地点として報告されている。安山岩製の扁平礫が素材で、ほぼ一定方向の線状使用痕が認められ、砥石5・6・10のように溝状となる例もある。研磨対象物は玉類と思われる。18は磨製石斧を再利用した砥石と判断した。また20は安山岩製の磨石を転用素材としている。18と同様の例は、本書で扱った10区10号住居跡にも同様な例がある。磨製石斧刃部再調整とも捉えられ検討を要する。

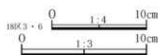
石槌状の石器を1点図示した(213図石槌1)。薄手の横長剥片を素材とし、剥離は周縁に止まることから、縄文時代の所産とした。

本遺跡は、軽石製品の出土が濃密である。遺構外からも多く出土しており、213図～219図に掲載した。遺構出土例で良好な伴出資料に恵まれた例は少ないが、おそらく後期の所産と思われる。素材となる軽石は長野県境の浅間山周辺で採取され、本遺跡は比較的近距离に位置するため、軽石を素材とした石製品の製作が容易だったと考える。軟質素材の軽石を使用した製品として、漁具

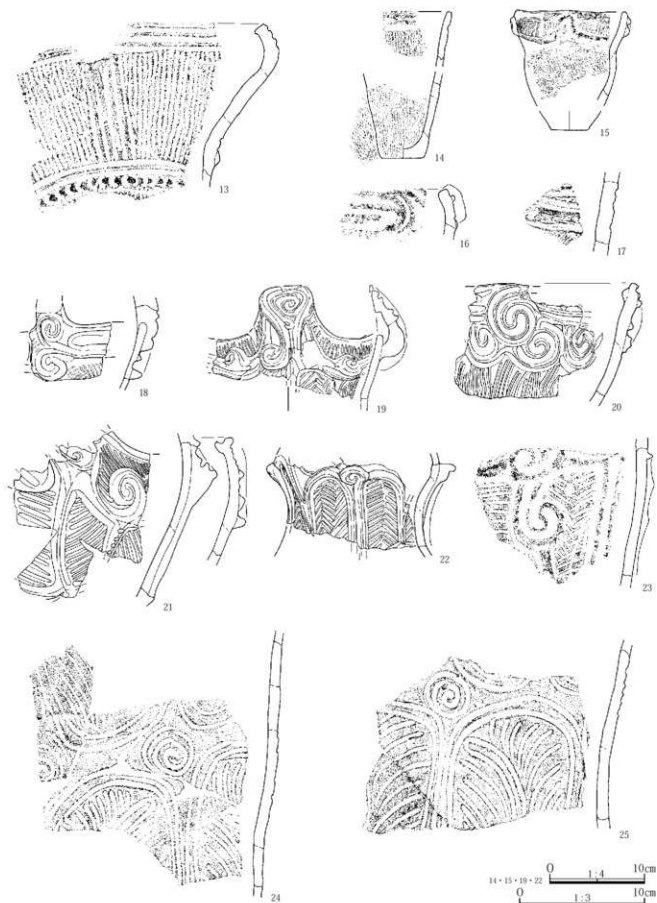
18区



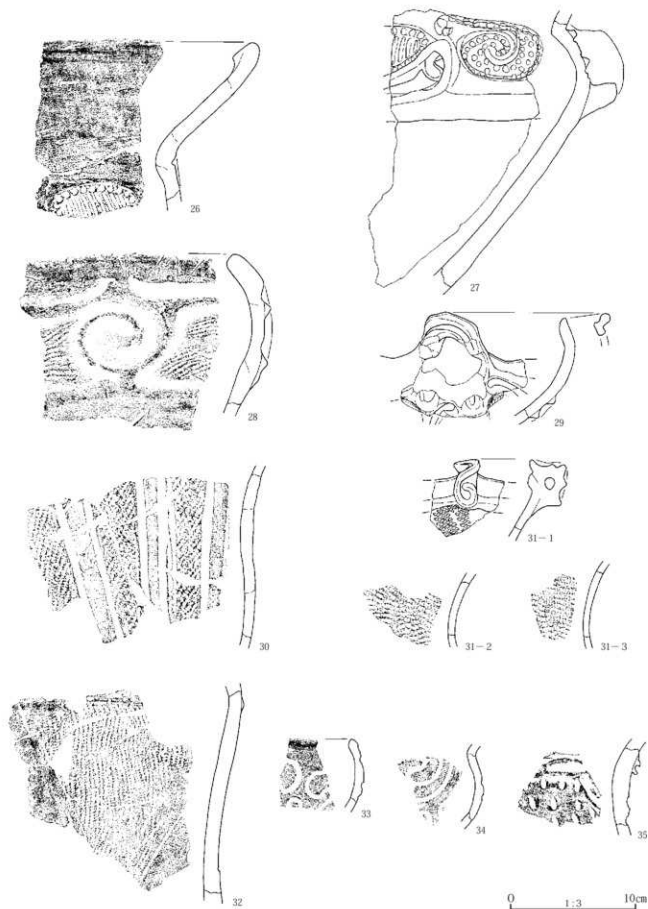
19区



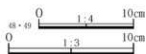
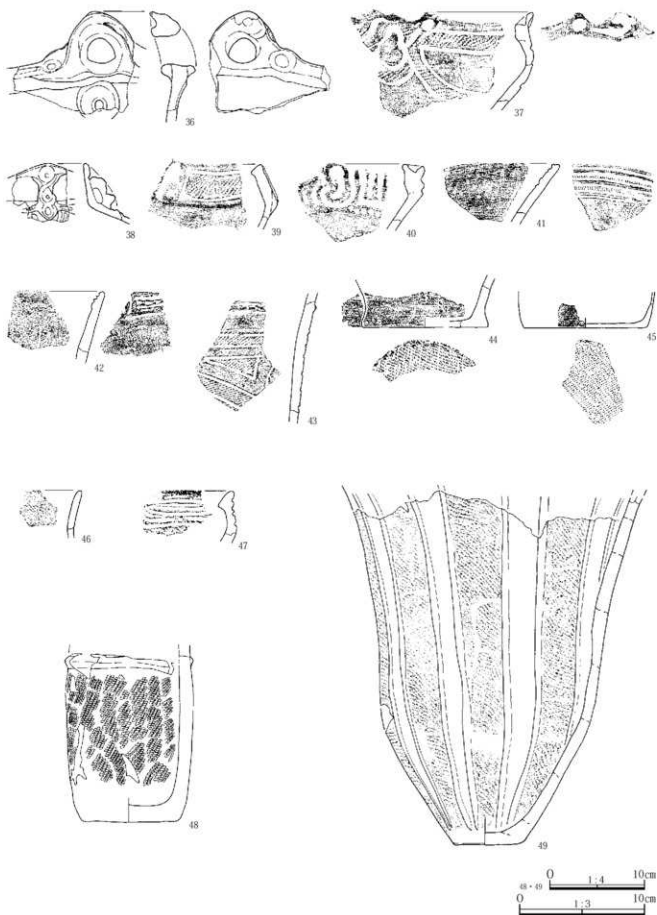
第188図 遺構外(18・19区)出土土器(1)



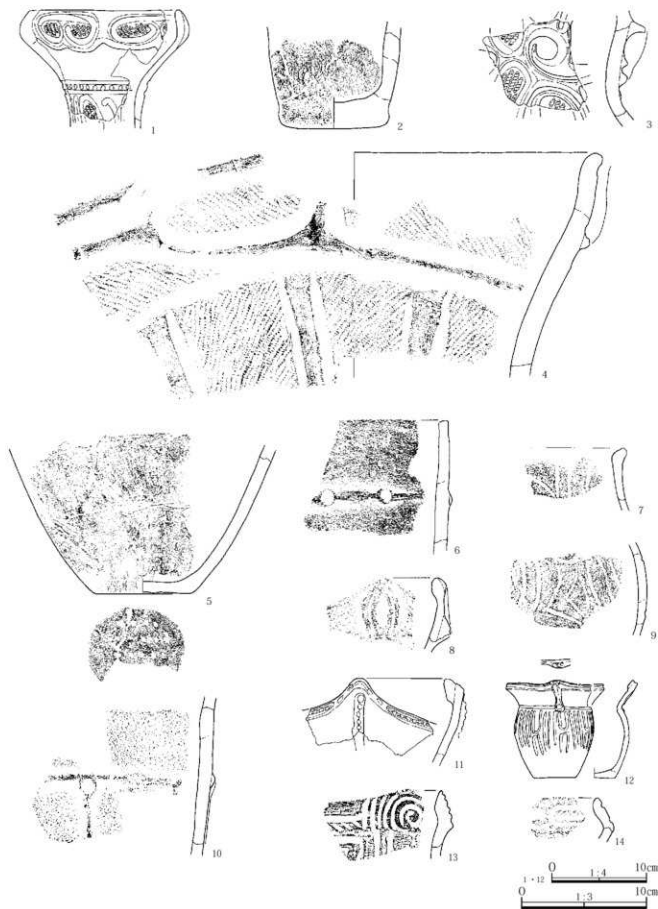
第189図 遺構外 (19区) 出土土器 (2)



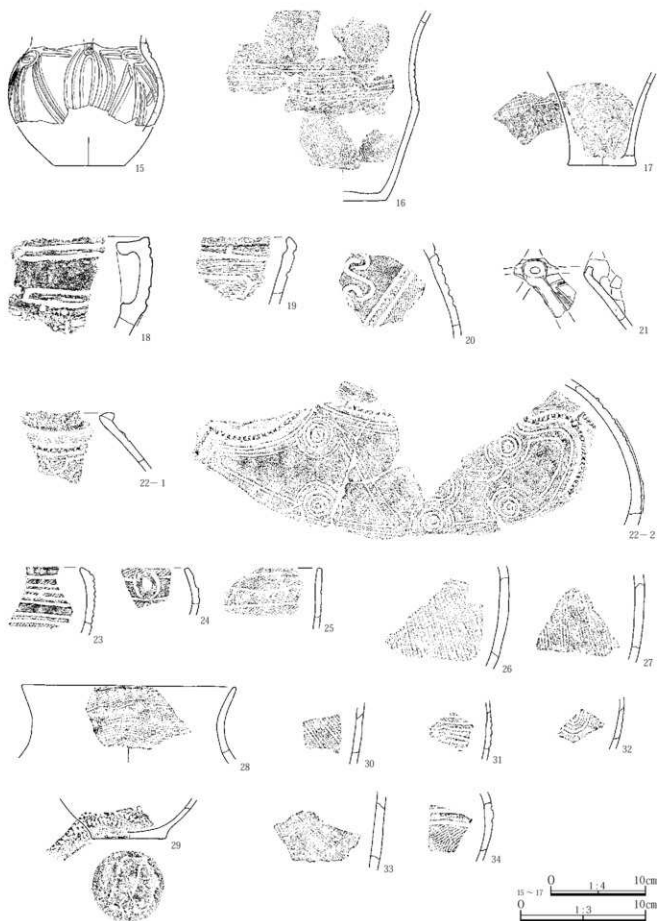
第190圖 遺構外(19区)出土土器(3)



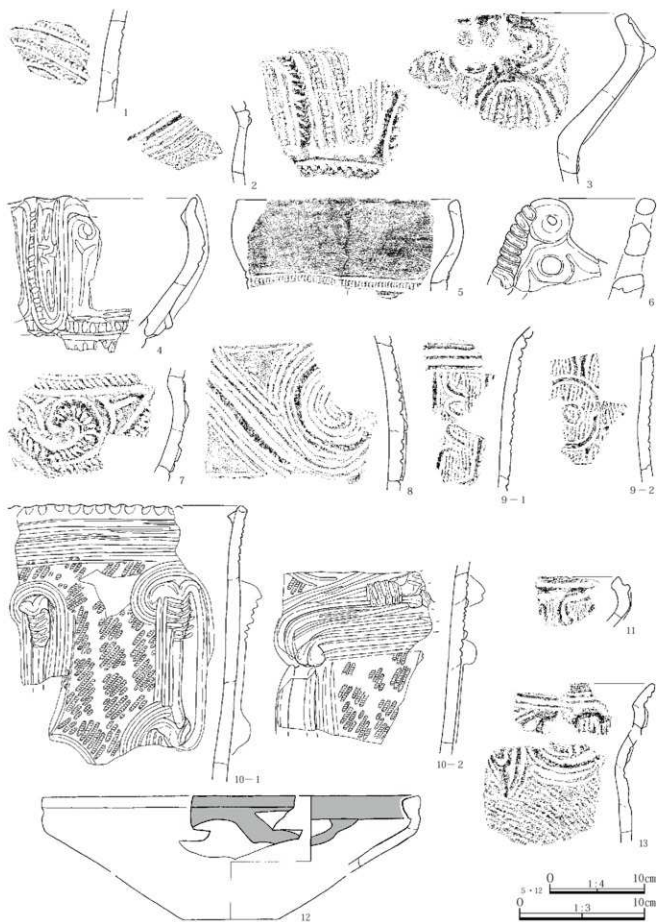
第191図 遺構外(19区)出土土器(4)



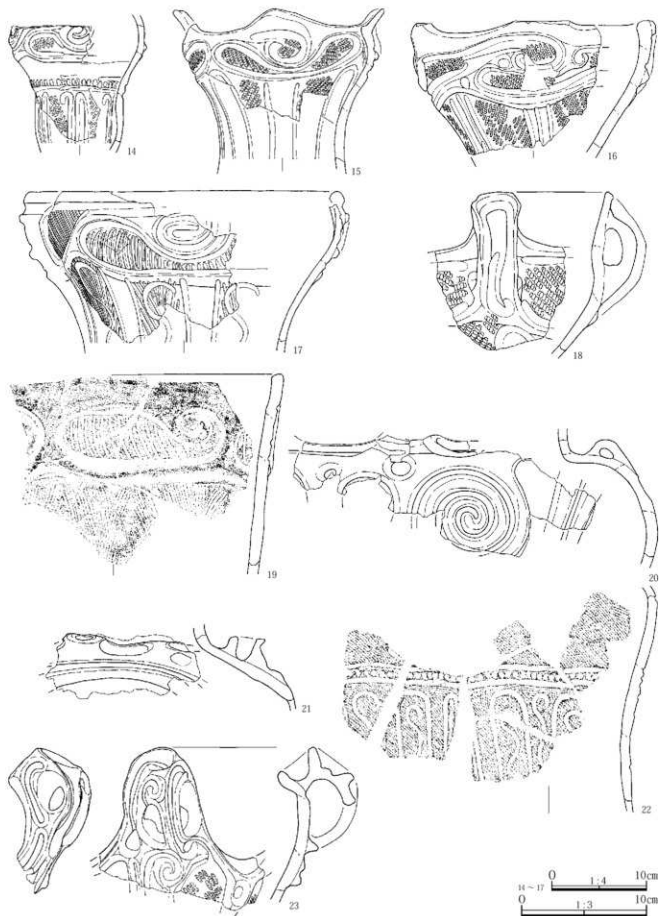
第192図 遺構外(20区)出土土器(5)



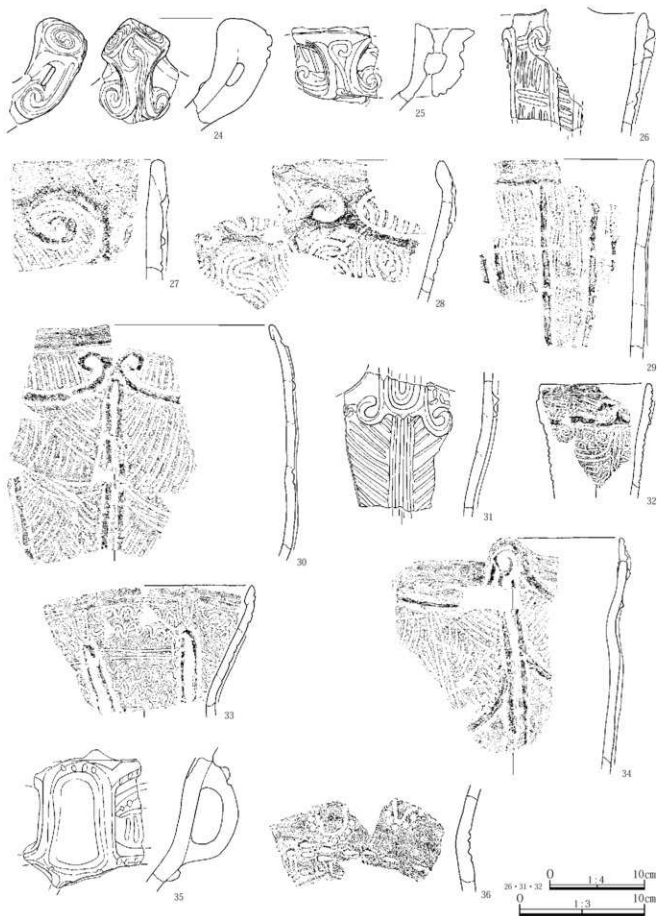
第193図 遺構外(20区)出土土器(6)



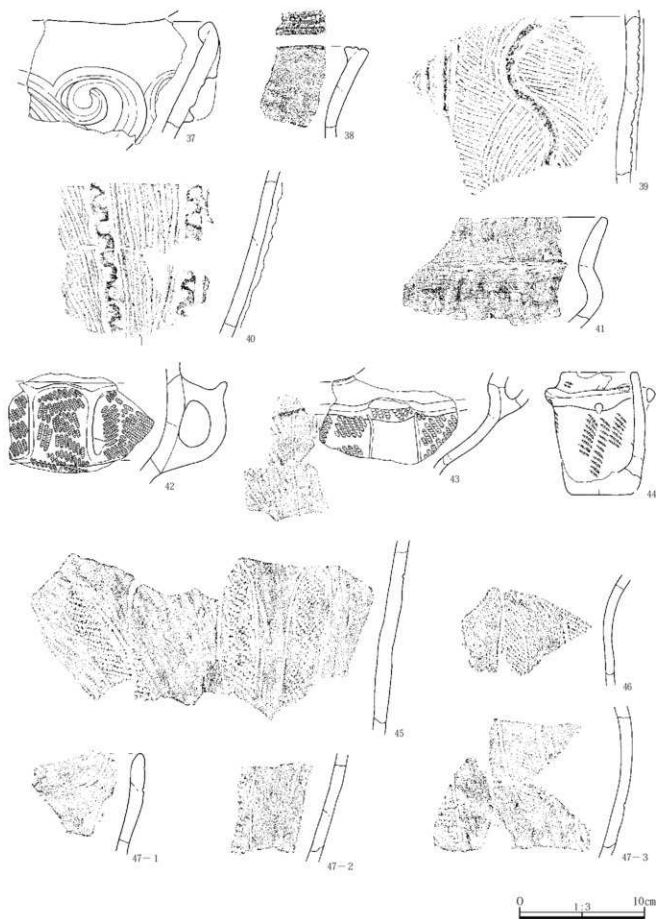
第194図 遺構外(28区)出土土器(7)



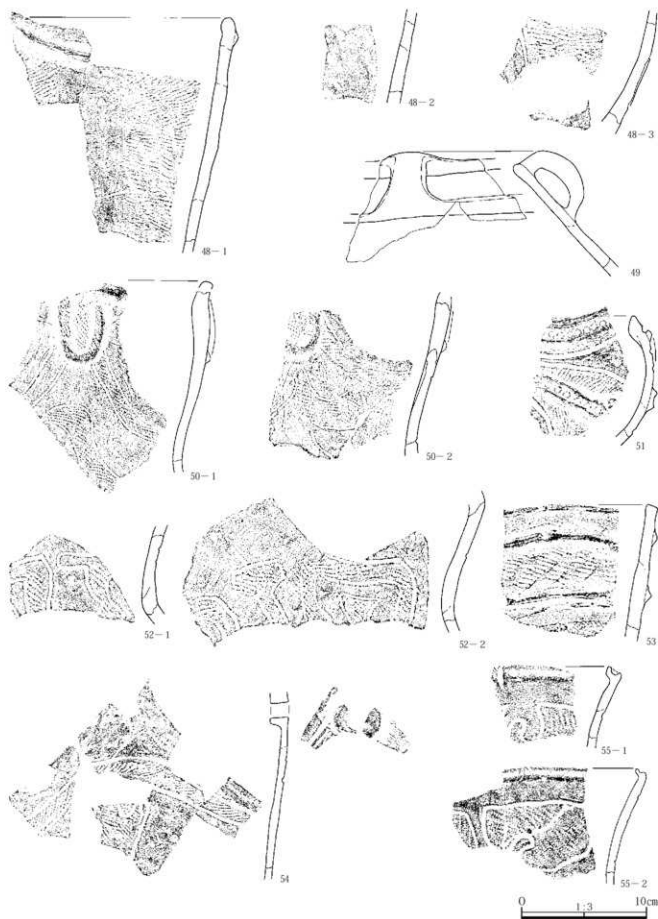
第195図 遺構外(28区)出土土器(8)



第196圖 遺構外(28区)出土土器(9)



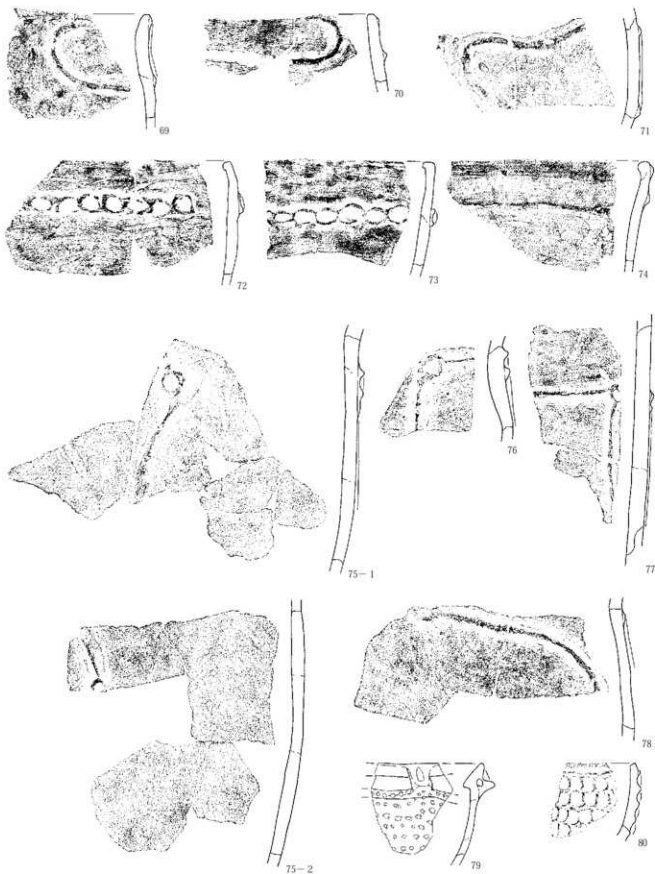
第197図 遺構外(28区)出土土器(10)



第196図 遺構外(28区)出土土器(11)



第199回 遺構外 (28区) 出土土器 (12)

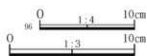
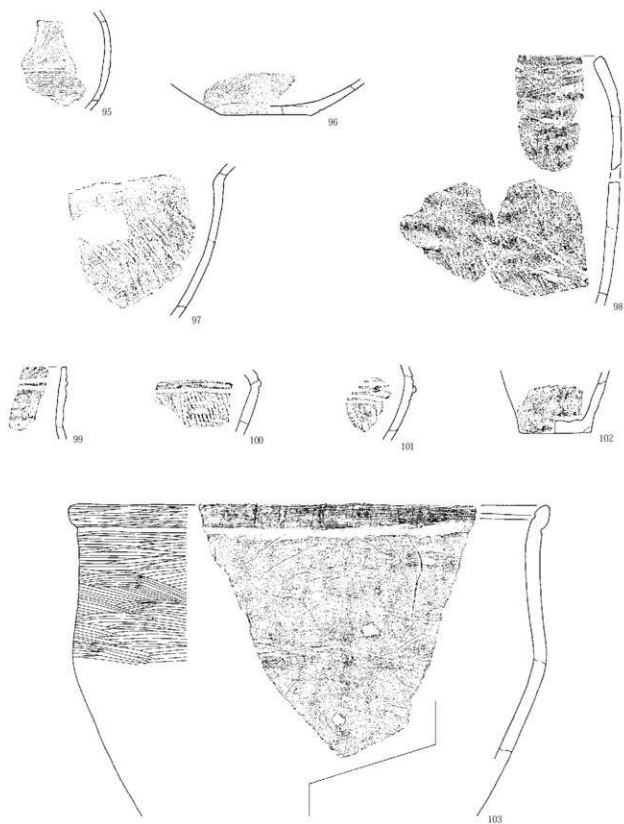


0 1:3 10cm

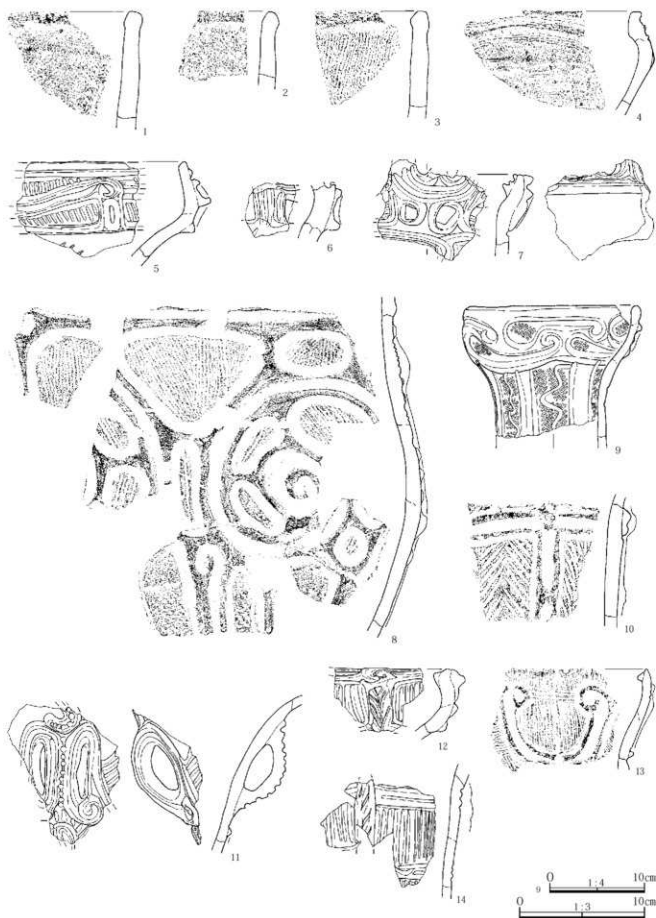
第200回 遺構外(28区)出土土器(13)



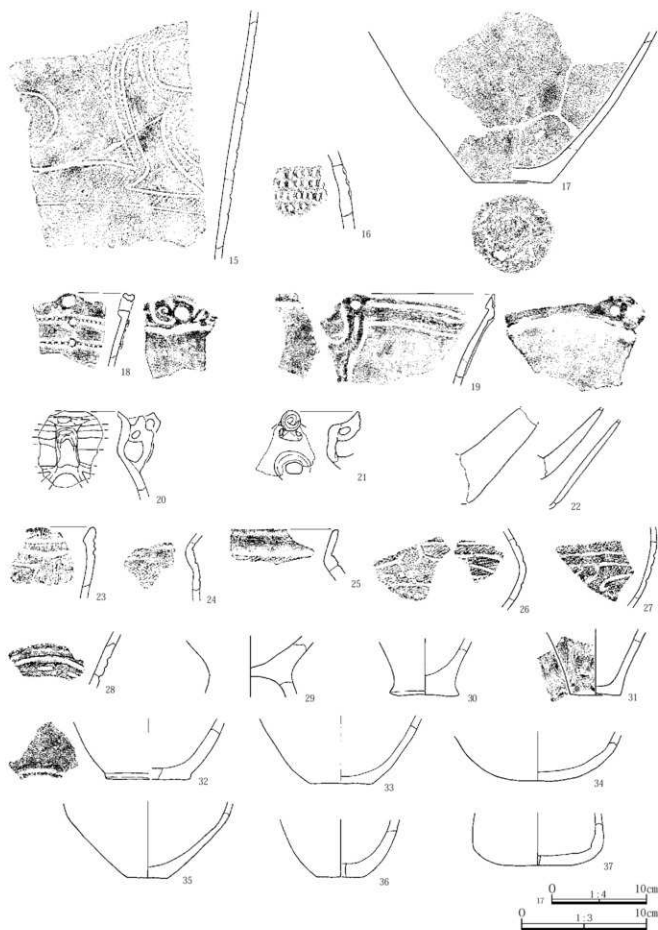
第201図 遺構外(28区)出土土器(14)



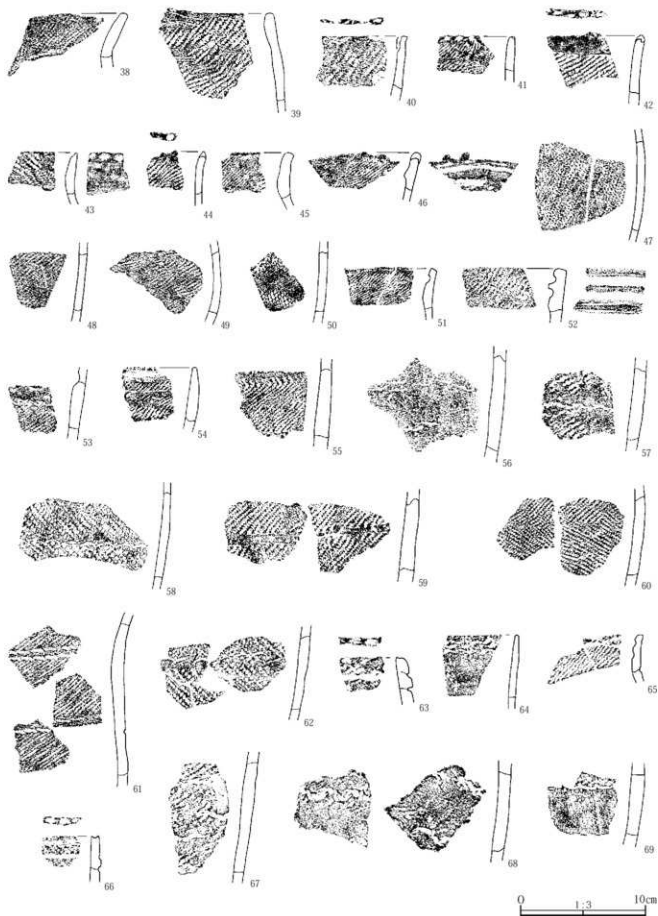
第202回 遺構外 (28区) 出土土器 (15)



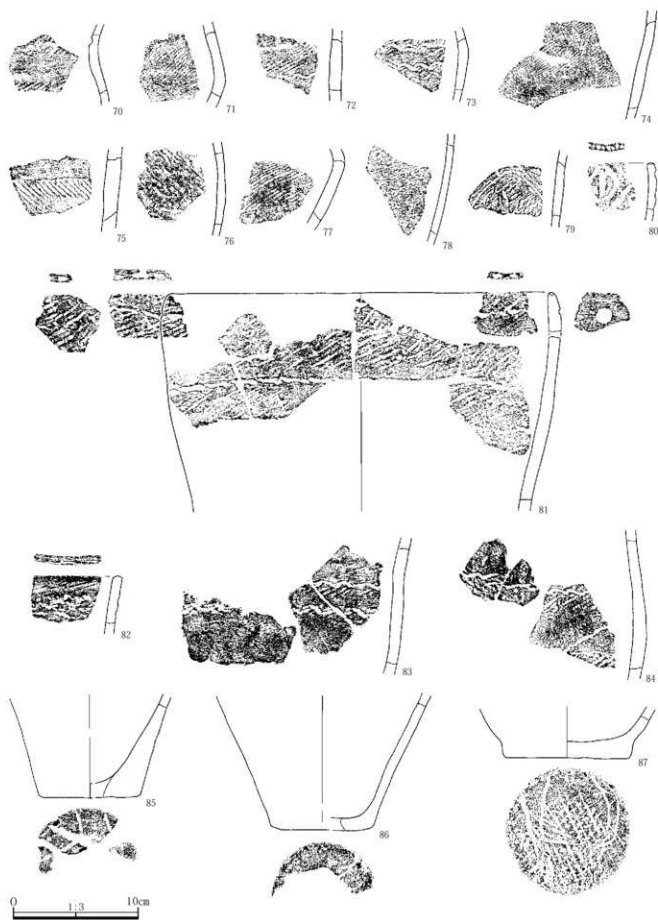
第203回 遺構外(29区)出土土器(16)



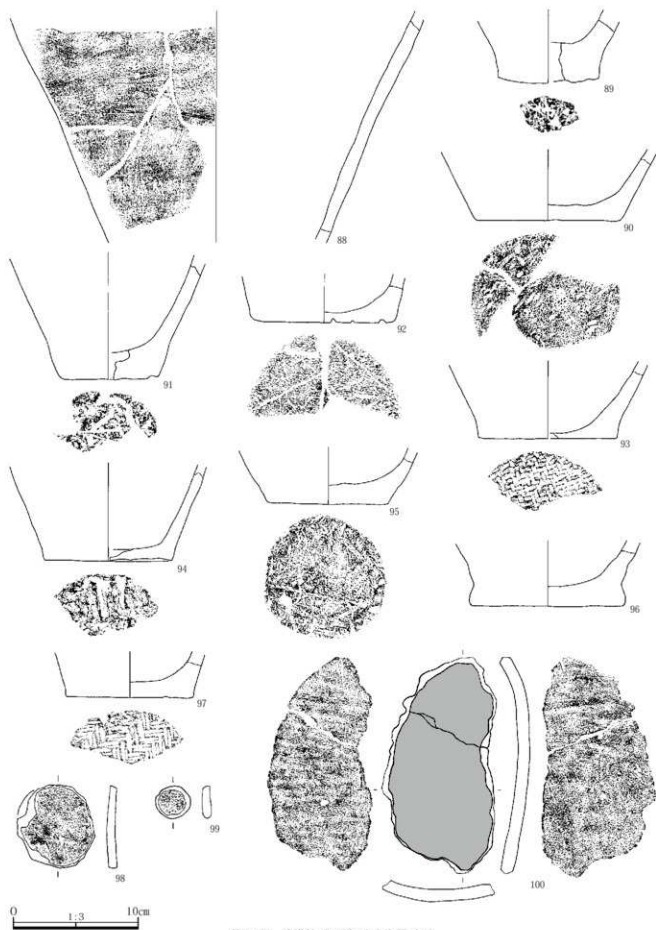
第204回 遺構外(29区)出土土器(17)



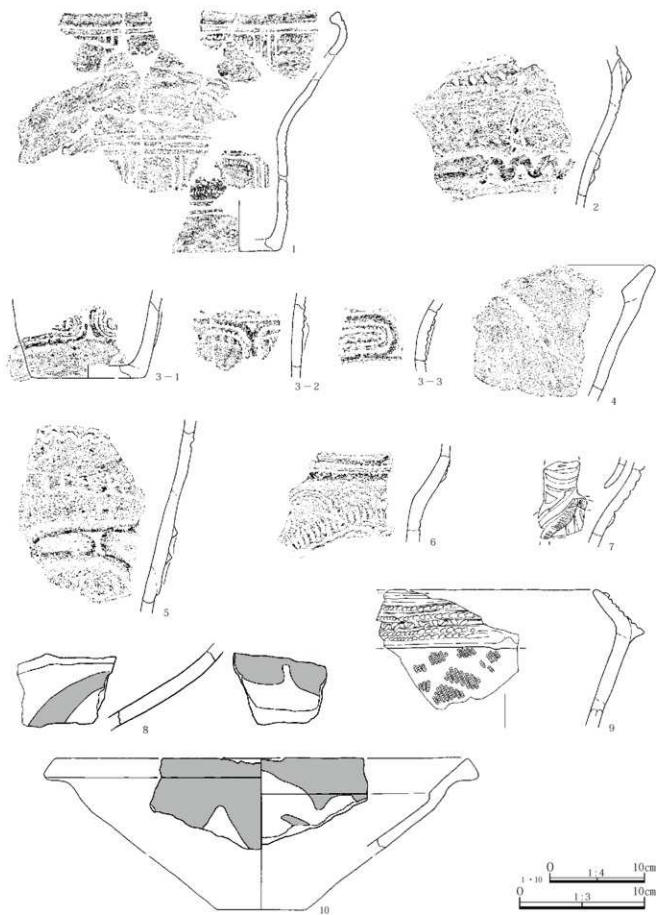
第205図 遺構外(29区)出土土器(18)



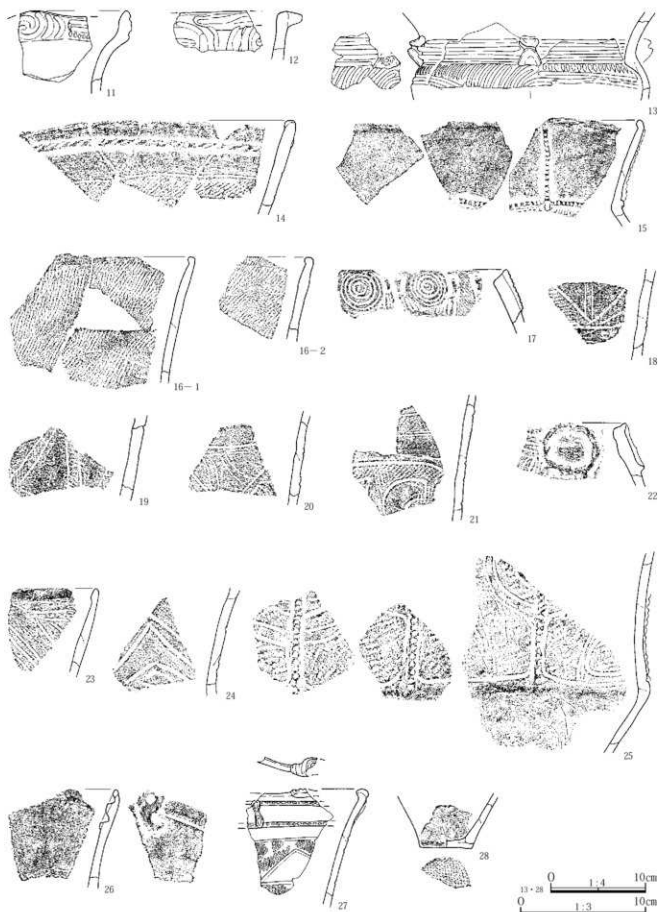
第206図 遺構外(29区)出土土器(19)



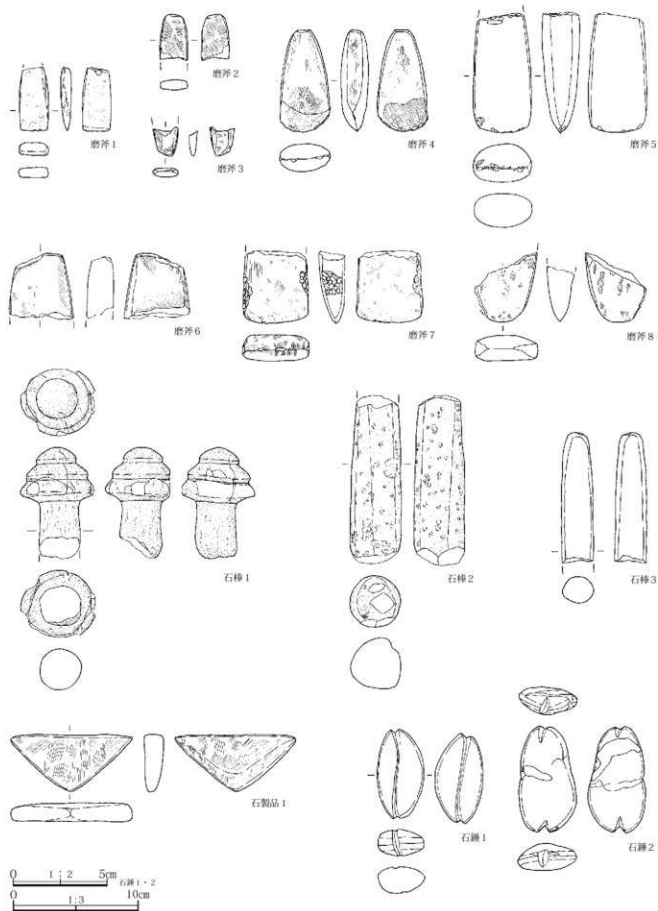
第207図 遺構外(29区)出土土器(20)



第208図 遺構外(30区)出土土器(21)

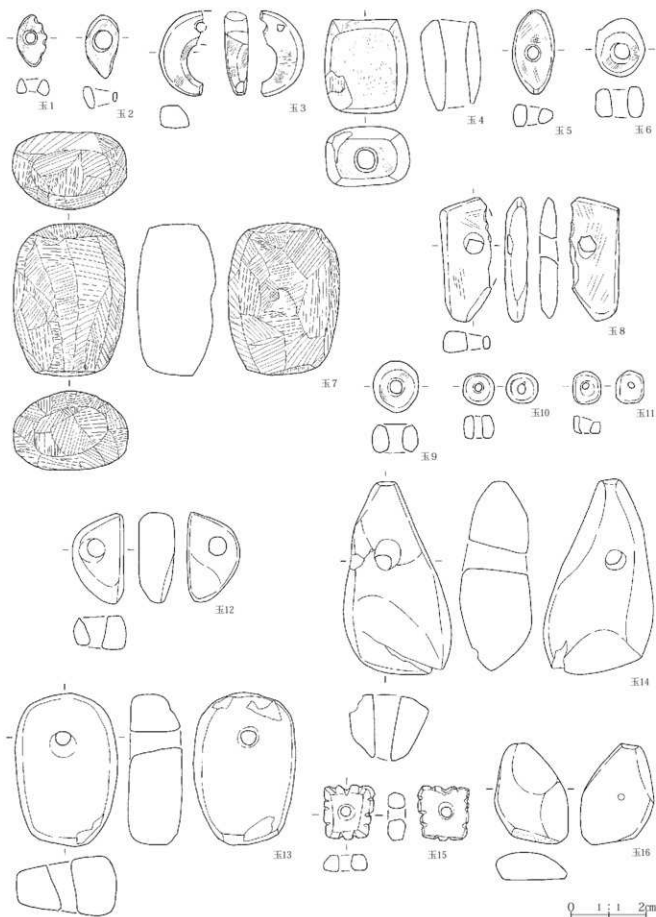


第209回 遺構外 (30区) 出土土器 (22)

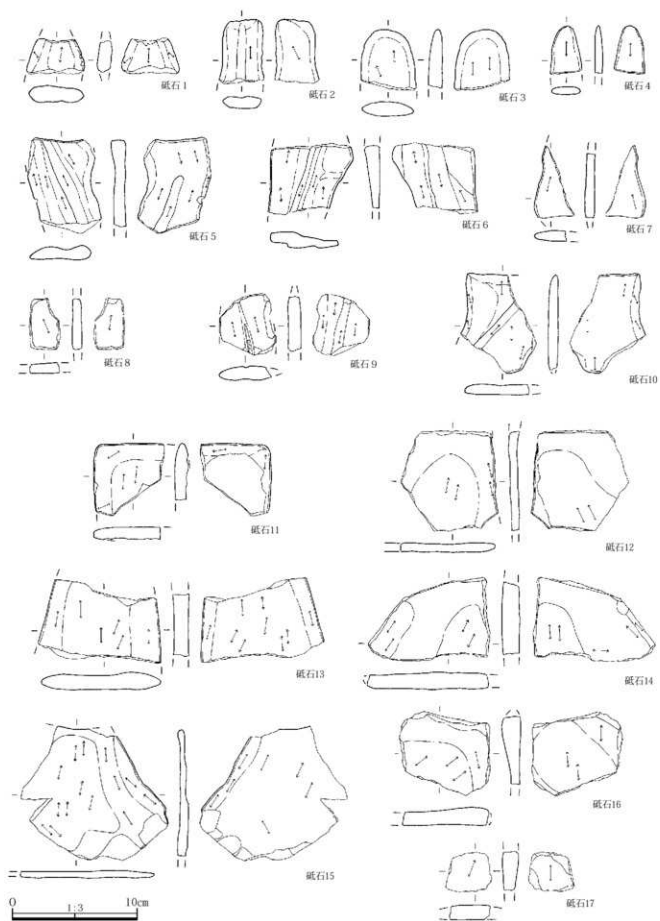


第210圖 遺構外出土石製品 (1)

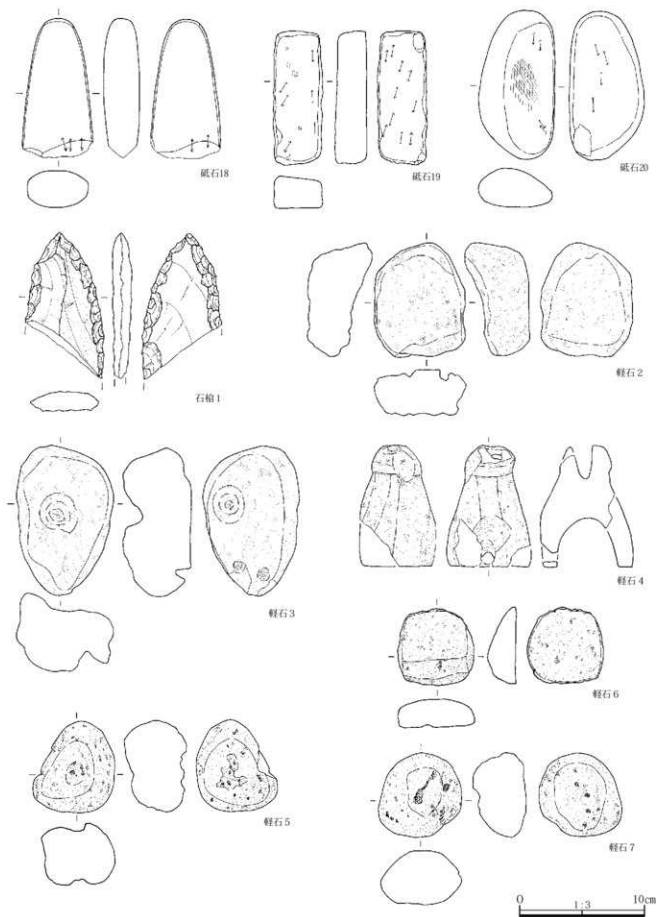
第3章 発見された遺構と遺物



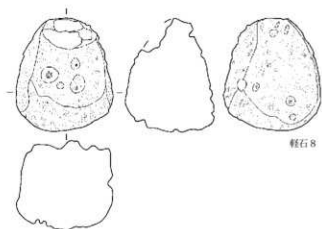
第211回 遺構外出土石製品(2)



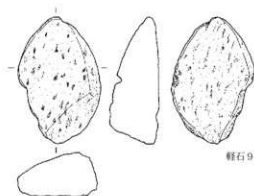
第212回 遺構外出土石製品 (3)



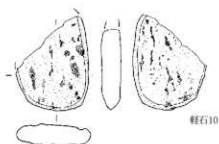
第213図 遺構外出土石製品(4)



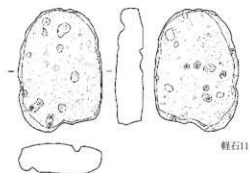
軽石8



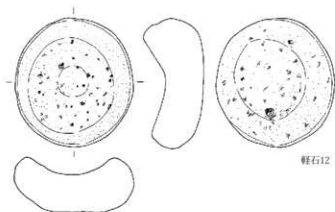
軽石9



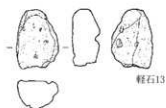
軽石10



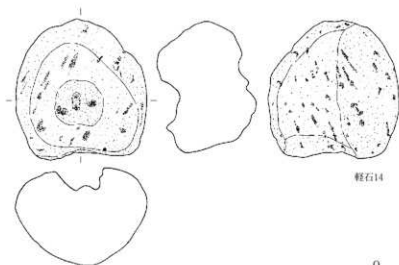
軽石11



軽石12



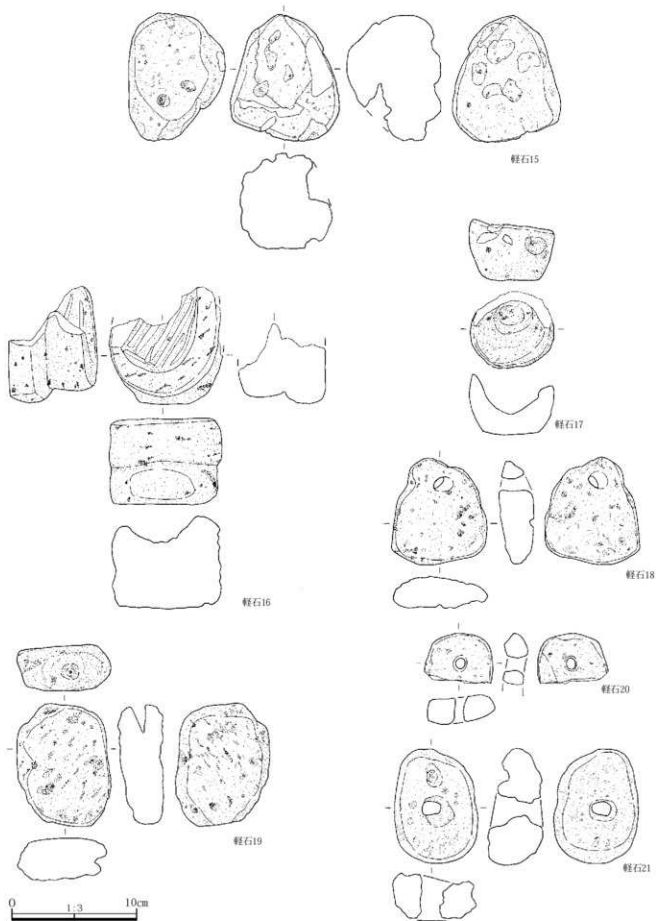
軽石13



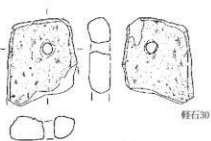
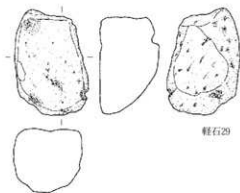
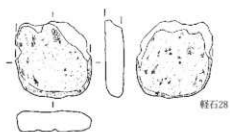
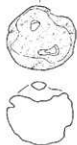
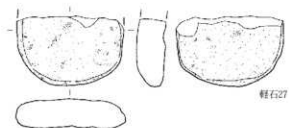
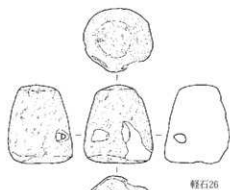
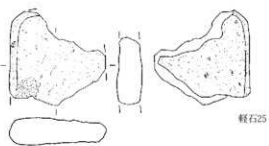
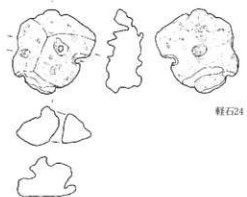
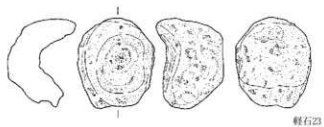
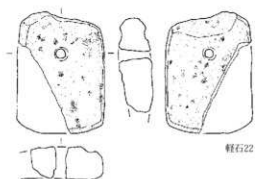
軽石14



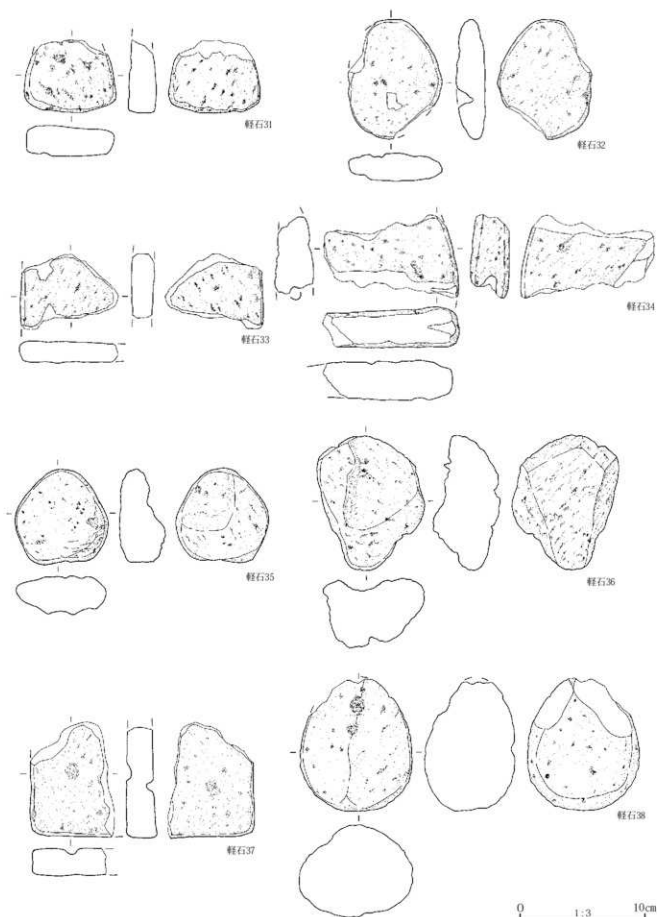
第214回 遺構外出土石製品 (5)



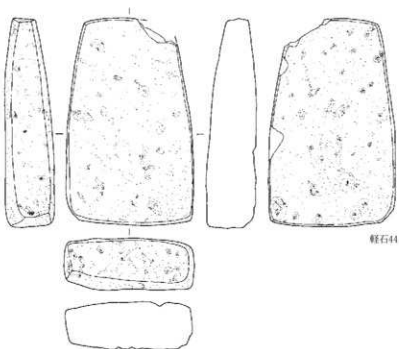
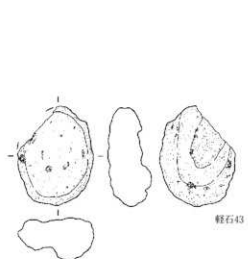
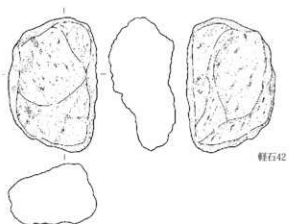
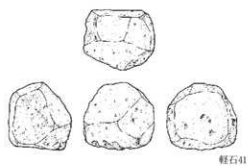
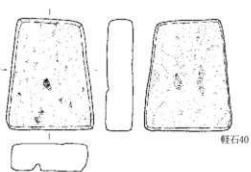
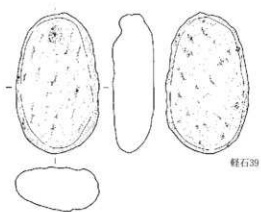
第215図 遺構外出土石製品 (6)



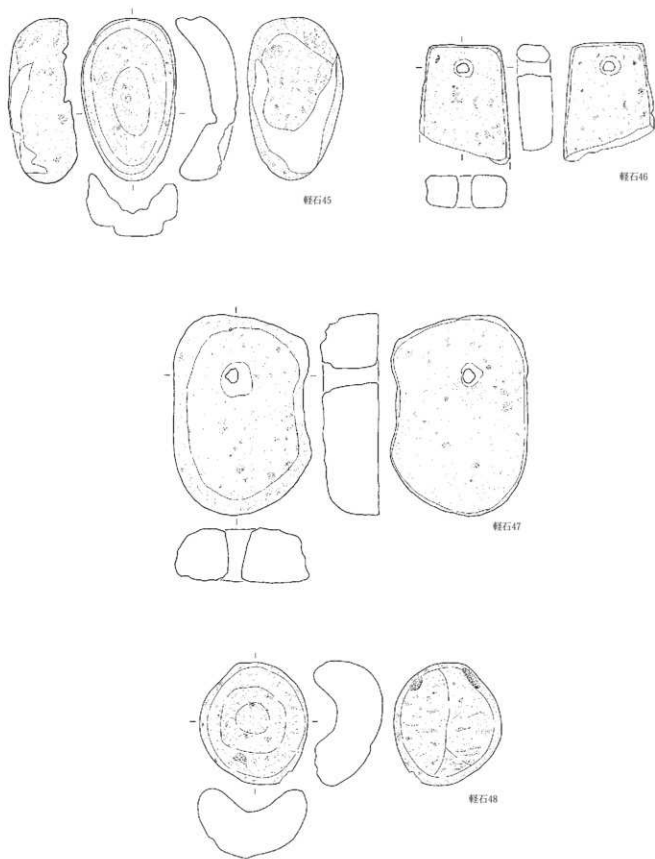
第216図 遺構外出土石製品 (7)



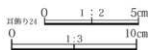
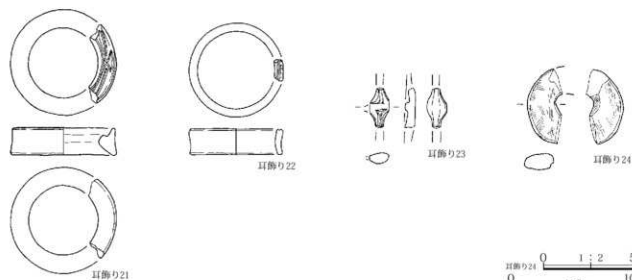
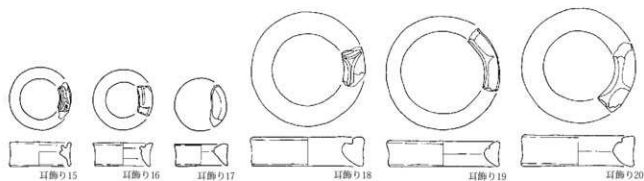
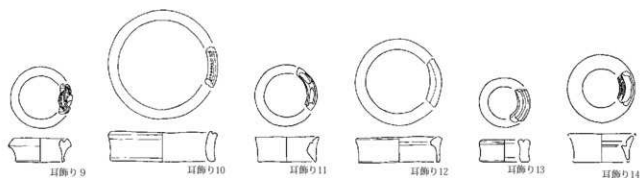
第217回 遺構外出土石製品 (8)



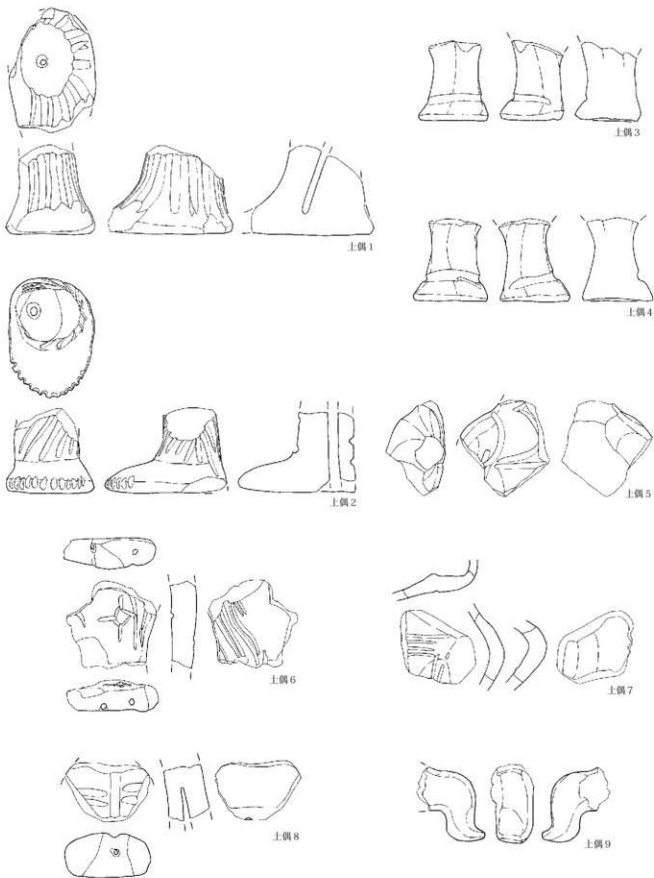
第218回 遺構外出土石製品 (9)



第219図 遺構外出土石製品 (10)



第220回 遺構外出土土製品 (1)

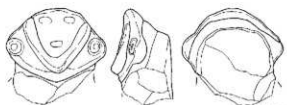


0 1 : 2 5cm

第221回 遺構外出土製品 (2)



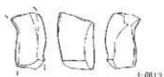
土偶10



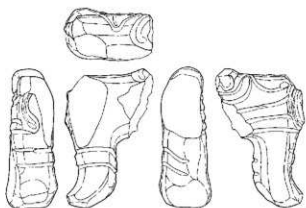
土偶12



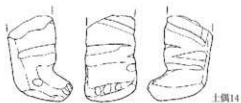
土偶11



土偶13



土偶15



土偶14



陶輪1



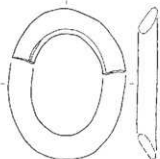
陶輪2



陶輪3



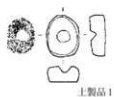
陶輪4



陶輪5



陶輪6



土製品1

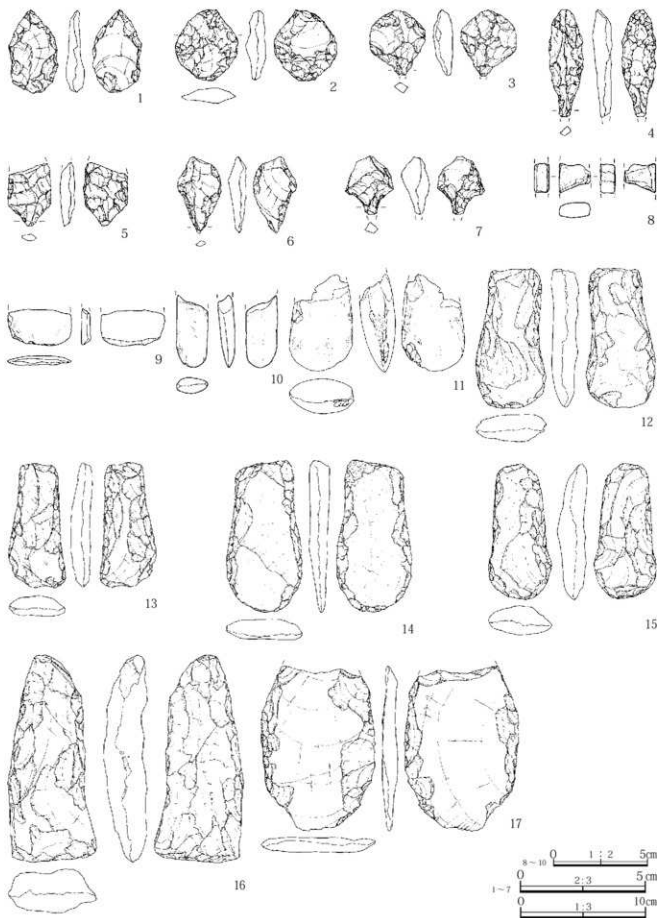


土製品2

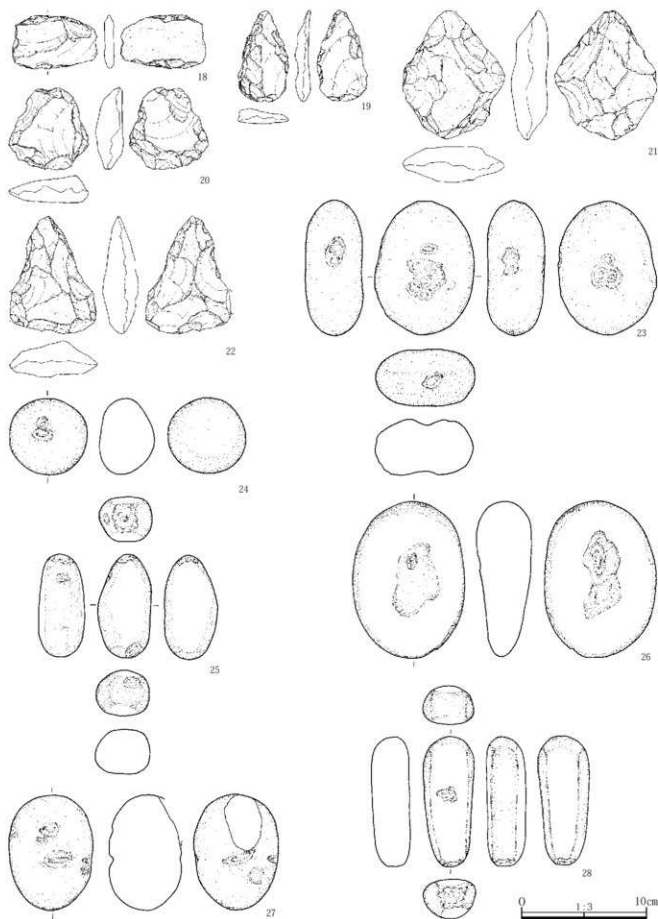


第222回 遺構外出土土製品 (3)

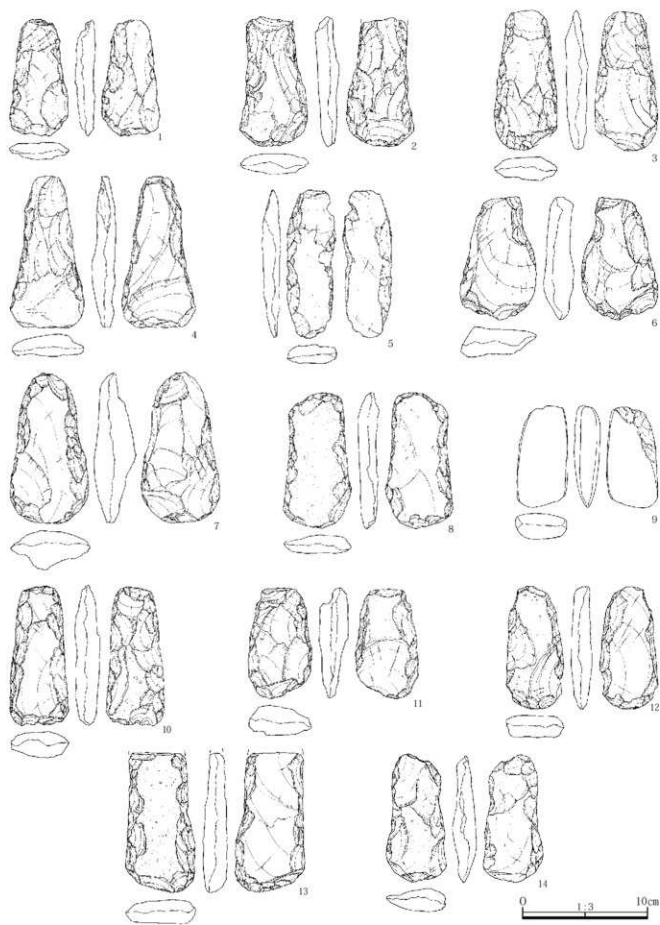
第3章 発見された遺構と遺物



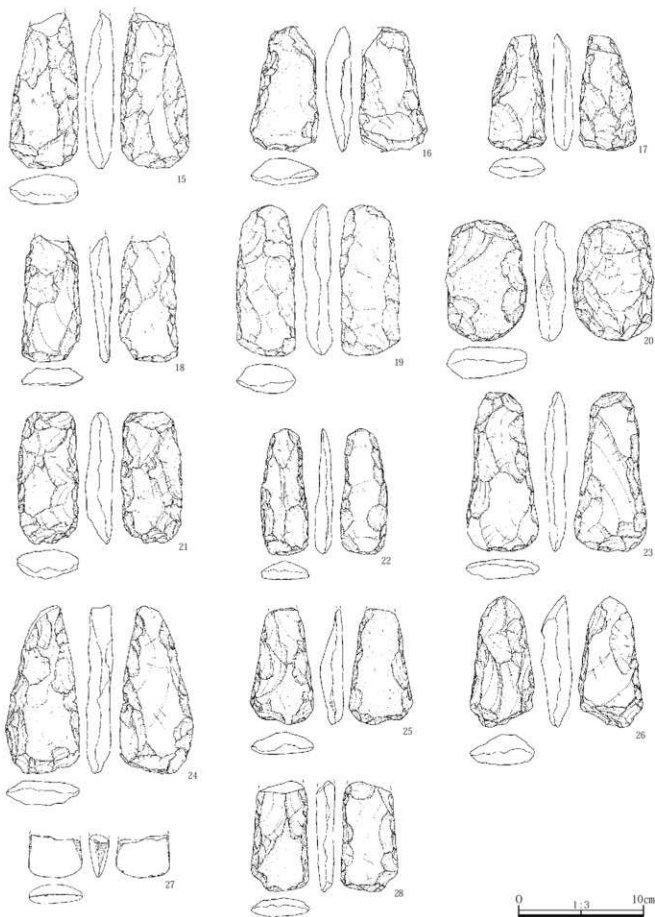
第223回 遺構外(19区)出土石器(1)



第224回 遺構外 (19区) 出土石器 (2)



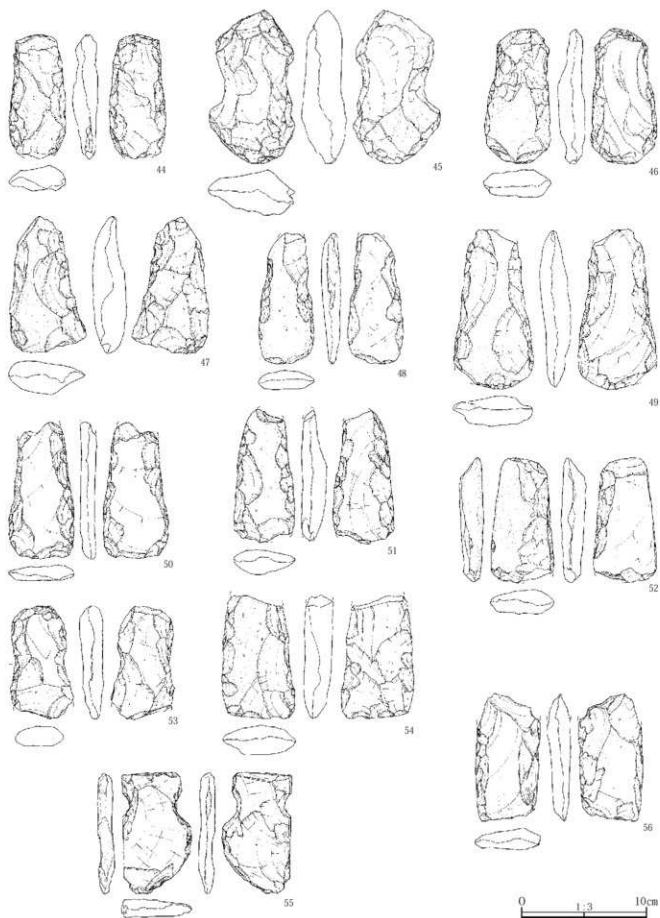
第225図 遺構外(20区)出土石器(3)



第226図 遺構外(20区)出土石器(4)



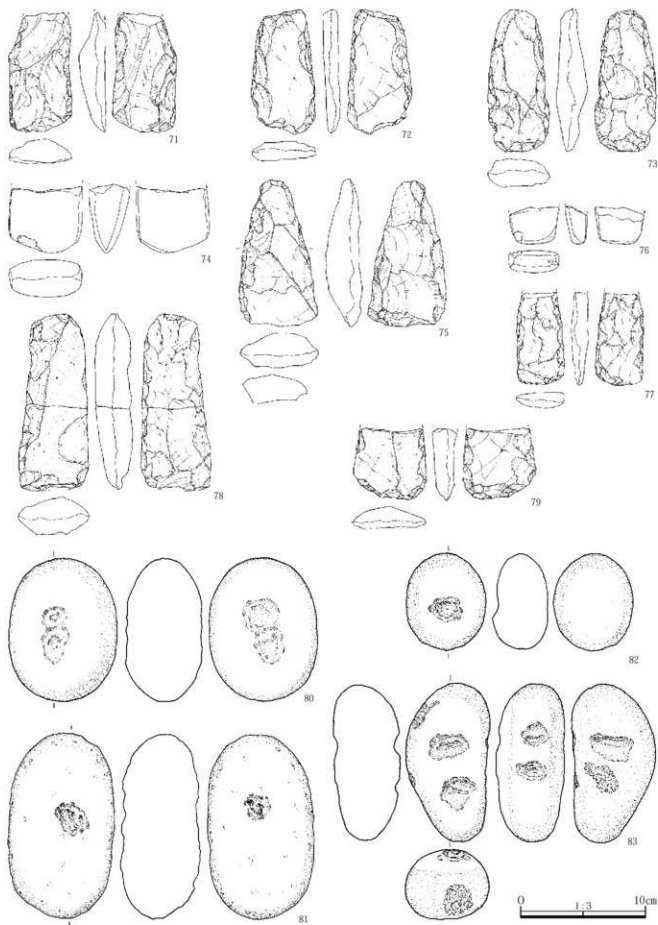
第227図 遺構外(20区)出土石器(5)



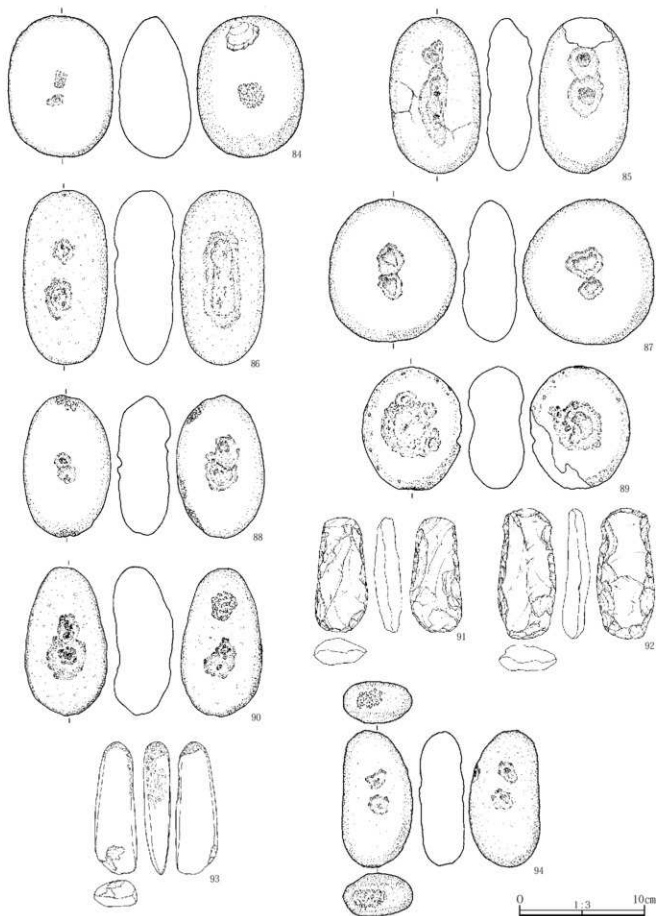
第228回 遺構外(20区)出土石器(6)



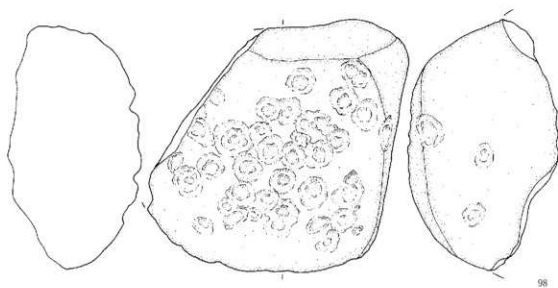
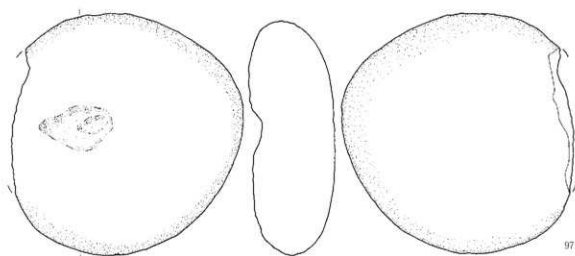
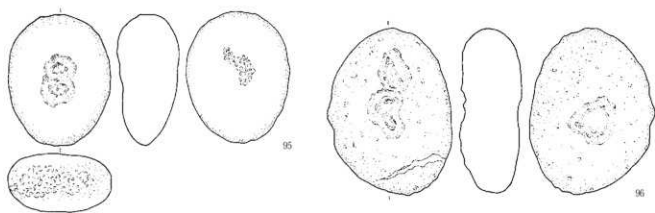
第229回 遺構外(20区)出土石器(7)



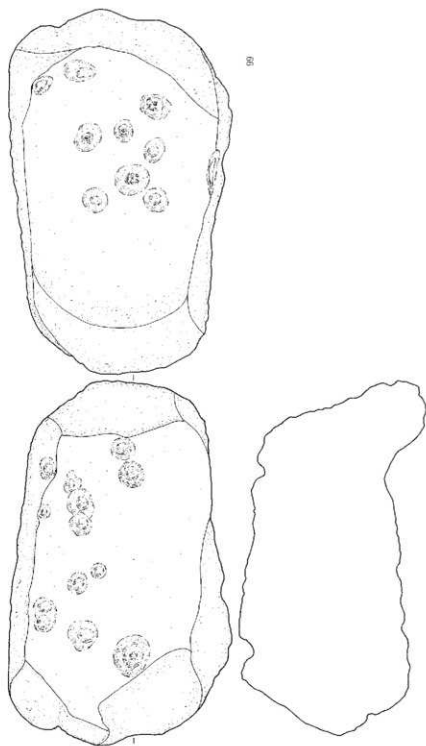
第230回 遺構外 (20区) 出土石器 (8)



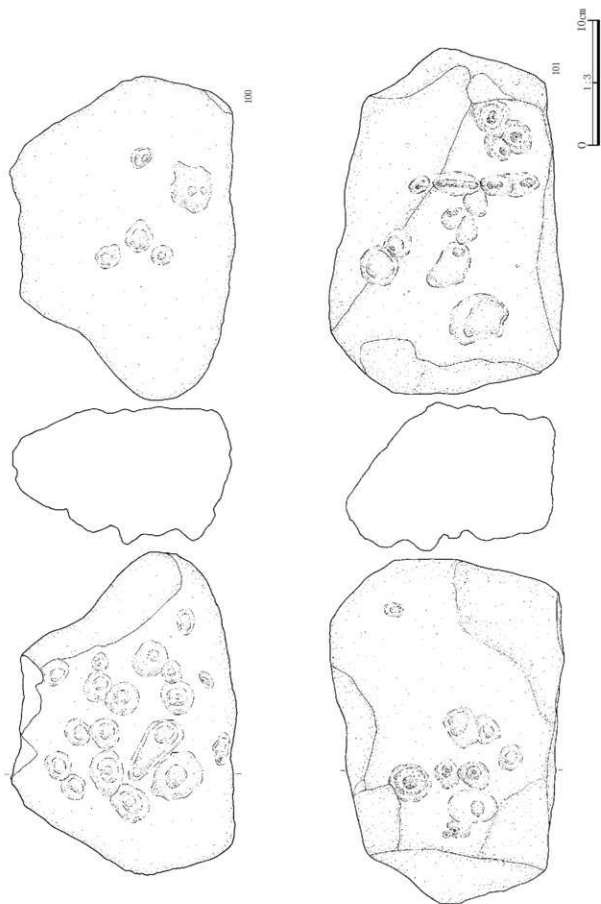
第231図 遺構外(20区)出土石器(9)



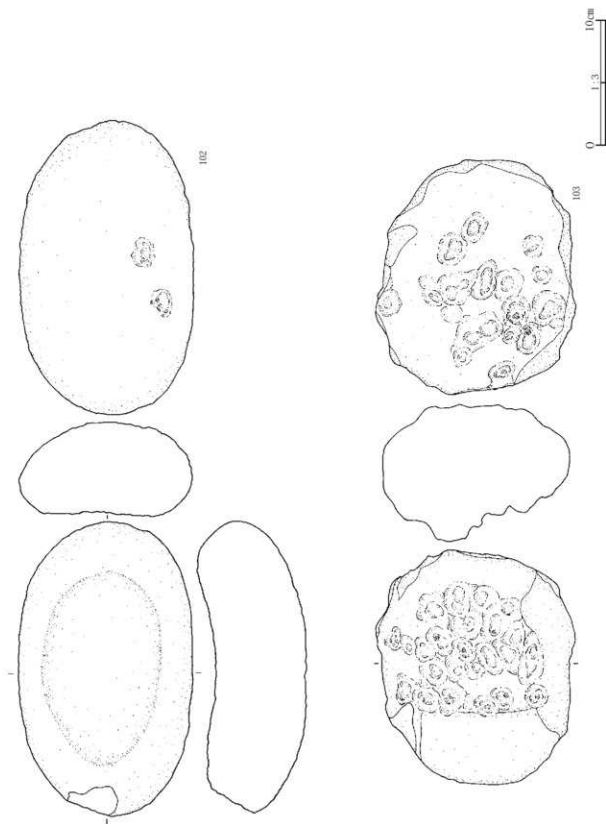
第232回 遺構外 (20区) 出土石器 (10)



第233図 遺構外(20区)出土石器(11)



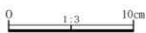
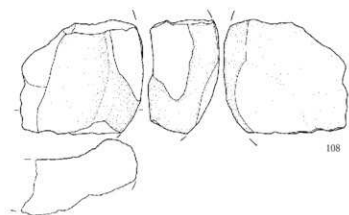
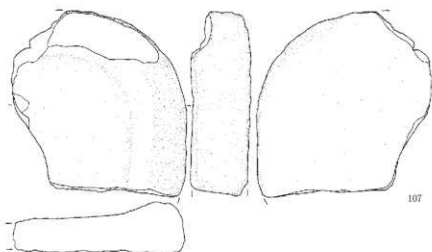
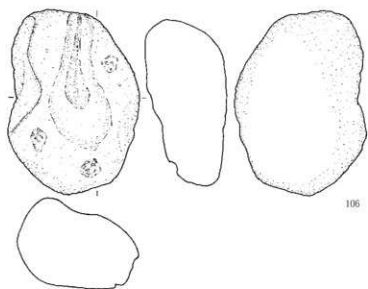
第234図 遺構外(20区)出土石器(12)



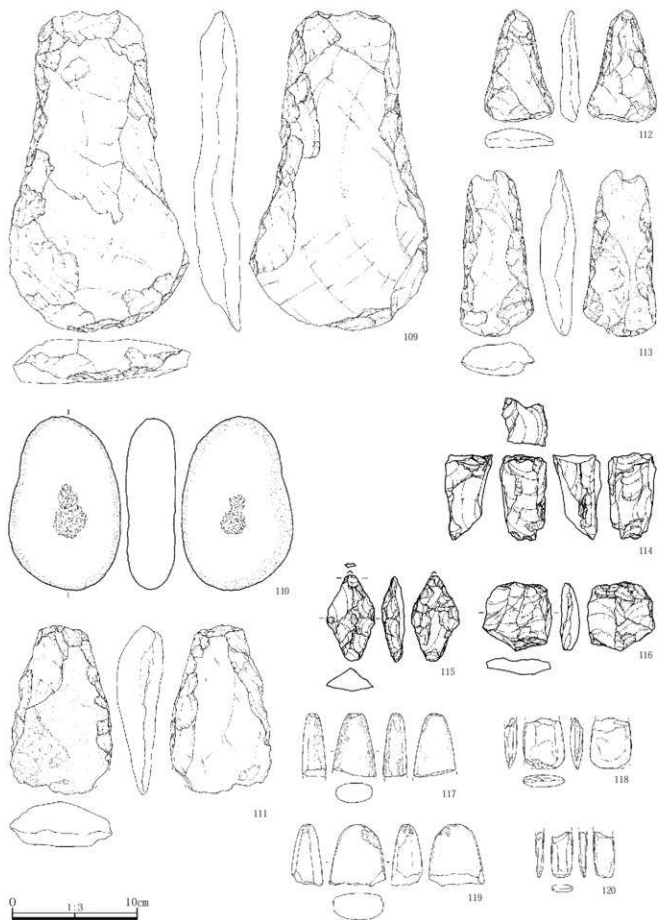
第235図 遺構外(20区)出土石器(13)



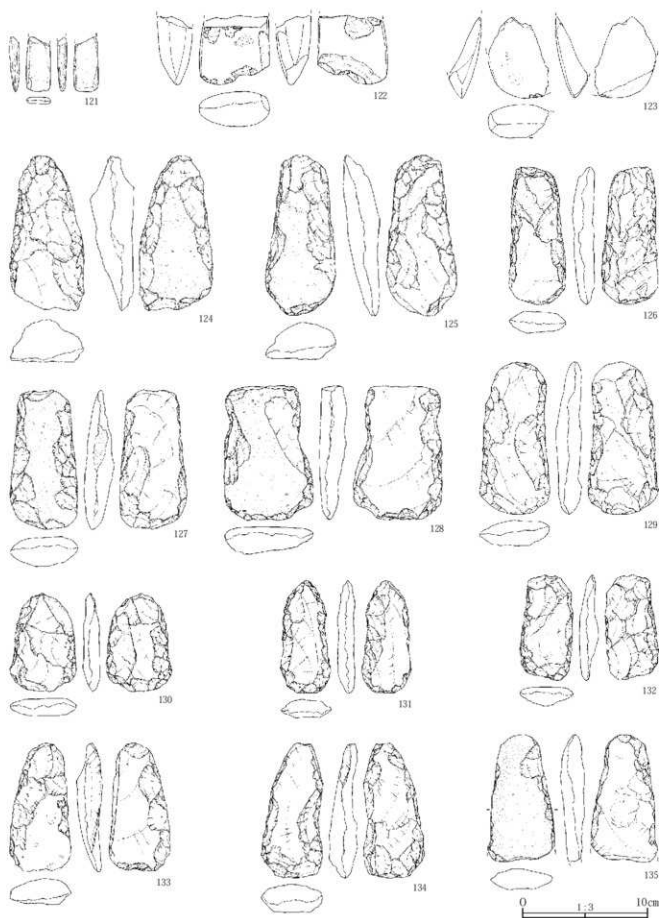
第236図 遺構外 (20区) 出土石器 (14)



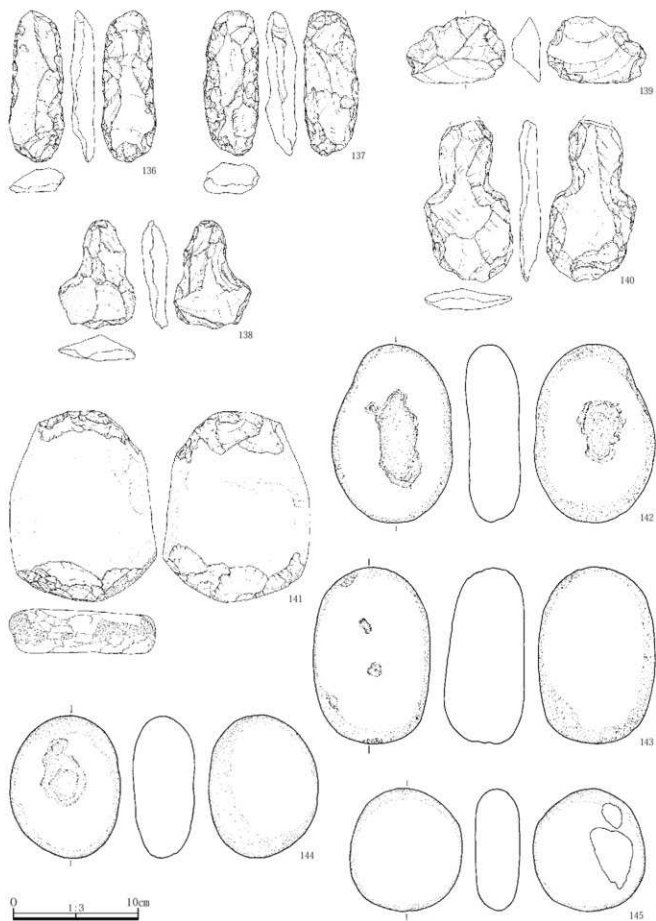
第237図 遺構外(20区)出土石器(15)



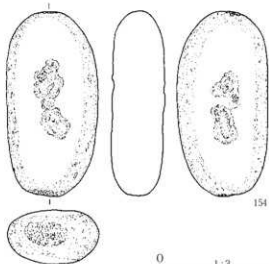
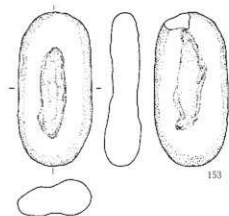
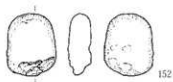
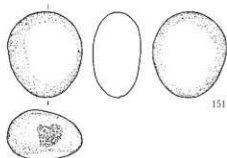
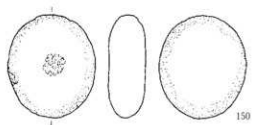
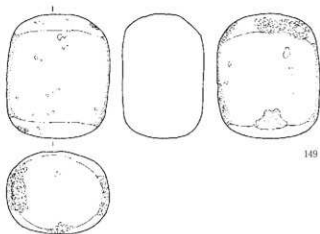
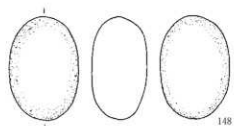
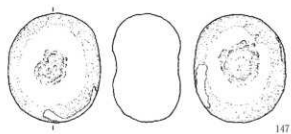
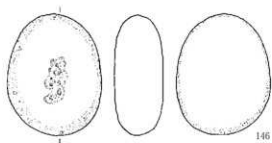
第238回 遺構外(20区)出土石器(16)



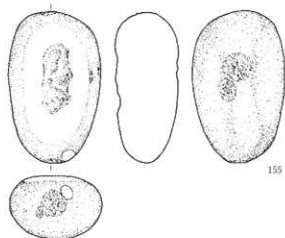
第239回 遺構外(20区)出土石器(17)



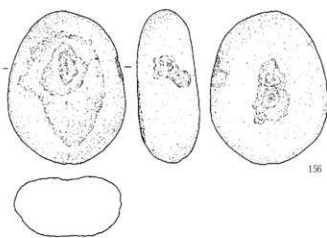
第240回 遺構外 (20区) 出土石器 (18)



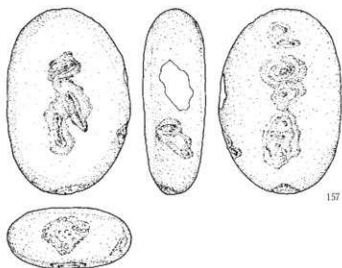
第241回 遺構外 (20区) 出土石器 (19)



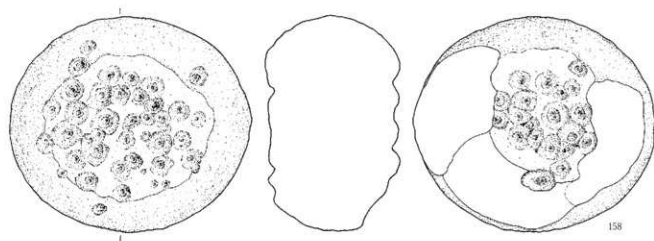
155



156



157

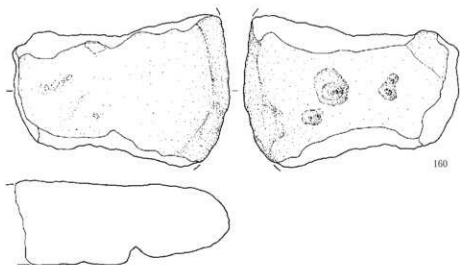
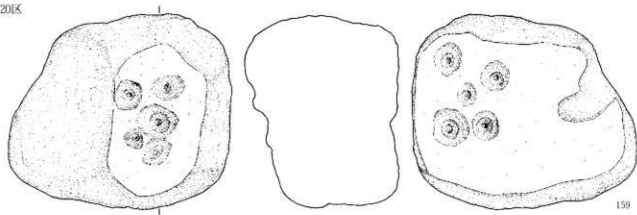


158

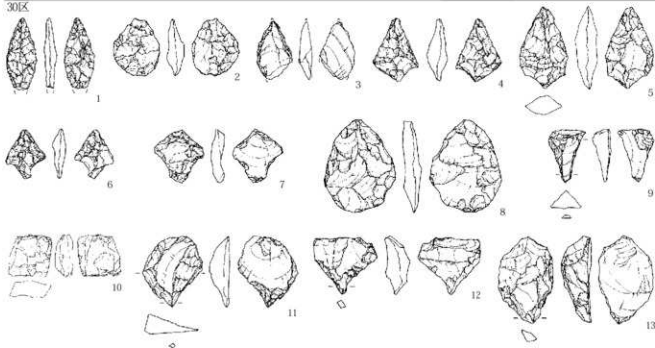


第242回 遺構外 (20区) 出土石器 (20)

20区



30区

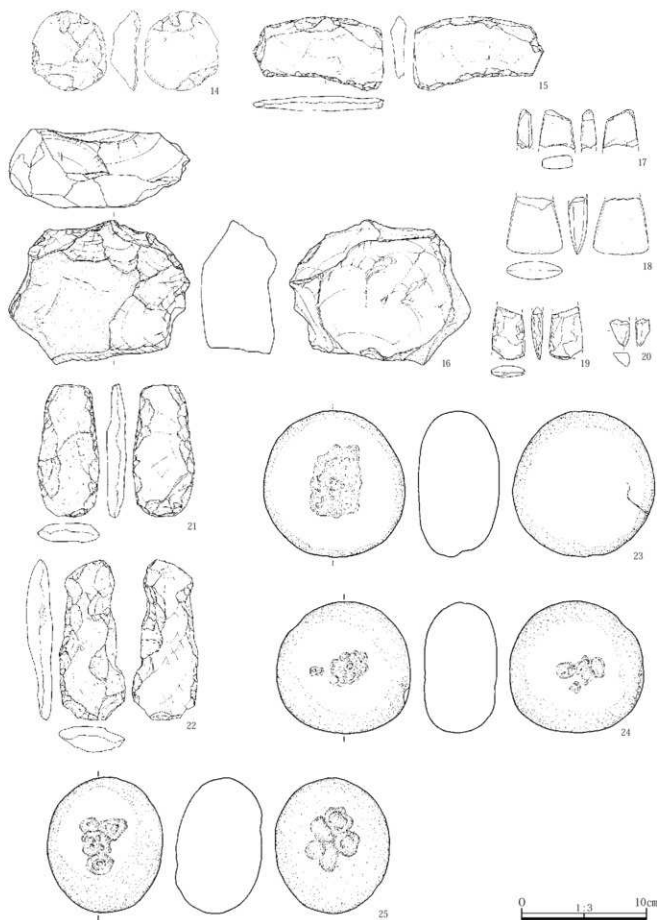


0 2:3 5cm

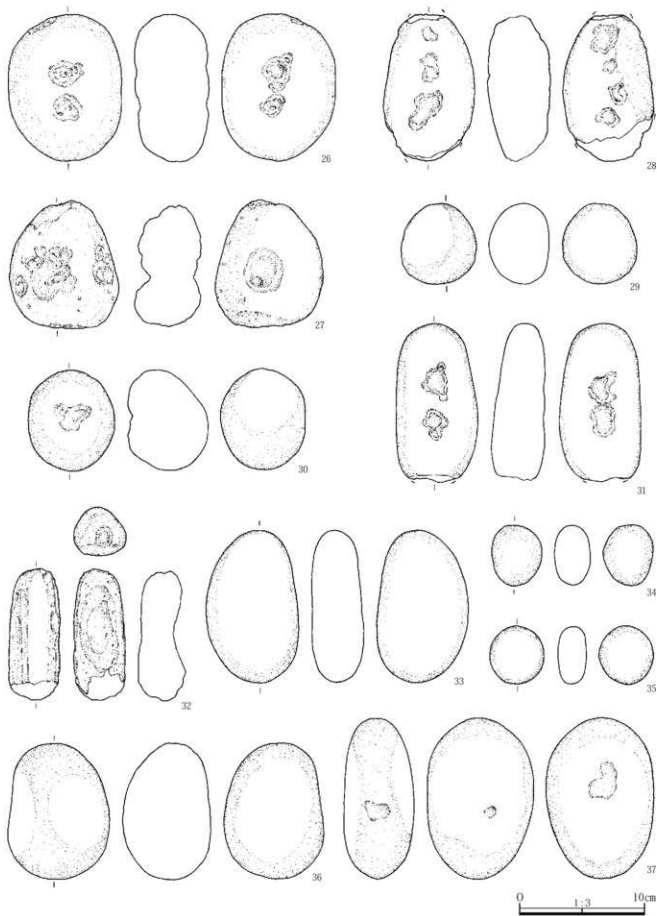
0 1:3 10cm

20K159・160

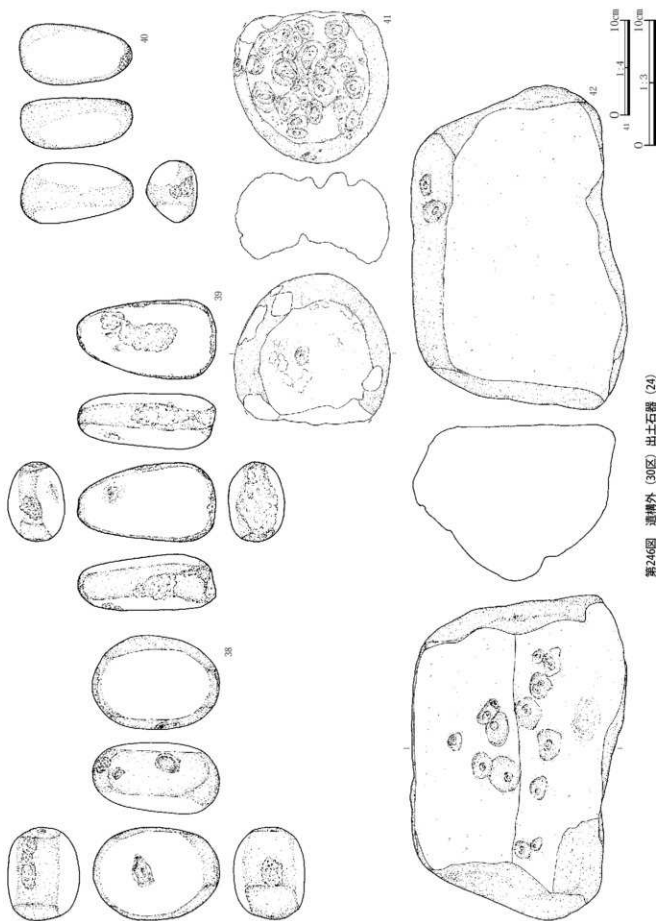
第243図 遺構外 (20・30区) 出土石器 (21)



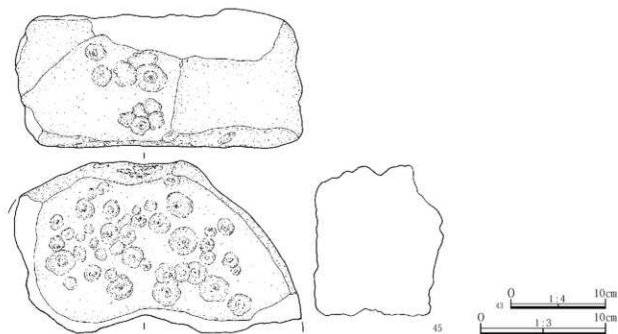
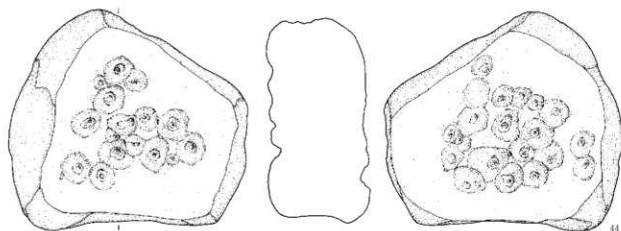
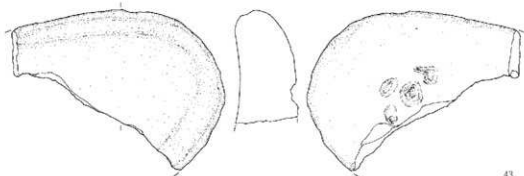
第244回 遺構外 (30区) 出土石器 (22)



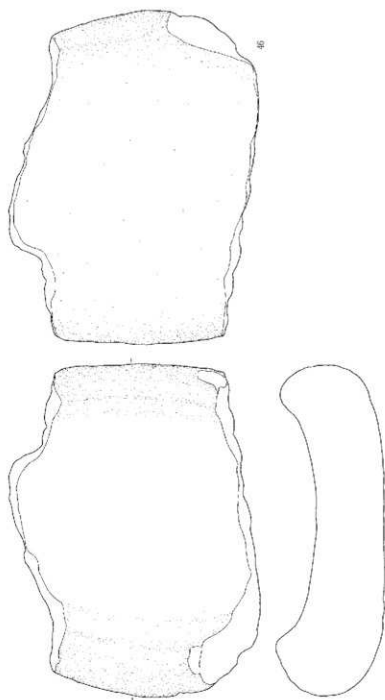
第245図 遺構外 (30区) 出土石器 (23)



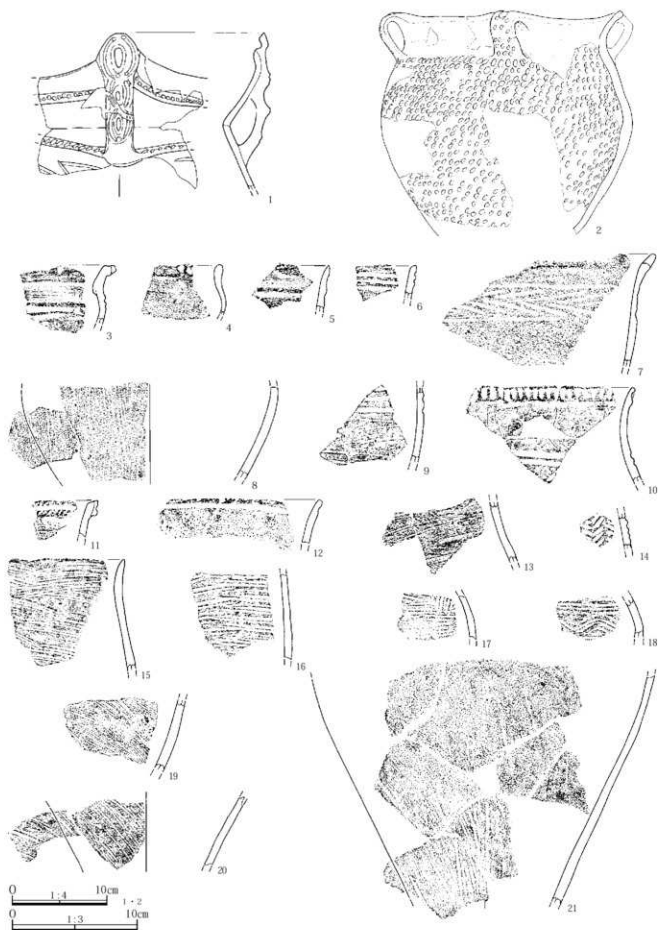
第246図 遺構外(30区)出土石器(24)



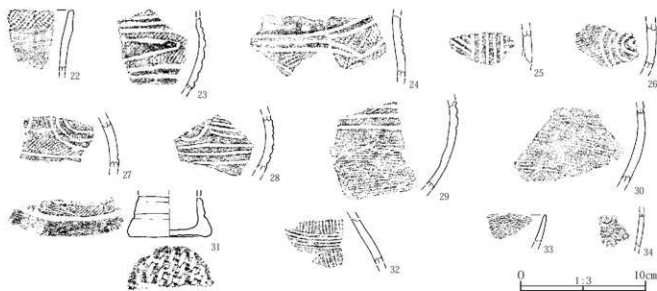
第247図 遺構外 (30区) 出土石器 (25)



第248図 遺構外 (30区) 出土石器 (26)



第249図 遺構外出土土器（1）



第250図 遺構外出土土器(2)

としての浮子が想起される。しかしながら、形態や加工痕跡を観察すると、「石製模造品」様の祭祀具としての位置付けも可能ではないか。例えば213図軽石4は逆位に置くと土器の形態に似る。その他では、石皿あるいは浅鉢を模した例(214図軽石14・215図軽石16・17・216図軽石23・218図軽石43・219図軽石45・48)、磨製石斧(軽石20・22・25・30・31・33・44)などの生活利器の形態を模したとも捉えられよう。また、中央あるいは上端に偏り、小孔を設ける例が多い。紐を貫通して吊り下げる機能と捉えられるが、祭祀の際に首から下げる用途も想定されよう。なお、214図12は厳密には軽石製ではないが、磨石・凹み石とするには小型であり、軽石製品と同様の性格を考え、本項に加えた。

耳飾りの出土例は少なく、また大型の例は稀である。220図に24点を図示したが、前冊で実測図以外は報告済みである。縄文晩期資料が集中する28・29区からの出土が目立つ。24は挾状耳飾りである。やや厚手の滑石を素材としている。前期に比定されよう。

221・222図に土偶を集めた。前冊に実測図以外は掲載された資料が主である。本書では、5点を加えた(222図土偶10～15)。このうち15は右肩の表現であるが、乳房等の胸部の表現は判然としない。後期後半と捉えた。

貝輪状土製品は後期初頭～前葉の集落跡に少量ながら出土する傾向を見る。本書でも6点を図示した(222図)。比較的細身の例が多く、縄文施文をするものが目立つ。無文の(腕輪3・5)には赤彩や白色物質の塗布例は見られなかった。

土製品(222図土製品1・2)も前冊に詳しい。2は称名寺式段階であろうか。小型の蓋型土製品である。

3 遺構外出土石器：223～248図に掲載した。横壁中村遺跡で出土した石器は土器資料に迫る膨大な量で、良好な例が多い。既報告では、遺構出土の石器を重視してきたため、遺構外出土石器は、前冊及び本報告書の掲載となった。各区単位に遺構外出土石器をまとめた。計測表と併せて報告する。

各石器の特徴など詳細は省く。石鏃・石錘・搔器類・打製石斧・磨製石斧に加えて多量の磨石や凹み石、石皿が組成をなす。また、石棒や多孔石の出土も量的に充実する。ここではごく一部を選んだに過ぎず、掲載に至らなかった個体数が多い。機会を変えて検討すべき課題の一つである。

4 補遺資料：249図1・2は、調査段階では住居跡出土資料として扱われた土器であるが、その後の整理で住居跡自体が欠番扱いとなり、遺構外資料として掲載せざるを得なくなった資料である。1は堀之内1式の口縁部破片、2は三十桶場式である。

5 晩期～弥生時代資料：249・250図に掲載した資料も、遺構外出土土器である。縄文時代晩期終末から弥生時代中期に比定される良好な資料群であり、先に第3節で掲載した、弥生前期～中期資料や本項で掲載した28区資料と併せて参考にしていただきたい。

第4章 分析

本章では、横壁中村遺跡で調査された、10区墓域、20区墓域より出土した人骨と、10区9号住居跡で出土した炭化材に対し、通常の発掘調査、整理作業では得られない情報を得るため、種々の化学分析を通して提示したい。(出土人骨同定)

人骨に関しては、古生物研究所 横崎修一郎氏に委託し、10区は15基の墓域、20区は6基の墓域より出土した人骨の分析を行った。各墓域出土の人骨のクリーニング、人骨部位の同定・計測、個体数、性別、死亡推定年齢の同定を基準とし、残存度の良好な人骨に際しては、古病理学的な見地を加えた観察を行った。

横壁中村遺跡では、本書で取り上げた墓域以外に、「横壁中村遺跡(10)」においても、21基もの墓域・配石が報告されている。また他の遺跡では、川原畑地区にある上ノ平1遺跡においても17基もの中・近世墓域が調査・報告されている(『上ノ平1遺跡(1)』2008)。このように、ハツ場ダム関連の調査地域では、多くの中世～近世墓域が集中していることが判明している。これは、ハツ場ダム関連の調査が広域的な調査範囲を対象にするためである。この広域的な調査範囲から得られた面的な墓域の特定は、墓域としての遺跡および周辺地の在り方、さらには当時の埋葬方法が明らかになり、当地域の墓制の一側面を具体化する資料となる。

その上で、本章第1節において各墓域の被葬者の推定年齢、性別等を同定し、前章で提示した、墓域の時期、規模や主軸方位、副葬品の有無を踏まえて、横壁地区の中世～近世・近代の墓制様相に迫る情報を得ることを目的とした。本章及び前章で得られた墓域の属性と、既刊報告書である「横壁中村遺跡10」で提示されたデータが、横壁地区の墓制の一側面を照らすばかりではなく、吾妻川中流域の墓制・葬制研究に際しても、重要な資料を提示する分析と確信している。

(炭化材樹種同定)

10区9号住居跡は前章で述べたように、良好な焼失住居跡である。横壁中村遺跡のみならず、当地域の発掘調査で得られた古代住居跡の中でも屈指の情報を提示する。かつて、吾妻川左岸の林地区榎木Ⅱ遺跡でも、同様の焼失住居跡が確認されており、出土炭化材に対して、

樹種同定を行っている。榎木Ⅱ遺跡では平安時代住居跡3軒の炭化材樹種同定を施し、建築材の多くはケンボナシ属・コナラ節・クリなどの落葉広葉樹に占められる傾向が把握された。特に炭化材の遺存度が良好な24号壁穴住居跡では、壁材に使用されたと目される炭化材として、ケンボナシ属が検出されている(『榎木Ⅱ遺跡—平安時代・中近世編—』2008)。

横壁中村遺跡10区9号住居跡は、出土炭化材の様相から、床面北東隅に集中した「床材」を示唆する板材群が検出する。住居内の「板の間」・「土間」を分別する良好な例と評価されよう。

出土炭化材に関しては株式会社 パレオ・ラボ 黒沼保子氏に樹種同定を委託した。走査型電子顕微鏡による同定と写真撮影が主な委託項目であるが、検出された樹種の特徴も併せて記録した。

出土炭化材の樹種同定により、10区9号住居跡に供された建築材の樹種を明らかにし、とりわけ「板の間」に使用された板材樹種を特定することを目的にした。また、柱材や梁材などの建築材樹種が部材毎に分別・偏在する傾向を窺いたい。さらに、10区9号住居跡に使用された建築材が、地元で採取された木材ならば、当時の周辺の植生も窺い知れることになる。これは将来的に、古環境復元作業と密接に関連する観察項目である。

第1節 横壁中村遺跡出土人骨

はじめに

横壁中村遺跡は、群馬県吾妻郡長野原町大字横壁に所在する。(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団による発掘調査が、長期に渡って行われたが、今回の人骨は、平成17(2005)年から平成18(2006)年に出土している。

本遺跡の10区及び20区から、中近世人骨が出土したので以下に報告する。

出土人骨は水洗後、できる限りの接着復元を行い、観察・計測・写真撮影を行った。

出土骨の計測方法は、藤田の方法を用いた(藤田1949)。また、出土歯の比較データは、中近世人骨は松村(Matsumura 1995)を引用し、現代人は権田(権田1959)を引用した。

本遺跡の19区・20区・29区・30区出土人骨については、本報告者によりすでに報告済みであるので、参照されたい(横崎 2010)。

1. 10区出土人骨

10区からは、144号土坑・147号土坑・242号土坑・243号土坑・420号土坑・432号土坑・541号土坑・597号土坑・598号土坑・600号土坑・606号土坑・607号土坑・611号土坑・636号土坑・観音堂Aの15基の土坑から人骨が出土している。

土坑の分布は、10区の中でも北部と南部とに分かれており、10区南部には、144号・147号・242号・243号・420号・432号・541号の7基の土坑が分布している。

(1) 144号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸(南北)約104cm・短

軸(東西)約60cm・深さ約20cmの隅丸長方形土坑から出土している。被葬者は、約11歳～12歳の女性(女兒)であると推定されている。現代日本人の11歳男女の身長は、1975年の統計で男児が140.9cm・女児が141.9cmであり、12歳男女の身長は、男児が147.9cm・女児が149.6cmである。土坑の規模及び遊離歯の出土位置から、頭位を北にした屈葬で埋葬されたと推定される。

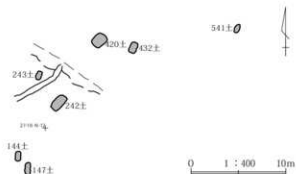
②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：遊離歯の歯冠部のみ出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は全体的に小さいため、被葬者の性別は女性(女兒)であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、一部の歯には象牙質が点状に露出するマルティンの2度の状態のものが認められるものの、ほとんどの歯はエナメル質のみのマルティンの1度の状態である。したがって、被葬者の死亡年齢は10歳代後半から20歳代であると推定される。これは経験則であるが、遊離歯のみで他に人骨が検出されていない場合、未成年である場合が多い。歯根が残存していれば正確に死亡年齢推定が可能であるが、今回、歯冠部しか残存していない。上下顎の第3大臼歯は歯冠部が完全に形成されているため、すべての乳歯が脱落した、約11歳～12歳であると推定される。



第251図 横壁中村遺跡10区南部土坑分布平面図

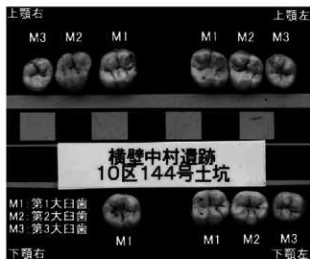


写真1. 10区144号土坑出土人骨「遊離歯咬合面観」

(2) 147号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸(南北)約136cm・短軸(東西)約56cm・深さ約30cmの隅丸長方形土坑から出土して

第4章 分析

いる。被葬者は、約10歳の男性(男児)と推定されている。現代日本人の10歳男女の身長は、1975年の統計で男児が135.4cm・女児が136.6cmである。土坑の規模から、伸展葬も可能であるが、恐らく頭位を北にした屈葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、銭貨が3点検出されている。

③人骨の出土部位：遊離歯の歯冠部のみ出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は全体的に大きいため、被葬者の性別は男性(男児)であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：下顎右第2大臼歯には、歯根部が残存しており、まだ歯根の形成が完了していない状態である。下顎左第2乳臼歯も出土しており、上顎右第3大臼歯も出土していることから、被葬者の死亡年齢は、約10歳であると推定される。

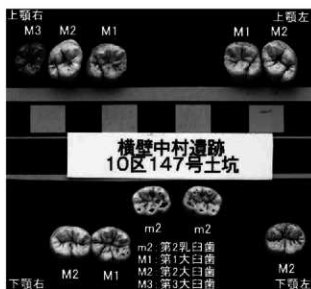


写真2. 10区147号土坑出土人骨 [遊離歯咬合面観]

(3) 242号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸(北東から南西)約185cm・短軸(北西から南東)約105cm・深さ約70cmの隅丸長方形土坑から出土している。人骨の出土位置から、頭位を北東にした伸展葬で埋葬されたと推定される。なお、左大腿骨が右大腿骨の上から検出されていることから仰臥伸展葬ではなく、右側を下にした横臥(側臥)伸展葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：人骨は、頭蓋骨片・下顎骨・遊離歯・四肢骨が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯及び四肢骨には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：頭蓋骨片の厚さは、全体的に薄い。また、出土遊離歯の歯冠計測値は全体的に小さいため、被葬者の性別は女性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、象牙質が点状及び面状に露出するマルティンの2度と3度の状態である。したがって、被葬者の死亡年齢は30歳代～40歳代であると推定される。



写真3. 10区242号土坑出土人骨 [遊離歯咬合面観]

(4) 243号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸(北東から南西)約98cm・短軸(北西から南東)約60cm・深さ約30cmの隅丸長方形土坑から出土している。人骨の出土位置から、頭位を北東にした屈葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：人骨の残存状態は、悪い。頭蓋骨片と四肢骨片が出土している。

④被葬者の個体数：人骨の残存状態は悪いが、被葬者の個体数は、恐らく1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：頭蓋骨片の厚さは、全体的に薄い。また、出土四肢骨の内、大腿骨も小さく著者であるため、被葬者の性別は女性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：死亡年齢推定が可能である部位が出土していないが、四肢骨の大きさから、恐らく成人であると推定される。

(5) 420号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸(北東から南西)約153cm・短軸(北西から南東)約126cm・深さ約14cmの方

形土坑から出土している。人骨の出土位置から、頭位を北東にした屈葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、銭貨が1点検出されている。

③人骨の出土部位：人骨の残存状態は、悪い。頭蓋骨片・遊離歯・四肢骨片が出土している。

④被葬者の個体数：人骨の残存状態は悪いが、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は大きいため、被葬者の性別は男性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、象牙質が点状に露出する程度のマルティンの2度とエナメル質のみのマルティンの1度の状態である。被葬者の死亡年齢は、約30歳代であると推定される。

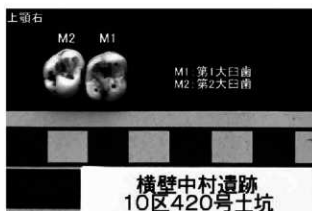


写真4. 10区420号土坑出土人骨〔遊離歯咬合面観〕

(6) 432号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北東から南西）約121cm・短軸（北西から南東）約75cm・深さ約60cmの隅丸長方形土坑から出土している。人骨の出土位置から、頭位を北東にした屈葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、銭貨が2点検出されている。

③人骨の出土部位：人骨の残存状態は、悪い。四肢骨片が出土している。

④被葬者の個体数：人骨の残存状態は悪いが、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土四肢骨の内、大腿骨は小さく華奢であるため、被葬者の性別は女性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：死亡年齢推定が可能である部位が出土していないが、恐らく、成人であると推定される。

(7) 541号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北東から南西）約

100cm・短軸（北西から南東）約52cm・深さ約10cmの隅丸形土坑から出土している。被葬者の死亡年齢は、約7歳と推定されている。現代日本人の1975年時点での身長統計によると、7歳男児が120.7cm・女児が119.1cmである。したがって、土坑の規模から伸展葬ではなく、屈葬で埋葬されたと推定される。恐らく、頭位を北東にした屈葬で埋葬したのであろう。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：遊離歯が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は大きいため、被葬者の性別は男性（男児）であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の萌出の状態から、被葬者の死亡年齢は、約7歳であると推定される。

10区の北部には、597号・598号・600号・606号・607号・611号・636号の7基の土坑が分布している。観音堂Aについては、残念ながら位置が不明である。

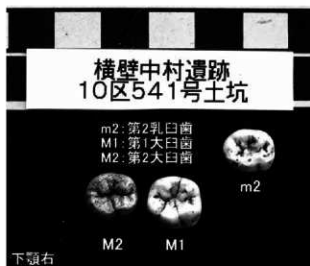
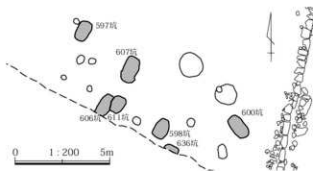


写真5. 10区541号土坑出土人骨〔遊離歯咬合面観〕



第252図 横壁中村遺跡10区北部土坑分布平面図

(8) 597号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北東から南西）約110cm・短軸（北西から南東）約71cm・深さ約13cmの隅丸長方形土坑から出土している。

②副葬品：副葬品は、銭貨が4点検出されている。

③人骨の出土部位：頭蓋骨片・下顎骨片・四肢骨片が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には、重複部位が認められないため、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は大きいため、被葬者の性別は男性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、エナメル質のみのマルティンの1度の状態である。被葬者の死亡年齢は、約20歳代であると推定される。

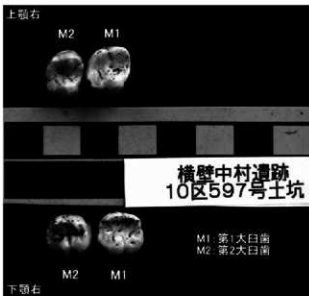


写真6. 10区597号土坑出土人骨〔遊離歯咬合面視〕

(9) 598号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北東から南西）約55cm・短軸（北西から南東）約38cm・深さ約15cmの隅丸長方形土坑から出土している。

②副葬品：副葬品は、銭貨が6点検出されている。

③人骨の出土部位：人骨の残存状態は、非常に悪い。わずかな遊離歯片のみが出土している。

④被葬者の個体数：人骨の残存状態が非常に悪いため、被葬者の個体数は不明であるが、恐らく1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：人骨の残存状態が非常に悪いため、被

葬者の性別は不明である。

⑥被葬者の死亡年齢：人骨の残存状態が非常に悪いため、被葬者の死亡年齢は不明である。しかしながら、経験則であるが、遊離歯片のみしか出土しない場合は、未成年である可能性が高い。

(10) 600号土坑出土人骨

本人骨は、本報告者が（公財）群馬県埋蔵文化財調査事業団に在職中の2005年12月14日に取り上げている。なお、本人骨は比較的保存状態が良かったため、頭蓋骨については、水洗・乾燥後、出来る限りの接着復元を試みた。

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北西から南東）約134cm・短軸（北東から南西）約72cm・深さ約40cmの隅丸長方形土坑から出土している。なお、本土坑上部には、多くの礫が検出されている。人骨の出土位置から、頭骨を北西にした展葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、銭貨が6点検出されている。

③人骨の出土部位：ほぼ、全身が出土している。

④被葬者の個体数：出土人骨には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：頭蓋骨の乳様突起は、比較的華奢で発達していない。出土遊離歯の歯冠計測値は小さいため、被葬者の性別は女性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：復元された頭蓋骨の主要縫合を観察すると、内板は癒合あるいは癒合しかかっている状態である。一方、外板は前頭縫合を含めて癒合していない状態である。上顎歯は、ほとんどの歯が生前脱落をし、無歯顎に近い状態である。一方、下顎歯はある程度残存している。この下顎歯の咬耗度を観察すると、象牙質が線状に露出する程度のマルティンの2度の状態である。この咬耗度からは、被葬者の死亡年齢は約30歳代に推定される。しかしながら、上顎歯が早期に生前脱落をしていた場合は、上顎歯と下顎歯とが咬合せずに咬耗しなかったことも考えられるため、総合的に被葬者の死亡年齢は、約40歳代であると推定される。

⑦古病理

・前頭縫合：本人骨には、前頭骨に前頭縫合が認められた。この前頭縫合は、通常生後約2年で癒合し消失するが、稀に、成人になっても癒合しない場合もある。現代日本人の出現率は、約4.5%～7.8%と報告されている。地域別に見ると、東日本では、東北地方及び関東地方の

両方とも、男性の出現頻度が高く女性は低い傾向が認められる (Dodo 1974)。一方、近畿地方では、女性の出現頻度が高く男性は低い傾向が認められる (Mouri 1976)。

古人骨の場合、雲光院遺跡出土近世人骨では、男性に5.7%・女性に2.7%と男性に出現率が多く認められる傾向がある (Dodo 1975)。中世の室町時代人骨では、男性に4.9%・女性に9.3%であり、鎌倉時代人骨では、男性に4.1%・女性に5.3%と、男女共に女性に多く出現率が多く認められる傾向がある (Dodo & Ishida 1990)。

・無歯顎：上顎骨を観察すると、ほとんどすべての歯が生前脱落をし、歯槽も吸収され閉鎖した状態の無歯顎である。一方、下顎歯はある程度残存している。

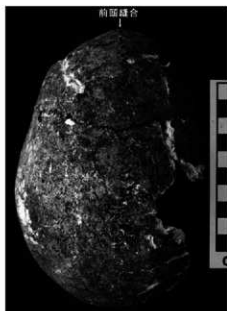


写真7. 10区600号土坑出土人骨 [頭蓋骨上面観]

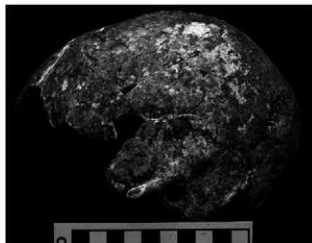


写真8. 10区600号土坑出土人骨 [頭蓋骨左側面観]

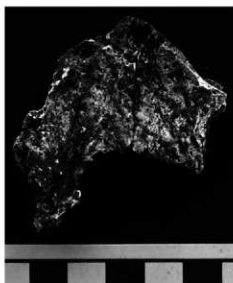


写真9. 10区600号土坑出土人骨 [上顎骨下面観：無歯顎]



写真10. 10区600号土坑出土人骨 [下顎骨上面観]

(11) 606号土坑出土人骨

本人骨は、本報告者が(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団に在職中の2005年12月14日に取り上げている。

①人骨の出土状況：本土坑の南西部は攪乱を受けており、正確な規模は不明である。また、北東部で611号土坑と重複している。新旧関係は、本土坑の方が古い。現状で、人骨は、長軸(北東から南西)約120cm・短軸(北西から南東)約66cm・深さ約24cmの楕円形土坑(推定)から出土している。人骨の出土位置から、頭位を北東にした屈葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：頭蓋骨片及び遊離歯が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には重複部位が認められ

ないため、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は、比較的大きいため、被葬者の性別は男性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、すべての歯が象牙質が線状あるいは点状に露出する程度のマルティンの2度の状態である。したがって、被葬者の死亡年齢は、約40歳代であると推定される。

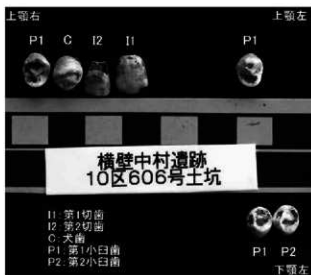


写真11. 10区606号土坑出土人骨 [遊離歯唇側面視咬合面視]

(12) 607号土坑出土人骨

本人骨は、本報告者が（公財）群馬県埋蔵文化財調査事業団に在職中の2005年12月14日に取り上げている。

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北東から南西）約140cm・短軸（北西から南東）約80cm・深さ約60cmの隅丸長方形土坑から出土している。人骨の出土位置から、頭位を北西にし右側を下にした横臥（側臥）屈葬で埋葬されたと推定される。なお、本土坑上部には大きな礫が多数検出されている。

②副葬品：副葬品は、環が2点、銭貨が6点検出されている。

③人骨の出土部位：頭蓋骨片・下顎骨・遊離歯・四肢骨片が出土している。

④被葬者の個体数：人骨及び出土遊離歯には、重複部位が認められないため、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：下顎骨は小さく華奢であるため、被葬者の性別は女性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、象牙質が点状に露出する程度のマルティンの2度の状態である。被葬者の死亡年齢は、約40歳代であると推定される。

⑦古病理

・生前脱落：下顎骨を観察すると、右第1大臼歯は残存しているが、右第2大臼歯が生前脱落し、歯槽も吸収され閉鎖した状態である。同様に、左第1大臼歯及び同第2大臼歯も生前脱落し、歯槽も吸収され閉鎖した状態である。第3大臼歯は、先天性欠如もあるため不明であるが、少なくとも、下顎大臼歯3本が何らかの理由で生前

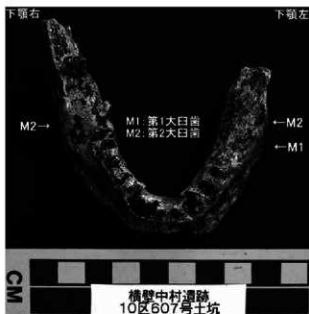


写真12. 10区607号土坑出土人骨 [下顎骨咬合面視]

脱落している。

(13) 611号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：本土坑の西側は、一部、10区606号と重複している。新旧関係は、本土坑の方が新しい。人骨は、長軸（北東から南西）約90cm・短軸（北西から南東）約64cm・深さ約30cmの隅丸長方形土坑から出土している。人骨の出土位置から、頭位を北東にした屈葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：人骨の残存状態は、非常に悪い。頭蓋骨片及び遊離歯が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には、重複部位が認められないため、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は、小さいため、被葬者の性別は女性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、象牙質質が点状に露出する程度のマルティンの2度の状態である。したがって、被葬者の死亡年齢は、約30歳代

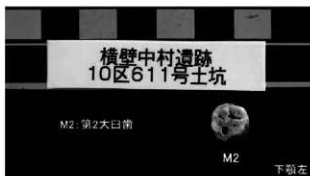


写真13. 10区611号土坑出土人骨 [遊離歯咬合面観]

であると推定される。

(14) 636号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：本土坑の南部は、攪乱を受けており、正確な規模は不明である。現状で、人骨は、長軸（北西から南東）約80cm・短軸（北東から南西）約36cm・深さ約18cmの隅丸長方形土坑（推定）から出土している。被葬者の死亡年齢は、約12歳と推定されている。現代日本人の1975年時点での身長統計によると、12歳男児が約147.9cm・女児が約149.6cmである。したがって、土坑の規模から伸展葬ではなく、屈葬で埋葬されたと推定される。恐らく、頭位を北西にした屈葬で埋葬したのであろう。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：下顎骨片及び遊離歯が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には、重複部位が認められないため、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は比較的小さいため、被葬者の性別は女性（女児）であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の状態を観察すると、上下左右4本の第3大臼歯は、歯冠部のみ形成が完成し歯根は全く形成されていない。約11歳では歯冠の形成が完了せず、約12歳では歯冠部のみ形成が完了し、それ以後では、歯根部の形成が始まる。したがって、被葬者の死亡年齢は、約12歳であると推定される。未成年であるため、四肢骨の残存状態は悪い。

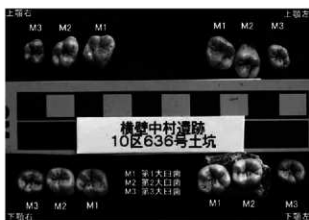


写真14. 10区636号土坑出土人骨 [遊離歯咬合面観]

(15) 観音堂A出土人骨

本土坑は、残念ながら図面等が不明であるため、出土状況は不明である。被葬者は未成年であるため、小さく浅い墓坑であったと推定される。

①副葬品：副葬品は、検出されていない。

②人骨の出土部位：人骨の残存状態は、非常に悪い。遊離歯のみが出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には、重複部位が認められないため、被葬者の個体数は、1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は、小さいため、被葬者の性別は女性（女児）であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、咬耗が無いマルティンの0度の状態である。また、破損しているが、下顎小臼歯の色は茶色を呈している。これは、経験則であるが、出土人骨の場合、未萌出で顎骨内にある歯は茶色を呈している場合が多い。さらに、他の骨が出土していない点も、未成年で骨が薄く溶解したと推定することができる。総合的に、被葬者の死亡年齢は、約5歳から6歳であると推定される。

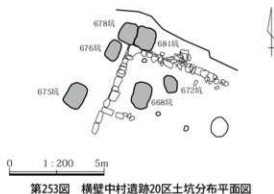


写真15. 10区観音堂A出土人骨 [遊離歯咬合面観]

第4章 分析

2. 20区出土人骨

20区では、668号土坑・672号土坑・675号土坑・676号土坑・678号土坑・681号土坑の6基の土坑から、人骨が出土している。これら6基の土坑は、比較的密接して位置しており、意識して墓域を形成したと推定される。



(1) 668号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北東から南西）約144cm・短軸（東西）約95cm・深さ約40cmの隅丸長方形土坑から出土している。被葬者の死亡年齢は、約6歳から7歳と推定されている。現代日本人の1975年における身長統計によると、6歳男児は約114.3cm・女児は約113.4cmであり、7歳男児は約120.7cm・女児は約119.1cmである。土坑の大きさ及び人骨特に歯の出土位置から、被葬者は頭位を南西にした屈葬で埋葬されたと推定される。本遺跡においては、ほとんどの被葬者の頭位が北あるいは北東であるのに対し、その逆である点が興味深い。その理由は不明である。但し、本土坑からは、頭蓋骨片が北部及び南部から検出されており、合葬のようにも見えるが、北部の頭蓋骨片のレベルは下に、南部の頭蓋骨片のレベルは上である。場合によっては、同定された未成年の土坑がもう一つ上であり、本土坑自体は別個体である可能性もある。

②副葬品：副葬品は、銭貨が11点検出されている。

③人骨の出土部位：頭蓋骨片・遊離歯片・四肢骨片が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は比較的小さいため、被葬者の性別は女性(女児)であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯を観察すると、上顎左第1大臼歯は白色を呈しており、下顎右第2大臼歯は茶色を呈している。経験則であるが、白色の歯はすでに萌出しており、茶色の歯は顎骨内にありまだ萌出していない場合が多い。上顎左第1大臼歯の咬耗度はエナメル質のみのマルティンの1度目の状態であり、下顎右第2大臼歯の咬耗度は咬耗が認められないマルティンの0度目の状態である。歯根が破損しているため、正確な死亡年齢の推定は困難であるが、被葬者の死亡年齢は、約6歳から7歳であると推定される。

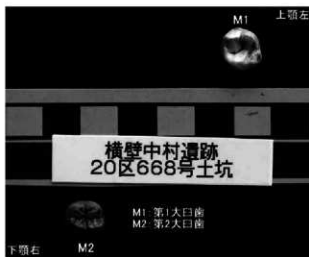


写真16. 20区668号土坑出土人骨「遊離歯咬合面観」

(2) 672号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（南北）約96cm・短軸（東西）約72cm・深さ約10cmの隅丸長方形土坑から出土している。被葬者の死亡年齢は、約3歳と推定されている。現代日本人の1975年における身長統計によると、3歳男児は約95.3cm・女児は約95.4cmである。土坑の大きさからは、伸展葬も可能であるが、骨の出土位置から、被葬者は頭位を北にした屈葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：遊離歯が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は大きいため、被葬者の性別は男性(男児)であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の歯根発達状態から、被葬者の死亡年齢は、約3歳であると推定される。

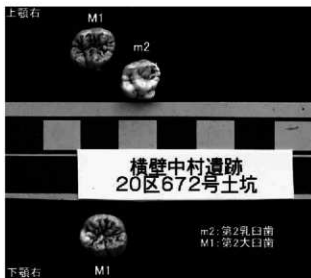


写真17. 20区672号土坑出土人骨 [遊離歯咬合面観]

(3) 675号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北東から南西）約136cm・短軸（北西から南東）約100cm・深さ約10cmの隅丸長方形土坑から出土している。人骨の出土位置から、被葬者は頭を南東にした屈葬で埋葬されたと推定される。本遺跡における被葬者の頭位は、ほとんどが北あるいは北東であり、頭位が南東であるのは、本土坑と20区668号土坑の2基のみである。

②副葬品：副葬品は、銭貨が2点検出されている。

③人骨の出土部位：頭蓋骨片・下顎骨片・遊離歯・四肢骨片が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は比較的小さいため、被葬者の性別は女性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、上下左側の歯は象牙質が点状に露出するマルティンの2度の状態である。一方、上下右側の歯はエナメル質のみのマルティンの1度の状態である。これは、何らかの理由で左側で噛む癖があったためであると推定される。歯根発達状態から、被葬者の死亡年齢は、約30歳代から40歳代であると推定される。

⑦古病理：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、上下顎共に左側が右側に比べて咬耗がすすんでいる。何らかの理由で、本被葬者は、常に左側で噛む癖があったものと推定される。

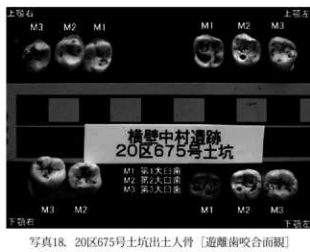


写真18. 20区675号土坑出土人骨 [遊離歯咬合面観]

(4) 676号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：人骨は、長軸（北東から南西）約110cm・短軸（北西から南東）約70cm・深さ約60cmの隅丸長方形土坑から出土している。なお、本土坑上部には多くの礫が検出されている。被葬者の死亡年齢は、約2歳と推定されている。現代日本人の1975年における身長統計によると、2歳男児は88.9cm・女児は88.1cmである。土坑の大きさからは、伸展葬も可能であるが、骨の出土位置から、被葬者は頭位を北東にした屈葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：頭蓋骨片・遊離歯が出土している。

④被葬者の個体数：出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は大きいいため、被葬者の性別は男性（男児）であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯を観察すると、上下顎左右第1大臼歯は白色を呈しており、上下顎乳臼歯は茶色を呈している。経験則であるが、白色の歯はすでに萌出しており、茶色の歯は顎骨内にありまだ萌出していない場合が多い。上顎の切歯は、歯冠部の形成が半分しか完了していない状態である。また、上下左右の第1大臼歯は、顎骨内に位置して歯冠部の形成が完全には完了していない状態である。さらに、上下顎の第1乳臼歯及び同第2乳臼歯は、あまり咬耗がすすんでいない状態である。総合的に、被葬者の死亡年齢は約2歳であると推定される。

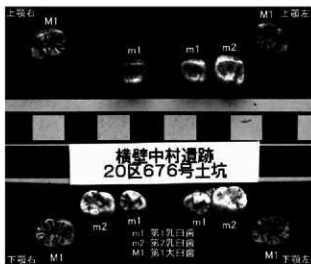


写真19. 20区676号土坑出土人骨 [遊離歯咬合面観]

(5) 678号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：本土坑は、東部で681号土坑と重複しているため、正確な土坑の規模は不明である。新旧関係は、本土坑の方が古い。現状で人骨は、長軸（北東から南西）約110cm・短軸（北西から南東）約94cm・深さ約80cmの方形土坑（推定）から出土している。人骨の出土位置から座葬で埋葬された可能性が高い。

②副葬品：副葬品は、染付小碗が2点検出されている。

③人骨の出土部位：頭蓋骨片・下顎骨片・四肢骨片が出土している。

④被葬者の個体数：出土人骨には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：下顎骨体は大きく頑丈である。また、四肢骨は、比較的頑丈で計測値も大きいため、被葬者の性別は男性であると推定される。

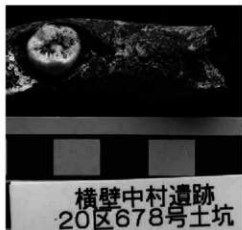


写真20. 20区678号土坑出土人骨 [右下顎骨上面観]

⑥被葬者の死亡年齢：下顎骨片を観察すると、ほとんどの歯が生前脱落し歯槽も閉鎖している状態である。一方、右下顎骨を観察すると、第3大臼歯は未萌出であり、咬耗度も認められない。しかしながら、第1大臼歯と第2大臼歯は生前脱落し歯槽も閉鎖した状態である。但し、これは若いということではなく、先天的に萌出しなかったためと推定される。総合的に、被葬者の死亡年齢は、老齢であると推定される。

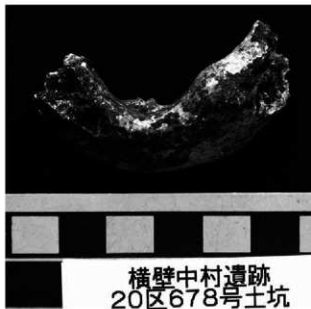


写真21. 20区678号土坑出土人骨 [下顎骨上面観]



写真22. 20区678号土坑出土人骨 [右上腕骨]



写真23. 20区678号土坑出土人骨 [大腿骨]



写真24. 20区678号土坑出土人骨 [脛骨・腓骨]

(6) 681号土坑出土人骨

①人骨の出土状況：本土坑は、西部で678号土坑と重複している。新旧関係は、本土坑の方が新しい。人骨は、

長軸（北東から南西）約140cm・短軸（北西から南東）約100cm・深さ約120cmの方形土坑から出土している。人骨の出土位置から、被葬者は座葬で埋葬されたと推定される。

②副葬品：副葬品は、検出されていない。

③人骨の出土部位：頭蓋骨片・四肢骨片・遊離歯が出土している。

④被葬者の個体数：出土人骨及び出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

⑤被葬者の性別：出土遊離歯の歯冠計測値は比較的小さいため、被葬者の性別は女性であると推定される。

⑥被葬者の死亡年齢：出土遊離歯の咬耗度を観察すると、象牙質が点状に露出する程度のマルティンの2度の状態である。被葬者の死亡年齢は、約30歳代から40歳代であると推定される。



写真25. 20区681号土坑出土人骨 [遊離歯咬合面観]

まとめ

横壁中村遺跡の10区及び20区から中近世人骨が出土した。10区15基及び20区6基から、1基に1体ずつ合計21体が同定された。成人は12体で、男性4体・女性8体である。未成年は9体で男性（男児）5体・女性（女児）3体・不明1体である。他の遺跡と比較すると、未成年の比率が高いことが特徴的である。また、古病理として、今回、俗に虫歯と呼ばれる齲蝕が1点も認められなかった。前回の結果と併せると、成人男性12体・成人女性17体・性別不明成人1体・未成年12体の42体が出土した事になり、群馬県の遺跡において、中近世出土としては最大級の墓域である。

第4章 分析

表4 横壁中村遺跡出土人骨まとめ

区名	遺構名	個体数	性別	死亡年齢
10K	144号土坑	1個体	女性	約11～12歳
	147号土坑	1個体	男性	約10歳
	242号土坑	1個体	女性	約30歳代～40歳代
	243号土坑	1個体	女性	成人
	420号土坑	1個体	男性	約30歳代
	432号土坑	1個体	女性	成人
	541号土坑	1個体	男性	約7歳
	597号土坑	1個体	男性	約20歳代
	598号土坑	1個体	不明	未成年
	600号土坑	1個体	女性	約40歳代
	606号土坑	1個体	男性	約40歳代
	607号土坑	1個体	女性	約40歳代
	611号土坑	1個体	女性	約30歳代
	636号土坑	1個体	女性	約12歳
	観音堂A	1個体	女性	約5歳～6歳

区名	遺構名	個体数	性別	死亡年齢
20K	668号土坑	1個体	女性	約6歳～7歳
	672号土坑	1個体	男性	約3歳
	675号土坑	1個体	女性	約30歳代～40歳代
	676号土坑	1個体	男性	約2歳
	678号土坑	1個体	男性	老齢
681号土坑	1個体	女性	約30歳代～40歳代	

表5 横壁中村遺跡出土人骨歯計測値及び比較表

南種	計測項目	横壁中村遺跡																					
		10K																					
		144号		147号		242号		420号		541号		597号		600号		606号		607号		636号		観音堂A	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右		
上	I1	MD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		BL	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	I2	MD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		BL	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	C	MD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		BL	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
P1	MD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	BL	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
下	M1	MD	10.5	10.5	10.8	10.7	—	—	10.6	—	11.2	—	—	—	—	—	—	—	—	10.1	10.1	10.3	
		BL	11.1	11.1	11.2	11.4	—	—	12.1	—	12.8	—	—	—	—	—	—	—	—	11.5	11.3	11.2	
	M2	MD	9.6	9.6	9.6	9.8	—	—	10.3	—	10.5	—	—	—	—	—	—	—	—	9.0	9.2	—	
		BL	11.2	11.0	11.4	11.5	—	—	12.3	—	12.7	—	—	—	—	—	—	—	—	11.5	11.5	—	
	M3	MD	8.4	8.8	8.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.5	7.6	—
		BL	9.6	9.4	10.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.6	9.9	—
上	P1	MD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		BL	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	P2	MD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		BL	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	M1	MD	10.9	10.5	11.5	—	10.8	10.7	—	11.5	12.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.6	11.5	—
		BL	10.0	10.3	10.9	—	10.6	10.6	—	11.2	11.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10.6	10.4	—
M2	MD	—	10.6	11.5	11.4	10.9	破損	—	11.2	12.8	10.7	—	—	—	—	—	—	—	—	10.3	10.4	10.4	
	BL	—	9.7	10.1	10.0	10.8	10.8	—	10.6	11.5	10.4	—	—	—	—	—	—	—	—	10.4	10.0	9.7	
M3	MD	—	9.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10.2	10.6	
	BL	—	8.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.7	9.7	

南種	計測項目	横壁中村遺跡								中世時代人*		江戸時代人*		現代人**		
		20K								Natsumura		Natsumura		種田		
		668号		672号		675号		676号		681号		1995		1995		1959
	左	右	右	左	右	左	右	左	右	♂	♀	♂	♀	♂	♀	
上	M1	MD	10.4	11.2	10.0	10.0	11.3	11.0	10.3	10.45	10.09	10.61	10.18	10.68	10.47	
		BL	11.3	11.7	11.4	11.2	11.9	11.9	11.2	11.81	11.30	11.87	11.39	11.75	11.40	
	M2	MD	—	9.7	9.9	—	—	—	—	9.5	9.65	9.42	9.88	9.48	9.91	9.74
		BL	—	11.9	11.6	—	—	—	—	11.4	11.72	11.19	12.00	11.52	11.85	11.31
	M3	MD	—	9.2	9.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.94	8.86
		BL	—	—	11.5	11.6	—	—	—	—	—	—	—	—	10.79	10.50
下	M1	MD	—	12.4	—	10.9	12.6	12.6	—	11.56	11.06	11.72	11.14	11.72	11.32	
		BL	—	11.7	—	10.5	10.6	10.8	—	11.00	10.49	11.15	10.62	10.89	10.55	
	M2	MD	—	—	10.8	10.3	—	—	—	11.06	10.65	11.39	10.78	11.30	10.89	
		BL	—	—	10.6	9.8	—	—	—	10.55	9.97	10.75	10.21	10.53	10.20	
	M3	MD	—	—	11.5	11.4	—	—	—	—	—	—	—	—	10.96	10.65
		BL	—	—	10.5	10.3	—	—	—	—	—	—	—	—	10.28	10.02

註1. 計測値の単位は、すべて、「mm」である。

註2. 南種は、I1(第1切歯)・I2(第2切歯)・C(犬歯)・P1(第1小白歯)・P2(第2小白歯)・M1(第1大白歯)・M2(第2大白歯)・M3(第3大白歯)を意味する。

註3. 計測項目は、MD(歯冠近遠心径)・BL(歯冠傾斜角径)を意味する。

第2節 横壁中村遺跡出土炭化材の樹種同定

1. はじめに

吾妻郡長野原町に所在する横壁中村遺跡において、平安時代の住居跡から出土した炭化材の樹種同定を行った。

2. 試料と方法

試料は、10区の9号住居跡から出土した住居構築材など335点である。考古学的な所見から、時代は平安時代(9世紀後半)と推定されている。

まず目視と実体顕微鏡で大まかな分類群に分け、木取りの確認と径および年輪数の計測を行った。その後、各分類群について数点の試料を抽出し、カミソリまたは手で3断面(横断面・接線断面・放射断面)を割り出し、直径1cmの真鍮製試料台に試料を両面テープで固定した。その後、イオンスパッタで金コーティングを施し、走査型電子顕微鏡(KEYENCE社製 VE-9800)を用いて樹種の同定と写真撮影を行った。残りの試料は、群馬県埋蔵文化財調査事業団に保管されている。

3. 結果

樹種同定の結果、針葉樹はモミ属が1分類群、広葉樹はアサダと、クリ、ブナ属、ニレ属、クスノキ科、カツラ属、ナツツバキ属、キハダ、カエデ属、アワブキ、ケ

表6 加工状況別の樹種構成

分類群	板材	角材	丸材	割材	不明	計
モミ属				1	1	1
アサダ				1		1
クリ	4		2	5	10	21
ブナ属	1		4	5	5	15
ニレ属	18	2	7	17	22	66
クスノキ科					1	1
カツラ属	1			6	5	12
ナツツバキ属			2		4	6
キハダ	11	1	8	32	31	83
カエデ属		1	3	4	7	15
アワブキ			1	1	1	3
ケンボナシ属	21	5	23	46	35	130
樹皮	3				1	4
タケ亜科					1	1
イネ科	1				1	2
計	60	9	50	117	125	361

ンボナシ属の11分類群、その他に樹皮と単子葉類のタケ亜科とイネ科があり、合計15分類群が確認された。

試料数は335点であるが、同一試料内に複数の樹種が入っていた試料があり、総数は361点となった。

試料全体ではケンボナシ属が130点で最も多く、36%を占める。次にキハダが83点(23%)、ニレ属が66点(18%)、クリが21点(6%)と続く。加工状況別にみても板材と角材、丸木、割材はいずれもケンボナシ属が多く、全体の樹種構成と同様の傾向を示した(表6)。

部位別の樹種構成を表7に示す。柱はニレ属とキハダ、ケンボナシ属であった。椀(横木)はクリとニレ属、ケンボナシ属であった。梁・桁はアサダ、ブナ属、ニレ属、カツラ属、キハダ、カエデ属、アワブキ、ケンボナシ属、イネ科であった。欄?梁桁?はクリであった。棟木はニレ属、カツラ属、キハダ、カエデ属、ケンボナシ属であった。垂木はニレ属、カツラ属、キハダ、カエデ属、ケンボナシ属であった。投首はニレ属とキハダ、ケンボナシ属であった。屋根材?はカツラ属とケンボナシ属であった。床板はニレ属とキハダ、ケンボナシ属であった。

木取りはほぼ破片になっており、元の形状が確認できない試料が多かった。

以下に、同定根拠となった木材組織の特徴を記載し、走査型電子顕微鏡写真を図版に示す。

1. モミ属 *Abies* マツ科 図版1 1a-1c (No.274)

仮道管および放射組織からなる針葉樹である。早材から晩材への移行はやや急である。放射組織でじゅず状末端がみられる。分野壁孔はスギ型で、1分野に1~4個存在する。

モミ属は暖帯から温帯の山地に生育する常緑高木で、ウラジロモミやシラベ、トドマツなど約5種ある。材は柔軟で加工容易であるが、割れや狂いが出やすく、保存性が低い。

2. アサダ *Ostrya japonica* Sarg. カバノキ科

径が中型の道管が、単独あるいは放射方向に数個複合して、ややまばらに分布する散孔材である。軸方向柔組織は短接線状となる。道管の穿孔は単一である。放射組織は同性で、1~3列幅である。

アサダは温帯の山地に生育する落葉高木である。材は極めて重硬であり、切削加工および割裂は困難である。

3. クリ *Castanea crenata* Siebold et Zucc. ブナ科

第4章 分析

図版1 3a-3c (No.77)

大型の道管が年輪のはじめに数列並び、晩材部では薄壁で角張った小道管が火炎状に配列する環孔材である。軸方向柔組織はいびつな線状となる。道管の穿孔は単一である。放射組織は同性で主に単列である。

クリは温帯下部から暖帯に分布する落葉高木である。材は重硬で、耐朽性および耐湿性に優れ、保存性が高い。

4. ブナ属 *Fagus* ブナ科 図版1 4a-4c (No.34)

小型で単独の道管が密に分布し、晩材部ではやや径を減ずる散孔材である。道管の穿孔は単一のものど階段状の2種類がある。放射組織はほぼ同性で、単列のもの、2~数列のもの、広放射組織の3種類がある。

ブナ属は温帯に分布する落葉高木で、ブナとイヌブナがある。材は、堅硬および緻密で、韌性があるが保存性は低い。

5. ニレ属 *Ulmus* ニレ科 図版1 5a-5c (No.67)

大型の道管が年輪のはじめに配列し、晩材部では小道管が集団をなして接線状から斜めに配列する環孔材である。道管の穿孔は単一で、小道管にはらせん肥厚がみられる。放射組織は同性で、3~5列幅程度である。

ニレ属は温帯から暖帯に分布する落葉高木で、アキニレとハルニレ、オヒョウの3種がある。ハルニレの材は、中庸からやや重硬でやや粘り気があるが、狂いが出やすく保存性もよくない。

6. クスノキ科 *Lauraceae* 図版1・2 6a-6c (No.92)

やや小型の道管が、単独または2~3個複合してまばらに分布する散孔材である。軸方向柔組織は周囲状となる。道管の穿孔は単一である。放射組織は異性で、主に2列幅である。

クスノキ科は熱帯から温帯に分布する常緑または落葉の高木もしくは低木である。クスノキを含むニッケイ属やタブノキ属、クロモジ属など8属がある。

7. カツラ属 *Cercidiphyllum* カツラ科

図版2 7a-7c (No.53)

小型で角張った道管が、ほぼ単独で密に分布する散孔材である。道管の穿孔は階段状で30程度となる。放射組織は1~3列幅で、平伏細胞と方形細胞からなる異性である。

カツラ属は温帯から暖帯に分布する落葉高木で、カツラとヒロハカツラがある。材は軽軟で韌性があり、加工は容易である。

8. ナツツバキ属 *Stewartia* 図版2 8a-8c (No.54)

やや小型で丸い道管が、ほぼ単独で散在する散孔材である。道管の穿孔は20段程度の階段状である。道管相互壁孔は階段状、道管放射組織間壁孔は水平である。放射組織は3~5列幅で、上下2~4細胞が直立細胞の異性である。

ナツツバキ属は温帯に分布する落葉高木で、ナツツバキとヒメシャラ、コサンヒメシャラの3種がある。材は全般に堅硬および強韌で割裂しにくく、加工困難である。

表7 部位別の樹種構成

分類群/部位	柱	椀(横木)	梁・桁	欄?梁桁?	棟木	垂木	柱首	屋根材?	床板	不明	計
モミ属										1	1
アサダ			1								1
クリ				1						20	21
ブナ属		2	1			4				8	15
ニレ属	4	1	2		2	7	1		1	48	66
クスノキ科										1	1
カツラ属			2		1			1		8	12
ナツツバキ属										6	6
キハダ	1		1		1	8	2		3	67	83
カエデ属			3		2					10	15
アワブキ			1							2	3
ケンボナシ属	7	7	3		1	13	5	1	4	89	130
樹皮										4	4
タケ亜科										1	1
イネ科			1							1	2
計	12	10	15	1	7	32	8	2	8	266	361

9. キハダ *Phellodendron amurense* Pupr. ミカン科
図版2 9a-9c (No.149)

大型で丸い道管が早材部に配列し、晩材ではごく小型で薄壁の小道管が集団をなして帯状-斜線状に配列する環孔材である。道管の穿孔は単一である。放射組織はほぼ同性で、1~5列幅の紡錘形となる。

キハダは温帯に分布する落葉高木である。材はやや軽軟で加工容易で、水湿に強い。

10. カエデ属 *Acer* カエデ科
図版2 10a-10c (No.101)

径が中型の道管が、単独もしくは放射方向に数個複合して分布する散孔材である。横断面において木部繊維の壁厚の違いによる雲紋状の模様がみられる。道管の穿孔は単一で、道管壁にはらせん肥厚がみられる。放射組織はほぼ同性で、1~8列幅である。

カエデ属は主に温帯に分布する落葉高木で、オオモミジやハウチワカエデ、イタヤカエデなど26種ある。材は全体的に緻密で韌性がある。

11. アワブキ *Meliosma myriantha* Siebold et Zucc.
アワブキ科 図版2・3 11a-11c (No.78)

やや小型の道管が、単独で分布する散孔材である。軸方向系組織は周囲状に配列する。道管の穿孔は単一もしくは10段以下の階段状である。放射組織は4~10列幅で、方形・直立・平伏細胞が混在する異性である。放射組織の高さが1mm以上のものもある。

アワブキは温帯~暖帯に生育する常緑もしくは落葉の高木である。材は、強度や硬さは中庸で、狂いや割れが出やすい。

12. ケンボナシ属 *Hovenia* クロウメドキ科
図版3 12a-12c (No.6)

やや大型の道管が年輪はじめに配列し、晩材部では厚壁で小型の道管が単独もしくは2~3複合して散在する環孔材である。道管の穿孔は単一である。放射組織は異性で、1~4列幅である。

ケンボナシ属は温帯から暖帯に分布する落葉高木で、ケンボナシとケンボナシの2種がある。材は重さや硬さが中庸で、切削加工は容易。狂いや割れは少ない。

13. 樹皮 *Bark* 図版3 13a (No.58)

師細胞および師部放射組織からなる二次細胞および周皮で構成される樹皮である。樹皮は対象標本が少なく、

同定には至っていない。

14. タケ亜科 Subfam. Bambusoideae イネ科
図版3 14a (No.280)

柔細胞と維管束で構成される単子葉類で、維管束が柔細胞中に散在する不斉中心柱である。維管束の周りの維管束鞘は厚い。

タケ・ササの仲間では日本では12属が含まれるが、稈の組織のみから属や種を識別するのは難しい。

15. イネ科 Gramineae 図版3 15a (No.191)

柔細胞と維管束で構成される単子葉類で、維管束が柔細胞中に散在する不斉中心柱である。稈が小径で、維管束鞘が薄いことから、草本と思われる。稈の組織のみから属や種を識別するのは難しい。

4. 考察

9号住居跡では、ケンボナシ属やキハダ、ニレ属を主体として、クリ、ブナ属、カエデ属、カツラ属など落葉広葉樹が多く利用されていた。また、針葉樹のモミ属、その他に樹皮と単子葉のタケ亜科、イネ科草本も確認された。

柱と投首、床材にはニレ属とキハダ、ケンボナシ属が用いられていた。ケンボナシ属は比較的重硬で、切削加工は容易な材である。キハダはやや軽軟だが、保存性は高い材である。ニレ属は重硬だが保存性は低い材である。

梁・桁と棟木、垂木、棧(横木)、屋根材?には、ニレ属とキハダ、ケンボナシ属以外にもアサダ、ブナ属、カツラ属、カエデ属、アワブキが使用されていた。アサダとブナ属、カエデ属は比較的重硬、アワブキは硬さ中庸、カツラ属は軽軟な材である。

欄?梁桁?はクリであった。クリは重硬で保存性が良い材である。

その他の部位不明の樹種では、モミ属とクスノキ科、ナツバキ属、樹皮、タケ亜科、イネ科が確認されている。樹皮やタケ亜科、イネ科は壁材や屋根材での利用の可能性が大きい。

また、試料は破片になっており、元の形状や木取りは確認できなかった。おそらく試料取上げ後の乾燥時に割れたと思われる。

住居内における各樹種の分布状況は、特に顕著な傾向はみられず、住居跡全体に散在していた。ただし、大型

第4章 分析

の炭化材では、住居跡北側から出土した床板でケンボナシ属が集中して産出している。また、住居中央のやや東に横たわる棚？梁桁？はクリ (C-228)、大きな梁・桁はカツラ属 (C-53)、住居西側の梁・桁もカツラ属 (C-8) であった。クリは重硬な材、カツラ属は軽軟な材で、材質は異なるが、いずれも大木に生育し良質な材を産出する樹種である。したがって、適宜、使用する部位によって材を選択していた可能性がある。

北関東では、古墳時代末期～平安時代初期の建築部材は、クリを主体としてクスギ節とコナラ節が混じる樹種構成、平安時代はクスギ節とコナラ節が主体の樹種構成になる傾向がある (伊東・山田編, 2012)。しかし、今回の分析ではクリは産出しているが優占的ではない。また、クスギ節やコナラ節の利用も確認できなかった。

横壁中村遺跡と同じ長野原町に所在する検木Ⅱ遺跡では、平安時代の竪穴住居から出土した建築材の樹種同定が行われており、ケンボナシ属とコナラ節、クリを主体

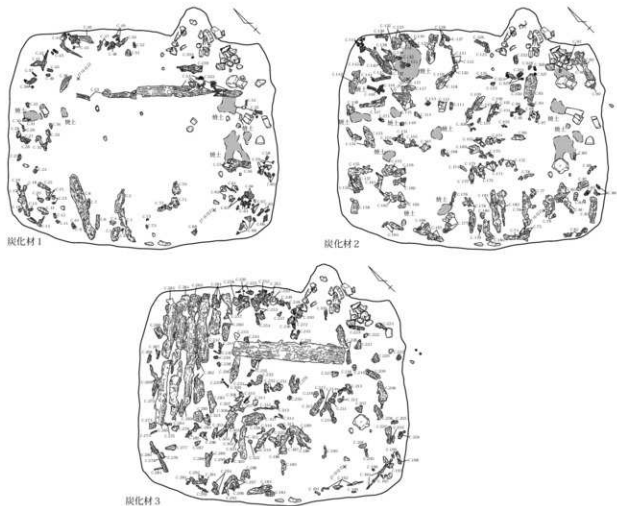
として、他にもニレ属やトネリコ属、イヌシデ節、クマシデ節、キハダといった広葉樹が確認されている (植田, 2008)。ケンボナシ属を主とした広葉樹が多く用いられている点で、横壁中村遺跡の分析結果と類似する。

遺跡周辺から木材を得ていたとすると、周辺には多様な広葉樹が生育しており、その中から建築材として利用できる樹種を選択して利用した可能性がある。

引用文献

伊東隆夫・山田昌久編 (2012) 木の考古学—出土木製品用材データベース—, 449p, 海青社。

植田弥生 (2008) 検木Ⅱ遺跡の竪穴住居跡 (平安時代) 出土炭化材の樹種同定, 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団編「検木Ⅱ遺跡 (1)」: 210-217, 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団。



第254図 10区9号住居跡 出土炭化材資料番号

表8 横壁中村遺跡9号住居跡出土炭化材の樹種同定結果(1)

試料No.	部位	樹種	加工状況					大きさ (cm)			計数年輪 (計数年輪幅)
			板材	角材	丸材	割材	不明	長さ	幅	厚さ	
1	垂木	キハダ			○			76	16	2	14
2	垂木	キハダ				○		52	15	4	25
3		キハダ					○	7	6	3	6
4		キハダ					○	10	9	4.5	35
5	垂木	キハダ				○		36	17	6	33
6		ケンボナシ属				○		36	7	4	27
7		ニレ属				○		22	9	3	5
8	梁・桁	カツラ属				○		145	22	6	15
9		ケンボナシ属					○	7	4	2.5	不明
10		ケンボナシ属					○	7.5	8	2	25
11		ケンボナシ属					○	13	8	3	6
12		キハダ					○	13	5	3.5	不明
13		ケリ				○		29	16	1	不明
14	垂木	ブナ属				○		29	10	5	8
15		ケンボナシ属				○		15	6	2	4
16-1		ケンボナシ属				○		13	8	3	13
16-2		キハダ									11
17	垂木	キハダ				○		77	18	4	70
18		キハダ				○		15	8	3	22
19		ケンボナシ属				○		12	7	2.5	19
20		キハダ				○		15	8	3.5	35
21		キハダ				○		21	11	3.5	22
22	垂木	ブナ属				○		46	9	3	不明
23		ケンボナシ属					○	20	7	2	7
24		ケンボナシ属				○		20	9.5	4	11
25		ブナ属					○	23	9.5	1.5	不明
26	垂木	ケンボナシ属		○				14.5	9	2	25
27	垂木	キハダ				○		10	6	3.5	37
28	垂木	ケンボナシ属			○			23.5	4	2.5	22
29		ケンボナシ属					○	7	5	1	8
30		ニレ属					○	8	5	2	5
31		ニレ属				○		20	7	1	12
32	垂木	ケンボナシ属				○		13	13	3.5	32
33		ケンボナシ属				○		26	10	4	45
34	梁・桁	ブナ属					○	11	4	2	不明
35		ニレ属					○	6.5	7	1	7
36	垂木	ケンボナシ属				○		25	9	2.5	8
37		ブナ属			○			13	3.5	3.5	3
38-1	?	ニレ属				○		34	9	2	7
38-2		ブナ属									20
39		ケンボナシ属					○	6.5	4	1.5	10
40		ケンボナシ属	○					13	5	1	6
41	垂木	ニレ属				○		37	11	1	4
42		ニレ属			○			43	6.5	2.5	不明
43		ケンボナシ属					○	9	4	1	2

表9 横壁中村遺跡9号住居跡出土炭化材の樹種同定結果(2)

試料No.	部位	樹種	加工状況					大きさ (cm)			計数年輪 (計数年輪幅)
			板材	角材	丸材	割材	不明	長さ	幅	厚さ	
44	垂木	ケンボナシ属					○	45	5.5	1.5	12
45		ケンボナシ属					○	28	9	3.5	14
46		ケンボナシ属	○					28	13	3	6
47		キハダ			○			25	6	3	7
48		ケンボナシ属					○	9	7	2	20
49		キハダ					○	13	7	7	23
50		キハダ					○	29	7	3	7
51		ニレ属			○			11	7	3	33
52		ニレ属					○	11	5	3	33
53	梁・桁	カツラ属	○					303	21	3.5	16
54		ナツツバキ属			○			13	5	2	16
55		ケンボナシ属					○	16	7	1.5	15
56	屋根材?	カツラ属					○	46	14	6	不明
57		カツラ属					○	16	16	3.5	10
58		樹皮					○	12	5	1.5	-
59-1		カツラ属					○	21	10	4.5	不明
59-2		ケンボナシ属									3
60		ニレ属					○	7.5	8	4	17
61		ケンボナシ属					○	29	5.5	0.5	1
62		キハダ					○	11	11	2	不明
63		キハダ					○	15	6.5	2.5	2
64-1		ニレ属			○			31.5	16	8	23
64-2		ナツツバキ属									30
65		キハダ					○	25	5	3	23
66		キハダ	○					18	12	2	27
67		ニレ属					○	7	5	2	15
68		ニレ属					○	57	11	3	20
69-1		キハダ					○	15	10	2.5	不明
69-2		ケンボナシ属									30
70		ケンボナシ属					○	19	8	5	23
71		ケンボナシ属	○					18.5	12	4.5	27
72		ナツツバキ属					○	29	8	2	不明
73		ケンボナシ属					○	9	4	3.5	36
74	椀(横木)	ケンボナシ属					○	54	8	3	11
75		キハダ					○	19	10	2	不明
76		キハダ					○	57	12	4.5	55
77		クリ					○	17	11	2	15
78		アワブキ			○			28	7	2	不明
79		ニレ属	○					51	21	4	40
80		キハダ					○	28	13.5	3	18
81		ニレ属					○	50	12	2	23
82	柱	ケンボナシ属			○			60	13	3.5	10
83	柱	ケンボナシ属		○				56	15	5	27
84		ニレ属					○	21	10	2	8
85		ケンボナシ属					○	15	8	2	12

表10 横壁中村遺跡9号住居跡出土炭化材の樹種同定結果(3)

試料No.	部位	樹種	加工状況					大きさ (cm)			計数年輪 (計数年輪幅)
			板材	角材	丸材	割材	不明	長さ	幅	厚さ	
86		ケンボナシ属			○			18	6	1.5	9
87		ケンボナシ属				○		20	12	4	35
88		ニレ属			○			13.5	10	2	25
89		ケリ					○	13	5	2	10
90	柱	ケンボナシ属	○					85	14	4	26
91		ケンボナシ属	○					18	13	2.5	15
92		クスノキ科					○	8	4	3	6
93	?	ケリ	○					45	19.5	3	16
94		ケリ					○	16	5.5	2.5	4
95		ケリ					○	12	6	1.5	28
96		キハダ					○	15	4	0.5	3
97		ケンボナシ属					○	15	5	1.5	10
98		キハダ					○	30	4	2	24
99	棟木	キハダ	○					24	9	1	22
100		ケンボナシ属				○		23	11	3	28
101	棟木	カエデ属		○				32	10	3	27
102	棟木	カエデ属					○	25	10	3	19
103-1		カエデ属					○	13.5	3	3.5	20
103-2		ナツツバキ属									46
103-3		ケンボナシ属				○					6
104		ケンボナシ属				○		15	8	1.5	2
105		ケリ					○	19	4.5	1.5	5
106		キハダ					○	39	12	3	10
107		ケンボナシ属					○	12	6	2	6
108		ケンボナシ属					○	46	10	2.5	8
109		ケンボナシ属	○					40	13	2.5	3
110		キハダ					○	12	6	2.5	不明
111		ケンボナシ属					○	12	6	3	23
112-1		キハダ					○	22	16	2	2
112-2		カツラ属									4
113		ケンボナシ属					○	20	7	2	31
114		ケンボナシ属					○	15	9	2	4
115		キハダ	○					40	12	2	9
116-1	梁・桁	ニレ属		○				30	18	1.5	19
116-2		キハダ									1
116-3		カツラ属									8
117		カツラ属				○		23	9	2	8
118	垂木	ニレ属			○			35	9	6	42
119	垂木	ニレ属					○	11.5	7	2.5	10
120	垂木	ニレ属			○			37	5	2.5	10
121	垂木	ケンボナシ属			○			45	6	4.5	21
122	垂木	ニレ属	○					15	10	1	12
123		ケンボナシ属			○			9	6	2	2
124	棧(横木)	ブナ属			○			33	6	3	22
125	垂木	ニレ属			○			25	9	3	5

表11 横壁中村遺跡9号住居跡出土炭化材の樹種同定結果(4)

試料No.	部位	樹種	加工状況					大きさ (cm)			計数年輪 (計数年輪幅)
			板材	角材	丸材	割材	不明	長さ	幅	厚さ	
126	垂木	ケンボナシ属			○			15	3	3	17
127	垂木	キハダ				○		10	8	3.5	20
128	垂木	キハダ				○		31	8	2.5	20
129	垂木	ケンボナシ属	○					62	16.5	4	30
130	垂木	ケンボナシ属			○			36	7	5	19
131	垂木	ケンボナシ属			○			20	10	6	14
132		ケンボナシ属		○				18	8	4.5	72
133		クリ				○		19	12	3.5	41
134		ニレ属					○	19	10	4.5	23
135		ニレ属					○	6	4	1.5	18
136		ニレ属	○					19	13	3	50
137		ニレ属				○		17	8	3	18
138		ケンボナシ属			○			29	4	4	23
139		ケンボナシ属			○			28	5	5	6
140	垂木	ケンボナシ属			○			66.5	12	6	33
141		ケンボナシ属			○			28	8	3	11
142	棧(横木)	ケンボナシ属			○			25	9	3	8
143	棧(横木)	ケンボナシ属	○					50	15	3	14
144-1	垂木	ブナ属			○			40	9	4	17
144-2		ニレ属									10
144-3		ケンボナシ属									3
145		ケンボナシ属				○		8.5	5.5	2.5	21
146	垂木	ブナ属			○			40	8	1	不明
147	垂木	キハダ				○		57	15	1	12
148	垂木	ニレ属		○				19	21	4	25
149		キハダ				○		9.5	9	4	25
150-1	棟木	ニレ属				○		28	8	3	25
150-2		ブナ属									22
151	棟木	ケンボナシ属				○		34	11	4	34
152	棟木	ニレ属				○		14	8	3	40
153	垂木	ケンボナシ属				○		52	12	3	30
154	垂木	ケンボナシ属			○			44	9	5	48
155		ニレ属	○					103	20	3.5	13
156		ケンボナシ属				○		36	10	5	22
157	棧(横木)	ケンボナシ属	○					35	12	2.5	11
158	棧(横木)	ケンボナシ属				○		27.5	14	5	27
159		ニレ属				○		23	12	2.5	18
160		ブナ属				○		29	13	2.5	不明
161-1		ニレ属	○					34	9	2.5	47
161-2		ニレ属									22
161-3		ニレ属									26
162		キハダ				○		45	15	3.5	19
163		キハダ				○		14	10	2.5	10
164	棧(横木)	ケンボナシ属				○		46	11	4.5	41
165	棧(横木)	ケンボナシ属				○		65	13	5	32

表12 横壁中村遺跡9号住居跡出土炭化材の樹種同定結果(5)

試料No.	部位	樹種	加工状況					大きさ (cm)			計数年輪 (計数年輪幅)
			板材	角材	丸材	割材	不明	長さ	幅	厚さ	
166		カエデ属				○		19	14	3	10
167	棟木	カツラ属					○	20	17	2	5
168		カエデ属				○		21	8	3	21
169		カエデ属			○			22	13	5	10
170		キハダ					○	33	6.5	2	10
171		カエデ属					○	26	6	3	8
172		キハダ					○	9	7	2	7
173		キハダ				○		22	14	3.5	36
174		キハダ					○	27	6	2.5	29
175		キハダ	○					28	9	3	28
176		ケンボナシ属			○			34	6	5	7
177		ケンボナシ属			○			50	7	5.5	30
178		キハダ	○					73	11	5	32
179		ケンボナシ属				○		17	6	2	不明
180		ケンボナシ属			○			60	12	5	16
181		キハダ			○			90	11	8	15
182		キハダ			○			67	12.5	1.5	6
183	梁・桁	キハダ				○		53.5	13	4	45
184	梁・桁	ケンボナシ属				○		20	14	2	19
185		ケンボナシ属					○	30	9	1	8
186		キハダ			○			61	11	2	33
187		ケンボナシ属			○			27	8	4.5	40
188		キハダ					○	15	5	3	16
189		ケンボナシ属				○		59	19	1.5	17
190		キハダ					○	17	10	1	1
191	梁・桁	イネ科					○	13	6	0.5	-
192	梁・桁	アワブキ				○		89	10	1	2
193		アワブキ					○	7	2	0.5	不明
194		カツラ属				○		84	5	3	22
195		キハダ		○				12	3	2	18
196-1		ニレ属					○	7	3.5	0.5	12
196-2		ナツツバキ属									1
197		キハダ				○		19	9.5	2	26
198		キハダ					○	6	6.5	1.5	22
199		キハダ				○		21	7.5	2.5	36
200		キハダ			○			28.5	6.5	3.5	20
201		キハダ					○	24	6	1.5	8
202	梁・桁	アサダ				○		40	11	3	35
203	梁・桁	ケンボナシ属				○		18	6.5	5	21
204		ニレ属	○					32	18	2	12
205		ナツツバキ属			○			14.5	7	4.5	22
206	梁・桁	ニレ属				○		31	10	2	23
207		ケンボナシ属	○					14	14	3	19
208	梁・桁	ケンボナシ属	○					58	9.5	3	36
209		クリ	○					35	10	1.5	8

13表 横壁中村遺跡9号住居跡出土炭化材の樹種同定結果(6)

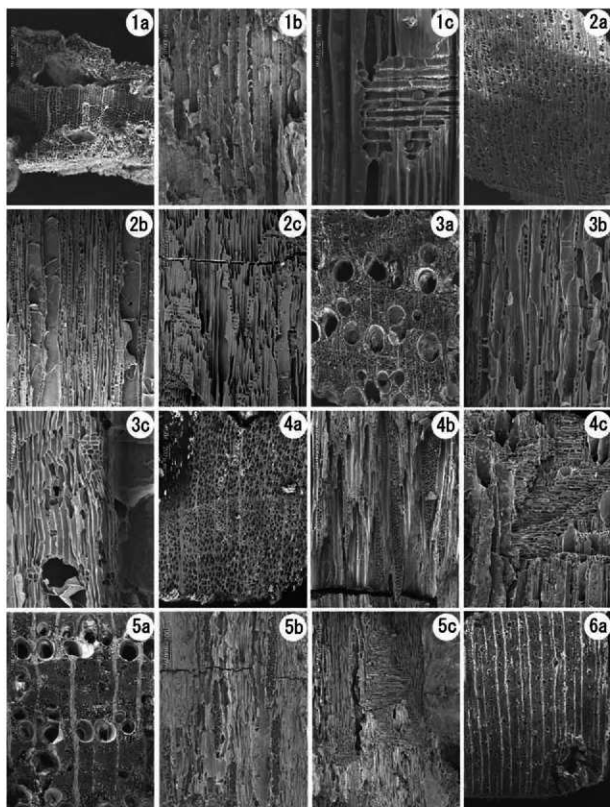
試料No.	部位	樹種	加工状況					大きさ (cm)			計数年輪 (計数年輪幅)
			板材	角材	丸材	削材	不明	長さ	幅	厚さ	
210	椀首(さす)	キハダ				○		49.5	9	3	40
211-1		ケリ				○		16	11	2.5	不明
211-2		キハダ									11
212		キハダ					○	9.5	4.5	3	5
213	椀首(さす)	ケンボナシ属	○					19.5	10	3	13
214	椀首(さす)	キハダ				○		83.5	7	3.5	24
215		キハダ				○		40	11	2.5	15
216		キハダ					○	9	9	1	6
217		キハダ			○			21	5	3	23
218		キハダ					○	9	3.5	1	11
219	椀首(さす)	ニレ属	○					10	10	2.5	16
220		ニレ属	○					14	12	1.5	21
221		ケリ					○	18	15	0.5	1
222		ニレ属	○					8	6	0.5	37
223		ケンボナシ属				○		15.5	7	3	29
224		ケンボナシ属				○		23	9	2.5	20
225	柱	ニレ属				○		20	13	1	20
226	椀首(さす)	ケンボナシ属				○		81	12	3	16
227		ニレ属	○					13	9.5	3	14
228	棚?梁桁?	ケリ	○					239	40	5	8
229		ケンボナシ属	○					35	15	3.5	15
230-1		キハダ					○	8	6	3.5	5
230-2		ケリ									3
231		ニレ属				○		11	15	3	12
232		ニレ属					○	12	7.5	1.5	19
233		キハダ				○		30	12	3	19
234		ニレ属				○		9.5	8	2	30
235		キハダ				○		44	11	2	20
236	椀首(さす)	ケンボナシ属				○		58	14	3.5	28
237		ケンボナシ属	○					36	3	2	4
238		ケンボナシ属					○	8	6	1	13
239	柱	ケンボナシ属				○		18	7	2	7
240	柱	ニレ属				○		15	1.5	1.5	6
241	柱	ニレ属				○		23.5	5	3.5	18
242	柱	キハダ	○					10	8.5	1.5	8
243		ケリ					○	16	5	1.5	3
244-1		キハダ					○	14	7	1.5	不明
244-2		ケリ									2
245		ケンボナシ属				○		19	13	3	14
246		ケンボナシ属	○					13	12	3	25
247		ニレ属	○					8.5	5.5	0.5	16
248		ケンボナシ属			○			15.5	3.5	2	10
249		ニレ属	○					22	8	0.5	13
250		ニレ属	○					16	19	1.5	20
251		ニレ属	○					28	11	1	31

表14 横壁中村遺跡9号住居跡出土炭化材の樹種同定結果(7)

試料No.	部位	樹種	加工状況					大きさ (cm)			計数年輪 (計数年輪幅)
			板材	角材	丸材	割材	不明	長さ	幅	厚さ	
252		ニレ属	○					30	17	0.7	51
253		キハダ				○		48	13	4	5
254		ケンボナシ属				○		27	6	1	6
255		ケンボナシ属					○	36	7	2	22
256		樹皮	○					23	13.5	1	-
257		樹皮	○					31	8	1	-
258		樹皮	○					11	10	0.5	-
259	屋根材?	ケンボナシ属	○					51	12	2.5	20
260	床板	キハダ	○					101.5	14	1.5	不明
261	床板	キハダ	○					87	20.5	1.5	不明
262	床板	ケンボナシ属	○					236.5	24	4	12
263	床板	ケンボナシ属	○					263	24	3	15
264	床板	ケンボナシ属	○					268	23	2	16
265	床板	ケンボナシ属	○					281	20	3	16
266		ケンボナシ属				○		23	14	3	14
267		キハダ			○			19	3	1.5	9
268		ケンボナシ属				○		10	10	2	11
269		カエデ属				○		62	7	2.5	18
270		ニレ属					○	6.5	4.5	2	25
271		ニレ属				○		11	6	3	19
272		ケンボナシ属			○			42	8	3	24
273		ブナ属				○		11.5	7.5	1.5	24
274-1		モミ属					○	13.5	3.5	1	6
274-2		ニレ属									16
275		カエデ属			○			15	3	1.5	12
276-1	床板	キハダ	○					13.5	9	2	不明
276-2		ニレ属									23
277		ケンボナシ属				○		22	11	3	20
278		キハダ				○		74	7	3	6
279		キハダ				○		13	6.5	2.5	13
280		タケ亜科					○	15	4	1.5	-
281		クリ			○			14	1.5	1.5	3
282	梁・桁	カエデ属				○		33	9	2	18
283	床板	ニレ属	○					21	20	1.5	21
284		ケンボナシ属					○	19	8	2	9
285		ケンボナシ属					○	24	9	3	12
286		キハダ					○	19	10	2.5	10
287		ケンボナシ属					○	10	6	1.5	8
288	梁・桁	カエデ属				○		29	8	2.5	14
289		イネ科	○					15	5.5	1	-
290	柱	ケンボナシ属					○	17	10	1.5	6
291	柱	ケンボナシ属			○			30	4	2.5	不明
292	柱	ケンボナシ属					○	18	3	1	3
293	柱	ニレ属	○					27	25	2	10
294		ケンボナシ属					○	30	9	2	25

表15 横壁中村遺跡9号住居跡出土炭化材の樹種同定結果(8)

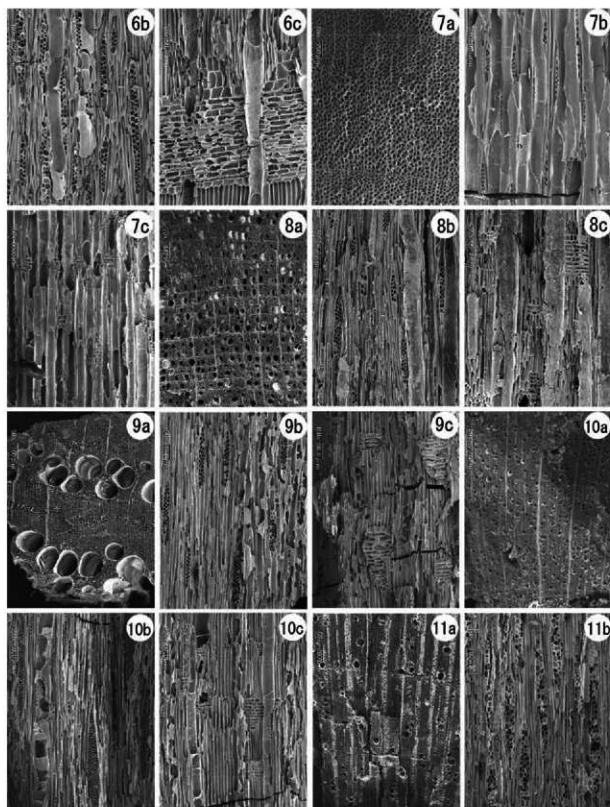
試料No.	部位	樹種	加工状況					大きさ (cm)			計数年輪幅 (計数年輪幅)
			板材	角材	丸材	割材	不明	長さ	幅	厚さ	
295		クリ	○					34	10	1.5	30
296		ケンボナシ属					○	12.5	5	1	15
297		ケンボナシ属				○		30	8	2	不明
298		ケンボナシ属			○			20	8	3	20
299		ケンボナシ属					○	13.5	4	1	15
300		キハダ					○	17	4	0.5	12
301		ニレ属					○	2	6.5	0.5	21
302		ケンボナシ属				○		10	4	3	16
303		ケンボナシ属				○		23	6	2	17
304	椀首(さす)	ケンボナシ属			○			60	11	4	18
305		ケンボナシ属					○	9	7	2	2
306	椀首(さす)	ケンボナシ属				○		36	9	2	30
307		キハダ					○	34	6	1	21
308		ケンボナシ属				○		16	6	2.5	32
309		ケンボナシ属		○				13	8	2.5	12
310-1		ケンボナシ属		○				14	9	2	3
310-2		ブナ属									28
311-1		キハダ	○					14	10	3	10
311-2		ニレ属									13
312-1		カツラ属					○	26	3	1	6
312-2		キハダ									4
313		カエデ属					○	13	3.5	2	不明
314		ケンボナシ属					○	12	3	2	5
315		キハダ	○					19	8	1.5	5
316-1		キハダ					○	25	5	2	6
316-2		カツラ属									5
316-3		ケンボナシ属									3
317		ニレ属					○	17	8	2	13
318		ニレ属	○					41	20	2	>10
319		カエデ属			○			62	5	3.5	17
320		ケンボナシ属				○		31	11	3.5	16
321		ケンボナシ属	○					63	12	3	16
322		キハダ				○		7	6	2	10
323	梁・桁	カエデ属					○	20	14	2	不明
324		ケンボナシ属					○	8.5	4	1.5	14
325		ブナ属	○					17	6	2	8
326		クリ			○			10	4	2.5	6
327		クリ					○	6	3	1.5	14
328		クリ					○	9.5	5	1.5	14
329	棧(横木)	ブナ属				○		21	6	2.5	17
330		ケンボナシ属				○		23	12.5	2.5	12
331	棧(横木)	ニレ属				○		21	8	3.5	21
332		クリ				○		18	9	2.5	22
333		ケンボナシ属					○	4	6.5	2	13
334		カエデ属				○		20	5	2	12
掘り方		ニレ属									16



図版1 横壁中村遺跡出土炭化材の走査型電子顕微鏡写真 (1)

1a-1c. モミ属 (No. 274-1)、2a-2c. アサダ (No. 202)、3a-3c. クリ (No. 77)、4a-4c. ブナ属 (No. 34)、5a-5c. ニレ属 (No. 67)、6a. クスノキ科 (No. 92)

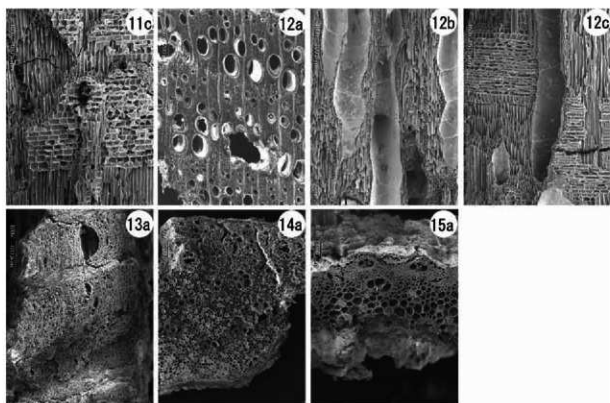
a: 横断面、b: 接線断面、c: 放射断面



図版2 横壁中村遺跡出土炭化材の走査型電子顕微鏡写真 (2)

6b-6c. クスノキ科 (No. 92)、7a-7c. カツラ属 (No. 53)、8a-8c. ナツツバキ属 (No. 54)、9a-9c. キハダ (No. 149)、10a-10c. カエデ属 (No. 101)、11a-11b. アワブキ (No. 78)

a: 横断面、b: 接線断面、c: 放射断面



図版3 横壁中村遺跡出土炭化材の走査型電子顕微鏡写真 (3)

11c. アワブキ (No. 78)、12a-12c. ケンボナシ属 (No. 6)、13a-13c. 樹皮 (No. 58)、14a-14c. タケ亜科 (No. 280)、15a-15c. イネ科 (No. 191)

a: 横断面、b: 接線断面、c: 放射断面

第5章 総括

第1節 縄文時代の遺構と遺物

横壁中村遺跡は、縄文時代中期～後期の大型集落跡である。約30,000㎡に及ぶ面積を調査対象とし、200軒以上の住居跡を中心とした集落諸施設を検出した。県内でも、これまでにない大規模集落跡の調査となった。

本書は、横壁中村遺跡報告書の第14冊目にあたり、最終の報告となる。今後は、これまで報告を重ねた本遺跡の資料を吟味し、縄文時代研究をさらに進めるべきであろう。その中で、本書に所収した縄文時代資料は横壁中村遺跡縄文時代集落跡南限に迫る地点の調査報告であり、集落規模などを考える際に重要な位置を示しているといえよう。

本書に掲載した縄文時代住居跡は4軒で、すべて縄文時代後期の所産で敷石住居跡である。10区1号住、10号住、11号住、13号住で敷石住居跡としては10号住が良好な様相を示す。出入口部の敷石は貧弱だが、連結部の榎石、対ピット、埋裏、炉、奥壁柱穴が良好な在り方を示す。また奥壁際の周礫、さらに南西隅の敷石も住居内施設の多様性を示している。時期は1号住・10号住・11号住が称名寺式期で11号住がやや新しい様相を示す。13号住が堀之内1式期であろう。13号住出土遺物は豊富で、特に埴土器体部文様は横位連繫構成で、稀有な文様を示す。類例等を検討しなければならぬだろう。また、台石はベンガラが顕著に付着していた。土器に赤彩する行為など彩色手法の中で、作業台の在り方を示している。

縄文時代の埋設土器は2号埋設土器と3号埋設土器が当たる。2号埋設土器が堀之内1式、3号埋設土器が称名寺1式後半段階の所産と捉えた。

土坑は時期不明の例を含めて多数が検出され、縄文時代に比定され得る土坑は30基を数えた。その中で、20区667号土坑は、加曽利EⅢ式土器と伴出して、黒曜石製の石鏃と石鏃未製品、削器が出土している。石鏃未製品は接合資料であり、周辺の石器製作址を示唆する例であろう。

第2節 弥生時代の遺構と遺物

弥生時代の住居跡として10区2号住居跡に掲載した。

明確な跡跡は見いだせず、平面形も確定性に乏しい。しかしながら住居跡内及び周辺は弥生時代前期に比定される遺構や土器が集中しており、住居跡として判断して差し支えないと考えた。

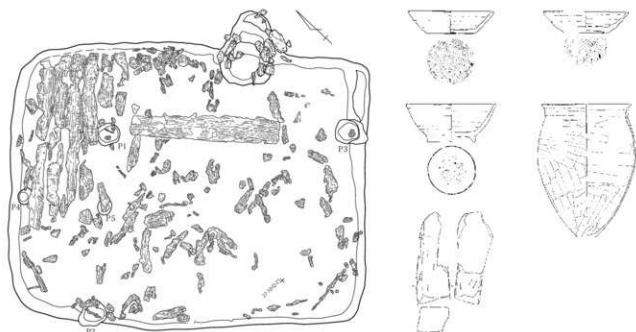
本住居跡内に1号埋設土器と1号焼土がある。両遺構とも、出土土器の時期差や出土状態を考慮して、住居跡とは別遺構としたが、同じ前期であり関連性は深いと考えられよう。特に1号焼土は炉址として位置付けたい。なお、1号埋設土器深鉢は、東海系の榎王式など異系統の例という見解もあり、検討を要しよう。4号埋設土器は調査当初は10区6号土坑として扱われていたが、整理段階で埋設土器とした。鉢が出土している。弥生時代の資料はこの他に、9区1・2号土器溜り、20区2号土器溜り、10区154号土坑などで出土している。本書では、弥生時代前期～中期に比定したが、当地域の弥生時代土器様相は量的な希少さから、未だ定まっておらず、個々の土器に対する時間的な位置付けさらに器種の特定は今後の課題とした。

当地域では、やや広い中位段丘にはほぼ確実に弥生時代資料が出土している。当地域の弥生時代前期～中期資料は、平野部との在り方に差があり、資料の希少性も踏まえて今後も注意を重ねるべき時期である。

第3節 平安時代の遺構と遺物

概ね9世紀代に収まる集落跡である。9区3軒、10区6軒、20区1軒を報告した。既報告(「横壁中村遺跡(10)」)の本遺跡の住居跡分布を概観すると、18区～20区にかけて散在的な占拠状況を示す。本書で掲載した10区5～9・12号住、20区123号住は、既報告の83号住など一団をなす例であろう。本書で掲載した10区8・9・12号住は20区の住居跡分布に比して近接した様相を示す。反面9区で調査された3軒の住居跡は、10区とは沢を隔てており、別の一団と思われる。あるいは9区南にさらに延長する可能性もあろう。

その中で、特筆される住居跡調査が10区9号住である。焼土住居で夥しい炭化材が検出されている。屋根材、柱材の他に床材と思われる板状の炭化材が調査されている。北西隅に並べられた板状炭化材は、板材による間取りと捉えられ、床材として位置付けられよう。その他は



第255図 10区9号住居跡炭化材と出土遺物（一部）

土間と思われるが、「板の間」と「土間」を分別できる好資料と評価されよう。カマド西で出土した大型板材は、棚あるいは梁材であろうか。255図に炭化材と柱穴の位置を重ねた。出土遺物も多く、失火による焼失住居跡と考える。4章で掲載した「炭化材樹種同定分析」では、北西隅の床材がケンボナシ属、カマド西の大型板材はクリと結果が出ている。

第4節 中・近世の遺構と遺物

1. 建物跡・掘立柱建物跡について

本書が報告する主要な調査区である10区に集中して、建物跡と掘立柱建物跡が調査された。建物跡として3棟、掘立柱建物跡は8棟が検出されている。

3棟の建物跡のうち、最も良好な例が3号建物跡であろう。1・2号建物跡はやや不定形な施設を想定せざるを得ないが、3号建物跡は竪穴状遺構ともいべき段差一掘り込みを有し、柱穴配置も良好な例である。東側を除く3方が自然石により区画されており、柱穴配置と併せると、安定的な上屋を有する施設と捉えられよう。自然石による区画の無い東側に、1～4号建物跡が重複する様相は関連する複数施設が想定できよう。

同様な例は、5～7号掘立柱建物跡にも見られる。5～7号掘立柱建物跡南西隅は、先行調査である平成12年度におこなわれた、パンザマスト（気象用観測マスト）設置工事に伴う発掘で、3号土坑として調査されている。

自然石を西側に集積しており、中世の土坑として位置づけられていた。その後平成17年度調査において、3号土坑東側に隣接して、5～7号掘立柱建物跡が重複状態で調査され、3号土坑はこの掘立柱建物跡西隅を区画する施設の一部と判明した。本書では3号土坑を1号竪穴状遺構として報告しているが、5～7号掘立柱建物跡の一部として考えるべきであろう。1号竪穴状遺構と5～7号掘立柱建物跡の在り方は、3号建物跡と1～4号掘立柱建物跡との規模・位置関係とも類似しており、10区中央において、中世建物跡群が竪穴施設を付随して少なくとも2ヶ所に立地していた状況が把握されよう。両者の時期差が存在するのかわ不明だが、同時存在とすれば、大型施設群からなる中世遺構として位置付けられよう。

2. 墓塚について

本報告書では中世～近世に比定される21基の墓塚を掲載した。人骨を伴う例を中心に報告したが、人骨を逸失した墓塚も少なからず存在しよう。人骨の詳細についてはIV章で分析を橋崎氏に委託している。氏の指摘にあるように、本遺跡で検出された墓塚は既報告（「横壁中村遺跡（10）」）と併せて、群馬県内でも屈指の墓域となる。また、当地区の発掘調査でも中世～近世の墓塚が多数確認されている。本遺跡の墓塚が報告された現在、集成作業も試みるべきであろう。将来に期待したい。

3. 観音堂について

10区北西から20区南東にかけて、石垣に圍繞された「観音堂」を調査した。先述のように横壁地区の字名の一つに「観音堂」があり、横壁中村遺跡の発掘調査でその存在が確かめられるものと期待されていた。果たして、調査最終年度に、「観音堂」と想定される9・10号掘立柱建物跡が調査され、南辺を除く3方を石垣が区画する、「観音堂」として位置付けられることになった。

「観音堂」は壬申地券「地引絵図」(明治6年 256図)に、相応する建物が描かれており、同様に西方にある西久保に勢至堂も描かれている。大正11年(1922)、何らかの事由があり、観音堂が廃棄され、内部の「観音様」や札類を勢至堂へ移設したとされる。その後、現存する勢至堂移転に伴う長野原町教育委員会の調査があり、その際の報告によると、この札の一部に、観音堂建立の時期が記されており、貞享元年(1684)、江戸時代前期の建立と窺わせる資料である。

本遺跡で調査された「観音堂」は、江戸時代前期に建立と位置付けられ、近世という長期の時間を経ながら、

石垣などの付帯施設を備え、大正11年に勢至堂へ移設される。その後も、「観音堂」跡地は、宗教的な意味合いの強い場所として、現代まで墓地などに供されていた。その間、例えば石垣敷設や修復に際して、多量にある経石が地業材として使用されたという伝承も聞いている。発掘調査においても、2号石垣bとcである北辺と西辺の石垣は、近世後半～近代に比定される678・681号土坑の上に乗る様相を示しており、石垣自体の時間幅が想定されよう。

江戸時代前期に建立された「観音堂」は、様々な宗教行事や移設行為を経て、発掘調査により、横壁中村遺跡9・10号掘立柱建物跡が堂宇として検出されたのである。

ともあれ、「観音堂」は横壁中村遺跡発掘調査で検出され、横壁地区の宗教的な場所の一角を占めることが判明した。「観音堂」が併設された「勢至堂」も移転しており、横壁地区に、中世～近世の仏教遺構が希少となった今、本書において、「観音堂」が提示できたのは、この上ない成果と考える。



第256図 壬申地券発行の地引絵図(長野原町教委所蔵を一部加筆)

明治6年、吾妻川右岸を描いた絵図である。横壁地区に観音堂・廣防神社、小倉地区に勢至堂が描かれている。この後、大正12年に観音堂は勢至堂と合併する。その際、観音堂内の木札などは勢至堂へ移動したと思われる。

4 経石について

横壁中村遺跡で出土した一石経（経石）は約 20,000 点に及ぶ。このうち、経字が識別できた石は約 8,000 点余りで、本書では 1,200 点ほどを図示している。前々章「観音堂」でも触れたが、本遺跡における経石は、「観音堂」周辺の石垣などの修復や道普請などに再利用されたため、原位置を留めず、攪乱された状況の出土とされる。

このような出土状況では、経石出土＝経塚として位置付けることはできず、観音堂地区出土の経石として、1号塚、1号石垣出土の経石も同様な例として考えている。

さて、1号塚は経塚であろうか。経石が出土した地点を画するように配された石垣の様相は、一種の経塚として捉えられる可能性がある。しかしながら、石垣の間からの経石出土や石垣基盤面での経石出土状況を考慮すると、後世による攪乱行為とも捉えられ判断に苦慮する次第である。次に1号石垣周辺の経石出土状況をみると、こちらは一定の範囲とはいえず、圍繞する施設も無く、石垣上から周辺に大量に出土している。この状況も、後世における経石拡散行為が想定でき、経塚を示唆する出土とは言い難い。

1号塚・1号石垣出土の経石は、かなり混在した状況の出土状況といえよう。ただし、おそらく経石の原位置は、観音堂区内にあると考える。横壁中村遺跡の調査で、他地区での経石出土は見られず、当地区での出土に限られる。当地区内に経塚に相応する施設を想定せざるを得ない。また、経石の造作経緯や時期や性格を表した、宝篋印塔などの経碑や願文などは見られなかった。

本書では、多量に経石した経字に関して、判読可能な例を優先して図化・掲載したが、紙数と時間の制約もあり、一部に止まった。また、整理作業では可能な限り識字に努めたが、異体字の解釈や偏・旁の誤読も生じていると思われる。

経石の大きさや素材は、前々章で述べたため割愛するが、小型の円礫が選ばれ経字しやすい平坦面に書かれていた。角礫や多孔質な礫は選ばれず、素材と経字面の選択はある程度の統一性を持っているようだ。

本遺跡の経石は、基本的に一石に一字ずつ書かれていたが、稀に二字書かれた例も見られた。経字の筆跡は、素材礫の大小・礫面の凹凸等で、同一人物が書いたにしても大きく変わるものと思われる。257 図に挙げたよう

表16 「法華経」に無い経字（2箇所以上の出土）

経字	1号塚	1号石垣	観音堂区	遺構外	経字	1号塚	1号石垣	観音堂区	遺構外
丁	203	44	211		否	1796		1866	
兀	497		483		花	1816	338	1869	
匚	503	109	491		垂	1821		1937	
介	764	155	739		吳	1822		1943	
巴	799	153	759		克	1823	343	1888	
元	860		788		汙	1825		1909	
屯	883		805		皇		349	1902	
斤	890		780		京	2182	409	2387	
午	891		811		祈	2183		2431	
貝	1044	201	1135		咒	2197		2404	
禾	1124	211	1143		姜	2315	456	2814	
兒	1132		1068	26	夏	2627		2979	
甲	1141		1160		四	2639		3002	
叶	1144		1127		訪	2831		3229	
午	1146		1118		認	2847		3244	
共	1436		1484		認	2855	510	3254	
阜	1488		1583		樽		629	4148	
井	1490		1581		庫	2858		3251	
庄	1498		1568		殿	3136		3576	
戎	1499		1582		僅	3165		3608	
丙	1500		1088		箇	3174		3592	
企	1502		1156		誇	3302		3798	
辻	1503		1571		葛	3316		3808	71
芳	1712		1927		函	3527		4117	
采	1758		1921		認	3576		4147	
恠	1790		1918		麗	3644		4242	
克	1794	340	1922		樓	3708		4337	
豆	1795		1892		着	3733		4376	

に、「上」という経字に注意しても、太字の例 393、細字 394・397、中字 395、癖字 396 の 4 者の存在が予想される。他に極細の例や左肩上がりの例もあり、4人以上の書き手を想定したい。函数の多い「羅」に注意しても、同一人物の筆跡と思われる1号石垣 643 と観音堂 4285 以外は、各経字に特徴があり複数の書き手が予想されよう。また、1号塚、1号石垣、観音堂区内の3箇所に共通する筆跡も見受けられ、この3箇所の攪乱を想定することも可能である。反面、複数の書き手が複数回にわたり、数箇所経石を納めたとする考えも十分に成り立つ根拠となる。更に吟味が必要であろう。

さて、一字一石経の經典の多くは法華経と言われる。整理作業においても、『法華経一時索引』を元に、識別作業を行った。整理作業の中で課題としたのが、法華経内の經典の特定だが、複数の書き手が存在し、経石そのものの原位置移動の可能性を踏まえると、経字の組み合わせを以てしても、確定できなかった。

その中で、法華経に使用される経字で比較的少数な例に注目した。例として、観音堂表採で取り上げた「掣」（164 図 4377）を検索してみる。この経石は、二字が一石に記されており、「掣」という字の「手」とするところを「毛」と間違え、おそらく「掣」に書き直した経石で



第257回 經石筆跡諸例

ある。「掣」が登場する經典は、卷第一「妙法蓮華經譬喻品第三」と、卷第七「妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五」に見られる。後者は「観音經」とされ、本遺跡で確認された「観音堂」遺構と近い関連を想起させよう。また、「哭」(157 図 2970) という經石經字は、太字で記されており、1号塚や1号石垣にも同様な筆跡が見受けられている。「哭」は法華經の内、「妙法蓮華經法師功德品第十九」のみに見られる。「泥」(154 図 2373・2374) は「妙法蓮華經陀羅尼品第二十六」で確認できた經字である。本遺跡の經石が法華經を誦えたものならば、經典を推定できる資料となる。

しかしながら、「法華經」に無い文字も見受けられ、2箇所以上で検出された「法華經」に無い經字を表に記した。こちらも検索不十分の可能性もあり、確定的とは言えないだろう。ただ例えば、1号塚出土「最」(141 図 3136) や観音堂出土「櫻」(164 図 4337) 等は、「法華經」にはなく、別の宗派經典も想定しなければならぬだろう。このように、本遺跡出土の經石すべてが「法華經」を表したのではない可能性もある。

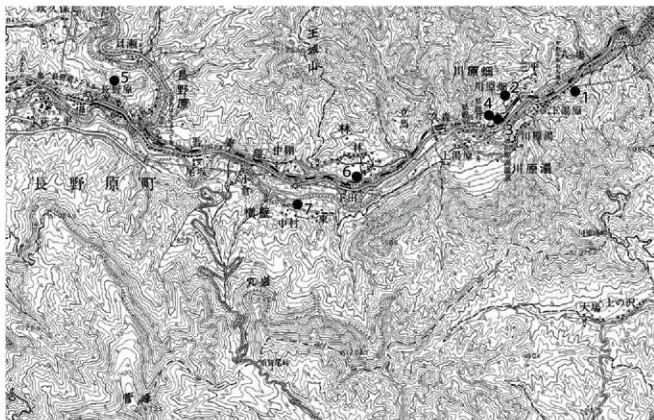
1号塚や「観音堂・1号石垣」における經石の在り方に後世の二次的な攪乱が見出され、さらに經字自体にも複数の書き手が存在し、複数の經典が納められた可能性は否定できない。横壁中村遺跡出土の經石は極めて複雑な要素が絡み合い、一義的な經典の特定は控えるべきである。複数の經典が複数の書き手によって、時間幅を持って納められた宗教的な資料として位置付けたい。残念ながら、編者の力量と限られた整理作業では、經典の特定には至らなかった。そのため、今後の検討資料となるよう、可能な限り識字と実測図掲載に心がけた。

次に、周辺の經石出土遺跡に目を向けてみよう。長野

原町内にも数箇所の礎石經による經塚が知られる。258 図に所在地と名称を記した。すべて、長野原町教育委員会が調査を施し、八ッ場ダム事業地内に所在する4箇所は移設済である。詳細は町教育委員会に譲り、ここでは概略を記す。

1. 川原湯地区地藏尊：地藏尊が乗る台石下からは經石は出土せず、周辺を囲う石積み下から經石が出土している。石垣下や石垣間から經石が出土した横壁中村遺跡1号塚と近似する例と捉えられる。
2. 川原畑地区諏訪神社宝篋印塔：町指定の宝篋印塔である。塔身内に陀羅尼經が記された大型礎が置かれ、基壇内と石積み下部に66,000点以上の經石が納められていた。經石の中には、梵字の例もあった。
3. 川原畑地区上ノ平宝篋印塔：前述の諏訪神社宝篋印塔と同様に塔身内に大型の陀羅尼經石が2点置かれ、基壇内及び石積み下部に31,000点以上の經石が納められていた。
4. 川原畑諏訪神社本殿下：本殿下から基礎内部にかけて66,000点以上の經石が納められていた。經石が露出していた例である。經石の中には、「寛延二年」(1749)と記された例もあった。
5. 長野原瑞光榮師堂床下：町教委の行った文化財パトロールで周知された。榮師堂は現存している。柱飾り裏に年代が記載されており、「右 寛永貳 己巳 年 仲春福六日」建造年代が窺われる。床下に多量の經石が発見されている。經石には多字一石經もある。

このように、長野原町内で確認された一石經出土地点を概観すると、「1 川原湯地区地藏尊」例と横壁中村遺跡20区1号塚との類似性が問題となるだろう。「川原湯地藏尊」の詳細は、町教区委員会の詳細な報告を待た



第258図 長野原町内の主な経石出土位置分布 (国土地理院5000分の1地形図「長野原」使用)

番号は、本文中の番号に対応する。6は林地区にある石造物下に経石があるという伝承がある。7は横壁中村遺跡である。

なければならないが、地蔵尊が乗る基壇石垣下部に経石が埋納されていたと思われる。つまり、横壁中村遺跡1号塚も、本来は地蔵尊などの上部施設が存在していたと推定できる。上部施設を区画する石垣間や石垣下からの経石出土状況は、「川原湯地蔵尊」例と共通する。さらに、「4 川原湯諏訪神社本殿下」や「5 長野原瑠璃光薬師堂床下」の在り方は、横壁中村遺跡「観音堂」内での経石出土状況に通じるものが見られる。1号塚は「川原湯地蔵尊」等の基部と位置付け、観音堂経石は「瑠璃光薬師堂床下」と同等の在り方と捉えられよう。

本文中では、1号塚及び1号石垣・「観音堂」出土の経石は、後世の擾乱を受けた可能性が高い資料としたが、周辺の経石出土様相を顧みれば、本書に掲載した経石は観音堂地区にまとまった一括資料として評価ができるのではないかと。更なる検討を要するが、一概に擾乱を受けた二次資料として評価を下げる必要はない。

横壁中村遺跡出土経石群は、上部施設も持たず、造立者や時期を示す金石文なども無い。また、整理作業では、「法華経」とくに陀羅尼経や観音経などを念頭において、識字作業を行ったが、あまりにも複雑な要素が多く、経典の確定には至らなかった。仏教考古の奥深さを垣間見

た作業となった。そのため、巻末観察表・計測表に識字できた経石を一覧している。至らない点が多すぎるとは思われるが、今後の研究に活用していただければ幸いです。

文末となりましたが、経石及び「観音堂」の調査に際して、地元の横壁地区神社総代金子滋男さん、立正大学唐沢至朗さん、長野原町教育委員会白石光男さんに格別のご配慮・ご便宜をはかっていただきました。記して感謝いたします。

参考文献

- ハッ場ダム地域文化財調査会 2013 「長野原町の文化財調査報告書1—5地区の石造物及び神社・社宇・堂宇の移設等保存移設について—」
長野原町教育委員会 東洋哲学研究所 1977 「法華経一字索引」

遺構計測表

表17 遺構計測表 (単位:cm)

縄文・弥生時代遺構

10区住居跡

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号住居跡	(379.0)	(335.0)	(54.0)	N-115°-W	M10-11	1号竪穴状遺構(中世)	出入口部埋塞	縄文後期初頭
カマド	70.0	69.0	29.0	-	-	-	-	-
10号住居跡	(707.0)	405.0	35.0	N-54.5°-E	R19-20, L18~20, M19	3号配石遺構・1号集石	出入口部埋塞・石敷等	縄文後期初頭
カマド	87.0	77.0	39.5	-	-	-	-	-
11号住居跡	(429.0)	426.0	30.0	N-60.5°-E	J-K18-19	12号住(平安)など	炉体土器(底面)等	縄文後期初頭
カマド	(63.5)	(60.5)	42.0	-	-	-	-	-
13号住居跡	358.0	310.0	99.0	N-35.5°-E	M-K20-21	-	炉体土器・台石等	縄文後期前半
カマド	69.0	55.5	33.0	-	-	-	-	-
2号住居跡	138.1	175.8	71.3	N-116°-W	F~R23-24	1号埋設土器	土器片・磨製石斧	弥生前期

10区埋設土器

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号埋設	72.0	58.0	20.0	-	G23-24	2号住居跡	深鉢	弥生前期
2号埋設	-	-	36.0	-	H-124	-	深鉢	縄文後期前半
3号埋設	51.2	50.8	49.5	-	P12	-	深鉢	縄文後期初頭
4号埋設	43.3	38.8	103	-	H-F21	-	鉢・土器片	弥生前期

9区土器溜り

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号土器溜り	502.0	470.4	-	-	P15-16, Q15-16, R16	-	深鉢・甕等	弥生前~中期
2号土器溜り	105.2	51.0	-	-	Q14	-	土器片	弥生前~中期

20区土器溜り

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号土器溜り	320.0	150.0	-	-	0-P4	-	深鉢・ジョッキ形深鉢	縄文中期後半
2号土器溜り	560.3	360.1	-	-	N-01-2	-	土器片・小型壺?	弥生前~中期

10区焼土

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号焼土	(52.0)	(27.0)	34.0	-	G23-24	-	破破片	弥生前~中期

10区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
4	長方形	円筒状	271.0	132.0	59.0	M9-10	土器片3
11	不整形円形	円筒状	69.0	72.0	42.0	G23	土器片1
14	円形	円筒状	127.0	119.0	63.0	T21-22	土器片5
15	楕円形	皿状	143.0	124.0	38.0	0-V23	土器片2
154	不整形円形	皿状	145.0	(121.0)	30.0	K22	深鉢1等
158	楕円形	円筒状	(175.0)	108.0	51.0	R-S14	-
159	不整形円形	円筒状	157.0	125.0	76.0	L9	-
213	長方形	円筒状	126.0	94.0	36.0	N-011-12	土器片3
232	円形	皿状	75.0	69.0	25.0	M12	土器片1
250	長方形	円筒状	192.0	112.0	50.0	P11-12	土器片1
264	楕円形	円筒状	(135.0)	78.0	55.0	P11	-
281	円形	円筒状	110.0	96.0	59.0	0-P11-12	土器片・縄土
284	長方形	円筒状	152.0	88.0	34.0	0-11	土器片・石器
327	円形	皿状	68.0	66.0	17.0	H-K10-11	-
328	長方形	円筒状	174.0	123.0	58.0	H-K11	土器片2
385	方形	円筒状	132.0	124.0	48.0	P14	土器片2
400	不整形円形	円筒状	108.0	82.0	56.0	P14	-
401	円形	円筒状	168.0	152.0	47.0	R15	土器片2
403	円形	-	94.0	82.0	62.0	N-014	土器片1
565	楕円形	皿状	255.0	143.0	31.0	Q19	-

古代・中世・近世遺構

9区住居跡

住居跡名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
2号住居跡	441.0	(347.0)	58.0	N-82°-E	K-L17-18	-	環・埴輪、土師器片など	9世紀中~後半
カマド	-	-	-	-	-	-	-	-
3号住居跡	(475.0)	444.0	42.0	N-75°-E	0-P14-15	-	環・埴輪、土師器片など	9世紀後半
カマド	139.0	138.5	-	-	-	-	-	-
4号住居跡	397.0	370.0	48.0	N-56°-E	0-R13-14	11号土坑	環・埴輪、土師器片など	9世紀後半
カマド	153.0	55.5	-	-	-	-	-	-

10区住居跡

住居跡名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
5号住居跡	371.0	318.0	58.0	N-63°-E	014, R13-14	158号土坑	須恵器環・土師器鬘	9世紀後半
カマド	67.0	51.0	17.0	-	-	-	-	-
6号住居跡	(338.0)	(228.0)	24.0	N-63°-E	N-013・14	7号住・403号土坑	須恵器環・土師器鬘	9世紀代
7号住居跡	(381.0)	(128.0)	16.0	N-63°-E	M-5・013	6号住	須恵器環・土師器鬘	9世紀代
8号住居跡	642.0	623.0	82.0	N-53°-E	M19, N-018～20	-	環・埴輪・土師器鬘	9世紀後半
カマド	143.0	28.0	54.0	-	-	-	-	-
9号住居跡	568.0	459.0	62.0	N-51°-E	P-Q20～22	613-626号土坑	環・埴輪・土師器鬘	9世紀中～後半
カマド	118.0	85.0	66.0	-	-	-	-	-
12号住居跡	524.0	(396.0)	66.0	N-54°-E	H18, I・118-19	-	須恵器環・土師器鬘	9世紀中～後半

20区住居跡

住居跡名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
123号住居跡	363.0	332	24	-	01-2, P1	675-688号土坑	環・埴輪	9世紀代?

10区建物跡

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号建物	(1296.0)	(360.0)	25.0	-	M6-7, N5～8	-	-	中世
2号建物	92.5	236.0	46.0	N-9°-E	M7～9, N7-8	3号建物跡等	-	中世
3号建物	456.4	442.8	42.2	N-18°-E	M-5・08・09	2号建物跡等・1号石組	内耳土器破片	中世

10区掘立柱建物跡

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号掘立	944.0	480.0	-	N-11°-E	L・M7～9	2～4号掘立	内耳土器破片	中世
2号掘立	1094.0	1036.0	-	N-4°-E	K～M7～10	1・3・4号掘立	内耳土器破片	中世
3号掘立	1232.0	890.0	-	N-12°-E	K～M6～9	1・2・4号掘立	内耳土器破片	中世
4号掘立	1330.0	940.0	-	N-9°-E	K8-9, L～M6～9	1～3号掘立	-	中世
5号掘立	733.0	693.0	-	N-3°-E	J～M11～13	6・7号掘立	-	中世
6号掘立	786.0	701.0	-	N-2°-E	J～M11～13	5・7号掘立	-	中世
7号掘立	810.0	710.0	-	N-1°-E	J～M11～13	5・6号掘立	-	中世
8号掘立	634.0	411.0	-	N-84°-E	L・M16・18	416号土坑	-	近世か

10区1号石組

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号石組	460.0	250.0	60.0	N-19°-E	N-08～10	3号建物跡	-	中世か

10区1号竪穴状遺構

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号竪穴	(482.0)	(291.0)	55.7	N-2°-E	L・M11・12	-	内耳土器破片	中世

9区焼土

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号焼土	(73.0)	65.0	25.0	-	T18	-	磨石2点	中世～近世

10区焼土

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
2号焼土	(43.0)	(33.0)	4.0	-	M9	-	-	中世～近世
3号焼土	(65.0)	(62.0)	(11.0)	-	L9	-	-	中世～近世
4号焼土	35.0	30.0	11.3	-	L10	-	-	中世か

9区集石

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号集石	66.2	56.4	26.0	-	016	-	縄文土器破片	不明

10区集石

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号集石	120.0	94.0	23.0	-	L・M19	10住(縄文)	-	不明
2号集石	210.0	180.0	-	-	012-13	-	-	不明

10区欄列

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号欄列	860.0	-	-	-	J・K13・14	-	-	近世
2号欄列	580.0	-	-	-	J・K15	-	-	近世

10区溝

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号溝	1090.0	100.0	60.0	-	M-011～13	-	-	中世～近世
2号溝	160.0	20.0	40.0	-	K13	-	-	近世

遺構計測表

10区溝

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
3号溝	470.0	60.0	14.0	-	B・I18・19	12号住		近世
4号溝	668.0	106.0	28.0	-	S2-23			近世

10区やっくら

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号やっくら	1340.0	(38.0)	(148.0)	-	E・F3、G・H3・4		内耳土器破片	近世～近代
2号やっくら	642.0	136.0	51.0	-	H11～13			近世～近代
3号やっくら	504.0	180.0	19.0	-	H11、I10・11		内耳土器破片	近世～近代
4号やっくら	300.0	160.0	100.0	-	H17・18			近世～近代

9区石垣

遺構名	長軸	短軸	高さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号石垣	995.0	-	-	-	O12、N・O13・14			近世以降
2号石垣	550.0	-	94.0	-	E・F19・20		五輪塔など	近世
3号石垣	501.2	-	212.0	-	M19、N～R18・19、V18、W～Y17・18	2号集石		近世以降

9区集石

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
2号集石	225.0	189.0	37.0	-	O・P18・19	3号石垣		

10区石垣

遺構名	長軸	短軸	高さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号石垣	640.0	112.0	62.0	-	J・K14			近世
3号石垣	1900.0	-	190.0	-	B～F15～18			近世～近代

20区石垣

遺構名	長軸	短軸	高さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
18号石垣	1332.0	-	(70.0)	-	E・V2-3、W・X3-4		石臼・煙管	近世～近代

10区畑

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号畑	1660.0	720.0	-	-	C～E11～15			中世～近世

10区墓塚

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
242	長方形	円筒状	189.0	104.0	77.0	H12	
243	長方形	円筒状	98.0	62.0	37.0	N13	
249	長方形	皿状	155.0	127.0	27.0	L14	銭貨1

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
432	楕円形	円筒状	120.0	84.0	69.0	K13・14	銭貨2
485	長方形	皿状	138.0	108.0	36.0	J14・15	
541	楕円形	皿状	100.0	56.0	12.0	H・I14	

9区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
1	円形	皿状?	60.0	57.0	13.0	X25、19K1	割口・鏡滓
2	楕円形	皿状	47.0	41.0	12.0	X25	
4	-	-	133.0	58.0	9.0	Y25	割口片
5	-	すり鉢状	113.0	55.0	34.0	Y25、19Y1	
6	楕円形	円筒状	27.0	23.0	34.0	19K1	
7	方形	皿状	65.0	63.0	35.0	X25	割口片
8	方形	皿状	127.0	135.0	43.0	X・Y25	
9	方形?	円筒状	41.0	38.0	35.0	O13	
10	不整形円形	円筒状	54.0	(36.0)	33.0	O・I4	
11	長方形	不定形	147.0	101.0	39.0	O・R12・13	
12	方形	皿状	62.0	45.0	19.0	R12	

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
13	方形	すり鉢状	3.0	27.0	16.0	B20	
14	方形	すり鉢状	29.0	26.0	22.0	B20	
15	方形?	すり鉢状	55.0	43.0	36.0	B20	
16	楕円形	円筒状	56.0	34.0	21.0	B20	
17	円形	すり鉢状	35.0	33.0	23.0	B20	
18	円形	すり鉢状	5.0	39.0	19.0	B19	
19	不整形円形	すり鉢状	49.0	4.0	52.0	O20	
20	円形	すり鉢状	35.0	3.0	15.0	B19	
21	円形	すり鉢状	37.0	37.0	38.0	E19	
22	楕円形	すり鉢状	69.0	53.0	28.0	B20	

10区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
1	長方形	箱型	280.0	186.0	39.0	L10	小埴・石鉢
2	楕円形	皿状	150.0	-	12.0	L10	
3	楕円状	皿状	133.0	98.0	49.0	B23	
12	円形	皿状	81.0	83.0	22.0	T20	
18	楕円形	皿状	165.0	144.0	47.0	V20	
26	不整形円形	円筒状	185.0	169.0	79.0	H6・7	
27	円形	皿状	168.0	126.0	40.0	H6	
143	不整形円形	皿状	106.0	85.0	14.0	N11	
144	楕円形	円筒状	106.0	60.0	27.0	N11	人骨歯

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
147	長方形	円筒状	135.0	65.0	35.0	N10・11	人骨歯・銭貨
152	方形	皿状	56.0	49.0	16.0	V21	
155	円形	円筒状	11.0	105.0	43.0	S・T22	
270	円形	皿状	61.0	60.0	12.0	B12	
290	楕円形	-	154.0	127.0	81.0	C・D15	
291	円形	皿状	122.0	108.0	21.0	E14	
302	楕円形	皿状	370.0	324.0	64.0	D・E10	
405	円形	皿状	160.0	144.0	42.0	J・K10・11	内耳土器片等
406	不定形	皿状?	80.0	(48.0)	17.0	J10	

10区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
407	長方形	不明	98.0	73.0	37.0	J10	
408	方形	皿状	165.0	148.0	41.0	J10・11	こね鉢片
409	円形	皿状	108.0	90.0	27.0	J10	
410	円形	円筒状	38.0	30.0	32.0	J10	
411	円形	円筒状	104.0	100.0	40.0	J10	
418	楕円形	不明	137.0	108.0	20.0	M16	
426	楕円形	(皿状)	(172.0)	55.0	23.0	K・L 1 5	
427	不整形方形	円筒状	192.0	160.0	62.0	L15	
428	不整形方形	円筒状	148.0	(98.0)	34.0	L15	
431	楕円形	皿状	110.0	89.0	23.0	H・I12・13	
433	方形	皿状	181.0	158.0	32.0	J11	内耳土器片
435	円形	皿状	109.0	94.0	(15.0)	J13	銭貨1
436	楕円形	皿状	(139.0)	89.0	34.0	J13	

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
437	楕円形?	皿状	102.0	67.0	19.0	J13	
438	楕円形	皿状	84.0	60.0	28.0	J13	
439	方形	皿状?	(150.0)	117.0	41.0	J13	
440	円形	皿状	56.0	50.0	18.0	J13	
442	楕円形	皿状	103.0	54.0	14.0	J13	内耳土器片
443	楕円形	皿状	90.0	(46.0)	10.0	1・J13	
459	方形	-	29.0	26.0	24.0	J13	
566	方形	皿状	181.0	70.0	24.0	Q20	環・埴・費
572	楕円形	皿状	126.0	107.0	24.0	P・Q19・20	環・埴・費
599	楕円形	皿状	78.0	45.0	36.0	P24	
601	円形	皿状	115.0	108.0	18.0	N・O24・25	
602	円形	皿状	129.0	123.0	22.0	O25	
613	(円形)	すり鉢状	(86.0)	78.0	31.0	Q21	

11区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
1	長方形	皿状?	181.0	66.0	32.0	B・C1+2	
2	楕円形	皿状	82.0	47.0	10.0	C1	
3	楕円形	円筒状	61.0	61.0	52.0	C1	
4	円形	皿状	39.0	35.0	18.0	C1	
5	楕円形	皿状	50.0	42.0	19.0	D2	

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
6	楕円形	円筒状	144.0	86.0	56.0	C・D2	
7	円形	不明	150.0	131.0	60.0	B・C1	
8	楕円形	皿状?	236.0	95.0	45.0	A1・2	
9	楕円形	不明	49.0	46.0	34.0	A1	

10区掘立柱建物跡

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
9号掘立	420.0	370.0	-	N-61°-E	N25, O24+25		陶磁器・銭貨など	中世～近代
10号掘立	420.0	370.0	-	N-61°-E	N25, O24+25	601・602号土坑	陶磁器・銭貨など	中世～近代

20区石垣

遺構名	長軸	短軸	高さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号石垣	1320.0	56.0	14.0	-	F+C19, H20, J21			近世～近代
1号石垣(東)	1696.0	64.0	-	-	L23, M23～26			近世～近代
2号石垣	608.0	216.0	76.0	-	N23-24	606・678・681号土坑	磁器・環・火打ち金・絆石・銭貨等	近世～近代

20区塚

遺構名	長軸	短軸	高さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
1号塚	560	180	60	-	S・T1・2		埴石多数	中世～近世

観音堂区(10区)墓壇

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
597	長方形	皿状	112.0	71.0	14.0	P25	銭貨4
598	楕円形	円筒状	108.0	76.0	31.0	O24	銭貨6
600	楕円形	円筒状	132.0	72.0	42.0	N24	銭貨4
606	(長方形)	円筒状	(121.0)	65.0	23.0	P24+25	
607	長方形	円筒状	140.0	82.0	63.0	P25	環2・銭貨6

観音堂区(20区)墓壇

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
636	長方形?	円筒状	-	79.0	17.0	10区O24	
668	楕円形	円筒状	143.0	191.0	42.0	91・2	銭貨11
675	長方形	皿状	134.0	102.0	15.0	P1・2	銭貨2
676	長方形	円筒状	111.0	69.0	63.0	Q2	
678	方形	-	130.0	95.0	128.0	Q2	染付碗・釘
681	方形	-	137.0	103.0	131.0	Q2	釘

観音堂区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
669	-	円筒状	(14.0)	26.0	44.0	O1	
671	楕円形	円筒状	26.0	21.0	29.0	N1	

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	遺物
673	円形	円筒状	20.0	20.0	20.0	O1	
680	円形?	円筒状	100.0	-	45.0	H・N2	

観音堂区集石

遺構名	長軸	短軸	深さ	方位	グリッド位置	重複遺構	出土遺物	時期
2号集石	21.0	18.0	-	-	N-01			
3号集石	51.0	41.0	-	-	N-01			10号掘立P12
4号集石	72.0	53.0	-	-	N-01			
5号集石	106.0	86.0	-	-	N-01			
6号集石	123.0	101.0	47.0	-	N-01			

10区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
7	不整形円形	皿状	22.0	21.0	13.0	D・E22	
8	不整形円形	皿状	20.0	20.0	15.0	E22	

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
9	不整形円形	皿状	23.0	21.0	14.0	E22	
10	不整形円形	皿状	20.0	18.0	12.0	D22	

遺構計測表

10区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
13	不明	不明	668.0	106.0	28.0	S22・23	4号溝
16	円形	円筒状	48.0	47.0	59.0	X21	
17	楕円形	すり鉢状	90.0	87.0	38.0	Y20	
19	方形	皿状	78.0	77.0	14.0	O8	
20	長方形	皿状	159.0	80.0	13.0	O7・8	
21	方形	皿状	74.0	69.0	13.0	O・P7	
22	方形	皿状	85.0	81.0	20.0	N5	
23	不整形円形	皿状	85.0	64.0	22.0	N5・6	
24	楕円形	皿状	104.0	69.0	7.0	O6	
25	方形	皿状	65.0	63.0	22.0	N6	
28	方形	すり鉢状	47.0	43.0	63.0	N5・6	1号建物
29	楕円形	皿状	72.0	59.0	12.0	O7	
30	方形	皿状	41.0	36.0	13.0	O5	
31	方形	皿状	69.0	67.0	17.0	O6	
32	楕円形	皿状	73.0	49.0	8.0	O5・6	
33	方形	皿状	67.0	66.0	15.0	O6	
34	円形	皿状	39.0	38.0	14.0	N・O6	
35	方形	不明	50.0	41.0	27.0	N6	
36	方形	皿状	38.0	37.0	10.0	O7	
37	楕円形	皿状	37.0	26.0	9.0	N5	
38	方形	皿状	37.0	36.0	11.0	N5	1号建物
39	楕円形	皿状	44.0	32.0	10.0	N5	1号建物
40	方形	円筒状	29.0	24.0	16.0	N5	
41	方形	円筒状	33.0	28.0	18.0	L6	
42	楕円形	皿状	48.0	37.0	9.0	O6	
43	(方形)	皿状	29.0	(27.0)	5.0	K6	
44	方形	皿状	32.0	32.0	14.0	K6	
45	方形	皿状	35.0	29.0	10.0	K6	
46	方形	不明	45.0	38.0	51.0	N6	
47	方形	すり鉢状	39.0	36.0	65.0	M7	1号建物
48	不整形円形	すり鉢状	44.0	44.0	34.0	M7	4号掘立P8
49	方形	円筒状	41.0	41.0	32.0	L・M7	
50	方形	円筒状	28.0	27.0	26.0	L7	2号掘立P29
51	円形	皿状	33.0	32.0	8.0	L6・7	
52	不整形円形	円筒状	48.0	45.0	20.0	L7	
53	円形	円筒状	36.0	35.0	22.0	L7	
54	楕円形	皿状	38.0	32.0	11.0	K6	4号掘立P17
55	楕円形	皿状	36.0	33.0	15.0	K6	
56	方形	皿状	32.0	3.0	11.0	K6	
57	方形	皿状	38.0	33.0	18.0	K6	
58	楕円形	皿状	44.0	28.0	13.0	K6・7	
59	円形	皿状	39.0	36.0	9.0	L6	
60	円形	皿状	32.0	27.0	10.0	L6	
61	不整形円形	すり鉢状	53.0	49.0	4.0	M7	3号掘立P7
62	楕円形	円筒状	38.0	33.0	19.0	L7	
63	不整形円形	円筒状	71.0	35.0	40.0	M7	2号掘立P22
64	楕円形	皿状	35.0	30.0	14.0	L7	
65	不整形円形	不明	35.0	33.0	16.0	L7	1号掘立P1
66	方形	すり鉢状	42.0	41.0	31.0	L7	
67	円形	すり鉢状	48.0	47.0	43.0	L7	3号掘立P16
68	方形	皿状	27.0	25.0	11.0	K7	
69	方形	円筒状	68.0	53.0	87.0	M8	3号掘立P8
70	楕円形	円筒状	38.0	28.0	26.0	L8	
71	円形	すり鉢状	29.0	28.0	18.0	L8	1号掘立P10
72	楕円形	円筒状	42.0	37.0	40.0	L8	2号掘立P32
73	円形	円筒状	40.0	38.0	22.0	L7	4号掘立P16
74	楕円形	円筒状	57.0	40.0	24.0	K7	2号掘立P1
75	方形	皿状	36.0	30.0	16.0	L8	
76	方形	円筒状	32.0	29.0	27.0	L8	
77	楕円形	円筒状	36.0	30.0	18.0	K8	2号掘立P12
78	楕円形	皿状	33.0	27.0	10.0	K8	
79	楕円形	円筒状	43.0	38.0	23.0	K7・8	
80	楕円形	すり鉢状	30.0	22.0	22.0	K8	
81	方形	皿状	37.0	30.0	10.0	L8	
82	方形	円筒状	34.0	33.0	21.0	L8	
83	楕円形	円筒状	39.0	30.0	30.0	L・M8	
84	円形	円筒状	38.0	30.0	31.0	K8	2号掘立P11

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
85	不整形円形	円筒状	52.0	34.0	20.0	K8	
86	方形	円筒状	35.0	30.0	30.0	L8	4号掘立P33
87	方形	円筒状	45.0	43.0	39.0	K8	
88	円形	円筒状	53.0	48.0	51.0	K8	
89	不整形円形	すり鉢状	35.0	32.0	36.0	K8	
90	不整形円形	円筒状	40.0	32.0	40.0	K8	
91	方形	円筒状	29.0	29.0	24.0	L9	
92	楕円形	円筒状	39.0	29.0	21.0	L9	
93	円形	円筒状	36.0	33.0	31.0	K8	4号掘立P14
94	不整形円形	円筒状	70.0	50.0	38.0	K9	2・P10・3・P13
95	楕円形	円筒状	51.0	40.0	40.0	K8・9	
96	楕円形	皿状	74.0	57.0	14.0	K8・9	
97	不整形円形	皿状	42.0	40.0	13.0	K9	
98	方形	すり鉢状	44.0	43.0	73.0	M8	
99	楕円形	不明	46.0	40.0	25.0	M8	
100	楕円形	すり鉢状	37.0	28.0	41.0	M8	
101	方形	すり鉢状	54.0	52.0	81.0	M8	
102	楕円形	円筒状	52.0	29.0	51.0	L8	
103	楕円形	不明	28.0	(26.0)	37.0	L8	
104	方形	円筒状	33.0	31.0	42.0	L8	
105	楕円形	円筒状	51.0	35.0	38.0	L8・9	
106	不整形円形	円筒状	21.0	20.0	13.0	L8・9	3号掘立P30
107	方形	円筒状	28.0	26.0	20.0	L9	
108	楕円形	円筒状	32.0	23.0	40.0	L9	
109	不整形円形	円筒状	63.0	59.0	98.0	M8	3号掘立P9
110	方形	円筒状	36.0	28.0	51.0	M8	
111	方形	円筒状	40.0	37.0	83.0	M9	4号掘立P11
112	方形	円筒状	45.0	42.0	82.0	M9	3号掘立P10
113	方形	円筒状	37.0	35.0	76.0	L9	2号掘立P5
114	楕円形	円筒状	35.0	29.0	39.0	L9	
115	方形	円筒状	32.0	26.0	67.0	L9	
116	欠番						
117	欠番						
118	方形	円筒状	30.0	26.0	49.0	M9	
119	不整形円形	皿状	28.0	22.0	14.0	L9	
120	円形	皿状	26.0	24.0	10.0	L9	
121	不整形円形	円筒状	64.0	58.0	77.0	M9	3・P11・4・P12
122	不整形円形	円筒状	40.0	36.0	40.0	L9	1・P7・3・P23
123	楕円形	皿状	34.0	29.0	12.0	L9	
124	不整形円形	円筒状	45.0	40.0	34.0	K9	2・P9・3・P12
125	楕円形	すり鉢状	48.0	35.0	56.0	K9	
126	方形	皿状	30.0	29.0	13.0	K9	
127	方形	円筒状	38.0	37.0	75.0	K9	
128	不整形円形	円筒状	30.0	28.0	67.0	K9	
129	不整形円形	皿状	35.0	28.0	11.0	K10	
130	楕円形	円筒状	29.0	27.0	22.0	K8	
131	方形	円筒状	28.0	22.0	35.0	L8	
132	楕円形	すり鉢状	47.0	39.0	60.0	L・K8	
133	方形	すり鉢状	31.0	27.0	41.0	L8	
134	不整形円形	円筒状	32.0	26.0	65.0	L8	
135	不整形円形	皿状	44.0	36.0	22.0	L8	
136	不整形円形	円筒状	35.0	31.0	49.0	M8	
137	方形	円筒状	22.0	20.0	25.0	L8	
138	円形	円筒状	38.0	35.0	79.0	L8	
139	方形	すり鉢状	31.0	30.0	34.0	M8	
140	方形	すり鉢状	31.0	27.0	29.0	M8	
141	楕円形	円筒状	47.0	25.0	16.0	M11	
142	不整形円形	皿状	33.0	26.0	11.0	M11	
145	方形	円筒状	33.0	25.0	47.0	M8	
146	不整形円形	円筒状	40.0	34.0	33.0	M9	
148	円形	皿状	91.0	82.0	25.0	P11	
149	方形	皿状	40.0	34.0	13.0	K22	
150	楕円形	すり鉢状	72.0	52.0	24.0	K21	
151	円形	皿状	56.0	53.0	15.0	K21	
153	円形	皿状	39.0	39.0	13.0	K21	
156	楕円形	不明	36.0	29.0	4.0	S20	
157	方形	円筒状	29.0	28.0	52.0	K8	2号掘立P15

10区土坑

道構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
160	不整形円形	すり鉢状	69.0	49.0	43.0	W-X20	
161	不整形円形	皿状	42.0	(38.0)	10.0	N8	
162	方形	皿状	39.0	35.0	14.0	N8-9	
163	不整形円形	円筒状	48.0	32.0	30.0	N9	
164	方形	円筒状	32.0	28.0	63.0	N9	
165	楕円形	円筒状	53.0	42.0	48.0	1-89	
166	楕円形	円筒状	34.0	27.0	19.0	S11	
167	楕円形	円筒状	38.0	33.0	27.0	S11	
168	不整形円形	円筒状	49.0	48.0	62.0	L9	2号掘立P6
169	方形	円筒状	40.0	37.0	21.0	M11	
170	方形	円筒状	41.0	31.0	46.0	R11	
171	円形	円筒状	32.0	28.0	24.0	R11	
172	方形	円筒状	35.0	30.0	42.0	R11	
173	円形	すり鉢状	37.0	35.0	23.0	S11	
174	円形	円筒状	34.0	32.0	23.0	R-S11	
175	方形	円筒状	38.0	38.0	34.0	R11	
176	方形	皿状	67.0	60.0	23.0	P11・12	
177	円形	円筒状	29.0	(29.0)	24.0	N5	1号建物
178	円形	円筒状	24.0	23.0	19.0	N5	1号建物
179	不整形円形	円筒状	31.0	29.0	64.0	N5	1号建物
180	楕円形	円筒状	23.0	20.0	22.0	N5	1号建物
181	楕円形	円筒状	24.0	20.0	34.0	N5・6	1号建物
182	楕円形	円筒状	42.0	32.0	59.0	N6	1号建物
183	不整形円形	円筒状	27.0	22.0	26.0	N6	1号建物
184	円形	円筒状	28.0	25.0	28.0	N6	1号建物
185	楕円形	円筒状	34.0	29.0	49.0	N6	1号建物
186	楕円形	皿状	(103.0)	62.0	29.0	N6	1号建物
187	楕円形	円筒状	25.0	21.0	51.0	N6	1号建物
188	楕円形	円筒状	26.0	22.0	16.0	N6	1号建物
189	不整形円形	円筒状	32.0	28.0	49.0	N6	1号建物
190	方形	円筒状	27.0	26.0	45.0	M7	1号建物
191	方形	円筒状	35.0	30.0	6.0	N6	4-76・1号建
192	楕円形	円筒状	25.0	20.0	27.0	N6	1号建物
193	楕円形	円筒状	25.0	20.0	30.0	N6	1号建物
194	方形	円筒状	29.0	26.0	50.0	N7	1号建物
195	楕円形	円筒状	26.0	22.0	62.0	N7	3-P17・1号建
196	方形	円筒状	38.0	37.0	43.0	M7	2-P28・1号建
197	楕円形	円筒状	45.0	33.0	50.0	M7	1建・2建P1
198	方形	すり鉢状	34.0	30.0	21.0	N7	1号建物
199	方形	円筒状	34.0	33.0	66.0	L7	3-P18・1号建
200	方形	円筒状	28.0	26.0	64.0	N7	1号建物
201	不整形円形	円筒状	26.0	22.0	23.0	N7	4-P19・1号建
202	方形	円筒状	21.0	18.0	46.0	N7	2-P13・1号建
203	方形	円筒状	21.0	19.0	19.0	N7	1号建物
204	方形	円筒状	26.0	26.0	46.0	N8	4号掘立P20
205	不整形円形	すり鉢状	49.0	36.0	63.0	N7・8	
206	不整形円形	すり鉢状	52.0	46.0	49.0	N8	
207	不整形円形	皿状	45.0	36.0	16.0	N8	
208	方形	すり鉢状	37.0	33.0	71.0	M7	4号掘立P9
209	方形	円筒状	32.0	30.0	27.0	N8	
210	方形	円筒状	44.0	36.0	25.0	N9	2号掘立P6
211	方形	円筒状	32.0	32.0	62.0	N9	
212	不整形円形	円筒状	57.0	49.0	35.0	N9	
213	楕円形	円筒状	40.0	34.0	28.0	N9	2号掘立P7
214	方形	円筒状	49.0	43.0	28.0	M・N9	
216	不整形円形	円筒状	53.0	48.0	62.0	N11	
217	不整形円形	円筒状	39.0	32.0	22.0	O10	
218	方形	円筒状	47.0	42.0	28.0	N8	
219	方形	不明	41.0	35.0	49.0	N8	
220	円形	円筒状	40.0	36.0	29.0	M12	
221	不整形円形	すり鉢状	71.0	53.0	66.0	N・O11	
222	方形	円筒状	45.0	40.0	32.0	N8	
223	不整形円形	不明	39.0	34.0	35.0	N9	
224	方形	円筒状	33.0	29.0	57.0	N8	2号掘立P4
225	楕円形	円筒状	66.0	30.0	31.0	N12	
226	不整形円形	円筒状	30.0	30.0	67.0	N12	
227	方形	円筒状	28.0	23.0	39.0	N12	

道構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
228	方形	皿状	65.0	60.0	32.0	M12	
229	円形	皿状	68.0	66.0	17.0	M12・13	
230	方形	円筒状	25.0	25.0	15.0	M12	
231	方形	円筒状	27.0	27.0	43.0	M11	
233	円形	皿状	31.0	30.0	8.0	L12	
234	方形	円筒状	49.0	39.0	52.0	M12	
235	-	-	53.0	(13.0)	6.0	F11	
236	不整形円形	円筒状	26.0	24.0	20.0	K11	
237	不整形円形	皿状	28.0	26.0	14.0	K11	
238	長方形	円筒状	50.0	32.0	18.0	K11	
239	楕円形	円筒状	32.0	25.0	19.0	K11	
240	方形	円筒状	30.0	29.0	16.0	K11	
241	不整形円形	円筒状	196.0	139.0	73.0	L・M12	
244	方形	円筒状	38.0	35.0	30.0	L8	1号掘立P9
245	方形	円筒状	33.0	32.0	27.0	L9	1号掘立P8
246	方形	円筒状	32.0	25.0	61.0	L10	2号掘立P7
247	長方形	円筒状	32.0	26.0	20.0	K10	
248	方形	円筒状	33.0	28.0	35.0	L10	
249	方形	円筒状	42.0	34.0	44.0	M9	
251	円形	円筒状	52.0	51.0	47.0	P11	
252	円形	円筒状	37.0	34.0	22.0	K・L8	4号掘立P15
253	長方形	皿状	93.0	7.0	21.0	M10	
254	方形	円筒状	30.0	30.0	25.0	L9	
255	方形	皿状	43.0	40.0	10.0	K9	
256	長方形	円筒状	59.0	37.0	31.0	O11	
257	楕円形	円筒状	48.0	40.0	20.0	O・P10	
258	円形	円筒状	36.0	32.0	21.0	P11	
259	楕円形	円筒状	38.0	28.0	25.0	O10	
260	楕円形	皿状	32.0	25.0	10.0	M10	2号掘立P9
261	不整形円形	円筒状	40.0	(28.0)	43.0	L7	
262	楕円形	円筒状	52.0	40.0	48.0	K・L7	3号掘立P15
263	方形	円筒状	71.0	66.0	35.0	O・P11	
265	楕円形	すり鉢状	28.0	26.0	17.0	M9・10	
266	円形	円筒状	22.0	22.0	13.0	N10	
267	方形	皿状	24.0	20.0	7.0	O10	
268	楕円形	不定形	96.0	78.0	24.0	P10	
269	方形	すり鉢状	36.0	28.0	19.0	N10	
271	楕円形	円筒状	50.0	42.0	18.0	L6	
272	不定形	皿状	40.0	32.0	14.0	L6	
273	不整形円形	円筒状	42.0	38.0	16.0	L7	
274	長方形	円筒状	40.0	32.0	24.0	L7	
275	不定形	円筒状	46.0	38.0	15.0	L7	
276	方形	円筒状	40.0	38.0	17.0	L8	
277	不定形	円筒状	42.0	34.0	18.0	L8	
278	不整形円形	すり鉢状	46.0	44.0	19.0	L8	
279	方形	円筒状	40.0	36.0	21.0	L9	
280	不整形円形	円筒状	48.0	40.0	21.0	K9	
282	円形	-	120.0	100.0	46.0	O12	
283	楕円形	すり鉢状	84.0	32.0	64.0	O12	
285	方形	すり鉢状	30.0	26.0	14.0	M10	
286	円形	円筒状	26.0	26.0	11.0	N11	
287	方形	皿状	24.0	22.0	8.0	M11, N10	
288	不整形円形	円筒状	48.0	44.0	34.0	M・N10	
289	長方形	円筒状	92.0	72.0	28.0	N10・11	
292	楕円形	円筒状	34.0	28.0	22.0	M8	
293	不整形円形	円筒状	40.0	32.0	30.0	M8	
294	不定形	円筒状	40.0	34.0	44.0	M8・9	
295	長方形	円筒状	36.0	28.0	18.0	M8・9	
296	方形	円筒状	32.0	30.0	47.0	M9	
297	不定形	円筒状	52.0	46.0	54.0	M9	
298	方形	円筒状	34.0	30.0	25.0	L8	
299	方形	円筒状	36.0	30.0	31.0	L8	
300	不整形円形	円筒状	36.0	34.0	30.0	L8	
301	不整形円形	円筒状	42.0	38.0	20.0	L7	
303	円形	すり鉢状	90.0	76.0	58.0	O12	
304	不定形	円筒状	42.0	30.0	58.0	K11	
305	不整形円形	-	34.0	28.0	47.0	K11	4号掘立P4

遺構計測表

10区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考	遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
306	方形	-	28.0	28.0	48.0	K11		374	円形	円筒状	46.0	36.0	18.0	R14・15	
307	方形	円筒状	30.0	28.0	34.0	J9		375	円形	すり鉢状	46.0	42.0	53.0	Q15	
308	方形	皿状	24.0	20.0	12.0	1・J9		376	円形	円筒状	44.0	38.0	21.0	Q15	
309	円形	皿状	28.0	28.0	7.0	J9		377	円形	円筒状	30.0	24.0	32.0	Q15	
310		すり鉢状	34.0	(16.0)	61.0	J9		378	楕円形	円筒状	36.0	28.0	16.0	Q14	
311	長方形	円筒状	26.0	22.0	29.0	J9		379	長方形	円筒状	26.0	18.0	22.0	Q14	
312	長方形	円筒状	30.0	20.0	19.0	J9		380	楕円形	すり鉢状	39.0	28.0	36.0	Q14	
313	方形	すり鉢状	32.0	28.0	14.0	J9		381	方形	円筒状	44.0	34.0	34.0	Q14・15	
314	方形	円筒状	38.0	32.0	24.0	J9		382	長方形	円筒状	44.0	32.0	26.0	P14	
315	方形	すり鉢状	30.0	24.0	16.0	J9		383	円形	すり鉢状	32.0	32.0	26.0	P14	
316	方形	円筒状	28.0	26.0	34.0	J9		384	長方形	円筒状	42.0	32.0	14.0	P14	
317	方形	円筒状	28.0	26.0	27.0	J9		386	円形	すり鉢状	30.0	28.0	29.0	P14	
318	方形	円筒状	30.0	26.0	34.0	1・K9		387	方形	円筒状	48.0	40.0	24.0	P13	
319	-	円筒状	40.0	30.0	16.0	K9		388	方形	皿状	50.0	50.0	20.0	0・P14	
320	楕円形	円筒状	32.0	24.0	13.0	K9		389	方形	皿状	70.0	54.0	19.0	Q13	
321	不定形	すり鉢状	46.0	34.0	25.0	K9		390	楕円形	円筒状	54.0	46.0	20.0	Q13	
322	楕円形	すり鉢状	34.0	28.0	22.0	K9		391	不整形	円筒状	52.0	42.0	41.0	Q13	
323	不定形	円筒状	34.0	30.0	28.0	K9		392	楕円形	-	72.0	58.0	29.0	Q13	
324	方形	円筒状	30.0	26.0	22.0	K9		393	楕円形	すり鉢状	80.0	58.0	24.0	Q13・14	
325	楕円形	円筒状	34.0	24.0	25.0	K9		394	方形	円筒状	54.0	50.0	16.0	Q13	
326	楕円形	円筒状	46.0	38.0	21.0	K9		395	不整形	円筒状	48.0	40.0	44.0	K13	
329	不定形	円筒状	30.0	26.0	48.0	J9		396	円形	円筒状	36.0	28.0	50.0	K13	
330	不整形	円筒状	34.0	32.0	29.0	J9		397	不整形	すり鉢状	86.0	84.0	32.0	P13	
331	円形	円筒状	30.0	28.0	25.0	J9		398	不整形	円筒状	70.0	58.0	25.0	Q13	
332	方形	円筒状	28.0	22.0	21.0	J9		399	円形	円筒状	78.0	74.0	28.0	Q14	
333	円形	皿状	38.0	36.0	9.0	J9		402	円形	円筒状	44.0	38.0	36.0	R15	
334	円形	すり鉢状	32.0	28.0	15.0	K9		404	円形	円筒状	26.0	24.0	32.0	N14	
335	不定形	円筒状?	30.0	24.0	35.0	K9		412	円形	皿状	123.0	120.0	18.0	1・J10-11	
336	楕円形	皿状	50.0	38.0	16.0	K9・10		413	楕円形	円筒状	36.0	31.0	38.0	N17	
337	長方形	皿状	148.0	116.0	29.0	J10		414	楕円形	円筒状	23.0	22.0	53.0	R16	
338	不整形	皿状	75.0	68.0	38.0	K9-10		415	不定形	円筒状	24.0	20.0	40.0	R16	
339	長方形	皿状	98.0	64.0	11.0	K10		416	楕円形	皿状	106.0	70.0	48.0	R16	8号掘立
340	-	円筒状	82.0	76.0	22.0	K10		417	方形	円筒状	26.0	23.0	40.0	I10	
341	円形	すり鉢状	30.0	30.0	40.0	J10		419	円形	すり鉢状	30.0	28.0	18.0	M15	
342	円形	皿状	64.0	56.0	18.0	P12		421	楕円形	皿状	(90.0)	89.0	19.0	J12-13	
343	方形	円筒状	36.0	32.0	15.0	Q12		422	長方形	皿状	94.0	60.0	15.0	J13	6・P22・7・P22
344	方形	円筒状	32.0	28.0	22.0	Q12		423	楕円形	円筒状	28.0	22.0	35.0	L15	
345	方形	円筒状	30.0	26.0	23.0	Q12		424	楕円形	すり鉢状	28.0	26.0	27.0	L16	
346	方形	円筒状	32.0	36.0	21.0	Q12		425	楕円形	円筒状	28.0	28.0	48.0	L16	8号掘立
347	円形	すり鉢状	28.0	24.0	39.0	Q12		429	方形	皿状	72.0	72.0	10.0	I10	
348	方形	皿状	48.0	46.0	9.0	Q13		430	円形	皿状	86.0	82.0	14.0	H-112	
349	円形	皿状	38.0	30.0	8.0	P13		434	楕円形	円筒状	52.0	38.0	24.0	I10・11、J11	
350	円形	皿状	30.0	26.0	6.0	P13		441	楕円形	皿状	75.0	66.0	11.0	Q13	
351	楕円形	円筒状	41.0	32.0	16.0	D15		444	楕円形	-	38.0	22.0	35.0	I11	
352	楕円形	-	29.0	23.0	13.0	D15		445	楕円形	-	30.0	26.0	23.0	J11	
353	不整形	円筒状	30.0	25.0	17.0	D14		446	楕円形	-	25.0	20.0	37.0	I11	
354	方形	すり鉢状	37.0	36.0	31.0	D14		447	円形	-	26.0	26.0	28.0	J12	
355	方形	皿状?	28.0	24.0	18.0	D14		448	楕円形	-	18.0	16.0	25.0	J12	
356	不整形	皿状	66.0	59.0	13.0	E15		449	楕円形	-	22.0	20.0	10.0	J12	
357	方形	円筒状	33.0	28.0	54.0	E14		450	長方形	-	22.0	18.0	20.0	J12	
358	方形	皿状	34.0	34.0	10.0	P13		451	楕円形	-	30.0	27.0	18.0	J12	
359	楕円形	皿状	52.0	44.0	9.0	P13		452	不定形	-	44.0	36.0	29.0	J12	
360	長方形	円筒状	38.0	28.0	9.0	P14		453	方形	-	25.0	22.0	36.0	J12	
361	楕円形	皿状	30.0	22.0	7.0	P13		454	円形	-	20.0	20.0	15.0	J12-13	
362	円形	皿状	34.0	28.0	7.0	P13		455	不定形	-	43.0	25.0	19.0	J13	
363	円形	円筒状	24.0	21.0	39.0	R15		456	楕円形	-	34.0	27.0	15.0	J12	
364	楕円形	ほぼ円筒状	130.0	89.0	41.0	R15		457	楕円形	-	29.0	20.0	14.0	J12	
365	方形?	すり鉢状	34.0	30.0	28.0	R15		458	楕円形	-	35.0	32.0	49.0	J12	
366	不整形	不定形	46.0	44.0	28.0	R15		460	楕円形	-	40.0	27.0	38.0	L13	
367	楕円形	円筒状	60.0	45.0	48.0	R15		461	方形	-	22.0	20.0	27.0	L13	
368	楕円形	円筒状	50.0	36.0	30.0	R15		462	方形	-	40.0	35.0	31.0	L13	
369	円形	すり鉢状	40.0	34.0	16.0	R16		463	楕円形	-	36.0	28.0	22.0	L13	
370	円形	円筒状	48.0	40.0	34.0	R16		464	不定形	-	32.0	18.0	58.0	R14	
371	円形	すり鉢状	40.0	36.0	21.0	R15		465	楕円形	-	35.0	28.0	31.0	R14	
372	円形	円筒状	40.0	34.0	44.0	R15		466	不定形	-	22.0	22.0	51.0	K13	
373	方形	円筒状	38.0	30.0	17.0	R15		467	楕円形	-	25.0	22.0	15.0	R13・14	

10区土坑

道構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考	道構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
468	不定形	-	44.0	30.0	12.0	K13		535	円形	-	24.0	22.0	21.0	M17	8号橋立
469	楕円形	-	33.0	28.0	18.0	J13		536	円形	-	24.0	24.0	24.0	L-M17	8号橋立
470	楕円形	-	36.0	30.0	15.0	K-L14		537	不明	-	26.0	(16.0)	29.0	M17	8号橋立
471	楕円形	-	25.0	24.0	26.0	K14		538	方形?	すり鉢状	32.0	28.0	23	J14	
472	楕円形	-	43.0	38.0	34.0	L14		539	ほぼ楕円形	円筒状	26.0	22.0	24	J14	
473	方形	-	36.0	28.0	23.0	L14		540	不定形	円筒状	39.0	24.0	32.0	J14	
474	円形	-	28.0	27.0	9.0	L14		542	楕円形	すり鉢状	32.0	26.0	25.0	L-J14	
475	楕円形	-	30.0	23.0	20.0	L14		543	不定形	円筒状	30.0	29.0	47.0	J14	
476	楕円形	-	36.0	24.0	37.0	L14		544	不定形	すり鉢状	26.0	24.0	24.0	J14	
477	長方形	-	66.0	42.0	36.0	L14		545	不整形円形	円筒状	26.0	22.0	43.0	I15	
478	円形	-	26.0	24.0	24.0	L14		546	不定形	すり鉢状?	28.0	22.0	30.0	I15	
479	楕円形	-	29.0	20.0	20.0	L14+15		547	不定形	円筒状	28.0	24.0	41.0	I15	
480	楕円形	-	30.0	28.0	29.0	L14+15		548	楕円形	すり鉢状	28.0	22.0	24.0	I15	
481	楕円形	皿状	(104.0)	(90.0)	(5.0)	I10+11		549	不定形	皿状	28.0	24.0	16.0	I15	
482	楕円形	-	38.0	30.0	16.0	K12		550	不整形円形	円筒状	27.0	25.0	32.0	I15	
483	長方形	-	34.0	24.0	20.0	L12		551	楕円形	すり鉢状	30.0	24.0	18.0	I15	
484	楕円形	-	28.0	26.0	20.0	L12		552	円形	円筒状	34.0	28.0	26.0	I15	
486	円形	皿状	30.0	(22.0)	14.0	K14		553	楕円形	すり鉢状	44.0	34.0	40.0	J16	
487	楕円形	円筒状	24.0	22.0	24.0	K14		554	楕円形	すり鉢状	28.0	20.0	50.0	J16	
488	不整形円形	円筒状	34.0	30.0	30.0	K14		555	円形	すり鉢状	22.0	20.0	32.0	J16	
489	長方形	円筒状	24.0	20.0	28.0	J14+15		556	不整形円形	すり鉢状	24.0	24.0	31.0	K16	
490	円形	円筒状	80.0	76.0	37.0	J14		557	円形	すり鉢状	24.0	24.0	42.0	K15	
491	方形	円筒状	26.0	24.0	23.0	K13		558	(円形)	すり鉢状	26.0	26.0	44.0	K15	
492	不定形	円筒状	16.0	16.0	24.0	L14		559	方形	円筒状	26.0	26.0	81.0	I15	
493	楕円形	すり鉢状	19.0	16.0	15.0	K14		560	楕円形	皿状	140.0	103.0	28.0	L-K16	
494	長方形	円筒状	20.0	15.0	19.0	K14		561	楕円形	円筒状	30.0	22.0	58.0	K-L15	
495	方形	円筒状	35.0	31.0	40.0	J14		562	楕円形	すり鉢状	28.0	24.0	19.0	L-K16+17	
496	方形	円筒状	24.0	19.0	15.0	J14		563	不整形円形	すり鉢状	32.0	26.0	26.0	K17	
497	方形	円筒状	43.0	40.0	57.0	J14		564	方形?	すり鉢状	46.0	44.0	35.0	J14+15	
498	楕円形	すり鉢状	(31.0)	20.0	15.0	J12		567	楕円形	皿状	100.0	76.0	10.0	J16	
499	楕円形	円筒状	24.0	19.0	21.0	J12		568	楕円形	皿状	140.0	73.0	24.0	J16	
500	楕円形	?	37.0	23.0	41.0	L12		569	方形	円筒状	22.0	18.0	30.0	I17	
501	不定形	円筒状	34.0	30.0	34.0	K14		570	(円形)	-	42.0	42.0	-	K16	
502	楕円形	すり鉢状	24.0	22.0	31.0	J15		576	円形	すり鉢状	34.0	32.0	23.0	I15	
503	欠番						2号橋立	577	長方形	円筒状	24.0	18.0	49.0	J16	
504	欠番						2号橋立	578	方形	円筒状	26.0	22.0	57.0	J16	
505	欠番						2号橋立	579	円形	すり鉢状	28.0	22.0	24.0	N18	
506	楕円形	皿状	52.0	46.0	11.0	K15		581	不明	すり鉢状	22.0	22.0	35.0	M17	
507	不定形	-	30.0	26.0	39.0	K15		582	ほぼ楕円形	すり鉢状	23.0	22.0	35.0	I18	
508	欠番						2号橋立	583	ほぼ楕円形	すり鉢状	20.0	18.0	17.0	H18	
509	円形	-	27.0	26.0	-	K15		584	-	円筒状	(143.0)	(63.0)	21.0	0-P22	
510	不定形	すり鉢状	22.0	20.0	3.04	L15		585	(円形)	すり鉢状	(56.0)	(53.0)	71.0	P22-23	
511	楕円形	円筒状	36.0	20.0	42.0	L15		586	楕円形	円筒状	30.0	22.0	34.0	R23	
512	不整形円形	すり鉢状	40.0	38.0	24.0	L15		587	楕円形	すり鉢状	32.0	22.0	25.0	R22	
513	円形	すり鉢状	42.0	40.0	37.0	M15		589	楕円形	円筒状	25.0	(18.0)	21.0	Q23	
514	不整形円形	すり鉢状	24.0	22.0	30.0	M16		590	楕円形	皿状	47.0	31.0	22.0	Q25	
515	不整形円形	すり鉢状	26.0	30.0	34.0	M16	8号橋立	591	長方形	円筒状	31.0	26.0	28.0	P25	
516	円形	すり鉢状	50.0	46.0	29.0	M16		592	楕円形	皿状	40.0	34.0	16.0	P25	
517	楕円形	すり鉢状	42.0	32.0	27.0	M17	8号橋立	593	楕円形	皿状	51.0	38.0	19.0	P25	
518	楕円形	すり鉢状	42.0	34.0	34.0	M17		594	不整形円形	円筒状	31.0	25.0	27.0	P-Q25	
519	不定形	すり鉢状	40.0	38.0	28.0	L-M17		595	楕円形	円筒状	37.0	32.0	48.0	Q25	
520	円形	すり鉢状	38.0	34.0	27.0	L17		596	不整形円形	円筒状	35.0	28.0	26.0	10-P25、20-P1	
521	不整形円形	円筒状	30.0	24.0	34.0	M17	8号橋立	597	長方形	皿状	112.0	71.0	14.0	P25	
522	楕円形	円筒状	30.0	24.0	38.0	M17	8号橋立	598	楕円形	円筒状	108.0	76.0	31.0	Q24	
523	不定形	不明	54.0	44.0	20.0	K15		600	楕円形	円筒状	132.0	72.0	42.0	N24	
524	方形	すり鉢状	42.0	40.0	22.0	L17	8号橋立	603	円形	円筒状	43.0	42.0	29.0	Q22	
525	円形	すり鉢状	30.0	24.0	30.0	L17		604	円形	すり鉢状	57.0	51.0	41.0	P22	
526	不定形	すり鉢状	44.0	38.0	23.0	L17		605	円形	すり鉢状	31.0	28.0	38.0	P22	
527	楕円形	円筒状	42.0	32.0	41.0	L17		606	(長方形)	円筒状	(121.0)	65.0	23.0	P24+25	
528	円形	ほぼ円筒状	34.0	32.0	37.0	L16		807	長方形	円筒状	140.0	82.0	63.0	P25	
529	楕円形	すり鉢状	38.0	26.0	24.0	K16		608	不定形	すり鉢状	25.0	20.0	20.0	H18	
530	円形	すり鉢状	28.0	26.0	34.0	K16		609	不定形	すり鉢状	32.0	19.0	18.0	H18	
531	円形	円筒状	28.0	26.0	33.0	L16	8号橋立	610	円形	皿状	66.0	63.0	23.0	L20	
532	不整形円形	すり鉢状	24.0	22.0	22.0	L16									
533	(円形)	すり鉢状	26.0	26.0	33.0	L-M16									
534	方形	-	28.0	26.0	21.0	L17	8号橋立								

遺構計測表

10区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
611	楕円形	円筒状	92.0	71.0	46.0	P24	
612	方形	円筒状	43.0	42.0	21.0	P20	
614	不定形	すり鉢状	30.0	23.0	25.0	J16・17	
615	(円形)	すり鉢状	28.0	25.0	35.0	Q22	
616	楕円形	すり鉢状	50.0	30.0	60.0	K19	
617	方形	皿状	22.0	21.0	14.0	J19	
618	方形	すり鉢状	22.0	22.0	30.0	L20	
619	楕円形	すり鉢状	52.0	42.0	74.0	M22	
620	円形	すり鉢状	50.0	48.0	21.0	M22	
621	楕円形	皿状	(61.0)	48.0	18.0	M22	
623	不定形	すり鉢状	115.0	103.0	44.0	J18・19	
624	不明	すり鉢状	33.0	(16.0)	27.0	J18・19	

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
625	円形	すり鉢状	56.0	52.0	28.0	L20	
630	楕円形	すり鉢状	62.0	47.0	45.0	K23	
631	円形	すり鉢状	38.0	36.0	26.0	J・K23	
632	不整形円形	すり鉢状	28.0	25.0	37.0	Q25	
633	円形	円筒状	47.0	43.0	35.0	0・P24	
634	楕円形	円筒状	53.0	40.0	18.0	K21	
635	欠番						
636	-	-	79.0	(38.0)	17.0	Q24	
637	方形	円筒状	27.0	25.0	50.0	Q24	
638	楕円形	円筒状	33.0	29.0	45.0	Q24	
639	楕円形	円筒状	36.0	28.0	44.0	Q25	
640	楕円形	円筒状	40.0	28.0	45.0	Q25	

11区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
10	-	不明	(57.0)	-	31.0	B1	

20区土坑

遺構名	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	グリッド・位置	備考
666	欠番						
670	楕円形	円筒状	18.0	15.0	35.0	N1	
672	楕円形	皿状	95.0	72.0	10.0	N1・2	
677	方形	-	17.0	15.0	7.0	N1	
679	不定形	-	25.0	21.0	18.0	Q2	
680	-	円筒状	102.0	(55.0)	37.0	M2	

表18 遺物観察表

縄文・弥生
10区1号住居跡

押回番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は相対値) 等	備考
14	1	深鉢	口縁部突起	埋土	粗砂粒/良/明褐色	波状口縁頂部。捻転状突起。弧状隆起に沈線が重なり、突起向下角より隆起が派生する	称名寺1式
14	2	深鉢	口縁部破片	敷石上	粗砂粒・輝石/良/にぶい・褐色	波状縁。浅い沈線で画された施文部弧状意匠。大柄の渦巻文か。LRを充填する。器面西壁	称名寺式
14	3	深鉢	口縁部欠損	9跡	粗砂粒・石英/良/赤褐色	沈線で画された施文部と器内面による弧状意匠。体部一体化した文様構成。埋文はLR充填施文。底径:9.0	称名寺1式

10号住居跡

押回番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は相対値) 等	備考
17	1	深鉢	口縁部突起	西壁際	粗砂粒/良/にぶい・褐色	波状口縁頂部。上端階状を呈す。突起内縁を隆起が縁取り沈線が沿う。体部は弧状意匠か	称名寺1式
17	2	深鉢	口縁部破片	北壁際	粗砂粒/良/暗赤褐色	無文の口縁部。下位に横位沈線の痕跡を見るが、判断としない	称名寺1式
17	3	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/明褐色	口縁部は無文で、頸部に刺突を付す横位隆起を設ける	称名寺1式
17	4	深鉢	体部破片	9内	粗砂粒・石英・雲母/良/褐色	体部下半か。隆起による弧状意匠下端。腹位LRを充填する	称名寺1式
17	5	深鉢	口縁・体部破片	9埋辺	粗砂粒・石英/良/にぶい・黄褐色	破片2点からなる。口縁部横位沈線を設け、体部は縦横文LRが覆う	称名寺1式
17	6	深鉢	体部下欠損	出入口部埋費	粗砂粒/良/明褐色	口縁部歪。口径:30.0 ~ 36.2。4単位小突起を付す口縁部横位隆起を設け、体部は沈線による逆U字状意匠を3単位配す。単位間は無規則。縦文は縦位・斜位LR	称名寺1式
押回番号	掲載番号	種類	出土位置	計測値 (単位: cm, g)	製作・使用状況		石材
17	7	石皿	埋土・完形	①1.7②1.5③0.3④0.6	四基線。五角形を呈す。薄手の割片を素材とする		黒曜石
17	8	石皿	埋土・完形	①2.0②1.3③0.3④0.7	四基線。やや長身。薄手の割片を素材とする		黒色安山岩
17	9	石皿	埋土・ほぼ完形	①2.1②1.2③0.3④0.4	四基線。頸部短欠損。やや長身。薄手の割片を素材とする		黒曜石
17	10	石皿	埋土・完形	①2.6②2.0③0.4④1.2	四基線。大型で整った形態。薄手の割片を素材とする		黒色安山岩
17	11	石皿	埋土・下半欠	①(2.1) ②(1.3) ③0.4④0.6	長身か。無縁は内湾する。薄手の割片を素材とする		珪質変質岩
17	12	石皿	埋土・片脚欠	①(1.7) ②(1.6) ③0.4④1.4	四基線。無縁は内湾する。薄手の割片を素材とする		黒色安山岩
17	13	石皿	埋土・脚部欠	①(2.4) ②(1.7) ③0.25④1.0	やや大型。おそろい四基線。無縁は縦面状。薄手の素材		黒曜石
17	14	石皿	埋土・完形	①1.8②1.8③0.4④1.2	小型の平基線。厚手の割片を素材とする		黒曜石
17	15	石皿	埋土・完形	①3.1②2.4③0.6④4.3	大型の平基線。やや厚手の割片を素材とする		黒色安山岩
18	16	石皿	埋土・完形	①1.8②0.5③0.4④0.3	薄手の素材。周縁からの丁寧な磨製を施す		黒曜石
18	17	石皿	埋土・完形	①1.8②0.7③0.4④0.6	薄手の素材。周縁からの丁寧な磨製を施す		黒曜石
18	18	石皿	埋土・両端欠	①(2.3) ②(1.0) ③0.5④0.9	やや幅広いの素材か。無縁は縦面状		チャート

10号住居跡

棟号	種類	部位	出上位置	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材	
18	石蓋	床直上・先端欠	① (2.3) ② 1,430, 441.0		幅広い割片を素材とし、軸部に丁寧な調整を施す	黒色安山岩	
18	石蓋	床直上・先端欠	① (2.4) ② 1,530, 441.7		幅広い割片を素材とし、端面を焼す	黒色安山岩	
18	石蓋	理上・完形	① 3,721, 630, 443.8		やや厚手の割片を素材とする。四隅は調整を丁寧	黒色安山岩	
18	22	割型	理上・完形	① 3,222, 030, 443.0		縦長割片を素材とする。側縁に調整調整を施す	黒曜石
18	23	加工蓋	床直上・完形	① 3,923, 630, 841.62		厚手の縦長割片を素材とし、側縁部から調整調整を施す	黒色安山岩
18	24	使用痕	理上・完形	① 4,524, 731, 641.86		縦長割片を素材とし、側縁に微細な調整調整を見る	珪質変質岩
18	25	使用痕	理上・完形	① 3,923, 431, 141.12		縦長割片を素材とする。対部に微細な調整調整を見る	珪質変質岩
18	26	使用痕	理上・完形	① 4,823, 731, 242.20		縦長割片を素材とし、側縁に調整調整を施す	黒色安山岩
18	27	使用痕	理上・完形	① 3,526, 131, 844.29		縦長割片を素材とし、端部の対部に微細な調整調整を見る	黒色安山岩
18	28	加工蓋	理上・完形	① 3,725, 331, 141.84		縦長割片を素材とし、側縁・端部の対部を作出する	黒色安山岩
18	29	使用痕	理上・完形	① 7,125, 532, 046.61		縦長割片を素材とする。側縁に微細な調整調整を見る	黒色安山岩
18	30	使用痕	理上・完形	① 7,624, 532, 147.76		縦長割片を素材とする。側縁から端部に僅かな調整調整を見る	粗粒安山岩
18	31	石核	理上・完形	① 5,122, 531, 35416.4		割片石核。基部に丁寧な調整調整を施す	黒曜石
18	32	磨製石斧	床直上・完形	① (6.5) ② 4,001, 546.5		対部に使用痕	粗粒岩
18	33	磨石	床直上・完形	① 8,176, 032, 44147.0		表面に僅かな敲打痕による凹み	粗粒安山岩
18	34	磨石	理上・完形	① 8,626, 934, 8414.0		表面・側縁に僅かな敲打痕による凹み	粗粒安山岩
18	35	磨製石斧	理上・完形	① 11,726, 333, 54420.0		対部調整か	緑色片岩
18	36	四石	床直上・完形	① 10,128, 234, 14522.0		表面中央に凹み。側面も敲打痕を見る	粗粒安山岩

11号住居跡

棟号	種類	部位	出上位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考	
20	1	深鉢	口縁部破片	埋土	細砂粒・輝石/良/黄褐色	口縁部無文部は幅広く下に横位細線溝を設ける	称名寺式
20	2	深鉢	口縁部破片	床直上	細砂粒多/良/にぶい黄褐色	口縁部肥厚し鋭く内傾する。下端は横位隆線状とする	堀之内1式
20	3	深鉢	口縁部破片	埋土下位	粗砂粒・石英/雲母/良/褐色	口縁部反折し口唇部に沈陥。口縁部に強い押圧を加えた隆線	堀之内1式
20	4	深鉢	口縁部破片	埋土	細砂粒・輝石/やや軟/黄褐色	口縁部無文部は幅広く、押圧を加えた横位隆線を設ける	堀之内1式
20	5	深鉢	口縁部破片	床直上	粗砂粒/良/暗赤褐色	口唇部小波状縁か。欠損部多い。口縁部下位に押圧を加えた横位隆線を設ける	堀之内1式
20	6	深鉢	体部破片	南西壁際	粗砂粒・石英/良/にぶい褐色	円形貼付文より弧状隆線が懸垂する	堀之内1式
20	7	深鉢	体部破片	南西壁際	粗砂粒・石英/良/浅黄褐色	弧状着部両内端に細線溝を付す。側縁は沈陥。縄文はLR充填施文	堀之内1式
20	8	深鉢	体部破片	南西壁際	細砂粒/良/褐色	沈陥による反転する渦巻状意匠を配す	堀之内1式
20	9	深鉢	底部	砂内	粗砂粒多/良/褐色	内湾気味に開く体部下平。無文の底部。外面底部端部及び内面体部下位に厚付着	堀之内1式
棟号	種類	部位	出上位置	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材	
20	10	石蓋	理上・完形	① 4,241, 530, 340.4		小型の四基蓋。薄手の割片を素材とする。	黒曜石
20	11	石蓋	理上・完形	① 2,821, 730, 341.1		長身の四基蓋。薄手の割片を素材とし、側縁を側面状にする	黒色安山岩
20	12	石蓋	理上・腰部欠	① (2.3) ② (1.3) ③ 0.340.7		長身の四基蓋か。薄手の割片を素材とする	チャート
20	13	石蓋	理上・先端欠	① (1.4) ② 1,530, 2540.5		四基蓋。薄手の割片を素材とする	チャート
20	14	石蓋	理上・上半欠	① (1.3) ② (1.7) ③ 0.2540.5		四基蓋。薄手の割片を素材とし丁寧な作出	黒曜石
21	15	石蓋	破型・完形	① 1,122, 030, 440.6		片脚の石蓋か。側縁を丁寧な作出する	黒曜石
21	16	石蓋	理上・完形	① 1,921, 530, 541.5		対部・右側縁に細かな調整調整を施す	黒曜石
21	17	加工蓋	理上・完形	① 2,021, 830, 440.9		小型の縦長割片を素材とし、対部に調整調整を施す	黒曜石
21	18	石蓋	P10完形	① 4,425, 431, 543.79		縦長割片を素材とし、対部・側縁に調整調整を施す	黒色安山岩
21	19	磨石	理上・完形	① 10,525, 633, 84349.0		棒状礫表裏面に僅かな調整調整を見る	粗粒安山岩
21	20	四石	理上・完形	① 11,821, 038, 541400.0		表面中央付近に凹みが集まる	粗粒安山岩

13号住居跡

棟号	種類	部位	出上位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考	
23	1	深鉢	口縁部1/3残	埋土	粗砂粒・石英/良/にぶい褐色	2箇1対の小突起を配す。おそらく3単位。口縁部沈陥を設け、体部は2条沈陥が懸垂する	堀之内1式
23	2	鉢	口縁部1/2残	埋土下位	粗砂粒・輝石/良/褐色	頸部で強く屈曲する。口縁部横位隆線。体部上平は屈曲部横位沈陥で両され、弧状意匠を配す。横位LR充填施文。口径: (21.4)	堀之内1式
23	3	深鉢	ほぼ完形	砂内	粗砂粒・輝石/良/褐色	口縁部突起2箇を欠損。3単位である。頸部で強く屈曲し、体部は3条の横位沈陥で渦巻状意匠を入り組み状に配す。縄文はLR。口径: 22.5。器高: 27.0。底径: 9.0	堀之内1式
23	4	深鉢	口縁部1/4残	砂内	粗砂粒/良/にぶい黄褐色	口縁部内傾し小型の横位把手を付す。口縁部沈陥を設ける。頸部屈曲部に横位隆線と刺突文を配し、たいふは沈陥による弧線文や弧状意匠を配す。縄文はLR充填施文。口径: (28.4)	堀之内1式
23	5	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒/良/にぶい褐色	反復突起を設け、突起間に面を持たず渦巻文を配す。口唇部に横位把手を付す。体部は沈陥部両内を横位LRが充填される。体部器面滑麗	堀之内1式

遺物観察表

13号住居跡

押収番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考	
	23	深鉢	口縁部破片 体部破片	埋上下位	粗砂粒・輝石/良 褐色	口縁部内屈し横位凹線。頸部外反。体部は2・3条の沈線による渦巻文を斜位沈線で繋ぐ	瓶之内1式	
	24	浅鉢	口縁～体部破片	埋上下位	粗砂粒/良/淡褐色	環状の縦状把手土位に付す注口付残片。口縁部は沈線による弧線文や指文を施す。器面滑澀	瓶之内1式	
	24	8	深鉢	口縁部破片 体部破片	埋上	粗砂粒・輝石/良/ にふい褐色	突起欠損。口縁部に大型の凹文を配し、沈線による楕円状意匠内を刺突文が充填する。頸部屈曲し深い横位刺突文以下沈線による弧線文が配される	瓶之内1式
	24	9	深鉢	口縁部破片	埋上	粗砂粒・輝石/良/ 褐色	緩やかな波状突起。口縁部肥厚し、凹文を3方に配し斜位短沈線を施す	瓶之内1式
	24	10	深鉢	口縁部破片	埋上下位	粗砂粒・輝石/良/ にふい赤褐色	口縁部内屈し横位沈線2条と環状意匠を配す。垂下隆線を派生する	瓶之内1式
	24	11	深鉢	口縁部破片	埋上	細砂粒・輝石	小波状突起を付し波状沈線文を配す。口縁部は横位沈線と凹形刺突文、下端には斜位刻みを施す	瓶之内1式
	24	12	深鉢	口縁部破片	埋上下位	細砂粒・輝石/良/ にふい赤褐色	口縁部肥厚し頸部外反。肥厚部に横位沈線を設ける。突起を付すか	瓶之内1式
	24	13	深鉢	口縁部破片	埋上	粗砂粒・石英/良/ 明褐色	渦巻文を配す・突起を付す。口縁部は内折する	瓶之内1式
	24	14	深鉢	口縁部破片	埋上位	粗砂粒・輝石/良/ にふい黄褐色	口縁部横位隆線を設ける	特殊器式
	24	15	深鉢	口縁部破片	埋上	細砂粒・輝石/良/ 褐色	口唇部に凹形貼付文と横位沈線を配し、8字状貼付文が垂下し下端に2条沈線による弧線文を施す。縄文は横位L R	瓶之内1式
	24	16	深鉢	体部破片	埋上下位	粗砂粒・輝石/良/ 明赤褐色	体部上半か。横位隆線に刺突文を重ねる。体部は2条沈線による渦巻状意匠を配す	瓶之内1式
	24	17	深鉢	体部破片	埋上	粗砂粒・輝石/良/ 褐色	内湾する体部上半か。凹形刺突文を施し沈線による弧線文を配す。縄文はL R	瓶之内1式
	24	18	深鉢	体部破片	埋上	粗砂粒・輝石/良/ にふい赤褐色	沈線で画かれた磨治部弧状意匠か。施文部縄文はL R充満。外器面凹凸をみる	特殊器式
	24	19	深鉢	体部1/4残	埋上下位	粗砂粒/やや軟/ にふい赤褐色	体部下平か。2条沈線による磨垂文構成下端。横位沈線が凸状。外器面熱痕。内面煤付着	瓶之内1式
	24	20	深鉢	体部破片	埋上	粗砂粒・石英/良/ 明赤褐色	体部下平。2・3条の沈線による磨垂文構成下端。沈線間に刺突文を施す	瓶之内1式
	24	21	深鉢	底部	埋上	粗砂粒/良/明赤褐色	内湾気味に開く体部下平。無文	縄文後期
押収番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材		
	25	22	使用痕	埋上下位・完形	①17.1②6.8③1.8④78.0	楕長割片を素材とし、対部に僅かに対こぼれを見る	黒色安山岩	
	25	23	凹石	埋上・平欠	①(8.0)②(6.8)③3.2④179.0	表裏面に広く凹みが集中する	粗粒輝石安山岩	
	25	24	軽石製品	埋上・完形	①8.6②7.2③2.8④82.0	石面の縦微か。中央部に凹凸	軽石	
	25	25	台石	床面・完形?	①(22.5)②29.4③8.4④10200	中央部に入念な磨減痕とベンガラが付着を見る	安山岩	

2号住居跡

押収番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考	
	27	1	甕	口縁部破片	床直上	粗砂粒・石英/良/ 灰黄褐色	口縁部肥厚し、横位条痕を施す。内面横位隆で。外器表面磨減	赤生前期
	27	2	甕	体部破片	床直上	粗砂粒・石英/や や軟/にふい褐色	縦位・斜位条痕を施す。器面磨減。内面撫で	赤生前期
	27	3	甕	体部破片	床直上	粗砂粒・小礫/軟/ にふい黄褐色	細い条痕を縦位・斜位に施す。器面磨減。内面撫で	赤生前期
	27	4	鉢	口縁部破片	床直上	粗砂粒・石英/良/ 灰褐色	横位沈線2条で画された文様帯内を斜位沈線による意匠文が配される。全容は不明。内面丁寧な撫で	赤生前期
	27	5	壺	肩部破片	埋上	粗砂粒・輝石/良/ 褐色	4条の縦位波状沈線を肩部に配す。内面弱い撫で	赤生前期
	27	6	甕	体部破片	床直上	粗砂粒・石英/良/ にふい黄褐色	体部上半か。深く太い条痕を縦位に施す。内面削り後弱い研	赤生前期
	27	7	深鉢	底部	埋上	粗砂粒/良/明赤褐色	底径: 6.0。無文。やや器面磨減	赤生前期?
	27	8	深鉢	底部1/2残	床直上	粗砂粒・石英/良/ 明赤褐色	底径: 8.4。外反気味に開く体部下平。内外面撫で。内面煤付着	赤生前期?
	27	9	深鉢	底部	埋上	粗砂粒・石英/良/ 明褐色	底径: (16.4)。無文。縦位削り調整後撫で。内面も横位隆で、下半部に輪状に煤付着	赤生前期?
押収番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材		
	27	10	磨製石斧	床直上	①18.6②5.1③2.9④455.0	刃部湾曲。縦位縦状痕が顕著	緑色片岩	
	27	11	磨製石斧	床直上	①18.4②4.0③6.2④655.0	刃部湾曲。縦位縦状痕は刃部に集中する	粗粒輝石安山岩	

10区1号埋設土器

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
28	1	甕	ほぼ定形	土坑中央・底面	細砂粒/良/にぶい黄褐色	底面を欠損する口縁～体部一体化し内湾する。薄手の器形で斜位条痕文が器面を覆う。体部下半は横位へラ削り。口径:24.0、器高:33.6、底径:8.0	弥生前期

2号埋設土器

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
28	1	深鉢	口縁～体部1/2残	土坑南側・上層	粗砂粒/良/褐色	大型深鉢。口径:(24.8)。口縁部は短く外傾し頸部屈曲する。体部は上半に内湾を持つ。口縁部に弧状突起を付す。体部は無文。	弥生寺1式

3号埋設土器

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
29	1	深鉢	2/3残存	土坑中央・底面	細砂粒/良/にぶい赤褐色	小波状突起4単位配し切みを加えた段階による懸垂文構成。沈線で画された施文部弧状突起による体部1帯構成。LR充填施文。口径:39.7、器高8.9、底径8.6	弥生寺1式

4号埋設土器

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
29	1	甕	体部破片	埋土	粗砂粒・輝石/良/褐色	強い押圧を加えた横位隆線を配す。外器面確な仕上げ	弥生前期?
29	2	甕	口縁～体部破片	埋土	細砂粒・石英/良/にぶい赤褐色	口唇部に鎖状文を施す。頸部は外反し無文。体部は横位・斜位の細かな条痕を施す	弥生前期
29	3	深鉢	体部破片	埋土	細砂粒・石英/良/にぶい赤褐色	垂下沈線2条による懸垂文構成。沈線間に円形刺突文を充填する	瓶之内1式
29	4	深鉢	頸部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/黒褐色	屈曲部に8字状附付文。横位沈線2条以下弧状沈線を施す	瓶之内1式
29	5	鉢	口縁部大部分欠損	土坑中央・底面	粗砂粒・輝石/良/にぶい褐色	器形に歪みを見る。口唇部を小波状とし、口縁部に横位の横位凹線を設ける。体部は内湾し無文。器面磨滅のため赤色染彩は不明	弥生前期

9区1号土器溜まり

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
32	1	甕	口縁～体部上半残	北側	細砂粒・石英・雲母/良/にぶい黄褐色	楕円状の口縁形状。口唇部と頸部に横位沈線。体部は沈線で割された磨消部意匠文が2単位配される。LRを充填施文する。磨消部研磨。内面口縁部研磨。体部は斜い研磨	弥生中期
32	2	深鉢	体部破片	西側	細砂粒・輝石/良好/灰褐色	横位沈線で画された上半は沈線による渦巻文等を配す。下半は横位LRを施す。内外面とも研磨	弥生中期
32	3	深鉢	口縁部・体部破片	北側	細砂粒・石英/良好/灰褐色	口縁～体部一体化し内湾する。口縁部に横位の横位沈線1条を設ける。以下細網文LRを施す	弥生前期
32	4	壺?	体部破片	北側	細砂粒・輝石/良好/灰褐色	条痕による施文。多段に配された横位条痕間を波状文が施される	弥生前期
32	5	甕	体部破片	北側	細砂粒・石英/良好/褐色	体部下半か。細い条痕を縦位に施す。	弥生前期
32	6	甕	底部破片	東側	細砂粒/良好/褐色	底部端部張り出す。体部器厚は薄手で、縦位条痕を施す。底面に副代痕が残る	弥生前期
32	7	深鉢	頸部破片	東側	細砂粒/やや軟/褐色	屈曲部に横位沈線3条と円文を配す。以下弧状沈線を施す。施文はLR充填施文	瓶之内1式
検出番号	掲載番号	種類器種	出土位置	計測値(単位: cm. g)	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
32	8	須恵器環	東側 口縁～底部片	①(13.6) ②(8.4) ③3.6	細砂粒/酸化塩/灰褐色	端正な作り。右回回転軸環型。底部回転切り後無調整	9世紀後半
32	9	土器器	東側 口縁部破片	①(20.0)	細砂粒・輝石/酸化塩/にぶい赤褐色	口唇部内縁顕著。口縁部内外面横位撫で調整。体部内面横位へラ撫で	9世紀後半

2号土器溜まり

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
32	1	壺?	体部1/4残存	中央	細砂粒・石英/良好/浅褐色	器厚薄手で、体部中央で強く内湾する。無文ながら赤彩を施す	弥生前期
32	2	甕	頸部・体部破片	中央	細砂粒・片岩/良好/にぶい黄褐色	頸部は外反し無文、太い横位沈線で画される。体部は斜位条痕を施す	弥生前期

1・2号土器溜まり

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
32	1	深鉢	体部1/2残存	やや北側	細砂粒/良/にぶい黄褐色	頸部外反。体部上半に内湾を持たせる。胴部に横位沈線で画された文様帯を設け交互三角文を配す。地文は横位LR	弥生前期

遺物観察表

1・2号土器溜まり

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm.()は推定値)等	備考	
	32	2	深鉢	口縁部破片2点	中央	細砂粒・石英/良好/にぶい褐色	器厚薄手。口縁部に直立気味で、横位沈線部が施される。地文は横位LRカ	弥生前期
	32	3	深鉢	口縁部破片	中央	粗砂粒・石英/良好/灰褐色	口唇部角部状をなす。口縁部横位沈線を設け、外反する頸部は下端の横位沈線に画される	弥生前期
	32	4	深鉢	口縁部破片	中央	細砂粒・片岩/良好/灰黄褐色	口縁部は無文で外反する。口唇部端部に条痕を施す。口縁部は研磨を加える	弥生前期
	32	5	深鉢	体部破片	中央	粗砂粒/良好/にぶい褐色	横位隆線に押圧を連続する。体部は斜位撫でを施す	弥生前期
	32	6	深鉢	底部	中央	細砂粒/良好/にぶい褐色	体部は強く開く。底面に木葉痕を残す	弥生前期
	32	7	甕	体部下平破片	中央	細砂粒・片岩/良好/にぶい褐色	細い条痕を横位・斜位に施す	弥生前期

20区1号土器溜まり

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm.()は推定値)等	備考	
	34	1	深鉢	口縁部1/3残存	北側	細砂粒・輝石/良好/にぶい黄褐色	キャリバー状を呈す。口縁部波状小突起を設ける。おそらく2単位、逆U字状底辺と鉄手状底辺による懸垂文構成。横位LR充填施文。口径:14.8	加曾利EⅢ式
	34	2	深鉢	底部	中央	粗砂粒/良/褐色	3条の垂下沈線による懸垂文構成下端。横位LRを充填するが器面磨滅のため判別としない。底径:8.2	加曾利EⅢ式
	34	3	ジョッキ形深鉢	口縁部欠損	覆土	粗砂粒・石英/良好/にぶい褐色	小型の把手小片が接合されず、指示できなかったが同一個体。体部上半に付される。体部は低位隆線による渦巻文構成。4単位を敷える。底径:8.2	加曾利EⅢ式
	34	4	鉢	体部破片	覆土	細砂粒・輝石/良好/にぶい赤褐色	強く内湾する体部。横位隆線を設け強い連続押圧文を加える。下に弧状沈線。渦巻文か	加曾利EⅢ式
	34	5	深鉢	口縁部破片	北側	細砂粒・輝石/良好/にぶい褐色	口縁部内湾。口縁部横位沈線を設け、沈線2条による連弧文が配される。LRを施す	加曾利EⅢ式

2号土器溜まり

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm.()は推定値)等	備考	
	34	1	鉢	口縁部破片	南側	細砂粒・輝石/良好/暗赤褐色	口縁部に横位沈線部を配す。おそらく変形上字文。内外面とも研磨を加える	弥生前期
	34	2	甕	体部破片	南側	粗砂粒・石英/良好/灰黄褐色	屈曲する体部。縦位条痕を施す。内面削り調整後撫で	弥生前期
	34	3	甕	体部破片	南側	細砂粒・輝石/良好/黒褐色	斜位条痕を施す。内面弱い撫で	弥生前期
	34	4	甕	体部破片	南側	粗砂粒/良/灰褐色	横位・斜位条痕を施す。強い調整。内面弱い撫で	弥生前期
	34	5	甕	1/2残存	南側	細砂粒・石英/良好/にぶい褐色	ミニチュアか。口縁部は短く外反し、体部中に内湾を持たせる。無文で赤形底跡は見られない。底面に削代残存。口径:(5.2)。器高:7.8。底径:5.0	弥生前期

10区1号配石

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm.()は推定値)等	備考	
	38	1	深鉢	口縁部破片		粗砂粒/今や軟/明褐色	口縁部内傾し横位隆線を配す。器面磨滅	称名寺式
	38	2	深鉢	体部破片		細砂粒・輝石/良好/明褐色	垂下沈線2条による渦巻部懸垂文構成。縄文はLR横位充填施文。器面磨滅	加曾利EⅢ式
	38	3	深鉢	底部1/2残		粗砂粒・石英/良好/にぶい褐色	底部端部僅かに突出する。体部は内湾気味に開く。内面に少量の腐付着	縄文後期
種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	計測値(単位:cm.g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材	
	38	4	多孔石	西側 裏面欠	①(2.2)②(12.5)③(7.4)④(3200.0)	表面疎らに孔を配す。孔断面形は皿状	粗砂粒の灰色片岩	
	38	5	石棒	西側 両端欠	①(18.8)②(8.2)③(7.8)④(1614.0)	棒状。両端を欠く。敲打痕を見る	緑色片岩	
	38	6	石棒	東側 下平欠	①(36.5)②(13.7)③(10.4)④(7800.0)	棒状。大型品。先端非対称	緑色片岩	

2号配石

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm.()は推定値)等	備考	
	38	1	深鉢	体部破片	覆土	細砂粒・石英/良好/にぶい黄褐色	2条の沈線で画された磨消部弧状底辺。縄文はLR充填施文	加曾利EⅣ式

3号配石

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm.()は推定値)等	備考	
	38	1	深鉢	体部破片	覆土	粗砂粒・輝石/良好/にぶい褐色	体部上半か。横位隆線を付す。破片下端に弧状隆線の痕跡を見る	加曾利EⅣ式

10区 1号焼土

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
39	1	甕	体部上半	埋土	細砂粒・石英/良/にぶい・黄褐色	胴部に2条の横位沈線と設け、その間を矢羽状沈線で充填する。地文は斜位条痕。施文部に赤彩が残る	弥生前期
39	2	甕	体部上半	埋土	細砂粒・石英/良/にぶい・黄褐色	1と同一個体が、横位沈線3条を見る	弥生前期

10区土坑

検出番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
44	4坑1	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/にぶい・赤褐色	内湾する体部上半。沈線で画された磨消部渦巻状意匠か。無筋L充填施文	称名寺式
44	4坑2	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・輝石/やや軟/にぶい・褐色	沈線で画された磨消部渦巻文か。施文部縄文は磨滅のため不明	称名寺式
44	4坑3	深鉢	口縁部突起	埋土	粗砂粒/良/明赤褐色	波状口縁部部。瘤状突起で中位に孔を設ける。突起内下湾より隆線が派生する。L R 充填施文	称名寺1式
44	11坑1	鉢	口縁～体部破片	埋土上下位	粗砂粒・石英/良/にぶい・褐色	無文で外面凹面凸角があり雑な作りながら赤彩痕跡を見る。内面横位施で	弥生前期
44	14坑1	甕	体部破片	埋土	小礫・石英・片岩/良/にぶい・褐色	細かな斜位条痕を施す	弥生前期
44	14坑2	甕	体部破片	埋土	小礫・石英・片岩/良/明赤褐色	細かな斜位条痕を施す	弥生前期
44	14坑3	鉢か	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/にぶい・黄褐色	内湾する口縁部に、太い横位沈線による変形工字文を配す	弥生前期
44	14坑4	深鉢	底部破片	埋土	粗砂粒/良/濁灰色	底端部僅かに張り出す。L R を施す。内面丁寧な態で調整	弥生前期
44	14坑5	甕	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/濁灰色	頸部外反し下湾に横位隆線と設ける。以下はL R 縄文か。器面磨滅のため判然としない	弥生前期
44	15坑1	甕	口縁部破片	埋土	粗砂粒/やや軟/にぶい・黄褐色	口縁部外反。僅かな肥厚部下端に沈線が沿う。肥厚部に横位L R を施す	弥生前期
44	15坑2	甕?	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/軟/にぶい・褐色	内湾する体部。横位沈線3条を施す。器面磨滅のため判然としない	弥生前期
44	154坑1	甕	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/軟/にぶい・褐色	薄手の器厚。横位・斜位条痕を施文する。器面磨滅のため判然としない	弥生前期
44	154坑2	深鉢	口縁1/2残	埋土	粗砂粒・石英/良/明黄褐色	頸部外反。体部上半に内湾を持つ。口縁部に横位L R を施す。頸部は無文。体部は横位・斜位L R	弥生前期
44	215坑1	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/褐色	口縁部は幅広で無文。頸部に横位隆線と設ける。器面磨滅	称名寺1式
44	215坑2	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/にぶい・黄褐色	緩やかに内湾する体部中位。無文	称名寺1式
44	215坑3	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/にぶい・黄褐色	刻みを付した隆線による懸垂文構成。沈線で画された施文部と磨消部の渦巻文を配す。L R 充填施文	称名寺1式
44	232坑1	深鉢	体部破片2点	埋土上下位	粗砂粒・石英/良/にぶい・褐色	体部2帯構成か。沈線で画された弧状意匠と下位は分岐懸垂文。細縄文L R を充填施文する	称名寺1式
45	250坑1	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/褐色	斜交文を加えた横位隆線と設け、垂下隆線が派生する懸垂文構成	称名寺1式
45	281坑1	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・輝石/良/明黄褐色	垂下隆線に刻みを付す。懸垂文構成。2条の沈線による弧状意匠。縄文は横位L R 充填施文	称名寺1式
掲載番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量		製作・使用状況	石材
45	281坑2	器蓋	埋土・完形	①2.5②5.6③0.7④9.2		横長割片を素材とし、対面に細かな調整を施す	黒色安山岩
掲載番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
45	284坑1	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・雲母/良/にぶい・黄褐色	口縁部に無筋Lを施文。以下沈線による弧状意匠を配す	称名寺1式
掲載番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量		製作・使用状況	石材
45	284坑2	使用痕	埋土・完形	①7.8②8.9③2.7④150.9		横長割片を素材とし、対面に僅かな割線を見る	粗粒安山岩
掲載番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
45	328坑1	深鉢	口縁部破片	埋土中位	粗砂粒・石英/良/にぶい・褐色	2点からなる。波状線。波頭部より刻みを加える隆線が懸垂し、沈線で画された施文部と磨消部による意匠文を配す。交互配列。縄文はL R 充填施文	称名寺式
45	328坑2	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/褐色	口縁部に横位沈線と設ける	称名寺式
45	385坑1	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・輝石/良/明赤褐色	隆線による対弧状意匠に沈線を重ねる。以下刻みを加えた隆線が垂下する	称名寺式
45	385坑2	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・輝石/良/褐色	沈線で画された施文部と磨消部渦巻文構成。縄文はL R 充填施文	称名寺式
45	401坑1	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・雲母/やや軟/黄褐色	口唇部に小突起を付す。口縁部は無文。内外面器面磨滅	弥生前期

遺物観察表

10区土坑

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
	45 401 坑2	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・雲母/良/ぶい・黄褐色	斜線条組が施される	弥生前期
	45 403 坑1	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/ぶい・黄褐色	口縁部は直立気味。太い沈線で囲まれた施文部渦巻状意匠などが配される。LRを充填施す	称名寺式
	46 568 坑1	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/ぶい・黄褐色	大型の深鉢体部上半。沈線で囲まれた施文部と磨消部による意匠文を配す。LRを充填する	称名寺1式
	46 570 坑1	深鉢	底部破片	埋土	粗砂粒/良/ぶい・赤褐色	やや外反気味に開く体部下。無文。器面磨滅する	縄文後期
	46 573 坑1	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・小磯/明/赤褐色	大型深鉢体部中部。隆線で囲まれた施文部弧状意匠を上下に配す。LRを充填施す	称名寺1式
種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量		製作・使用状況	石材
	46 573 坑2	加工痕	埋土・完形	①5.7②6.8③1.1④43.5		横長割片を素材とし、表面内側縁に割離を施す	黒色頁岩
種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
	46 580 坑1	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/軟/ぶい・黄褐色	口縁部厚し横位隆線より弧線文が派生する。口縁部突起を付す坑	加賀川EⅣ式
	46 588 坑1	鉢	口縁～体部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/ぶい・赤褐色	口縁部に扁平な楕状把手を設け円形刺突文を沈線で繋ぐ。刻みを付す横位隆線以下爪形刺突文が派生を覆う	三十桶場式
	46 588 坑2	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・輝石/良/灰黄褐色	緩やかな波状縁。口縁部隆線以下沈線で囲まれた意匠文が配される。斜位LR充填施す	称名寺1式
	46 588 坑3	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/軟/ぶい・黄褐色	幅広い口縁部無文部以下に押圧を加えた横位隆線を設ける	堀之内1式
	46 588 坑4	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/軟/ぶい・黄褐色	幅広い口縁部無文部以下に押圧を加えた横位隆線を設ける。隆線幅は広い。器面磨滅	堀之内1式
	46 622 坑1	深鉢	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/明褐色	体部中部の括れ部。刻みを付す隆線を懸垂する。上下一体化した沈線による意匠文が配される	称名寺2式
	46 626 坑1	深鉢	口縁部1/2残	埋土	粗砂粒/良/黒褐色	小型の波状突起を付す。1・2単位か。体部は沈線による方形状区画で渦巻・括先状意匠を配す	堀之内1式
	46 626 坑2	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/やや軟/灰褐色	口縁部厚し横位隆線を設ける	加賀川EⅣ式
	47 629 坑1	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・石英/良/ぶい・黄褐色	双孔の口縁部突起。円文を配し弧線文を施す。口縁部沈線が派生。器部は隆線が垂下し、体部は沈線による弧線文が配される。口径: (28.8)	堀之内1式

20区土坑

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
	47 665 坑1	深鉢	口縁部破片 体部破片	埋土下位	粗砂粒・輝石/良好/ぶい・赤褐色	隆線による口縁部区画構成。側縁沈線。横位LRを充填する。体部上半に横位沈線3条と小渦巻文を配す。体部は縦位或は沈線による懸垂文構成	加賀川EⅡ式
	47 667 坑1	深鉢	頸部～体部2/3 残存	埋土	粗砂粒・輝石/良/褐色	隆線による口縁部稍円状区画構成。下端は沈線。体部は2条沈線による磨消部懸垂文構成。R.L充填施文	加賀川EⅢ式
	47 667 坑2	深鉢	体部中部	埋土	粗砂粒/良/褐色	2条沈線で囲まれた磨消部懸垂文構成。縦位R.L充填施文	加賀川EⅢ式
	47 667 坑3	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・輝石/良好/明赤褐色	波状突起を付す坑。口縁部下端は沈線による区画文。体部は沈線による懸垂文構成か。R.L充填施文	加賀川EⅢ式
種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量		製作・使用状況	石材
	47 667 坑4	石蔵	埋土・片脚欠	①(2.3) ②(1.6) ③0.4④0.8		凹基蔵。薄手の素材。左側縁を鋸歯状に調整する	黒曜石
	47 667 坑5	石蔵	埋土・先端欠	①(2.1) ②(0.9) ③0.6④2.0		凹基蔵。やや厚手の素材。調整は細かい	黒曜石
	47 667 坑6	石蔵	埋土・上半欠	①(1.0) ②(0.9) ③(0.25) ④0.2		人念な割離を先端部に施す	黒曜石
	47 667 坑7	石蔵未製品	埋土・2点	①2.4②1.8③0.6④2.3		凹基蔵製作中に上半左側縁からの加撃による欠け	黒曜石
	47 667 坑8	削器	埋土・完形	①3.1②1.5③0.6④2.4		小型の縦長割片を素材とし、左側縁に丁寧な割離を施す	黒曜石
種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
	47 674 坑1	深鉢	口縁部破片	埋土	粗砂粒・輝石/良好/ぶい・褐色	小波状突起を付す。あるいは双波状。口縁部は無文で横位撫で、内面も撫で調整を施す	弥生前期
	47 674 坑2	甕	頸部破片	埋土	粗砂粒・石英/良好/灰褐色	外反する頸部。太い斜線条組による波状文か	弥生前期
	47 674 坑3	甕	体部破片	埋土	粗砂粒・石英/良好/ぶい・褐色	やや厚手の器厚。細かな条組を斜位に施す。内面撫で	弥生前期

9区遺構外

棟号	図記番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm、)は推定値)等	備考
48	1	深鉢	口縁破片	9区	細砂粒・緑黄/黒色にぶい黄褐色	縦や少な波状突起。口縁部に筋条体圧痕と沈線。外面は太い沈線による区画内を斜位始階沈線が充填される。内面横位条痕	茅山下層式
48	2	深鉢	体部破片	低地	粗砂粒・石英/良/褐色	曲降線文。沈線はやや幅広の平行沈線。器面磨減する	「埴町類型」
48	3	深鉢	口縁破片	低地	細砂粒/良/ぶい黄褐色	口唇部肥厚。隆部による階状区画構成。下階区画は不明瞭。側位沈線、斜位Lを充填する	加曾利EⅢ式
48	4	深鉢	口縁破片	低地	粗砂粒/良/褐色	口縁部隆線による渦巻文と区画構成。側位沈線、Rを充填	加曾利EⅢ式
48	5	深鉢	口縁破片	Y24	粗砂粒・輝石/良/ぶい黄褐色	波状縁設頂部より刺突を加えた隆線が懸垂する。沈線で画された施文部意匠。L、R充填施文	舟名寺1式
48	6	深鉢	口縁破片	低地	粗砂粒・石英/良/褐色	口唇部沈線を設け頸部は外反する。器面磨減	堀之内1式
48	7	深鉢	体部破片	T14	細砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	屈曲部に横位研磨を加える。体部は横位矢羽状文を配す	加曾利B2式
48	8	深鉢	口縁破片	Y10	細砂粒・輝石/良/赤褐色	口唇部に非対称小突起を付す。口縁部は外反し無文。体部は横位沈線以下細縄文L、Rを施す	弥生前期
48	9	深鉢	口縁破片	T13	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	小波状縁。頂部には刻みを付す。口縁部に横位沈線3条を設ける。補修孔を穿つ	弥生前期
48	10	深鉢	口縁破片	U16	粗砂粒/良/灰黄褐色	波状突起か。波頂部に深い刻みを施す。口縁部に横位沈線4条を配す。無階Lを地文とする	弥生前期
48	11	甕	口縁破片	T14	細砂粒・輝石/良/灰黄褐色	更新部磨減。口縁部は内湾し浅い条痕を横位・斜位に施す。内面強い研磨	弥生前期
48	12	甕	体部破片	R14	細砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	上半で屈曲する。上半は横位条痕。下半は斜位条痕が施される。内面撫で調整	弥生前期
48	13	甕	体部破片	T16	細砂粒・輝石/良/ぶい黄褐色	体部上半。横位沈線2条以下斜位条痕が施される。内面丁寧撫で調整。煤付着	弥生前期
48	14	甕	体部破片	T13	細砂粒・片岩粒/良/黄褐色	体部上半。横位沈線2条以下斜位条痕が施される。内面丁寧撫で調整。煤付着	弥生前期
48	15	鉢	体部破片	Q14	細砂粒・輝石/良/ぶい黄褐色	口縁部外反し体部加曲を見る。口縁部は無文。体部は斜位条痕を施す。内面強い研磨	弥生前期
48	16	鉢	体部下半破片	低地	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	強く内湾する体部。無階Lを施す。内面強い撫で。側位波状残る	弥生前期

10区遺構外

棟号	図記番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm、)は推定値)等	備考
49	1	深鉢	体部破片	10区N21	粗砂粒・輝石/良/褐色	垂下沈線による。施文部・磨消部懸垂文構成。縄文はR斜位充填施文。器面磨減	加曾利EⅢ式
49	2	深鉢	体部破片	10区N10	粗砂粒・石英/良/褐色	沈線による分岐懸垂文構成か。器面磨減のため判然としない。縄文は横位L、Rを施す	加曾利EⅢ式
49	3	深鉢	口縁部突起	10区	粗砂粒/良/暗褐色	突出する突起。孔を4方より設け中空状をなす。突起下端より隆線が派生する。L、Rを施す	大木9式
49	4	深鉢	口縁部突起	10区	粗砂粒・石英/良/褐色	波状口縁頂部。環状突起で中位に孔を設ける。L、R充填施文	舟名寺1式
49	5	深鉢	口縁部破片	10区R19	粗砂粒・石英/やや軟/褐色	波状縁か。口縁部2条隆線面を円形刺突文を充填する。波頂部からの分岐懸垂文を配す。無階は沈線、L、R充填施文	舟名寺式
49	6	深鉢	突起破片?	10区N10	細砂粒・輝石/良/ぶい黄褐色	口縁部上の高状突起か。磨消部による渦巻・弧状意匠を配す。L、Rを充填する。上階部に刺突文を加える	舟名寺式
49	7	深鉢	口縁部破片	10区N10	粗砂粒・輝石/良/ぶい黄褐色	口縁部内湾し刻みを加える突起を付す。沈線で画された施文部と磨消部は幅狭で器面を埋める	舟名寺式
49	8	深鉢	口縁部破片	10区O11	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	沈線で画された磨消部による縦位渦巻意匠。施文部縄文は縦位L、R充填施文	舟名寺1式
49	9	深鉢	体部破片	10区O11	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	刻みを付した隆線による懸垂文構成。磨消部による縦位渦巻意匠。施文部縄文は縦位L、R充填施文	舟名寺1式
49	10	深鉢	体部破片	10区	粗砂粒・小礫・石英/良/褐色	刻みを付した隆線による懸垂文構成。沈線で画された磨消部分岐意匠。L、Rを充填する	舟名寺1式
49	11	深鉢	体部破片	10区	粗砂粒・輝石/やや軟/ぶい黄褐色	体部中位か。沈線による弧状意匠。縄縄文L、Rを充填する。器面磨減	舟名寺式
49	12	深鉢	体部破片	10区	粗砂粒・石英/良/褐色	体部下平か。沈線による縦位弧状懸垂文下端か	舟名寺式
49	13	深鉢	底部	10区N10	粗砂粒/やや軟/黄褐色	口径5.0。小型深鉢底部か。沈線による反転する渦巻文が配される	舟名寺式
49	14	深鉢	口縁部破片	10区	粗砂粒/良/ぶい黄褐色	孔を配した口縁部突起を付す。口縁部文様部は隆線による区画文。区画内は横位沈線と強い刺突文を充填する。頸部に横位沈線を設ける	堀之内1式
49	15	深鉢	体部破片2点	10区J17	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	内湾する体部。円形胎付文を中核とし、2条沈線による大柄渦巻文を配す	堀之内1式
49	16	深鉢	体部破片	10区R24	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	2点からなる。頸部屈曲。屈曲部横位沈線以下縦位蛇行沈線及び斜位沈線が懸垂する。L、R充填施文	堀之内1式
49	17	深鉢	口縁部破片	10区R16	粗砂粒/良/ぶい黄褐色	頸部の屈曲強く。口縁部内湾する。口縁部に横位沈線による変形L字文を配す	弥生前期

遺物観察表

10区遺構外

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
50	18	鉢?	口縁破片	10区024・観音堂 区表採	細砂粒・石英/良/ にふい・黄褐色	口唇部欠損。内湾する口縁部。横位沈線による長楕円状文様を多段に配す。唇間接点は半内形手法で内端を小突起とする。僅かに赤彩色を見る	弥生前期 20区破片と接合
50	19	鉢	体部破片	10区観音堂	細砂粒・石英/良/ にふい・褐色	沈線半内形手法による横位レンズ状意匠。	弥生前期
50	20	深鉢	口縁破片	10区Y24	粗砂粒・輝石/や や軟/浅黄褐色	口縁部僅かに肥厚し、頸部は横位沈線で両され外反する。口縁部と体部上半は縄文帯。横位LRを施す	弥生前期
50	21	深鉢	口縁破片	10区	粗砂粒/やや軟/ にふい・褐色	口唇部に小型の押印。口縁部に内湾の押印を施す。内面撫で、輪軸み残れる。外面磨滅	弥生前期
50	22	甕	口縁破片	10区Y25	粗砂粒/やや軟/ 浅黄褐色	口縁部外反。口唇部に小押印を加え、口縁-頸部は太い条痕を横位に施す。内外面とも磨面磨滅	弥生前期
50	23	甕	口縁破片	10区Y24	粗砂粒・石英/良/ にふい・黄褐色	口唇端部内倒伏。口縁部は太い条痕を横位・斜位に施す	弥生前期
50	24	甕	頸部破片	10区R24	粗砂粒・石英/良/ 暗褐色	頸部外反し、斜位条痕が加わる。内面強い横位研磨。外面胴部に厚付着	弥生前期
50	25	甕	体部破片	10区Y24	粗砂粒・石英/や や軟/褐色	内湾する体部上半。横位沈線2条以下細かな斜位条痕を施す。内外面磨面磨滅	弥生前期
50	26	甕	底部破片	10区Y24	粗砂粒・雲母/や や軟/にふい・褐色	体部下半は強く開き、太い斜位条痕を施す。内外面とも磨面磨滅	弥生前期
50	27	深鉢	底部	10区011	粗砂粒/良/褐色	体部下半は外反気味に開く。内面厚付着	縄文後期か
50	28	深鉢	底部	10区N10	粗砂粒/良/褐色	底径10.0。大型で無文の底部	縄文後期か
50	29	鉢	1/3残存	10区	細砂粒・石英/良/ 黒褐色	口唇部小突起か。上半は大・沈線による変形「工」文が配される。無文部は研磨を施し、僅かに赤彩色が残る。体部は縄文・施文。口径: (12.2)、高さ11.8、底径: (6.4)	弥生前期
50	30	鉢?	体部破片	11区	粗砂粒・雲母少/ 良/にふい・褐色	内湾する体部上半か。横位沈線帯を配し強い刺突を重ねる。下半は無断LR横位施文か。磨面磨滅	弥生前期
50	31	鉢?	底部残存	11区	粗砂粒・石英/橙 色	ミニチュア。歪な器形で反対面は平坦。体部下半に横位沈線を施す。底径:5.0	弥生前期

11区遺構外

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
51	1	深鉢	口縁破片	11区A9	粗砂粒・雲母/良/ にふい・褐色	頸部隆起で両す。横位半平沈線の施文は深く、疎らな縦列状を施す。口唇部に刺突文を加える。地文は無断LR	五輪ヶ台Ⅱ式
51	2	深鉢	体部破片	11区A10	粗砂粒・石英/良/ にふい・褐色	2条の横位沈線帯を配し隆起が重なる。体部は内皮沈線による縹巻文やU字状意匠を配す	中期中葉 異系統か
51	3	甕?	口縁破片	11区B1	粗砂粒・石英/良/ にふい・褐色	口縁部肥厚し横位LRを施す。頸部は無文で研磨を加える。内面も横位研磨	弥生前期
51	4	注口上蓋	体部破片	11区C4	粗砂粒・輝石/良/ にふい・褐色	横位沈線3条以下弧線文を配す。無断LRを施す	縄文晩期か
51	5	甕	体部破片	11区O4	粗砂粒・石英/良/ 褐色	太い横位沈線帯で両された間を斜位沈線が施される。地文は斜位条痕	弥生前期
51	6	深鉢	体部破片	11区A3	粗砂粒・石英/良/ にふい・黄褐色	沈線による多重方形意匠か。RLを施す。外面無文部および内面研磨	弥生前期
51	7	深鉢	体部破片	11区B1	粗砂粒・石英/良/ 褐色	頸部外反か。3条の横位沈線以下横位LRを施す	弥生前期
51	8	甕	体部破片	11区B2	粗砂粒・石英/良/ 褐色	横位沈線帯で両された幅状文様帯内を横位矢羽状文が充填する。器面磨滅	弥生前期
51	9	甕	体部下半破片	11区B1	粗砂粒・小礫・石 英/良/褐色	斜位条痕が施される。内面撫で	弥生前期
51	10	甕	体部破片	11区B1	粗砂粒・石英/や や軟/褐色	体部上半に2条一組の横位沈線帯で両された文様帯内を設け沈線による交互三角区画文を配す。区内無文部とLR横位施文部が交互する。体部は条痕か、器面磨滅。内面は削り調整後撫で	弥生前期
51	11	深鉢	底部1/3残	11区B2	粗砂粒・石英/良/ 褐色	底部張り出す。沈線で両された磨面意匠文が配される。縄文はLR充て施文。磨面帯は研磨を施す	弥生前期-中期
51	12	台付深鉢	脚部	11区	粗砂粒・石英/良/ にふい・黄褐色	薄手の器厚。おそらく小型器種と思われる。無断LRを施す	弥生前期

20区遺構外

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
51	1	深鉢	体部-底部1/2 残	20区	粗砂粒・石英/良/ 褐色	口頸部強く開き気味内湾する。頸部隆起を設け、地文に縹巻LRを施す。底径:8.2	加曾利EⅠ式
51	2	深鉢	口縁破片	20区トレンチ	粗砂粒・輝石/良/ にふい・赤褐色	2条隆起で両される幅状の口縁部文様帯。縹巻文を配し交互刺突文を充填する。頸部無文。体部は2条沈線以下、斜位短沈線を交互に施す	加曾利EⅡ式 短形
51	3	深鉢	口縁部突起	20区	粗砂粒/良/暗褐色	中空状の環状突起。隆起による縹巻文を各所に配す	「坂町類型」
51	4	深鉢	口縁部突起	20区	粗砂粒・雲母/良/ 褐色	大型の環状突起。板状の作りながら中空状となる。上位に小型の環状突起と三文文を施す	「坂町類型」
51	5	深鉢	口縁部突起	20区	粗砂粒・輝石/灰 黄褐色	波状口縁頂部。小型の円孔を穿つ。円文・沈線文で施文され体部へ隆起が派生する	瓶之内Ⅰ式

20区遺構外

棟号	図記番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm、()は推定値)等	備考
51	6	深鉢	口縁部破片	20区B3	細砂粒/良/不 い褐色	口唇部内面をなす。口縁部に横位沈線2条を添ける。口唇部に墨糸L施した後口縁部斜位撫で調整を加える	弥生前期
51	7	盃?	口縁部破片	観音堂区表探	細砂粒・輝石/良/ 褐色	口唇部内面。口縁部は外反し、横位沈線で縄文帯を両す。縄文は横位L R	弥生前期
51	8	鉢?	体部上半破片	観音堂区	細砂粒/良/不 い黄褐色	体部内湾する。太い横位沈線による変形工文字を配す。器面磨滅	弥生前期
51	9	深鉢	体部破片	20区Y3	粗砂粒多/石英/ 良/褐色	横位沈線を多段に配し、縦位区切り文を施す。縄文は横位L R	弥生前期

遺構外出土石器

棟号	図記番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm、g) ①長さ②幅③厚④重量	製作・使用状況	石材
52	1	石鏃	10区X10・完形	①3.5/21.4/3.0/5.4/2.5	凹背有茎。先端は突出気味で、中位が挟れる	チャート
52	2	石鏃	10区X25・半欠	①3.8/②(3.3)/③0.7/4.7.3	大型の横長削片を素材とし磨削調整を丁寧に施す	黒曜石
52	3	石鏃	10区X19・完形	①5.9/24.0/3.1/4.4/23.4	大型の縦長削片を素材とし磨削を丁寧に施す。組み部は小型	チャート
52	4	石鏃	10区X25・完形	①4.7/26.3/6.3/4.4/22.7	下部部に丁寧な刃部を作出する	黒曜石
52	5	石鏃	10区X20・完形	①2.4/3.3/1.0/9.0/5.0	側縁及び下部部に細かな調整を施す	黒曜石
52	6	石鏃	9区表探下平欠	①(8.1)/②(4.3)/③1.8/8.6/0	頭部はやや扁平で刃縁を打ち欠く	緑色片岩
52	7	磨製石斧	10区L13・完形	①7.6/24.5/3.1/5.4/72.0	定角式で人念な研削を施す。刃部に顕著	蛇紋岩
52	8	石製品	10区9住・平欠	①(4.2)/②(2.0)/③0.2/4.2.8	極めて薄手で両側縁を刃部とする	滑石
52	9	磨製石斧	10区X24・略完形	①16.1/26.8/3.4/34.7/63.0	大型型。頭部表面に欠損。縦位線状痕を見る	緑色片岩
52	10	石鏃	20区D1・中位残	①4.6/25.2/3.4/5.4/140.0	中位のみの残存。意図的な欠損	和石黒色安山岩
52	11	打製石斧	9区D12 完形	①12.9/26.1/3.1/74.1/64.2	短冊形。表面右側縁に僅かな磨耗痕を見る	黒色安山岩
52	12	打製石斧	10区I 11 完形	①13.9/27.8/3.3/25.2/54.9	短冊形。表面中央に縦位磨耗痕を見る	黒色安山岩
52	13	打製石斧	10区R18・一部欠	①8.7/25.7/3.1/74.8/4.3	分銅形。表面裏面に磨耗痕を見る	黒色安山岩
52	14	打製石斧	20区X1 完形	①11.5/27.6/3.1/74.1/57.6	扇形。丁寧に磨削で刃部を作出する	黒色安山岩

古代・中世・近世

9区2号住居跡

棟号	図記番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
54	1	須恵器 環	理上位置 1/4残存	①(12.2) ②(7.0) ③3.3	細砂粒/還元焼/ 灰白色	口縁部僅かに外反。体部器面やや薄手。右回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀中頃
54	2	須恵器 環	理上位置 1/2残存	①(13.8) ②6.8/3.3.4	細砂粒・石英/黄 灰色	口縁部一体して開く。やや扁平な印象。右回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀中頃
54	3	須恵器 環	理上位置 底部1/4残存	①— ②(7.0) ③—	細砂粒/還元焼/ 不い黄褐色	あるいは墨糸底部。右回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整。外面に自然袖付着	9世紀中頃
54	4	須恵器 環・埴輪	理上位置 口縁部1/2残	①13.0 ②— ③—	細砂粒/還元焼/ 濁灰色	器厚薄手。口縁部僅かに外反し体部中位に湾曲を持たせる。右回転軸輪整形	9世紀後半
54	5	須恵器 環	カマド内 2/3残存	①(14.5) ②7.0/3.6.2	粗砂粒・石英/還元 焼/黄灰色	器厚薄手。口縁部外反し体部内湾する。やや身深で整った器形。右回転軸輪整形。底部回転糸切り後高台貼付	9世紀後半?
54	6	須恵器 環・埴輪	理上位置 口縁部1/4残	①(14.0) ②— ③—	細砂粒/還元焼/ 灰色	おそらく埴。体部中位外反し体部内湾する。右回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整。内面表裏灰白色を呈す	9世紀中頃?
54	7	土師器 甕	カマド内 口縁部1/4残	①(20.8) ②— ③—	細砂粒・輝石/酸 化焼/明赤褐色	「コ」字状口縁。口縁部内外面横位撫で。外面口縁部下位の横撫で強い。体部外面横位ヘラ削り、内面横位ヘラ撫で	9世紀中頃
54	8	須恵器 環・埴輪	フク上位置 口縁部破片	①(14.4) ②— ③—	粗砂粒・石英/還元 焼/濁灰色	器厚薄手。口縁部外反する。右回転軸輪整形	9世紀後半
54	9	土師器 甕	カマド内 口縁部1/4残	①(19.2) ②— ③—	細砂粒/酸化焼/ 明赤褐色	「コ」字状口縁。器部の張りやや弱。口縁部内外面横位撫で。外面口縁部下位の横撫で強い。体部外面横位ヘラ削り、内面横位ヘラ撫で	9世紀中頃
54	10	土師器 甕	カマド内 口縁部1/5残	①(20.6) ②— ③—	細砂粒・石英/酸 化焼/褐色	「コ」字状口縁。口唇部内湾。口縁部内外面横位撫で。外面口縁部下位の横撫で強い。体部外面横位ヘラ削り、内面横位ヘラ撫で	9世紀中頃
54	11	土師器 甕	カマド内 口縁部1/5残	①(19.2) ②— ③—	細砂粒・輝石/酸 化焼/明赤褐色	「コ」字状口縁。口唇部内外面横位撫で。外面口縁部下位の横撫で強い。体部外面横位ヘラ削り後撫で、内面横位ヘラ撫で	9世紀中頃
54	12	土師器 甕	カマド内 体部破片	①— ②— ③—	粗砂粒/酸化焼/ 明赤褐色	ロケ口。器部断面。輪軸整形。外面カキ目強い	9世紀後半?
54	13	土師器 小型甕	カマド内 口縁部1/3残	①— ②— ③—	細砂粒・輝石/酸 化焼/明赤褐色	「コ」字状口縁。口縁部短く尖る。口唇部内外面横位撫で。体部外面横位ヘラ削り、内面横位ヘラ撫で。内面微量の煤付着	9世紀中頃
54	14	土師器 台付き甕	理上位置 底部破片	①— ②(9.0) ③—	細砂粒・輝石/酸 化焼/褐色	器部断面気味に開く。内外面横位撫で調整	9世紀中頃
54	15	土師器 甕	理上位置 底部残	①— ②3.7 ③—	細砂粒・輝石/酸 化焼/不い黄褐色	「コ」字状口縁。器部。外面横位ヘラ削り、内面横位・斜位ヘラ撫で	9世紀中頃
54	16	土師器 台付き甕	理上位置 底部破片	①— ②9.6 ③—	細砂粒・輝石/酸 化焼/褐色	器部断面気味に開く。外面横位ヘラ撫で、内面横位撫で	9世紀中頃

遺物観察表

2号住居跡

種別番号	附載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
54	17	須恵器 長須恵	埋土 頸部破片	①- ②- ③-	微細砂粒/還元焰/灰色	口縁部強く外反、頸部外反は強く斜部の張り強い。轆轤整形。内外面自然釉付着	9世紀中頃
54	18	土師器 須恵	カマド・床直 体部-底部残	①- ②7.4 ③-	粗砂粒/酸化焰/明赤褐色	ロク口甕。体部内湾し底径やや広い。右回転轆轤整形。底部回転糸切り後無調整。外面カキ目。内面轆轤目強い。その他破片数点	9世紀後半?
54	19	須恵器 大甕	埋土 体部破片	①- ②- ③-	粗砂粒・黒色粒/還元焰/灰色	頸部破片か。外面自然釉付着	9世紀代
54	20	須恵器 大甕	埋土 体部破片	①- ②- ③-	粗砂粒・石英/還元焰/暗灰色	体部中位か。外面自然釉付着と推定、内面環状当て日後無調整。外面自然釉付着	9世紀代

3号住居跡

種別番号	附載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
56	1	須恵器 壺	埋土 口縁部1/3欠	①15.2②7.8③5.7	粗砂粒・石英/還元焰/灰白色	器厚薄手で均整取れた器形。右回転轆轤整形。底部回転糸切り後高台粘付	9世紀後半
56	2	須恵器 壺	埋土 底部1/2残	①- ②(7.6) ③-	粗砂粒/還元焰/灰白色	直線的に開く体部。高台はしっかりとして、右回転轆轤整形。底部回転糸切り後高台粘付。轆轤目強い	9世紀後半
56	3	須恵器 壺	埋土上位 口縁部破片	①16.2 ②- ③-	細砂粒/還元焰/灰色	器厚薄手。轆轤目強く端正な作り。右回転轆轤整形。内外面に自然釉強く付着	9世紀後半
56	4	土師器 甕	床直・カマド内 口縁部破片	①(20.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化焰/浅黄色	「コ」字状口縁甕。口唇部割落多い。口縁部内外面横位で、外面口縁部下位の横位で強い。体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀中頃-後半
56	5	土師器 甕	カマド内 口縁部1/4残	①(18.4) ②- ③-	粗砂粒・輝石/酸化焰/褐色	「コ」字状口縁甕。口唇部内外面横位で、外面横位で強い。体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀中頃-後半
56	6	土師器 甕	カマド内 口縁部1/4残	①(17.6) ②- ③-	粗砂粒・輝石少/酸化焰/褐色	「コ」字状口縁甕。口唇部内外面横位で、外面口縁部上位の横位で強い。体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀中頃-後半
57	7	土師器 甕	カマド内 口縁部1/3残	①(20.6) ②- ③-	細砂粒/酸化焰/褐色	「コ」字状口縁甕。斜部の張り弱い。口縁部内外面横位で、体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀後半
57	8	土師器 甕	カマド内 口縁部1/4残	①(20.6) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化焰/褐色	「コ」字状口縁甕。口縁部内外面横位で、外面口縁部下位の横位で強い。体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀後半
57	9	土師器 甕	カマド内 口縁部1/4残	①(19.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化焰/褐色	「コ」字状口縁甕。口唇部丸みを帯びる。口縁部内外面横位で、外面口縁部下位の横位で強い。体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀中頃-後半
57	10	土師器 台付き甕	カマド内 脚部のみ	①- ②- ③-	細砂粒/酸化焰/褐色	瓶下端部欠損。強く外反する短脚の付付き甕か。内外面とも横位で調整	9世紀中頃-後半
57	11	土師器 台付き甕	埋土 脚部破片	①- ②- ③-	細砂粒/酸化焰/褐色	強く外反する短脚の付付き甕か。内外面とも横位で調整	9世紀中頃-後半
57	12	土師器 甕	カマド内 体部破片	①- ②- ③-	微細砂粒/酸化焰/赤い褐色	ロク口甕。体部中位〜下手。器厚薄手で体部内湾強い。轆轤整形。回転糸切り後高台粘付。少量の煤付着。その他数点の破片あり	9世紀後半

4号住居跡

種別番号	附載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
59	1	須恵器 環	床直上 口縁部1/4残	①(13.0) ②6.8③4.1	細砂粒・輝石/還元焰/暗灰色	底部完成。薄手で端正な器形を呈す。右回転轆轤整形。底部回転糸切り後無調整。器内色調灰白色	9世紀後半
59	2	須恵器 皿	貯蔵穴 1/2残存	①13.6②7.4③3.4	細砂粒/還元焰/暗灰色	口縁部に僅かな歪みを見る。右回転轆轤整形。底部回転糸切り後高台粘付	9世紀後半
59	3	土師器 甕	カマド内 口縁部破片	①(20.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化焰/赤い褐色	「コ」字状口縁甕。口唇部内外面横位で、外面外面位強い。体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀後半
59	4	土師器 甕	埋土上位 口縁部破片	①(20.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化焰/赤い褐色	「コ」字状口縁甕。口唇部内外面横位で、外面外面位強い。体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀後半
59	5	土師器 小型甕	埋土 口縁部破片	①(12.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化焰/赤い黄褐色	「コ」字状口縁甕。口唇部内外面横位で、体部外面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀後半
59	6	土師器 甕	カマド 底部4/5残存	①- ②4.8 ③-	細砂粒・輝石/酸化焰/明褐色	外面横位へラ削り。内面横位・斜位へラ削り。外面もへラ削り調整。粘土が付着する	9世紀後半

10区5号住居跡

種別番号	附載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
61	1	須恵器 環	床直上 1/2残存	①13.8②7.5③3.2	粗砂粒/還元焰/灰白色	やや扁平。体部厚薄はやや薄手。口縁部僅かに外反し、体部中位に内湾を設ける。右回転轆轤整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀後半

10区 5号住居跡

棟回番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
61	2	土師器 甕	カマ下内 底部1/2残存	①— ②3.4 ③—	細砂粒・輝石/酸 化塩/ぶい・褐色	「コ」字状口縁裏面部分。体部及び底部外面へ う割り調整。内面横位へラ横で	9世紀後半

6号住居跡

棟回番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
62	1	須恵器 環・埴輪	住居内土坑 口縁部破片	①(15.0) ②— ③—	細砂粒・石英/還元 塩/灰白色	細片のため詳細は控える。輪軸整形	9世紀代
62	2	須恵器 環・埴輪	14ピット内 口縁部破片	①(15.0) ②— ③—	細砂粒/還元塩/ 灰白色	細片のため詳細は控える。輪軸整形	9世紀代
62	3	須恵器 甕	埋土 口縁部破片	①(30.0) ②— ③—	粗砂粒・小礫・石 英/還元塩/灰色	細片のため詳細は控える。細作り輪軸整形か。 器内中央にはぶい・赤褐色を呈する	9世紀代

8号住居跡

棟回番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
66	1	須恵器 環	床直上 1/2残存	①13.6②7.1③4.3	粗砂粒・小礫・石 英/還元塩/灰色	口縁部僅かに外反し体部下内に内溝を持つ。 右回転輪軸整形。底部回転糸切り後無調整。 器厚やや厚手	9世紀後半
66	2	須恵器 埴	カマ下内 1/2残存	①15.0②7.0③5.4	粗砂粒・石英/還元 塩/灰白色	口縁部外反し体部下内に内溝を持つ。右回転 輪軸整形。底部回転糸切り後高台貼付。体部器 厚やや厚手	9世紀後半
66	3	土師器 環	埋土 1/3残存	①12.0②(5.7) ③4.3	細砂粒・石英/酸 化塩/浅黄褐色	輪軸整形内面黒色土器。おそらく右回転。内 面横位前後後縁段状研磨か。内外外面磨減 も別荘としない	9世紀後半 異系統信相系
66	4	土師器 環	埋土 口縁・底部片	①(14.6) ②5.2 ③—	細砂粒・輝石/酸 化塩/ぶい・黄褐色	口縁部・底部2点破片からなる。輪軸整形内面 黒色土器。おそらく右回転。底部回転糸切り 後無調整	9世紀後半 異系統信相系
66	5	須恵器 埴	埋土 底部1/3残	①— ②(7.0) ③—	粗砂粒・石英/還元 塩/暗褐色	高台は短い。底部器厚薄手。右回転輪軸整形。 底部回転糸切り後高台貼付。外面輪軸目強い	9世紀後半
66	6	須恵器 埴	埋土下位 口縁1/3残	①14.6 ②— ③—	粗砂粒・石英/還元 塩/ぶい・黄褐色	やや軟質。右回転輪軸整形。底部回転糸切り 後高台貼付。外面やや磨減	9世紀後半
66	7	須恵器 埴	埋土 底部1/2残	①— ②6.0 ③—	細砂粒・輝石/還元 塩/ぶい・黄褐色	高台は短く開く。右回転輪軸整形。底部回転 糸切り後高台貼付。内外面磨減別荘多い	9世紀後半
66	8	須恵器 埴	埋土 底部破片	①— ②(8.0) ③—	粗砂粒/還元塩/ 灰白色	高台はやや長脚で開く。右回転輪軸整形。底 部回転糸切り後高台貼付	9世紀後半
66	9	須恵器 埴	埋土 底部1/2残	①— ②7.0 ③—	粗砂粒/還元塩/ 灰白色	やや軟質。右回転輪軸整形。底部回転糸切り 後高台貼付。内面器厚別荘多い	9世紀後半
66	10	須恵器 埴	埋土下位 底部のみ残	①— ②7.8 ③—	粗砂粒/還元塩/ 淡黄色	やや軟質。右回転輪軸整形。底部回転糸切り 後高台貼付	9世紀後半
66	11	須恵器 埴	埋土 底部1/3残	①— ②(7.6) ③—	粗砂粒・石英/還元 塩/ぶい・黄褐色	やや薄手の器厚。高台は開く。右回転輪軸整形。 底部回転糸切り後高台貼付。内面器厚磨減	9世紀後半
66	12	須恵器 埴	埋土下位 底部のみ残	①— ②7.0 ③—	粗砂粒・石英/還元 塩/灰色	右回転輪軸整形。底部回転糸切り後高台貼付	9世紀後半
66	13	須恵器 埴	埋土下位 底部1/4残	①— ②(7.0) ③—	粗砂粒・石英/還元 塩/灰色	高台は開きやや長脚。右回転輪軸整形。底部 回転糸切り後高台貼付	9世紀後半
66	14	須恵器 埴	床直上 底部1/2残	①— ②7.2 ③—	粗砂粒・小礫・石 英/還元塩/淡黄色	内外面とも器面磨減。輪軸整形。高台貼付	9世紀後半
66	15	須恵器 埴	床直上 底部1/2残	①— ②8.5 ③—	粗砂粒/還元塩/ 灰色	やや大振りの高台。高台は開き気味に付さ れる。右回転輪軸整形。底部回転糸切り後高 台貼付	9世紀後半
66	16	須恵器 環	埋土 底部1/4残	①— ②(7.0) ③—	粗砂粒・石英/還元 塩/灰白色	薄手の器厚。右回転輪軸整形。底部回転糸切 り後無調整	9世紀後半
66	17	須恵器 環?	埋土 底部1/4残	①— ②(7.0) ③—	粗砂粒・石英/酸 化塩/黄褐色	あるいは別器種か。厚手の器厚を呈す。右回 転輪軸整形。底部回転糸切り後無調整。軟質 な印象を得る	9世紀後半
66	18	土師器 小型甕	埋土下位 口縁部1/4残	①(10.4) ②— ③—	細砂粒・石英/酸 化塩/ぶい・褐色	薄手。口縁部内外面横位横で。体部外面横位 へラ割りか。内面横位へラ横で	9世紀後半
66	19	土師器 台付き甕	埋土 脚部1/2残	①— ②— ③—	細砂粒・輝石/酸 化塩/褐色	瓶端部欠損。脚部は強く開く。内外面とも横 位へラ横で	9世紀後半
66	20	土師器 甕	貯蔵穴周辺 口縁・底部1/2残	①19.6 ②4.0 ③—	粗砂粒・石英/酸 化塩/灰白色	口縁・底部2点。口縁部外傾し肩部は張る。外 面、口縁部横位横で後縁位へラ割り。肩部に 強い横位横でが加わる。内面口縁部横位横で、 体部は横位へラ横で。在色色強い	9世紀後半
66	21	土師器 甕	貯蔵穴 口縁 体部1/4残	①(20.0) ②— ③—	細砂粒・輝石/酸 化塩/褐色	「コ」字状口縁裏。口縁部内外面横位横で。外 面横位横位へラ割り。内面横位へラ横で	9世紀後半
67	22	土師器 甕	カマ下内 口縁部1/4残	①(19.0) ②— ③—	細砂粒・輝石/酸 化塩/ぶい・褐色	「コ」字状口縁裏。口縁部に赤み。口縁部内外 面横位横で。体部外面横位へラ割り。内面横 位へラ横で	9世紀後半

遺物観察表

8号住居跡

棟号	種類	出位置	計測値(単位:cm)	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
棟号	種類	出位置	計測値(単位:cm)	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
67	土師器	貯蔵六周辺 口縁部1/4残	①(22.4) ②- ③-	細砂粒・石英・輝石/酸化塩/橙色	口頸部直立気味。口縁部内外面横位で。外面頸部横位へラ削で、内面横位で。在地色強い。	9世紀後半
67	土師器	貯蔵六周辺 口縁部破片	①(19.2) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化塩/橙色	「コ」字状口縁。口縁部内外面強い横位で、外部外面横位へラ削りか、内面横位で。在地色強い。横位でが肩部にまで及ぶ。体部は横位へラ削り。内面横位へラ削で、煤少量付着。	9世紀後半
67	土師器	カマド内 口縁～体部1/4残	①(22.6) ②- ③-	粗砂粒・石英・輝石/酸化塩/ぶい/橙色	口頸部外傾し肩部は張る。口縁部内外面及び口縁部外面は横位で。横位でが口縁～体部へラ削り。内面は横位へラ削で。在地色強い。	9世紀後半
67	土師器	カマド内 口縁～体部1/2残	①21.0 ②- ③-	粗砂粒・石英/酸化塩/ぶい/橙色	口頸部外傾し肩部は張る。口縁部内外面及び口縁部外面は横位で。横位でが口縁～体部へラ削り。内面は横位へラ削で。在地色強い。	9世紀後半
67	土師器	貯蔵六周辺 口縁～体部1/4残	①(18.4) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化塩/灰褐色	在地色強い。強い横位でが口縁～体部上半に及ぶ。下半は横位へラ削り。内面体部は横位へラ削で。	9世紀後半
67	須恵器	埋土 口縁部破片	①(19.0) ②- ③-	粗砂粒・石英/酸化塩/気味/橙色	薄手。肩は断面三角形で突出し直下より横位へラ削りを施す。内面横位で。	9世紀終末
67	須恵器	埋土 体部片	①- ②- ③-	粗砂粒(積状土上)/還元塩/灰褐色	体部下破片。組作りか、外面横位で、平手叩き目。内面横位で、環状当て目。	9世紀代
67	須恵器	埋土 頸部・体部片	①- ②- ③-	粗砂粒・片岩・石英/酸化塩/気味/ぶい/橙色	頸部・体部破片2点。やや薄手の器。外面横位・斜位へラ削で、叩き目僅かに残る。横位削り調整後横位で、当て目取残る。	9世紀代
67	土製品 土鉢	埋土 完形	①4.0②1.③9.9	微細砂粒/酸化塩/褐色	紡錘形を呈し、長軸中に径6.0の孔を設ける。外面は丁寧な削で。	9世紀後半
棟号	種類	出位置	計測値(単位:cm)	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
67	鉄製品 鉄鍬	10区8住104 完形?	①7.6②2.5③0.3		錆化著しく金層は不詳	
棟号	種類	出位置	計測値(単位:cm)	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
67	須恵器	埋土・12住埋土 口縁～底部破片	①(42.8) ②(26.0) ③-	粗砂粒少/還元塩/褐色	口縁～底部の破片破点かとなるため詳細は不明。突帯に僅かに突起状貼付痕を見る。外面叩き目。内面横位で後発面状当て目。	9世紀代

9号住居跡

棟号	種類	出位置	計測値(単位:cm)	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
棟号	種類	出位置	計測値(単位:cm)	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
72	須恵器 坏	カマド内 2/3残	①13.6②7.2③3.2	細砂粒/還元塩/灰白色	口縁部にやや凸みを見る。右回転轆轤整形。底部回転系切り後無調整	9世紀中頃～後半
72	須恵器 坏	床直 ほぼ完形	①13.5②7.4③3.6	粗砂粒・小礫/還元塩/灰白色	整った器形。右回転轆轤整形。底部回転系切り後無調整	9世紀中頃～後半
72	須恵器 坏	床下 口縁～底部片	①(13.0) ②(7.0) ③(3.7)	微細砂粒・石英/還元塩/灰白色	口縁部外反し体部下に内湾を持たせる。右回転轆轤整形。底部回転系切り後無調整	9世紀中頃～後半
72	須恵器 坏	埋土 口縁～底部片	①(13.2) ②(5.8) ③(3.6)	微細砂粒/還元塩/灰白色	右回転轆轤整形。底部回転系切り後無調整。やや軟質	9世紀中頃～後半
72	須恵器 坏	床直上 底部残存	①- ②6.4 ③-	粗砂粒・石英/褐色/酸化塩/気味/褐色	右回転轆轤整形。底部回転系切り後無調整。外面面滑減。硬成はやや軟質	9世紀中頃～後半
72	須恵器 碗	床直上 口縁部一部欠	①14.3②7.6③6.0	粗砂粒・褐色粒/還元塩/灰白色	体部下半に内湾を持つ安定感ある器形。高台は直立気味。右回転轆轤整形。底部回転系切り後高台貼付	9世紀中頃～後半
72	須恵器 碗	埋土下位 体部 上半～底部残	①- ②8.4 ③-	粗砂粒/還元塩/灰白色	高台は直立気味。右回転轆轤整形。底部回転系切り後高台貼付	9世紀中頃～後半
72	須恵器 碗	床直上 体部～底部片	①- ②(7.0) ③-	粗砂粒・石英/酸化塩/気味/黄褐色	器厚薄手。右回転轆轤整形。底部回転系切り後高台貼付。焼成はやや軟質で、凸みを見る	9世紀中頃～後半
72	須恵器 碗	床直上 底部1/3残存	①- ②(7.0) ③-	粗砂粒・石英/還元塩/褐色	体部下半に内湾を持つ。高台は開き気味で端部鋭い。右回転轆轤整形。底部回転系切り後高台貼付	9世紀中頃～後半
72	須恵器 碗	床直上 底部残存	①- ②- ③-	粗砂粒・輝石/酸化塩/気味/ぶい/黄褐色	高台割高。右回転轆轤整形。底部回転系切り後高台貼付。内外面焼し	9世紀中頃～後半
72	須恵器 長頸瓶	埋土 頸部1/3残	①- ②- ③-	粗砂粒・石英/還元塩/灰白色	轆轤整形。口縁部は開き頸部面曲強い。口縁部内外面自然貼付着	9世紀代
72	土師器 甕	カマド内 口縁1/3残	①(19.8) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化塩/褐色	「コ」字状口縁。口縁部内外面横位で、外面体部横位へラ削り、内面横位へラ削で	9世紀中頃～後半
72	土師器 甕	カマド内 口縁1/4残	①20.8 ②- ③-	細砂粒・石英・輝石/酸化塩/褐色	「コ」字状口縁。口縁部強く外傾。肩部の内湾やや弱い。口縁部内外面横位で、外面体部横位へラ削り、内面横位へラ削で	9世紀中頃～後半

9号住居跡

押収番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考	
72	14	土師器 甕	カマ下内 口縁部破片/体 部一底部残存	①(19.0) ②4.0 ③-	細砂粒・輝石/ 酸化焰/褐色	「コ」字状口縁。口縁部は小破片のため、口 径・器高等判断しえない。肩部の張りはや弱く、 体部中に最大径。口縁部内外面横位で、 外面体部上半横位へラ削り、下半は縦位へラ 削り。内面体部上半は横位へラ削り、下半は 縦位へラ削り	9世紀中頃一 後半	
72	15	土師器 甕	カマ下内 口縁部1/4残	①(19.6) ②- ③-	細砂粒・輝石/ 酸化焰/褐色	「コ」字状口縁。口縁部強く外傾する。口縁 部内外面横位で、外面体部横位へラ削り、 内面横位へラ削り。体部内外面保留着	9世紀中頃一 後半	
72	16	土師器 甕	埋土 口縁部1/2残	①19.0 ②- ③-	細砂粒・石英・輝 石/酸化焰/にぶ い褐色	「コ」字状口縁。口縁部外傾やや弱い。肩部 は張る。口縁部内外面横位で、外面体部横 位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀中頃一 後半	
72	17	土師器 甕	カマ下内 口縁部1/4残	①(19.4) ②- ③-	細砂粒・輝石多/ 酸化焰/褐色	「コ」字状口縁。口縁部強く外傾する。肩部 の張りは強い。口縁部内外面横位で、外面 体部横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀中頃一 後半	
73	18	土師器 甕	埋土 口縁部1/4残	①(21.0) ②- ③-	細砂粒・輝石多/ 酸化焰/にぶい褐色	「コ」字状口縁。口縁部強く外傾する。肩部 の張りはやや強い。口縁部内外面横位で、 外面体部横位へラ削り。内面横位へラ削り。 保存着するが、断面にも及び破片状態での比 較と思われる	9世紀中頃一 後半	
73	19	土師器 甕	埋土下位 口縁部1/4残	①(20.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/ 酸化焰/明赤褐色	「コ」字状口縁。口縁部強く外傾する。肩部 の張りはやや弱い。口縁部内外面横位で、 体部外面横位・斜位へラ削り。内面横位へラ 削り	9世紀中頃一 後半	
73	20	土師器 甕	埋土 口縁部破片	①(21.0) ②- ③-	細砂粒・石英・輝 石/酸化焰/明赤 褐色	「コ」字状口縁。口縁部外傾やや弱く肩部の 張りも弱い。口縁部内外面横位で、体部外 面横位へラ削り。内面横位へラ削り	9世紀中頃一 後半	
73	21	土師器 小型甕	埋土下位 口縁部1/4残	①(12.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/ 酸化焰/明赤褐色	「コ」字状口縁の小型甕。器厚薄手。口縁部内 外面横位で、体部外面横位へラ削り。内面 横位へラ削り	9世紀中頃一 後半	
73	22	土師器 台付き甕	埋土 膠接合部 のみ残	①- ②- ③-	細砂粒・輝石/ 酸化焰/明赤褐色	「コ」字状口縁台付き甕。器身の体部下。裾 部は強く開く。体部外面横位で、裾部は横 位で、体部・裾部内外面横位	9世紀中頃一 後半	
73	23	土師器 台付き甕	埋土下位 膠接 合部のみ残	①- ②- ③-	細砂粒・輝石/ 酸化焰/明赤褐色	「コ」字状口縁台付き甕。体部下半は強く開く、 裾部の開きも強い。体部外縁横位削り後接合 部強い横位で、内面横位へラ削り	9世紀中頃一 後半	
73	24	土師器 甕	埋土 底部1/4残	①- ②(4.2) ③-	細砂粒・石英・輝 石/酸化焰/にぶ い褐色	「コ」字状口縁底部。内湾気味に開く体部下 手。外面縦位・斜位へラ削り。内面横位へラ 削り。外底面も黄り調整	9世紀中頃一 後半	
73	25	土師器 甕	カマ下内 底面3/4残	①- ②(3.8) ③-	細砂粒・輝石/ 酸化焰/明赤褐色	「コ」字状口縁底部。内湾気味に開く体部下 手。外面縦位へラ削り。内面横位・縦位へラ 削り。外底面は削り調整後弱い削り	9世紀中頃一 後半	
押収番号	掲載番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量		製作・使用状況	石材	備考
73	26	風石	床直上・1/2残	①14.4②5.3③4.0④365.0		被熱による欠損あり。内面を使用する	戸石	9世紀代

12号住居跡

押収番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
75	1	須恵器 環	貯蔵穴 1/4残存	①12.4②6.8③2.9	細砂粒・黒色焼/ 還元焰/灰色	やや身浅。口縁部外反弱く僅かな凸みを見る。 右回転軸輪整形。底部回転系切り後無調整	9世紀中頃一 後半
75	2	須恵器 環	床直上 1/2残	①12.8②7.0③3.4	微細砂粒・黒色粒/ 還元焰/灰色	口縁部外反し体部下半に湾曲を持たせる。器 厚は薄手や底面はやや上付成を呈す。右回転 軸輪整形。底部回転系切り後無調整	9世紀中頃一 後半
75	3	須恵器 環・埴輪	埋土 口縁部破片	①(14.4) ②- ③-	細砂粒/還元焰/ 灰白色	右回転軸輪整形。器面磨減	9世紀中頃一 後半
75	4	須恵器 環・埴輪	埋土 口縁部1/4残	①(16.0) ②- ③-	細砂粒/還元焰/ 灰白色	やや薄手の器厚。右回転軸輪整形	9世紀中頃一 後半
75	5	須恵器 埴輪	埋土下位 口縁部1/4残	①(15.0) ②- ③-	細砂粒・片岩/還 元焰/暗灰黄色	口縁部外反し玉縁状をなす。体部内湾強い。 右回転軸輪整形	9世紀中頃一 後半
75	6	須恵器 埴輪	埋土 底部1/2残	①- ②(7.5) ③-	細砂粒・黒色焼/ 還元焰/灰色	厚手の器厚ながら整った作り。右回転軸輪整 形。底部回転系切り後高台台付	9世紀中頃一 後半
75	7	須恵器 埴輪	埋土 底部1/3残	①- ②(7.4) ③-	細砂粒/還元焰/ 灰白色	右回転軸輪整形。底部回転系切り後高台台付。 内面器壁剥落。器内面磨減は推定	9世紀中頃一 後半
75	8	須恵器 埴輪	埋土 底部破片	①- ②(7.4) ③-	細砂粒/還元焰/ 灰白色	右回転軸輪整形。底部改訂と切り後高台台付	9世紀中頃一 後半
75	9	須恵器 埴輪	埋土 底部1/3残	①- ②(7.0) ③-	細砂粒・石英/還 元焰/にぶい褐色	薄手の器厚。右回転軸輪整形。底部回転系切 り後高台台付。器面磨減	9世紀中頃一 後半
75	10	須恵器 甕	埋土 口縁部破片	①(22.0) ②- ③-	細砂粒/還元焰/ 明褐色	口縁部短い有段を持つ。口縁部の外反は強い。 軸輪整形か	9世紀中頃一 後半

遺物観察表

12号住居跡

棟回番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
75	11	土師器 甕	埋上下位 口縁部破片	①(17.6) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/棕色	「コ」字状口縁。口縁部外傾やや強い。肩部は張る。口縁部内外面横位で、体部外面横位へつ削り、内面横位へつ削り	9世紀中頃～後半
75	12	土師器 甕	埋上下位 口縁部1/4残	①(19.4) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/棕色	「コ」字状口縁。口縁部外傾強く、肩部の張り強い。口縁部内外面横位で、体部外面横位へつ削り、内面横位へつ削り	9世紀中頃～後半
75	13	土師器 甕	埋上 頸部破片	①- ②- ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/明赤褐色	「コ」字状口縁。頸部直立する。口縁部横位で、体部外面横位へつ削り、内面横位で	14と同一個体か?
75	14	土師器 甕	表直上 口縁部破片	①(20.4) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/棕色	「コ」字状口縁。口縁部強く外傾、肩部の張り強い。口縁部内外面横位で、体部外面横位へつ削り、内面横位へつ削り	9世紀中頃～後半
75	15	土師器 小型甕	埋上 口縁部1/4残	①(11.8) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/赤褐色	「コ」字状口縁。口縁部強く外傾し、肩部は張る。口縁部内外面横位で、体部外面横位へつ削り、内面横位へつ削り	9世紀中頃～後半
75	16	土師器 台付き甕	埋上 底部破片	①- ②(8.5) ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/棕色	短脚の台部。堰下手が強く開く。内外面とも横位で調整	9世紀中頃～後半
75	17	土師器 甕	埋上 底部1/2残	①- ②(4.5) ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/棕色	底部小径で強く開く。体部外面横位へつ削り、底面にも及ぶ。内面横位へつ削り	9世紀中頃～後半

20区123号住居跡

棟回番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
75	1	須恵器 環	埋上 底部残存	①- ②7.4 ③-	細砂粒・石英/選 灰白色	薄手の器厚。やや軟質な印象。右回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀代
75	2	須恵器 環	埋上 底部1/2残	①- ②(6.0) ③-	微細砂粒/還元焼 /浅黄色	やや小径の環。器厚薄手。右回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀代

10区3号建物跡

棟回番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
80	1	在土器 内耳土器	3建 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焙 気味/ぶい赤褐色	胴形。内外面横位で、外器表面暗褐色	中世
80	2	在土器 内耳土器	3建 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焙 気味/ぶい赤褐色	胴形。平底。内外面横位で、外器表面暗褐色	中世

1～3号建物跡

棟回番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
81	1	青磁 碗	1～3建 口縁1/3残	①(15.0) ②- ③-	鐵質/堅緻/灰白色	蓮弁文様。龍泉堂系か	中世
81	2	在土器 内耳土器	1～3建 口縁部一次	①8.0 ②8.7 ③2.0	細砂粒・輝石/酸 化焙気味/ぶい 黄褐色	右回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整。口縁-体部やや差あり。器面磨滅	中世
81	3	陶器 壺?	1～3建 底部1/2残	①- ②8.5 ③-	やや粗/堅緻/褐 灰色	中国?	16～17世紀
81	4	土師質土器 環?	1～3建 口縁部破片	①(9.2) ②- ③-	粗砂粒・輝石/酸 化焙気味/黒褐色	軸輪整形か。厚手の器厚を呈す。器面磨滅	
81	5	在土器 内耳土器	1～3建 体部片	①(26.0) ②- ③-	細砂粒多/酸化焙 気味/明褐色	胴形。口部丸みを帯びる。口縁部僅かに内傾し頸部縦かやに屈する。外面横位で、内面横位で調整。器面磨滅	中世
81	6	土師質土器 環?	1～3建 底部破片	①- ②8.8 ③-	細砂粒/酸化焙気 味/ぶい黄褐色	右回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整	中世
81	7	在土器 内耳土器	1～3建 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焙気味/ぶい 褐色	胴形。やや厚手。体部下平方。外面不定方向横位で、内面丁寧な横位で、内面横位付着。外器表面暗褐色	中世
81	8	在土器 内耳土器	1～3建 底部片	①- ②(26.0) ③-	細砂粒少/酸化焙 気味/ぶい赤褐色	胴形。平底。底部部縦鋭い。外面横位で、内面横位で調整。内面横位付着。腰部にぶい褐色	中世
81	9	在土器 内耳土器	1～3建 底部片	①- ②- ③-	細砂粒/酸化焙/暗 褐色	胴形。平底	中世
81	10	在土器 内耳土器	1～3建 底部片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焙気味/暗褐色	胴形。平底。内面横位で調整。内外面横位付着	中世
81	11	在土器 内耳土器	1～3建 底部片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焙気味/ぶい 赤褐色	胴形。平底。内面回転横位で調整	中世
棟回番号	掲載番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚④重量	製作・使用状況	石材	備考
81	12	茶臼	1～3建	①39.7②27.8③8.8④6900	下臼。輪穴径3.0。底面は平坦	粗砂粒/石灰質	中世?
棟回番号	掲載番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①径②孔径③重量	特徴・その他		備考
82	13	銭貨	1～3建 90%	①2.4②0.6③1.7	咸平元寶		中世

1～3号建物跡

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①口径②底径③重量	胎土/焼成/色調	特徴・その他	備考
82	14	瓦貨	1～3建 40%	30.7		大口二重	中世
82	15	瓦貨	1～3建 完形	12.320.632.0		口元重寶	中世
82	16	瓦貨	1～3建 完形	12.120.533.5		洪武通寶	中世
82	17	瓦貨	1～3建 完形	12.420.731.9		皇宋通寶	中世
82	18	瓦貨	1～3建 完形	12.420.731.9		祥符通寶	中世
82	19	瓦貨	1～3建 完形	12.420.732.4		元祐通寶	中世
82	20	瓦貨	1～3建 完形	12.420.632.8		判読不能	中世
82	21	瓦貨	1～3建 完形	12.520.732.2		皇宋通寶	中世
82	22	瓦貨	1～3建 完形	12.420.731.7		紹聖元寶	中世
82	23	瓦貨	1～3建 完形	12.420.732.3		元祐通寶	中世
82	24	瓦貨	1～3建 90%	12.120.731.4		水滸通寶	中世
82	25	瓦貨	1～3建	①— ②— ③—		2点履着 判読不能	

1号掘立柱建物跡

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
83	1	在地上器 内耳土器	埋土 底部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焰 にふい黄褐色	胴形。平底。体器器厚は厚い。内外面とも横位撫で調整。外器表面にふい黄褐色	中世

2号掘立柱建物跡

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
85	1	在地上器 内耳土器	埋土 口縁部破片	①— ②— ③—	粗砂粒多/酸化/褐色	胴形。口縁部僅かに内湾気味。内面有段。口縁部内外面横位撫で調整。外器表面にふい褐色。口唇部外面変色(黒褐色)	中世

3号掘立柱建物跡

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
87	1	在地上器 内耳土器	21×9 体部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焰 気味/褐色	胴形。外面強い撫で、内面横位撫で調整。外器表面暗褐色	中世
87	2	在地上器 内耳土器	埋土 体部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焰 にふい褐色	胴形。体部下半か。外面強い撫で、内面横位撫で調整。外器表面褐色	中世
87	3	在地上器 内耳土器	埋土 底部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焰 褐色	胴形。平底。内外面横位撫で調整。外器表面黒色。底部付近暗褐色	中世

4号掘立柱建物跡

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
89	1	在地上器 内耳土器	埋土 底部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焰 褐色	胴形。平底。内外面横位撫で調整。外器表面黒色。底部付近褐色～暗褐色	中世

1号竪穴状遺構

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
97	1	在地上器 内耳土器	埋土 口縁部 内耳部分	①— ②— ③—	粗砂粒多/酸化焰 気味/にふい黄褐色	胴形。口縁部僅かに内湾。把手はやや扁平で長軸がずれる。内外面とも横位撫で調整。にふい黄褐色を呈す	中世
97	2	在地上器 内耳土器	埋土 体部下半～底部破片	①— ②— ③—	粗砂粒多/酸化焰 気味/褐色	胴形。平底。体部外面強い横位撫で、指摺が残る。内面横位撫で。内器表面黒色	中世

9区1号焼土

検出番号	掲載番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材	備考
97	1	磨石	埋土 完形	17.825.033.54209.0	表面面とも磨痕直と浅い縦状痕を見る	粗砂粒石(白)	被熱
97	2	磨石	埋土 完形	17.626.633.64260.0	表面面とも磨痕直と浅い縦状痕を見る	粗砂粒石(白)	被熱

10区1号やっくら

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
101	1	在地上器 内耳土器	体部破片	①— ②— ③—	細砂粒少/酸化焰 気味/明褐色	胴形。体部下半～底部。平底。外面腰部及び内面横位撫で、外面体部下半強い撫で。外器表面にふい黄褐色	中世

3号やっくら

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
101	1	在地上器 内耳土器	口縁部破片	①— ②— ③—	細砂粒少/酸化焰 気味/褐色	胴形。僅かに内湾する口縁部。内外面横位撫で調整。外面褐色。器面薄減	中世

遺物観察表

3号やっくら

押収番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・形状の特徴	備考
101	2	在地上器 内耳土器	底部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焰気味/明赤褐色	胴形。やや厚手の器厚。外面横位で後縦位で、内面横位で。外器表面にふい/褐色	中世
101	3	在地上器 内耳土器	底部破片	①- ②- ③-	粗砂粒多/酸化焰気味/灰褐色	胴形。平底。僅かに内湾気味に直立する底部。外面腹部及び内面横位で調整。外器表面褐色~暗褐色	中世
101	4	在地上器 鉢	口縁部破片	①- ②- ③-	微細砂粒少/酸化焰気味/明赤褐色	厚手の器厚。頸部外反か。楕圓整形。内外面横位で	中世
101	5	在地上器 内耳土器	底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焰気味/にふい/褐色	胴形。外面弱い縦位で、内面横位で	中世
101	6	在地上器 内耳土器	下部下半~底部破片	①- ②- ③-	粗砂粒多・石英/酸化焰気味/にふい/褐色	胴形。内外面とも器面磨滅	中世

石造物

押収番号	掲載番号	器種	計測値(単位:cm,kg)		特徴	石材
			①現長②空輪・風輪高③空輪径④風輪径⑤舌長⑥重量	⑦		
103	1	空風輪	①13.5②7.14.1③18.3④9.0⑤2.3/6.9⑥1.2	⑦	空輪最大径は中位に。風輪は外傾し上端に最大径。欠損部多い	粗粒輝石安山岩
103	2	空風輪	①13.4②8.2③13.0④11.0⑤4.8⑥2.1/5.5⑦0.8	⑦	空輪三角節多。風輪側面はやや反り気味	粗粒輝石安山岩
103	3	空風輪	①17.5②9.3③5.0④10.9⑤4.0⑥9.3⑦2.5/⑧0.2①	⑦	風輪は直立気味で最大径を中位に持つ	粗粒輝石安山岩
103	4	空風輪	①18.5②10.4③4.5④13.7⑤11.8⑥3.3⑦6.8⑧2.0	⑦	空輪三角節。増形は明確	安山岩
103	5	空風輪	①21.8②10.7③7.7④12.9⑤12.5⑥3.3/4.5⑦⑧0.4	⑦	若干縦身。風輪側面は直線的	粗粒輝石安山岩
103	6	空風輪	①23.0②11.5③7.4④12.8⑤12.7⑥3.4/1.6⑦0.3⑧	⑦	空輪最大径は下に。風輪は僅かに外傾する	粗粒輝石安山岩
103	7	空風輪	①23.9②15.4③6.9④13.3⑤13.4⑥3.1(1.6)/(5.9)⑦4.1	⑦	空輪内面を持つ。胴子・器蓋は不明	粗粒輝石安山岩
103	8	空風輪	①23.5②12.5③7.0④14.7⑤14.3⑥3.3(4.0)/6.0⑦4.8	⑦	側面は直線的。風輪はやや外傾気味	粗粒輝石安山岩
103	9	空風輪	①21.1②③(12.5)④5.9⑤13.5⑥4.1⑦5.3⑧7.7/⑨0.3①	⑦	尊盤玉状の空輪。風輪1具取附	粗粒輝石安山岩
押収番号	掲載番号	器種	計測値(単位:cm,kg)		特徴	石材
			①現長②屋根高③軒高④上面/下面幅⑤孔径⑥重量	⑦		
103	10	火輪	①18.8×17.8②6.2③3.7/18.8④12.5/17.8⑤5.2/4.4⑥6.4	⑦	小型で屋根・軒先の反り強い	粗粒輝石安山岩
103	11	火輪	①18.0×17.5②6.2③3.5/17.5④11.0×10.4/18.0×17.5⑤6.0/4.5⑥4.9	⑦	小型で屋根・軒先の反り強い	粗粒輝石安山岩
103	12	火輪	①18.5×17.4②5.0③4.6/18.5④11.5×11.0/17.4×17.4⑤5.8/5.1⑥5.0	⑦	小型で屋根の反り強い。軒先反りはやや弱く非対称	粗粒輝石安山岩
103	13	火輪	①21.8×21.7②5.6③3.5/22.0④14.8×14.2/21.5×21.0⑤6.4/4.5⑥8.2	⑦	小型で扁平。軒先の反り強い	粗粒輝石安山岩
103	14	火輪	①25.9×24.0②10.7③4.2/25.9④11.2×11.0/24.0×23.5⑥10.7	⑦	上面孔を持たない。屋根の反りやや弱い	粗粒輝石安山岩
103	15	火輪	①33.4×32.5②13.2③4.4/33.4④14.0×(10.0)/32.5×(30.5)⑥18.7	⑦	大型。割落箇所多い。屋根・軒先の反り強い	粗粒輝石安山岩
103	16	火輪	①26.2×24.5②13.3③4.1/26.2④14.0×13.5/24.5×24.5⑤9.0×6.9/2.4⑥8.9	⑦	上面孔は追加の凹みか。屋根・軒先の反り強い	安山岩
104	17	火輪	①27.0×26.8②10.0③3.1/27.0④16.3×16.3/26.8×26.8⑤7.2/4.5⑥13.4	⑦	最上面幅は11.5。下面に径18.0の円形の浅い凹み。軒先の反りやや強い	粗粒輝石安山岩
押収番号	掲載番号	器種	計測値(単位:cm,kg)		特徴	石材
			①現長②高さ③上面/下面径④最大径⑤重量	⑦		
104	18	水輪	①18.0×18.0②9.8③11.8/12.4④18.0/5.0⑤3.5	⑦	ほぼ中位に最大径	粗粒輝石安山岩
104	19	水輪	①18.4×18.4②10.6③13.2/15.0④18.4/2.4⑤3.9	⑦	上面やや幅く。下半に最大径	粗粒輝石安山岩
104	20	水輪	①20.0×20.0②11.8③13.5/14.5④20.0/4.3⑤6.4	⑦	下半に最大径	粗粒輝石安山岩
104	21	水輪	①21.0×21.0②11.9③13.6/14.4④21.0/5.0⑤5.6	⑦	上面幅く。やや下半に最大径	粗粒輝石安山岩
104	22	水輪	①24.0×23.7②11.8③14.8/15.0④24.0/5.5⑤6.2	⑦	ほぼ中位に最大径	粗粒輝石安山岩
104	23	水輪	①19.0×19.0②10.0③13.6/14.0④19.0/3.0⑤4.8	⑦	下半に最大径	粗粒輝石安山岩
104	24	水輪	①22.0×22.0②10.6③13.3/13.6④22.0/5.5⑤5.6	⑦	ほぼ中位に最大径	粗粒輝石安山岩
104	25	水輪	①19.8×18.8②11.4③13.4/14.0④19.8/4.0⑤6.3	⑦	下半に最大径	粗粒輝石安山岩
押収番号	掲載番号	器種	計測値(単位:cm,kg)		特徴	石材
			①現長②高さ③重量	⑦		
104	26	地輪	①16.6×16.6②9.0③4.5	⑦	小型。各側面を欠損する	粗粒輝石安山岩
104	27	地輪	①16.1×16.0②9.5③4.6	⑦	小型。上面やや凸	粗粒輝石安山岩
104	28	地輪	①16.3×16.2②9.7③4.8	⑦	小型。上面の仕上げ丁寧	粗粒輝石安山岩
104	29	地輪	①16.9×16.9②9.2③5.7	⑦	小型。上面2隅を欠損する	粗粒輝石安山岩
104	30	地輪	①17.3×17.3②9.0③4.6	⑦	小型。下面側縁一部欠損	粗粒輝石安山岩
104	31	地輪	①18.2×17.6②8.8③4.9	⑦	小型。風化のため磨滅	粗粒輝石安山岩
105	32	地輪	①19.0×17.7②10.5③5.9	⑦	小型。上下面に僅かな凸みを見る	粗粒輝石安山岩
105	33	地輪	①19.1×18.6②11.2③7.7	⑦	小型。下面工具痕凹み顕著	粗粒輝石安山岩
105	34	地輪	①21.0×20.5②13.0③7.7	⑦	上面中央より。ややずれて径11.0程の凹みを有する。縁辺破損著しい	粗粒輝石安山岩
105	35	地輪	①26.2×25.0②15.5③17.3	⑦	上面中央に不明瞭な凹み。コンクリート付着	粗粒輝石安山岩
105	36	地輪	①25.5×25.5②11.5③10.7	⑦	下面不連続。平面形はやや凸	粗粒輝石安山岩
105	37	地輪	①22.4×22.4②13.5③8.6	⑦	上面中央に径6.0の凹み。工具痕明確	粗粒輝石安山岩
105	38	地輪	①31.7×32.1②17.0③20.8	⑦	大型。割落著しい。下面不連続	粗粒輝石安山岩

石造物

棟号	掲載番号	器種	計測値(単位: cm, kg) ①現長②厚さ③重量	特徴	石材
105	39	板碑	①25.8×18.0②2.0③1.5	板碑。下半欠損。蓮華上位にキリイク。側面は長縄な打割り	緑色片岩
105	40	板碑	①35.0×17.0②3.2③2.6	板碑。上半欠損。3点が接合。下端は板状部で僅かに段を持つ	緑色片岩
棟号	掲載番号	器種	計測値(単位: cm, kg) ①口径②底径③高さ④重量	特徴	石材
105	41	石鉢	①15.4②15.2③13.5④4.8	石鉢。5/4残存	粗粒輝石安山岩
105	42	石鉢	①14.6②10.0③20.9④5.8	石鉢。上半1/2欠損。孔径11.8。深さ3.8	粗粒輝石安山岩
棟号	掲載番号	器種	計測値(単位: cm, kg) ①現長②厚さ③重量	特徴	石材
105	43	不明石製品	①37.9×33.3②18.4③14.0	方形孔を3箇所設ける。縁辺に工具痕を見る	安山岩
105	44	不明石製品	①6.4②11.7③0.2	下半に横位沈線を2条刻む。底面は丸底か	粗粒輝石安山岩

20区18号石垣

棟号	掲載番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材	備考
109	1	粉ひき白	2/3残	①27.0③11.7④9600.0	下口。輪孔は貫通しない。異縁一部意図的な欠損	粗粒輝石安山岩	近世～近代
棟号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位: cm) ①長さ②幅③厚さ④高さ	製作・使用状況		備考
109	2	割製品 煙管	吸口のみ残	①9.1/腑子3.5②1.0③1.0	やや長めの吸口。側面中央に接合痕。腑子が残る。竹管製		近世～近代

10区1号畑跡

棟号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位: cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
110	1	陶器 不明	1個①146r 小破片	①— ②— ③—	微黒/還元焼/灰白色	輪軸の下端部を見る。織部か	連房1小期

10区墓壇

棟号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位: cm, g) ①径②口径③重量	特徴・その他	備考
111	420坑 1	銭貨	埋土 完形	①2.5②0.6③2.1	水菜通貫	中世
112	432坑 1	銭貨	埋土 50%	①2.5②0.6③1.1	威口口貫	中世
112	432坑 2	銭貨	埋土 80%	①2.4②0.6③2.6	懸率元貫	中世

9区土坑

棟号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位: cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
—	1坑 1	羽口	埋土 破片	①(4.8) ②— ③—	にぶい褐色	先端部に浮付着	9世紀代か
—	4坑 1	羽口	埋土 破片	①— ②— ③—	にぶい褐色	浮付着	9世紀代か
121	7坑 1	羽口	坑底面 先端部破片	①(5.2) ②— ③—	にぶい褐色	外面縦位撫で。先端部に浮強く付着	9世紀代か

10区土坑

棟号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位: cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
121	1坑 1	須恵器 環	埋土 口縁～底部小破片	①(6.8) ②(4.8) ③(1.6)	微細砂粒・褐色胎 還元焼/灰白色	小破片で器面磨滅のため、器形・調整不詳。 やや軟質	9世紀代か
棟号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位: cm, g) ①口径②底径③高さ④重量	製作・使用状況	石材	備考
121	1坑 2	石製品 石鉢	埋土 口縁～底部破片①点	①(30.0)②(17.0)③(10.1)	破片3点は接合はしていないため、器形は判然としない。外面は敲打による整形。内面は極めて平滑	粗粒輝石安山岩	中世か
棟号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位: cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
121	62坑 1	在土器 内耳土器	埋土 頸部破片	①— ②— ③—	細砂粒/酸化焼/ にぶい褐色	胴形。頸部屈曲強い。内外面横位撫で調整。 外器表面暗褐色	中世
121	85坑 1	在土器 内耳土器	埋土 口縁部破片	①— ②— ③—	細砂粒/酸化焼/ にぶい褐色	胴形。口縁部短くやや外傾する。頸部屈曲は緩やか。内外面横位撫で調整。外器表面もにぶい褐色	中世
121	125坑 1	在土器 内耳土器	埋土 体部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焼/ にぶい褐色	胴形。体部下平か。外面弱い撫で、内面横位撫で調整。外器表面もにぶい褐色	中世
121	130坑 1	在土器 内耳土器	埋土 体部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焼/ 明褐色	胴形。体部下平か。やや厚手の器厚を呈す。外面弱い撫で、内面横位撫で調整。外器表面は黒褐色	中世
121	138坑 1	在土器 内耳土器	埋土 口縁部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焼/ 褐色	胴形。薄手の器厚を呈す。口縁部内湾気味に外傾する。頸部屈曲はやや弱い。内縁は鋭い。内外面横位撫で調整。外面黒褐色	中世

遺物観察表

10区土坑

種別 番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②孔径③重量	特徴・その他	備考	
121	147皿 1	銭貨 埋土下位 完形	①2.5②0.6③3.4	未発通貨	中世	
121	147皿 2	銭貨 埋土下位 完形	①2.5②0.7③2.7	皇末通貨	中世	
121	147皿 3	銭貨 埋土下位 完形	①2.5②0.8③3.1	判読不能		
種別 番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
121	206皿 1	在土器 内耳土器 埋土 底部破片	①— ②— ③—	細砂粒/酸化焼/褐色	銅形。厚手の器厚を呈す。体部下平か、外面強い撫で、内面横位撫で調整。外器表面黒色	中世
121	304皿 1	在土器 内耳土器 埋土 体部破片	①— ②— ③—	細砂粒/酸化焼/明褐色	銅形。体部上半分。薄手の器厚。頸部屈曲弱い、外面強い横位撫で、内面横位撫で調整。外器表面黒色	中世
121	306皿 1	在土器 内耳土器 埋土 底部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焼/褐色	銅形。平底。底部器厚薄く、端部は鋭く立ち上がる。内外面撫で調整。外面腰部にぶい褐色を呈す	中世
121	405皿 1	在土器 内耳土器 埋土・K11 体部下平/1/4残	①— ②(28.0) ③—	細砂粒多/酸化焼/明褐色	銅形。内湾気味に直立する体部下平。外器面の凹凸器種でぶい褐色を呈す。外面強い横位撫で、腰部は強い撫で、内面強い横位撫で	中世
121	405皿 2	在土器 内耳土器 埋土下位 体部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焼/ぶい褐色	銅形。体部上半分。頸部屈曲は弱い。外面弱い横位撫で、内面は横位撫で。外器表面は褐色	中世
121	405皿 3	在土器 内耳土器 埋土下位・K11 口縁部破片	①— ②— ③—	細砂粒少/酸化焼/ぶい褐色	銅形。口縁部は短く僅かに外傾する。頸部屈曲は強いが内面に段を有す。外面強い横位撫で、内面横位撫ででは丁寧で平滑な印象を得る	中世
種別 番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況	備考	
121	405皿 4	銅製品 不明 破片	①— ②— ③—	銅製の器口縁部か。波状で、直下に小孔を設ける		
種別 番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
122	408皿 1	在土器 鉢 埋土 口縁部破片	①— ②— ③—	粗砂粒/褐色粒/酸化焼気味/ぶい褐色	口縁部は僅かに内湾し、体部は強く開く。内外面横位撫で、體輪整形。外面強い撫で	中世
122	433皿 1	在土器 内耳土器 埋土 口縁部破片	①— ②— ③—	細砂粒少/酸化焼/黒褐色	銅形。口縁部外傾。内外面とも丁寧な横位撫で調整。外器表面灰褐色	中世
種別 番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②底径③重量	特徴・その他	備考	
122	435皿 1	銭貨 埋土下位 90%	①2.5②0.7③1.8	元豊通貨	中世	
種別 番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
122	442皿 1	在土器 内耳土器 埋土 口縁部破片	①— ②— ③—	細砂粒/酸化焼/ぶい褐色	銅形。口縁部外傾し頸部内湾は強い。内外面横位撫で調整。薄手の器厚丁寧な作り。外器表面黒褐色	中世
122	442皿 2	在土器 内耳土器 埋土 体部破片	①— ②— ③—	細砂粒多/酸化焼/褐色	銅形。体部上半分。外面強い横位撫で、内面横位撫で調整。外器表面黒色	中世
122	566皿 1	須恵器 環・埴輪 埋土 口縁部破片	①(13.0) ②— ③—	細砂粒・石英/還元焼/浅黄褐色	口縁部外反し体部内湾はやや強い。右回転體輪整形	9世紀末
122	566皿 2	須恵器 環・埴輪 埋土 口縁部破片	①(14.0) ②— ③—	細砂粒・石英/還元焼/灰白色	器厚薄手。右回転體輪整形。やや軟質	9世紀後半
122	566皿 3	須恵器 環 埋土 底部小破片	①— ②(7.5) ③—	細砂粒・石英/還元焼/ぶい黄褐色	小破片のため判読としない。右回転體輪整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀後半
122	566皿 4	須恵器 甕 埋土下位 体部破片	①— ②— ③—	粗砂粒/還元焼/ぶい黄褐色	外面横位撫で、平行叩き目僅かに残る。内面環状当て目強く凹凸調整	9世紀後半
122	566皿 5	土師器 甕 埋土下位 体部上半破片	①— ②— ③—	細砂粒少/酸化焼/ぶい褐色	頸部は直立し、肩部歪む。外面体部上半は横位撫で調整、下半は斜位へう削り。内面は横位へう削り。在色強い。	9世紀後半
122	566皿 6	土師器 甕 埋土 口縁部小破片	①(16.0) ②— ③—	細砂粒・石英/還元焼/褐色	小破片のため判読としない。口縁部内外面横位撫で調整	9世紀後半
122	572皿 1	須恵器 環 埋土下位 1/4残	①(13.0) ②(6.0) ③3.7	微細砂粒/還元焼/灰白色	口縁部外反し体部中位に内湾を持たせる。右回転體輪整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀後半
122	572皿 2	須恵器 埴 埋土下位 口縁1/4残・底部 完存	①(16.4) ②2.6③5.9	細砂粒・石英/還元焼/ぶい黄褐色	口縁部僅かに外反し体部下半に内湾を持たせる。安定感ある器形。右回転體輪整形。底部回転糸切り後高台貼付	9世紀後半
122	572皿 3	須恵器 環・埴輪 埋土 口縁部破片	①(14.0) ②— ③—	細砂粒/還元焼/灰白色	口縁部僅かに外反。右回転體輪整形	9世紀後半
122	572皿 4	須恵器 甕か 埋土 体部破片	①— ②— ③—	粗砂粒・石英/還元焼/灰褐色	体部下平か。體輪整形後、外面不定方向撫で、内面斜位撫で調整が加わる。内外面凹凸調整	9世紀後半
122	572皿 5	須恵器 環・埴輪 埋土 口縁部破片	①(14.0) ②— ③—	細砂粒/還元焼/灰褐色	薄手の器厚で、口縁部外反強い。右回転體輪整形	9世紀後半

10区土坑

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
	122	572坑6 須恵器 埴土	底部破片	①- ②(6.0) ③-	微細砂粒・輝石・還元焼/灰白色	右回転轆轤整形。底部回転糸切り後無調整。器面磨滅	9世紀後半
	122	572坑7 土師器 埴土	口縁部小破片	①(16.0) ②- ③-	細砂粒・石英/酸化焼/ふいね色	小破片のため判断しない。口縁部内外面横位置で調整。外面下端部に横位ヘラ削りを見る	9世紀後半
	122	572坑8 須恵器 埴土	底部1/4残	①- ②(7.5) ③-	細砂粒・輝石・還元焼/灰黄色	やや薄手の器。右回転轆轤整形。底部回転糸切り後高台貼付。やや軟質な焼成	9世紀後半か

観音堂区

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
	126	1 染付 杯	観音堂 完形	①6.6 ②2.3 ③2.5	緻密/堅緻/灰白色	内面絵付け「カハラコ」「萩原」「温泉」	近代
	126	2 染付 碗	観音堂 1/3残	①(10.8) ②(4.0) ③5.7	緻密/堅緻/灰白色	端反碗	近代
	126	3 染付 皿	観音堂 1/3残	①(12.4) ②(6.0) ③3.5	緻密/堅緻/灰白色	緩やかな波状縁。型紙摺り。内面転意匠	近代
	126	4 染付 蓋型鉢	観音堂 1/4残	①(11.8) ②(11.0) ③7.1	緻密/堅緻/灰白色	口縁-体部僅かに内傾。丸福意匠	近世-近代
	126	5 染付 蓋	観音堂 2/3残	①(9.0) ②3.8 ③2.3	緻密/堅緻/灰白色		近代
種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況		備考
	126	6 鉄製品 鉄釘	20区観音堂区 上下大欠損	①(3.8) ②- ③0.5	断面方形。中位で湾曲		
	126	7 銅製品 煙管 吸口のみ残	①6.8 ②1.0 ③1.0	羅字僅かに含む。側面中央に接合痕。器表面割落著しい			近世-近代
	126	8 鉄製品 釘	観音堂B' 完形	①6.1 ②- ③0.3	断面方形。上半で湾曲する。頭部は折り曲げ		近世-近代
種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
	126	9 染付 皿	観音堂 1/3残	①(20.2) ②(5.5) ③5.6	緻密/堅緻/灰白色	内面意匠彫。銅板転写	近代
	126	10 陶器 甕	観音堂 1/3残	①(21.8) ②(8.4) ③5.2	緻密/堅緻/灰黄色	大皿。瀬戸・美濃系	近世
	126	11 陶器 すり鉢	観音堂 体部破片	①- ②- ③-	微細/堅緻/灰黄色	体部上半。頸部曲弱。瀬戸	建房8・9小期
	126	12 陶器 すり鉢	観音堂 底部破片	①- ②(15.0) ③-	粗砂粒/堅緻/明赤褐色	内底面は使用のため滑沢。堺・明石	
	126	13 陶器 すり鉢	観音堂 1/3残	①- ②(12.0) ③-	微細/堅緻/ふいね黄褐色	ふき目は細かい。内底面に使用痕を見る	
種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②口径③重量	特徴・その他		備考
	126	14 銭貨	観音堂 完形	①2.4 ②0.6 ③2.7	寛永通寶		近世
	126	15 銭貨	観音堂 60%	①2.5 ②0.6 ③1.7	寛永通寶。裏面「文」あり		近世

観音堂区9号掘立柱建物跡

種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②口径③重量	特徴・その他		備考
	127	1 銭貨	P6 完形	①2.5 ②0.7 ③5.9	2枚 判読不能		
	127	2 銭貨	P6 完形	①2.5 ②0.7 ③4.7	2枚 織物付着 判読不能		
	127	3 銭貨	P6 完形	①2.6 ②0.7 ③4.9	2枚 量估元寶		中世

観音堂区石垣

種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②口径③重量	特徴・その他		備考
	129	1 銭貨	1号石垣 完形	①2.2 ②0.7 ③2.0	寛永通寶		近世
	129	2 銭貨	1号石垣 完形	①2.4 ②0.7 ③1.9	寛永通寶		近世
	129	3 銭貨	1号石垣 70%	①2.4 ②0.7 ③1.4	寛永通寶		近世
	129	4 銭貨	1号石垣 完形	①2.3 ②0.6 ③2.7	寛永通寶		近世
種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況		備考
	129	5 銅製品 煙管	1号石垣 不良	①(6.3) ②0.8 ③0.7	雁首。やや大きめの火皿。径:1.5。全体に欠損・腐食が多い		
種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
	129	6 染付 蓋	2号石垣 2/3残	①3.9 ②8.6 ③2.1	緻密/堅緻/灰白色	肥前系	近世
	129	7 陶器 皿	2号石垣裏込 1/3残	①(10.4) ②(5.8) ③3.1	緻密/良好/ふいね黄色	志野皿。高台は低く、底部はやや厚手。瀬戸・美濃	建房1小期

遺物観察表

観音堂区石垣

棟号	階級番号	種別	出上位置	計測値 (単位: cm)	製作・使用状況	備考
129	8	鉄製品 火打金	2号b石垣 端部欠損	① (5.6) ②1.2 ③0.5	山形状の平面形。端部は使用痕を僅かに見る	
129	9	銭貨	2号b石垣完形	①2.3 ②0.6 ③2.7	甕を通貫	近世
129	10	銭貨	2号b石垣完形	①2.5 ②0.6 ③1.8	甕を通貫。背文「文」あり	近世

観音堂区1号塚

棟号	階級番号	種類	出上位置	計測値 (単位: cm)	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
131	1	陶胎染付 陶	20区1号塚 口縁部破片	①- ②- ③-	やや粗/堅緻/灰	直立気味の口縁部。外面意匠は不明。肥前系	18世紀前半
131	2	陶胎染付 陶	20区1号塚 底部破片	①- ② (4.4) ③-	緻密/堅緻/褐色	高台直立し体部は強く開く。肥前系	18世紀前半

観音堂区経石 (表中?は、経石内に経石の一部が認められたものの、判読不能となった例である。)

20区1号塚

棟号	階級番号	高	幅	厚	重	群
101	1	2.0	2.0	1.4	30.8	-
102	2	4.0	2.1	1.1	31.2	-
103	3	4.9	2.9	2.0	36.2	-
104	4	4.4	2.9	2.0	42.6	-
105	5	3.5	2.8	1.6	36.7	-
106	6	2.5	1.9	1.3	36.3	-
107	7	3.1	2.4	1.7	30.6	-
108	8	2.5	1.6	1.4	30.2	-
109	9	4.5	3.8	1.8	40.5	-
110	10	3.4	4.1	1.8	38.5	-
111	11	3.1	2.1	1.7	38.0	-
112	12	2.5	1.9	1.2	31.1	-
113	13	3.1	3.1	2.1	38.8	-
114	14	2.8	2.7	1.7	37.0	-
115	15	2.0	2.0	1.4	31.2	-
116	16	3.4	3.0	2.0	38.0	-
117	17	3.4	3.0	1.5	35.0	-
118	18	3.4	3.2	1.8	37.6	-
119	19	4.2	3.0	1.6	34.2	-
120	20	7.1	6.4	3.4	80.0	-
121	21	4.7	3.9	2.6	38.1	-
122	22	3.2	3.2	1.4	27.6	-
123	23	1.9	1.9	1.4	27.2	-
124	24	2.5	2.0	1.0	30.8	-
125	25	2.5	2.3	1.7	37.7	-
126	26	3.4	3.1	1.9	38.5	-
127	27	3.1	3.1	1.8	35.0	-
128	28	2.1	2.1	1.0	30.4	-
129	29	3.3	3.4	2.1	33.2	-
130	30	4.4	4.0	2.7	40.4	-
131	31	2.8	2.7	1.2	30.4	-
132	32	2.7	2.4	0.8	38.2	-
133	33	3.1	2.4	1.1	31.2	-
134	34	3.3	3.4	1.3	38.2	-
135	35	2.8	2.7	1.2	30.4	-
136	36	2.5	2.1	1.4	34.4	-
137	37	3.3	4.2	1.8	40.8	-
138	38	2.1	2.1	1.1	31.1	-
139	39	2.4	2.2	1.4	38.0	-
140	40	3.4	2.2	1.4	38.0	-
141	41	3.8	2.7	1.0	38.2	-
142	42	2.1	2.1	1.0	38.2	-
143	43	2.7	2.5	1.3	37.4	-
144	44	3.1	3.1	1.4	38.8	-
145	45	4.2	3.4	1.7	38.0	-
146	46	4.4	3.7	2.4	38.9	-
147	47	2.3	1.4	1.1	41.7	-
148	48	2.2	2.4	1.4	38.0	-
149	49	3.2	4.5	1.7	40.8	-
150	50	2.7	2.7	1.4	31.2	-
151	51	2.1	2.1	1.4	38.4	-
152	52	2.9	2.7	1.4	38.4	-
153	53	2.1	2.1	1.4	38.4	-
154	54	2.1	2.1	1.4	38.4	-
155	55	2.1	2.1	1.4	38.4	-
156	56	2.1	2.1	1.4	38.4	-
157	57	2.1	2.1	1.4	38.4	-
158	58	2.1	2.1	1.4	38.4	-
159	59	2.1	2.1	1.4	38.4	-
160	60	2.1	2.1	1.4	38.4	-
161	61	2.1	2.1	1.4	38.4	-
162	62	2.1	2.1	1.4	38.4	-
163	63	2.1	2.1	1.4	38.4	-
164	64	2.1	2.1	1.4	38.4	-
165	65	2.4	2.1	1.1	41.1	-
166	66	4.4	3.4	1.6	38.4	-
167	67	4.4	3.4	1.6	38.4	-
168	68	4.4	3.4	1.6	38.4	-
169	69	4.4	3.4	1.6	38.4	-
170	70	4.4	3.4	1.6	38.4	-
171	71	4.4	3.4	1.6	38.4	-
172	72	4.4	3.4	1.6	38.4	-
173	73	4.4	3.4	1.6	38.4	-
174	74	4.4	3.4	1.6	38.4	-
175	75	4.4	3.4	1.6	38.4	-
176	76	4.4	3.4	1.6	38.4	-
177	77	4.4	3.4	1.6	38.4	-
178	78	4.4	3.4	1.6	38.4	-
179	79	4.4	3.4	1.6	38.4	-
180	80	4.4	3.4	1.6	38.4	-
181	81	4.4	3.4	1.6	38.4	-
182	82	4.4	3.4	1.6	38.4	-
183	83	4.4	3.4	1.6	38.4	-
184	84	4.4	3.4	1.6	38.4	-
185	85	4.4	3.4	1.6	38.4	-
186	86	4.4	3.4	1.6	38.4	-
187	87	4.4	3.4	1.6	38.4	-
188	88	4.4	3.4	1.6	38.4	-
189	89	4.4	3.4	1.6	38.4	-
190	90	4.4	3.4	1.6	38.4	-

棟号	階級番号	高	幅	厚	重	群
101	1	2.0	2.1	1.9	33.1	A
102	2	3.1	2.4	2.7	38.4	A
103	3	2.5	1.9	1.5	38.5	A
104	4	2.4	2.0	1.1	40.0	A
105	5	2.1	1.8	1.3	34.4	A
106	6	2.5	2.3	1.5	36.2	A
107	7	2.4	2.2	1.5	39.2	A
108	8	3.4	4.0	2.0	38.4	A
109	9	3.4	2.7	1.3	31.3	A
110	10	2.1	1.7	1.0	33.4	A
111	11	3.8	3.3	2.7	38.4	A
112	12	4.4	4.2	1.9	43.5	A
113	13	2.4	2.7	1.8	38.2	A
114	14	4.0	3.6	1.8	43.5	A
115	15	2.7	2.0	1.7	31.3	A
116	16	3.7	3.6	1.7	33.1	A
117	17	3.0	3.1	1.7	33.4	A
118	18	3.1	2.7	1.3	33.4	A
119	19	4.2	3.7	2.0	32.2	A
120	20	3.0	3.1	1.7	31.1	A
121	21	2.6	2.7	1.4	34.7	A
122	22	2.1	2.1	1.1	31.9	A
123	23	4.0	3.7	1.9	38.5	A
124	24	4.4	4.7	2.1	43.3	A
125	25	2.6	1.6	1.1	31.1	A
126	26	3.4	3.1	1.7	38.5	A
127	27	4.1	3.8	2.0	38.4	A
128	28	3.1	2.5	2.1	32.2	A
129	29	3.4	4.0	2.0	33.2	A
130	30	3.7	3.0	2.1	32.4	A
131	31	2.1	1.9	1.4	38.3	A
132	32	2.1	2.0	1.1	31.1	A
133	33	2.1	2.0	1.1	31.1	A
134	34	2.1	2.0	1.1	31.1	A
135	35	2.1	2.0	1.1	31.1	A
136	36	2.1	2.0	1.1	31.1	A
137	37	2.1	2.0	1.1	31.1	A
138	38	2.1	2.0	1.1	31.1	A
139	39	2.1	2.0	1.1	31.1	A
140	40	2.1	2.0	1.1	31.1	A
141	41	2.1	2.0	1.1	31.1	A
142	42	2.1	2.0	1.1	31.1	A
143	43	2.1	2.0	1.1	31.1	A
144	44	2.1	2.0	1.1	31.1	A
145	45	2.1	2.0	1.1	31.1	A
146	46	2.1	2.0	1.1	31.1	A
147	47	2.1	2.0	1.1	31.1	A
148	48	2.1	2.0	1.1	31.1	A
149	49	2.1	2.0	1.1	31.1	A
150	50	2.1	2.0	1.1	31.1	A
151	51	2.1	2.0	1.1	31.1	A
152	52	2.1	2.0	1.1	31.1	A
153	53	2.1	2.0	1.1	31.1	A
154	54	2.1	2.0	1.1	31.1	A
155	55	2.1	2.0	1.1	31.1	A
156	56	2.1	2.0	1.1	31.1	A
157	57	2.1	2.0	1.1	31.1	A
158	58	2.1	2.0	1.1	31.1	A
159	59	2.1	2.0	1.1	31.1	A
160	60	2.1	2.0	1.1	31.1	A
161	61	2.1	2.0	1.1	31.1	A
162	62	2.1	2.0	1.1	31.1	A
163	63	2.1	2.0	1.1	31.1	A
164	64	2.1	2.0	1.1	31.1	A
165	65	2.1	2.0	1.1	31.1	A
166	66	2.1	2.0	1.1	31.1	A
167	67	2.1	2.0	1.1	31.1	A
168	68	2.1	2.0	1.1	31.1	A
169	69	2.1	2.0	1.1	31.1	A
170	70	2.1	2.0	1.1	31.1	A
171	71	2.1	2.0	1.1	31.1	A
172	72	2.1	2.0	1.1	31.1	A
173	73	2.1	2.0	1.1	31.1	A
174	74	2.1	2.0	1.1	31.1	A
175	75	2.1	2.0	1.1	31.1	A
176	76	2.1	2.0	1.1	31.1	A
177	77	2.1	2.0	1.1	31.1	A
178	78	2.1	2.0	1.1	31.1	A
179	79	2.1	2.0	1.1	31.1	A
180	80	2.1	2.0	1.1	31.1	A
181	81	2.1	2.0	1.1	31.1	A
182	82	2.1	2.0	1.1	31.1	A
183	83	2.1	2.0	1.1	31.1	A
184	84	2.1	2.0	1.1	31.1	A
185	85	2.1	2.0	1.1	31.1	A
186	86	2.1	2.0	1.1	31.1	A
187	87	2.1	2.0	1.1	31.1	A
188	88	2.1	2.0	1.1	31.1	A
189	89	2.1	2.0	1.1	31.1	A
190	90	2.1	2.0	1.1	31.1	A

棟号	階級番号	高	幅	厚	重	群
101	1	2.0	4.4	2.4	35.9	-
102	2	4.4	3.1	1.7	33.1	-
103	3	3.2	3.8	1.4	31.4	-
104	4	3.0	3.5	2.1	34.9	-
105	5	2.5	2.8	1.5	32.4	-
106	6	4.4	3.3	1.9	33.3	-
107	7	2.6	1.8	1.7	35.0	-
108	8	4.0	3.1	1.7	32.7	-
109	9	2.1	2.1	1.4	34.9	-
110	10	2.7	2.7	1.8	33.3	-
111	11	3.0	2.9	1.3	3	

20区1号塚

検出番号	径長 (cm)	高 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	材質
100	2.4	1.6	1.7	4.0	木
101	4.4	3.3	2.1	40.7	木
102	3.0	2.4	1.7	11.3	木
103	4.1	3.7	2.4	40.3	木
104	2.6	2.2	1.5	5.1	木
105	1.5	1.6	0.9	30.7	木
106	3.1	2.4	1.3	13.0	木
107	1.1	2.5	2.1	20.4	木
108	4.2	3.7	2.4	40.3	木
109	2.5	2.1	1.7	6.2	木
110	2.1	1.7	1.0	5.7	木
111	2.5	1.9	1.0	4.9	木
112	3.7	3.7	2.4	40.3	木
113	6.1	5.5	3.4	116.2	木
114	3.4	4.4	1.8	19.9	木
115	3.6	2.1	1.1	16.0	木
116	3.0	3.1	1.7	19.0	木
117	2.5	1.9	1.1	5.3	木
118	2.7	2.4	1.3	11.1	木
119	2.6	2.1	1.1	7.4	木
120	4.5	3.6	2.0	42.1	木
121	4.4	3.4	2.1	39.3	木
122	2.2	2.1	1.4	10.4	木
123	4.1	3.9	2.1	40.3	木
124	4.5	3.7	2.1	41.5	木
125	2.7	2.4	1.5	11.5	木
126	4.5	4.1	2.1	40.7	木
127	3.5	1.9	0.9	6.5	木
128	2.1	2.0	1.4	9.3	木
129	1.7	1.7	1.1	5.1	木
130	6.3	5.6	3.4	129.2	木
131	2.4	2.1	1.4	11.8	木
132	2.9	2.4	1.0	9.9	木
133	2.5	1.8	1.0	6.7	木
134	3.3	3.4	2.0	37.8	木
135	4.1	3.7	2.1	40.6	木
136	4.4	4.7	1.8	43.4	木
137	3.1	3.0	1.7	19.0	木
138	3.0	1.9	0.9	7.1	木
139	3.5	3.3	2.0	37.8	木
140	6.5	5.9	3.0	137.8	木
141	2.0	2.0	1.4	10.6	木
142	3.1	3.2	1.8	18.7	木
143	3.2	3.1	1.8	18.7	木
144	3.6	3.3	1.9	21.7	木
145	3.5	3.2	1.9	21.7	木
146	3.5	3.2	1.9	21.7	木
147	3.5	3.2	1.9	21.7	木
148	3.5	3.2	1.9	21.7	木
149	3.5	3.2	1.9	21.7	木
150	3.5	3.2	1.9	21.7	木
151	3.5	3.2	1.9	21.7	木
152	3.5	3.2	1.9	21.7	木
153	3.5	3.2	1.9	21.7	木
154	3.5	3.2	1.9	21.7	木
155	3.5	3.2	1.9	21.7	木
156	3.5	3.2	1.9	21.7	木
157	3.5	3.2	1.9	21.7	木
158	3.5	3.2	1.9	21.7	木
159	3.5	3.2	1.9	21.7	木
160	3.5	3.2	1.9	21.7	木
161	3.5	3.2	1.9	21.7	木
162	3.5	3.2	1.9	21.7	木
163	3.5	3.2	1.9	21.7	木
164	3.5	3.2	1.9	21.7	木
165	3.5	3.2	1.9	21.7	木
166	3.5	3.2	1.9	21.7	木
167	3.5	3.2	1.9	21.7	木
168	3.5	3.2	1.9	21.7	木
169	3.5	3.2	1.9	21.7	木
170	3.5	3.2	1.9	21.7	木
171	3.5	3.2	1.9	21.7	木
172	3.5	3.2	1.9	21.7	木
173	3.5	3.2	1.9	21.7	木
174	3.5	3.2	1.9	21.7	木
175	3.5	3.2	1.9	21.7	木
176	3.5	3.2	1.9	21.7	木
177	3.5	3.2	1.9	21.7	木
178	3.5	3.2	1.9	21.7	木
179	3.5	3.2	1.9	21.7	木
180	3.5	3.2	1.9	21.7	木
181	3.5	3.2	1.9	21.7	木
182	3.5	3.2	1.9	21.7	木
183	3.5	3.2	1.9	21.7	木
184	3.5	3.2	1.9	21.7	木
185	3.5	3.2	1.9	21.7	木
186	3.5	3.2	1.9	21.7	木
187	3.5	3.2	1.9	21.7	木
188	3.5	3.2	1.9	21.7	木
189	3.5	3.2	1.9	21.7	木
190	3.5	3.2	1.9	21.7	木
191	3.5	3.2	1.9	21.7	木
192	3.5	3.2	1.9	21.7	木
193	3.5	3.2	1.9	21.7	木
194	3.5	3.2	1.9	21.7	木
195	3.5	3.2	1.9	21.7	木
196	3.5	3.2	1.9	21.7	木
197	3.5	3.2	1.9	21.7	木
198	3.5	3.2	1.9	21.7	木
199	3.5	3.2	1.9	21.7	木
200	3.5	3.2	1.9	21.7	木

検出番号	径長 (cm)	高 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	材質
201	4.7	4.7	3.4	53.9	木
202	2.9	2.9	1.6	16.0	木
203	3.7	3.0	2.1	33.4	木
204	2.3	2.3	1.5	10.0	木
205	3.7	3.7	2.4	40.3	木
206	4.1	3.1	1.7	20.0	木
207	3.3	3.0	1.7	9.9	木
208	3.7	3.0	0.9	14.5	木
209	4.1	3.6	2.1	39.3	木
210	3.2	2.5	1.5	12.5	木
211	3.2	2.1	1.4	9.5	木
212	4.3	4.1	2.7	50.3	木
213	2.8	2.5	1.8	8.7	木
214	3.7	3.7	2.4	40.3	木
215	2.7	2.1	1.0	7.4	木
216	3.8	2.7	0.9	7.8	木
217	2.9	2.5	1.4	8.5	木
218	3.2	2.4	1.3	10.1	木
219	4.2	2.8	1.1	20.3	木
220	4.8	3.3	1.7	43.8	木
221	4.7	3.4	1.0	46.1	木
222	3.2	2.7	1.8	12.7	木
223	3.1	2.4	1.4	10.3	木
224	2.4	2.4	1.3	11.3	木
225	2.7	1.8	1.0	7.1	木
226	3.0	3.0	1.7	16.3	木
227	3.2	2.8	0.9	16.0	木
228	2.8	2.8	1.5	15.4	木
229	3.0	3.0	1.5	13.2	木
230	4.9	3.4	1.0	37.5	木
231	4.3	3.4	1.0	39.2	木
232	3.1	2.4	1.4	10.3	木
233	2.8	2.8	1.9	11.7	木
234	3.4	3.4	1.7	34.3	木
235	2.4	1.6	1.1	7.7	木
236	2.8	2.8	1.3	13.1	木
237	2.4	2.3	1.1	7.2	木
238	2.8	2.7	1.4	9.5	木
239	3.6	3.1	1.0	33.0	木
240	3.8	3.4	1.0	35.2	木
241	3.2	2.4	1.4	10.3	木
242	3.1	2.4	1.4	10.3	木
243	3.1	2.4	1.4	10.3	木
244	3.1	2.4	1.4	10.3	木
245	3.1	2.4	1.4	10.3	木
246	3.1	2.4	1.4	10.3	木
247	3.1	2.4	1.4	10.3	木
248	3.1	2.4	1.4	10.3	木
249	3.1	2.4	1.4	10.3	木
250	3.1	2.4	1.4	10.3	木
251	3.1	2.4	1.4	10.3	木
252	3.1	2.4	1.4	10.3	木
253	3.1	2.4	1.4	10.3	木
254	3.1	2.4	1.4	10.3	木
255	3.1	2.4	1.4	10.3	木
256	3.1	2.4	1.4	10.3	木
257	3.1	2.4	1.4	10.3	木
258	3.1	2.4	1.4	10.3	木
259	3.1	2.4	1.4	10.3	木
260	3.1	2.4	1.4	10.3	木
261	3.1	2.4	1.4	10.3	木
262	3.1	2.4	1.4	10.3	木
263	3.1	2.4	1.4	10.3	木
264	3.1	2.4	1.4	10.3	木
265	3.1	2.4	1.4	10.3	木
266	3.1	2.4	1.4	10.3	木
267	3.1	2.4	1.4	10.3	木
268	3.1	2.4	1.4	10.3	木
269	3.1	2.4	1.4	10.3	木
270	3.1	2.4	1.4	10.3	木
271	3.1	2.4	1.4	10.3	木
272	3.1	2.4	1.4	10.3	木
273	3.1	2.4	1.4	10.3	木
274	3.1	2.4	1.4	10.3	木
275	3.1	2.4	1.4	10.3	木
276	3.1	2.4	1.4	10.3	木
277	3.1	2.4	1.4	10.3	木
278	3.1	2.4	1.4	10.3	木
279	3.1	2.4	1.4	10.3	木
280	3.1	2.4	1.4	10.3	木
281	3.1	2.4	1.4	10.3	木
282	3.1	2.4	1.4	10.3	木
283	3.1	2.4	1.4	10.3	木
284	3.1	2.4	1.4	10.3	木
285	3.1	2.4	1.4	10.3	木
286	3.1	2.4	1.4	10.3	木
287	3.1	2.4	1.4	10.3	木
288	3.1	2.4	1.4	10.3	木
289	3.1	2.4	1.4	10.3	木
290	3.1	2.4	1.4	10.3	木
291	3.1	2.4	1.4	10.3	木
292	3.1	2.4	1.4	10.3	木
293	3.1	2.4	1.4	10.3	木
294	3.1	2.4	1.4	10.3	木
295	3.1	2.4	1.4	10.3	木
296	3.1	2.4	1.4	10.3	木
297	3.1	2.4	1.4	10.3	木
298	3.1	2.4	1.4	10.3	木
299	3.1	2.4	1.4	10.3	木
300	3.1	2.4	1.4	10.3	木

検出番号	径長 (cm)	高 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	材質
301	2.1	1.7	1.0	5.9	木
302	2.1	1.7	1.0	5.9	木
303	2.1	1.7	1.0	5.9	木
304	2.1	1.7	1.0	5.9	木
305	2.1	1.7	1.0	5.9	木
306	2.1	1.7	1.0	5.9	木
307	2.1	1.7	1.0	5.9	木
308	2.1	1.7	1.0	5.9	木
309	2.1	1.7	1.0	5.9	木
310	2.1	1.7	1.0	5.9	木
311	2.1	1.7	1.0	5.9	木
312	2.1	1.7	1.0	5.9	木
313	2.1	1.7	1.0	5.9	木
314	2.1	1.7	1.0	5.9	木
315	2.1	1.7	1.0	5.9	木
316	2.1	1.7	1.0	5.9	木
317	2.1	1.7	1.0	5.9	木
318	2.1	1.7	1.0	5.9	木
319	2.1	1.7	1.0	5.9	木
320	2.1	1.7	1.0	5.9	木
321	2.1	1.7	1.0	5.9	木
322	2.1	1.7	1.0	5.9	木
323	2.1	1.7	1.0	5.9	木
324	2.1	1.7	1.0	5.9	木
325	2.1	1.7	1.0	5.9	木
326	2.1	1.7	1.0	5.9	木
327	2.1	1.7	1.0	5.9	木
328	2.1	1.7	1.0	5.9	木
329	2.1	1.7	1.0	5.9	木
330	2.1	1.7	1.0		

20区 1号塚

検出位置	数量	品名	形状	寸法	材質
101	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
102	2.2	1.2	1.2	1.2	1.2
103	3.3	2.3	2.3	2.3	1.3
104	2.4	1.4	1.4	1.4	1.4
105	3.5	2.5	2.5	2.5	1.5
106	4.6	3.6	3.6	3.6	1.6
107	5.7	4.7	4.7	4.7	1.7
108	6.8	5.8	5.8	5.8	1.8
109	7.9	6.9	6.9	6.9	1.9
110	8.0	7.0	7.0	7.0	1.9
111	9.1	8.1	8.1	8.1	2.0
112	10.2	9.2	9.2	9.2	2.1
113	11.3	10.3	10.3	10.3	2.2
114	12.4	11.4	11.4	11.4	2.3
115	13.5	12.5	12.5	12.5	2.4
116	14.6	13.6	13.6	13.6	2.5
117	15.7	14.7	14.7	14.7	2.6
118	16.8	15.8	15.8	15.8	2.7
119	17.9	16.9	16.9	16.9	2.8
120	18.0	17.0	17.0	17.0	2.8
121	19.1	18.1	18.1	18.1	2.9
122	20.2	19.2	19.2	19.2	3.0
123	21.3	20.3	20.3	20.3	3.1
124	22.4	21.4	21.4	21.4	3.2
125	23.5	22.5	22.5	22.5	3.3
126	24.6	23.6	23.6	23.6	3.4
127	25.7	24.7	24.7	24.7	3.5
128	26.8	25.8	25.8	25.8	3.6
129	27.9	26.9	26.9	26.9	3.7
130	28.0	27.0	27.0	27.0	3.7
131	29.1	28.1	28.1	28.1	3.8
132	30.2	29.2	29.2	29.2	3.9
133	31.3	30.3	30.3	30.3	4.0
134	32.4	31.4	31.4	31.4	4.1
135	33.5	32.5	32.5	32.5	4.2
136	34.6	33.6	33.6	33.6	4.3
137	35.7	34.7	34.7	34.7	4.4
138	36.8	35.8	35.8	35.8	4.5
139	37.9	36.9	36.9	36.9	4.6
140	38.0	37.0	37.0	37.0	4.6
141	39.1	38.1	38.1	38.1	4.7
142	40.2	39.2	39.2	39.2	4.8
143	41.3	40.3	40.3	40.3	4.9
144	42.4	41.4	41.4	41.4	5.0
145	43.5	42.5	42.5	42.5	5.1
146	44.6	43.6	43.6	43.6	5.2
147	45.7	44.7	44.7	44.7	5.3
148	46.8	45.8	45.8	45.8	5.4
149	47.9	46.9	46.9	46.9	5.5
150	48.0	47.0	47.0	47.0	5.5
151	49.1	48.1	48.1	48.1	5.6
152	50.2	49.2	49.2	49.2	5.7
153	51.3	50.3	50.3	50.3	5.8
154	52.4	51.4	51.4	51.4	5.9
155	53.5	52.5	52.5	52.5	6.0
156	54.6	53.6	53.6	53.6	6.1
157	55.7	54.7	54.7	54.7	6.2
158	56.8	55.8	55.8	55.8	6.3
159	57.9	56.9	56.9	56.9	6.4
160	58.0	57.0	57.0	57.0	6.4
161	59.1	58.1	58.1	58.1	6.5
162	60.2	59.2	59.2	59.2	6.6
163	61.3	60.3	60.3	60.3	6.7
164	62.4	61.4	61.4	61.4	6.8
165	63.5	62.5	62.5	62.5	6.9
166	64.6	63.6	63.6	63.6	7.0
167	65.7	64.7	64.7	64.7	7.1
168	66.8	65.8	65.8	65.8	7.2
169	67.9	66.9	66.9	66.9	7.3
170	68.0	67.0	67.0	67.0	7.3
171	69.1	68.1	68.1	68.1	7.4
172	70.2	69.2	69.2	69.2	7.5
173	71.3	70.3	70.3	70.3	7.6
174	72.4	71.4	71.4	71.4	7.7
175	73.5	72.5	72.5	72.5	7.8
176	74.6	73.6	73.6	73.6	7.9
177	75.7	74.7	74.7	74.7	8.0
178	76.8	75.8	75.8	75.8	8.1
179	77.9	76.9	76.9	76.9	8.2
180	78.0	77.0	77.0	77.0	8.2
181	79.1	78.1	78.1	78.1	8.3
182	80.2	79.2	79.2	79.2	8.4
183	81.3	80.3	80.3	80.3	8.5
184	82.4	81.4	81.4	81.4	8.6
185	83.5	82.5	82.5	82.5	8.7
186	84.6	83.6	83.6	83.6	8.8
187	85.7	84.7	84.7	84.7	8.9
188	86.8	85.8	85.8	85.8	9.0
189	87.9	86.9	86.9	86.9	9.1
190	88.0	87.0	87.0	87.0	9.1
191	89.1	88.1	88.1	88.1	9.2
192	90.2	89.2	89.2	89.2	9.3
193	91.3	90.3	90.3	90.3	9.4
194	92.4	91.4	91.4	91.4	9.5
195	93.5	92.5	92.5	92.5	9.6
196	94.6	93.6	93.6	93.6	9.7
197	95.7	94.7	94.7	94.7	9.8
198	96.8	95.8	95.8	95.8	9.9
199	97.9	96.9	96.9	96.9	10.0
200	98.0	97.0	97.0	97.0	10.0

検出位置	数量	品名	形状	寸法	材質
201	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
202	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
203	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
204	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
205	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5
206	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
207	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7
208	8.8	8.8	8.8	8.8	8.8
209	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9
210	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
211	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
212	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2
213	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3
214	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4
215	15.5	15.5	15.5	15.5	15.5
216	16.6	16.6	16.6	16.6	16.6
217	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7
218	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8
219	19.9	19.9	19.9	19.9	19.9
220	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
221	21.1	21.1	21.1	21.1	21.1
222	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2
223	23.3	23.3	23.3	23.3	23.3
224	24.4	24.4	24.4	24.4	24.4
225	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5
226	26.6	26.6	26.6	26.6	26.6
227	27.7	27.7	27.7	27.7	27.7
228	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8
229	29.9	29.9	29.9	29.9	29.9
230	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
231	31.1	31.1	31.1	31.1	31.1
232	32.2	32.2	32.2	32.2	32.2
233	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3
234	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4
235	35.5	35.5	35.5	35.5	35.5
236	36.6	36.6	36.6	36.6	36.6
237	37.7	37.7	37.7	37.7	37.7
238	38.8	38.8	38.8	38.8	38.8
239	39.9	39.9	39.9	39.9	39.9
240	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
241	41.1	41.1	41.1	41.1	41.1
242	42.2	42.2	42.2	42.2	42.2
243	43.3	43.3	43.3	43.3	43.3
244	44.4	44.4	44.4	44.4	44.4
245	45.5	45.5	45.5	45.5	45.5
246	46.6	46.6	46.6	46.6	46.6
247	47.7	47.7	47.7	47.7	47.7
248	48.8	48.8	48.8	48.8	48.8
249	49.9	49.9	49.9	49.9	49.9
250	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
251	51.1	51.1	51.1	51.1	51.1
252	52.2	52.2	52.2	52.2	52.2
253	53.3	53.3	53.3	53.3	53.3
254	54.4	54.4	54.4	54.4	54.4
255	55.5	55.5	55.5	55.5	55.5
256	56.6	56.6	56.6	56.6	56.6
257	57.7	57.7	57.7	57.7	57.7
258	58.8	58.8	58.8	58.8	58.8
259	59.9	59.9	59.9	59.9	59.9
260	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
261	61.1	61.1	61.1	61.1	61.1
262	62.2	62.2	62.2	62.2	62.2
263	63.3	63.3	63.3	63.3	63.3
264	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4
265	65.5	65.5	65.5	65.5	65.5
266	66.6	66.6	66.6	66.6	66.6
267	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7
268	68.8	68.8	68.8	68.8	68.8
269	69.9	69.9	69.9	69.9	69.9
270	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
271	71.1	71.1	71.1	71.1	71.1
272	72.2	72.2	72.2	72.2	72.2
273	73.3	73.3	73.3	73.3	73.3
274	74.4	74.4	74.4	74.4	74.4
275	75.5	75.5	75.5	75.5	75.5
276	76.6	76.6	76.6	76.6	76.6
277	77.7	77.7	77.7	77.7	77.7
278	78.8	78.8	78.8	78.8	78.8
279	79.9	79.9	79.9	79.9	79.9
280	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
281	81.1	81.1	81.1	81.1	81.1
282	82.2	82.2	82.2	82.2	82.2
283	83.3	83.3	83.3	83.3	83.3
284	84.4	84.4	84.4	84.4	84.4
285	85.5	85.5	85.5	85.5	85.5
286	86.6	86.6	86.6	86.6	86.6
287	87.7	87.7	87.7	87.7	87.7
288	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8
289	89.9	89.9	89.9	89.9	89.9
290	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
291	91.1	91.1	91.1	91.1	91.1
292	92.2	92.2	92.2	92.2	92.2
293	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3
294	94.4	94.4	94.4	94.4	94.4
295	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5
296	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6
297	97.7	97.7	97.7	97.7	97.7
298	98.8	98.8	98.8	98.8	98.8
299	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
300	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

検出位置	数量	品名	形状	寸法	材質
301	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
302	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
303	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
304	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
305	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5
306	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
307	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7
308	8.8	8.8	8.8	8.8	8.8
309	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9
310	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
311	11.1	11.1	11.1		

20区 1号塚

検出位置	品名	数量	単位	形状	材質	
	1488	4.1	2.1	1.6	20.3	銅
	1489	3.4	2.3	1.1	12.4	銅
	1491	4.1	3.3	1.9	30.4	銅
	1492	4.1	3.3	1.9	30.4	銅
	1493	3.7	2.7	2.0	23.4	銅
	1494	3.1	2.1	1.7	13.2	銅
	1495	3.1	2.0	1.4	7.6	銅
	1496	2.4	2.1	1.7	9.0	銅
	1497	4.4	3.4	1.7	30.2	銅
	1498	3.7	2.9	1.8	23.4	銅
	1499	2.3	1.1	0.3	8.2	銅
	1500	2.6	2.1	1.5	10.9	銅
	1501	3.7	2.7	1.7	20.2	銅
	1502	3.5	2.5	1.6	17.4	銅
	1503	2.9	2.3	1.5	11.8	銅
	1504	4.0	3.1	1.7	26.7	銅
	1505	3.7	3.1	1.7	13.9	銅
	1506	3.3	2.6	1.4	20.2	銅
	1507	3.6	3.0	2.2	30.2	銅
	1508	2.3	2.1	1.7	11.6	銅
	1509	2.0	1.6	1.1	8.2	銅
	1510	1.8	1.6	1.1	8.2	銅
	1511	3.3	2.9	1.8	16.8	銅
	1512	3.4	3.1	2.1	23.3	銅
	1513	3.6	3.1	2.1	20.4	銅
	1514	3.1	2.6	1.7	18.2	銅
	1515	3.0	2.6	1.4	15.5	銅
	1516	4.0	3.3	1.4	22.0	銅
	1517	4.1	3.4	2.4	20.2	銅
	1518	2.4	2.0	1.3	12.3	銅
	1519	4.3	3.7	1.9	20.2	銅
	1520	4.1	3.1	2.1	16.8	銅
	1521	3.4	3.4	1.7	23.0	銅
	1522	3.3	2.9	1.6	15.0	銅
	1523	3.8	3.0	2.1	20.2	銅
	1524	3.4	4.0	1.8	47.2	銅
	1525	4.5	3.7	1.9	43.9	銅
	1526	3.1	3.0	1.4	22.4	銅
	1527	3.4	3.1	1.7	23.8	銅
	1528	4.6	4.1	1.9	20.2	銅
	1529	2.0	2.0	1.6	14.4	銅
	1530	2.7	1.9	2.0	13.1	銅
	1531	3.5	3.1	2.1	20.1	銅
	1532	3.3	3.2	1.7	18.2	銅
	1533	3.3	3.2	1.7	18.2	銅
	1534	4.1	3.0	1.6	20.2	銅
	1535	2.9	2.4	1.1	13.8	銅
	1536	4.3	4.1	2.1	40.3	銅
	1537	4.1	3.4	2.1	40.3	銅
	1538	3.4	3.1	2.1	27.2	銅
	1539	4.6	3.6	1.6	41.2	銅
	1540	4.1	3.0	1.1	27.2	銅
	1541	2.6	2.7	1.1	11.6	銅
	1542	4.1	3.7	2.1	34.8	銅
	1543	6.1	3.4	1.7	58.1	銅
	1544	3.7	1.6	1.0	11.1	銅
	1545	4.4	3.7	2.1	36.4	銅
	1546	3.1	1.6	1.1	5.3	銅
	1547	3.8	2.8	1.9	30.9	銅
	1548	3.3	3.4	1.6	20.2	銅
	1549	3.7	2.7	1.6	23.0	銅
	1550	4.4	1.9	1.1	9.8	銅
	1551	3.7	2.8	1.1	17.2	銅
	1552	4.7	3.4	1.1	20.6	銅
	1553	4.7	3.9	2.1	41.2	銅
	1554	3.4	2.5	1.1	9.2	銅
	1555	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1556	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1557	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1558	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1559	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1560	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1561	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1562	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1563	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1564	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1565	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1566	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1567	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1568	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1569	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1570	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1571	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1572	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1573	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1574	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1575	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1576	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1577	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1578	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1579	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1580	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1581	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1582	2.7	1.8	1.1	7.8	銅

検出位置	品名	数量	単位	形状	材質	
	1583	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1584	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1585	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1586	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1587	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1588	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1589	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1590	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1591	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1592	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1593	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1594	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1595	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1596	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1597	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1598	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1599	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1600	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1601	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1602	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1603	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1604	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1605	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1606	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1607	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1608	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1609	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1610	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1611	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1612	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1613	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1614	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1615	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1616	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1617	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1618	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1619	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1620	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1621	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1622	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1623	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1624	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1625	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1626	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1627	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1628	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1629	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1630	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1631	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1632	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1633	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1634	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1635	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1636	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1637	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1638	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1639	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1640	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1641	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1642	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1643	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1644	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1645	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1646	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1647	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1648	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1649	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1650	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1651	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1652	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1653	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1654	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1655	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1656	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1657	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1658	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1659	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1660	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1661	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1662	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1663	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1664	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1665	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1666	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1667	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1668	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1669	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1670	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1671	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1672	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1673	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1674	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1675	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1676	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1677	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1678	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1679	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1680	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1681	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1682	2.7	1.8	1.1	7.8	銅

検出位置	品名	数量	単位	形状	材質	
	1683	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1684	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1685	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1686	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1687	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1688	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1689	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1690	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1691	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1692	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1693	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1694	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1695	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1696	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1697	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1698	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1699	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1700	2.7	1.8	1.1	7.8	銅
	1701	2.7	1.8	1.1	7.8	銅

遺物観察表

20区 1号塚

検出位置	品名	品	形	寸	材質
140	T772	4.1	1.6	1.6	10.0 銅
140	T773	2.4	2.6	2.1	10.5 銅
140	T774	2.7	1.4	1.1	11.2 銅
140	T775	6.1	3.3	1.7	10.5 銅
140	T776	2.1	1.1	1.1	10.0 銅
140	T778	2.5	2.2	1.3	1.8 銅
140	T779	2.7	2.5	1.4	10.1 銅
140	T780	3.1	2.1	1.1	10.5 銅
140	T781	3.5	4.4	2.4	10.0 銅
140	T782	2.4	2.4	1.4	10.1 銅
140	T783	4.1	2.2	1.6	11.0 銅
140	T784	6.1	3.1	2.0	10.0 銅
140	T785	3.9	3.3	1.7	10.6 銅
140	T786	3.4	4.3	1.7	10.6 銅
140	T787	2.0	2.4	1.4	10.5 銅
140	T788	3.4	2.1	0.9	6.8 銅
140	T789	3.1	2.6	1.1	10.1 銅
140	T790	4.4	3.4	1.6	10.0 銅
140	T791	3.4	1.1	1.1	11.0 銅
140	T792	3.7	2.6	1.7	10.4 銅
140	T793	3.1	2.1	1.1	10.0 銅
140	T794	4.4	3.4	2.0	10.2 銅
140	T795	3.1	2.0	1.1	11.0 銅
140	T796	2.6	2.5	1.1	11.0 銅
140	T797	3.1	2.0	1.1	11.0 銅
140	T798	3.1	1.7	1.6	8.5 銅
140	T799	3.1	2.1	1.1	10.0 銅
140	T800	2.5	1.1	1.4	10.2 銅
140	T801	2.5	2.1	1.1	1.4 銅
140	T802	4.0	2.1	1.0	11.1 銅
140	T803	3.1	2.4	2.0	10.1 銅
140	T804	3.4	2.1	1.1	11.0 銅
140	T805	2.0	2.0	1.1	11.0 銅
140	T806	4.1	3.4	2.0	10.0 銅
140	T807	3.5	1.9	1.5	10.2 銅
140	T808	3.8	1.9	1.9	10.6 銅
140	T809	3.5	2.1	1.1	11.4 銅
140	T810	3.5	2.4	1.1	11.0 銅
140	T811	3.0	3.1	1.7	10.0 銅
140	T812	4.0	2.4	1.4	10.0 銅
140	T813	4.1	2.4	1.1	11.0 銅
140	T814	3.0	2.6	1.1	11.2 銅
140	T815	3.1	2.4	1.9	10.2 銅
140	T816	2.7	2.3	1.0	11.0 銅
140	T817	3.1	2.4	1.1	11.0 銅
140	T818	2.7	2.0	1.1	11.1 銅
140	T819	3.3	2.4	1.6	11.4 銅
140	T820	2.0	1.8	1.0	8.2 銅
140	T821	4.4	3.4	1.4	10.0 銅
140	T822	4.0	2.4	1.1	10.0 銅
140	T823	2.5	2.1	1.4	10.4 銅
140	T824	3.1	2.4	1.4	11.1 銅
140	T825	3.4	2.3	1.1	11.5 銅
140	T826	4.0	3.1	1.8	10.0 銅
140	T827	4.0	3.4	1.1	10.0 銅
140	T828	2.4	2.1	1.1	11.7 銅
140	T829	3.7	2.5	1.5	10.1 銅
140	T830	4.0	3.0	1.1	10.0 銅
140	T831	4.5	3.4	1.6	10.0 銅
140	T832	3.5	2.4	1.6	10.1 銅
140	T833	3.1	2.0	1.4	11.2 銅
140	T834	3.7	2.4	1.0	10.0 銅
140	T835	4.0	4.1	2.1	10.0 銅
140	T836	4.1	2.4	1.0	10.7 銅
140	T837	2.7	2.3	1.1	10.1 銅
140	T838	2.8	2.5	1.1	10.0 銅
140	T839	3.1	2.7	1.1	10.0 銅
140	T840	3.5	2.7	1.4	10.4 銅
140	T841	3.1	2.8	1.1	10.3 銅
140	T842	2.4	2.1	0.9	7.7 銅
140	T843	2.7	2.4	1.1	10.0 銅
140	T844	2.0	1.8	1.1	10.0 銅
140	T845	3.1	1.8	1.4	11.3 銅
140	T846	3.5	2.8	1.1	11.0 銅
140	T847	3.5	1.8	1.1	11.3 銅
140	T848	4.0	3.1	1.8	10.0 銅
140	T849	3.4	2.4	1.4	11.2 銅
140	T850	3.0	3.0	1.1	10.0 銅
140	T851	3.1	2.6	1.4	11.0 銅
140	T852	3.1	2.4	1.1	10.0 銅
140	T853	3.0	2.7	1.1	10.0 銅
140	T854	3.7	2.7	1.1	11.0 銅
140	T855	3.0	2.4	1.1	10.0 銅
140	T856	4.0	3.0	1.1	10.0 銅
140	T857	3.5	2.6	1.1	10.4 銅
140	T858	4.0	3.0	1.1	10.0 銅
140	T859	3.5	2.6	1.1	10.4 銅
140	T860	3.6	2.5	1.1	10.2 銅
140	T861	4.1	3.4	1.8	10.0 銅
140	T862	3.1	3.1	1.1	10.0 銅
140	T863	3.4	2.8	1.0	10.0 銅
140	T864	3.0	3.1	1.1	10.1 銅
140	T865	2.4	2.1	1.1	11.0 銅
140	T866	3.5	1.9	1.1	10.0 銅
140	T867	2.7	2.7	1.4	10.0 銅

検出位置	品名	品	形	寸	材質
140	T868	4.2	3.1	1.7	11.0 銅
140	T869	3.1	2.1	1.0	10.3 銅
140	T870	3.9	3.2	1.6	11.2 銅
140	T871	4.0	2.6	1.7	11.0 銅
140	T872	3.1	2.1	1.1	10.0 銅
140	T873	3.8	2.0	1.1	11.0 銅
140	T874	3.0	2.1	1.1	11.7 銅
140	T875	4.0	4.2	2.1	10.3 銅
140	T876	2.1	2.1	2.0	10.4 銅
140	T877	4.2	4.4	2.4	10.1 銅
140	T878	4.0	4.0	2.7	10.0 銅
140	T879	3.8	3.4	2.0	10.7 銅
140	T880	3.0	2.3	1.0	9.3 銅
140	T881	3.1	2.1	1.0	11.2 銅
140	T882	2.0	1.1	1.1	7.5 銅
140	T883	2.0	2.1	1.0	11.2 銅
140	T884	3.1	2.1	1.1	10.5 銅
140	T885	3.0	2.1	1.1	10.7 銅
140	T886	3.2	2.3	1.1	11.2 銅
140	T887	4.4	4.1	2.0	11.6 銅
140	T888	3.4	2.1	1.1	11.1 銅
140	T889	3.0	2.3	1.0	10.2 銅
140	T890	3.0	4.0	2.0	10.1 銅
140	T891	3.1	2.0	1.0	10.3 銅
140	T892	2.5	1.6	1.0	8.7 銅
140	T893	4.4	4.4	2.0	10.0 銅
140	T894	3.1	2.0	1.1	11.0 銅
140	T895	2.0	1.1	1.1	11.0 銅
140	T896	4.0	3.0	1.7	11.0 銅
140	T897	3.0	2.0	1.1	9.9 銅
140	T898	3.0	3.0	1.0	10.4 銅
140	T899	4.0	3.1	1.0	10.7 銅
140	T900	2.5	1.9	1.0	9.7 銅
140	T901	4.0	3.0	1.1	11.0 銅
140	T902	4.4	3.0	1.0	10.0 銅
140	T903	4.0	3.1	1.0	10.0 銅
140	T904	2.1	2.0	1.0	8.7 銅
140	T905	2.0	1.0	1.1	9.3 銅
140	T906	3.0	3.4	1.4	8.0 銅
140	T907	3.0	2.0	1.0	11.1 銅
140	T908	4.0	3.1	1.0	10.0 銅
140	T909	3.0	3.1	1.1	11.7 銅
140	T910	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T911	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T912	4.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T913	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T914	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T915	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T916	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T917	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T918	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T919	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T920	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T921	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T922	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T923	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T924	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T925	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T926	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T927	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T928	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T929	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T930	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T931	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T932	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T933	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T934	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T935	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T936	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T937	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T938	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T939	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T940	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T941	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T942	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T943	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T944	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T945	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T946	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T947	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T948	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T949	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T950	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T951	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T952	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T953	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T954	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T955	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T956	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T957	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T958	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T959	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T960	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T961	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T962	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T963	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T964	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T965	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T966	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T967	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T968	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T969	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T970	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T971	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T972	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T973	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T974	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T975	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T976	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T977	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T978	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T979	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T980	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T981	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T982	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T983	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T984	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T985	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T986	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T987	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T988	3.0	3.0	1.1	11.7 銅
140	T989				

遺物観察表

20区 1号塚

検出番号	位置 (m)	高 (m)	厚 (m)	重 (kg)	材質
2012	2.7	2.2	1.7	10.8	?
2013	2.7	1.9	0.9	3.7	?
2016	3.3	2.6	1.6	10.2	?
2017	3.3	2.6	1.7	10.6	?
2018	2.6	2.7	1.7	10.6	?
2019	1.6	2.9	1.8	11.8	?
2020	3.4	2.4	1.4	10.1	?
2021	3.7	2.4	1.7	10.0	?
2022	2.4	3.3	1.7	10.2	?
2023	2.4	1.7	1.7	9.8	?
2024	6.3	3.0	2.1	14.2	?
2025	2.5	1.7	1.8	10.0	?
2026	4.0	3.3	2.2	14.8	?
2027	1.4	2.6	1.4	10.2	?
2028	3.8	1.9	1.7	10.3	?
2029	2.5	2.5	2.1	13.1	?
2030	4.4	3.4	2.0	13.8	?
2031	2.2	3.1	1.1	10.8	?
2032	4.1	3.0	1.4	11.2	?
2033	2.1	1.4	1.0	5.1	?
2034	2.6	1.7	1.5	9.9	?
2035	4.1	3.1	2.2	14.8	?
2036	2.0	1.7	1.5	8.7	?
2037	3.2	1.9	1.7	11.3	?
2038	1.6	1.5	1.4	8.6	?
2039	3.3	2.6	1.7	10.2	?
2040	3.0	2.5	1.5	11.6	?
2041	3.5	2.5	2.1	13.1	?
2042	3.4	2.3	1.8	11.3	?
2043	3.0	1.8	1.5	8.1	?
2044	3.3	2.2	1.7	10.4	?
2045	3.8	3.2	2.1	15.6	?
2046	3.1	2.2	1.9	10.6	?
2047	4.5	3.5	2.5	19.0	?
2048	4.0	3.2	2.1	14.0	?
2049	1.6	2.4	1.8	10.0	?
2050	1.6	1.5	1.8	10.3	?
2051	1.1	3.4	1.7	10.0	?
2052	2.6	1.4	1.0	5.2	?
2053	2.8	1.8	1.2	8.0	?
2054	2.1	2.0	1.1	8.4	?
2055	2.1	2.2	1.1	7.4	?
2056	2.1	2.5	1.1	8.8	?
2057	1.8	1.8	1.2	8.0	?
2058	1.8	1.2	1.1	5.7	?
2059	2.3	2.0	1.8	9.3	?
2060	3.4	2.7	1.8	10.5	?
2061	4.1	3.1	2.0	13.6	?
2062	3.5	4.6	2.7	18.0	?
2063	3.7	1.6	1.7	10.8	?
2064	4.3	3.1	2.0	13.1	?
2065	4.8	3.5	2.5	16.7	?
2066	3.8	3.0	1.7	12.0	?
2067	2.6	1.8	1.5	8.2	?
2068	3.3	2.0	1.7	10.3	?
2069	3.7	2.0	1.7	10.5	?
2070	3.9	2.9	1.7	12.0	?
2071	2.9	2.1	1.7	11.6	?
2072	3.8	2.8	1.9	10.8	?
2073	2.7	1.8	1.0	5.3	?
2074	1.7	1.3	1.2	7.4	?
2075	1.5	1.7	1.4	9.0	?
2076	2.5	2.8	1.6	13.2	?
2077	1.9	1.8	0.9	5.8	?
2078	3.5	2.5	1.8	12.1	?
2079	1.7	1.8	1.0	7.0	?
2080	3.3	2.5	1.7	10.7	?
2081	2.3	1.8	0.7	4.6	?
2082	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2083	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2084	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2085	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2086	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2087	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2088	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2089	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2090	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2091	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2092	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2093	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2094	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2095	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2096	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2097	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2098	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2099	2.1	2.1	1.1	8.8	?
2100	2.1	2.1	1.1	8.8	?

検出番号	位置 (m)	高 (m)	厚 (m)	重 (kg)	材質
4000	2.7	2.2	1.7	10.8	?
4001	3.8	3.3	2.3	15.2	?
4002	3.3	3.7	1.9	12.6	?
4003	3.8	3.3	2.3	15.2	?
4004	3.5	2.6	1.5	10.1	?
4005	2.4	3.3	1.7	10.2	?
4006	3.1	1.9	1.3	9.2	?
4007	2.5	1.6	1.3	8.8	?
4008	3.5	2.3	1.3	10.1	?
4009	3.2	2.8	1.3	10.9	?
4010	2.4	1.8	1.1	7.4	?
4011	3.9	2.6	1.5	10.5	?
4012	4.0	3.3	1.9	12.9	?
4013	3.8	2.3	1.3	10.1	?
4014	2.4	2.6	1.3	10.4	?
4015	3.1	2.3	1.7	11.4	?
4016	2.4	1.8	0.6	3.8	?
4017	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4018	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4019	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4020	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4021	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4022	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4023	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4024	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4025	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4026	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4027	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4028	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4029	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4030	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4031	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4032	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4033	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4034	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4035	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4036	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4037	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4038	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4039	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4040	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4041	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4042	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4043	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4044	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4045	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4046	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4047	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4048	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4049	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4050	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4051	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4052	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4053	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4054	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4055	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4056	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4057	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4058	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4059	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4060	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4061	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4062	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4063	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4064	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4065	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4066	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4067	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4068	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4069	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4070	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4071	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4072	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4073	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4074	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4075	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4076	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4077	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4078	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4079	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4080	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4081	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4082	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4083	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4084	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4085	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4086	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4087	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4088	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4089	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4090	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4091	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4092	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4093	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4094	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4095	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4096	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4097	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4098	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4099	2.8	1.8	0.9	5.8	?
4100	2.8	1.8	0.9	5.8	?

検出番号	位置 (m)	高 (m)	厚 (m)	重 (kg)	材質
8000	2.7	2.2	1.7	10.8	?
8001	3.8	3.3	2.3	15.2	?
8002	3.3	3.7	1.9	12.6	?
8003	3.8	3.3	2.3	15.2	?
8004	3.5	2.6	1.5	10.1	?
8005	2.4	3.3	1.7	10.2	?
8006	3.1	1.9	1.3	9.2	?
8007	2.5	1.6	1.3	8.8	?
8008	3.5	2.3	1.3	10.1	?
8009	3.2	2.8	1.3	10.9	?
8010	2.4	1.8	1.1	7.4	?
8011	3.9	2.6	1.5	10.5	?
8012	4.0	3.3	1.9	12.9	?
8013	3.8	2.3	1.3	10.1	?
8014	2.4	2.6	1.3	10.4	?
8015	3.1	2.3	1.7	11.4	?
8016	2.4	1.8	0.6	3.8	?
8017	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8018	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8019	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8020	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8021	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8022	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8023	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8024	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8025	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8026	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8027	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8028	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8029	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8030	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8031	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8032	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8033	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8034	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8035	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8036	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8037	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8038	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8039	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8040	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8041	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8042	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8043	2.8	1.8	0.9	5.8	?
8044	2.8	1.8	0.9	5.8	

20区1号石垣

検出番号	西端 番号 (No)	南 番号 (No)	層 番号	層 番号	検出 番号
	17	2.0	1.1	10.0	17
	18	2.0	1.4	11.0	18
	19	2.0	2.1	11.0	19
	20	1.1	2.0	11.0	20
	21	2.1	2.1	11.0	21
	22	2.1	2.1	11.0	22
	23	2.1	2.1	11.0	23
	24	2.1	2.1	11.0	24
	25	2.1	2.1	11.0	25
	26	2.1	2.1	11.0	26
	27	2.1	2.1	11.0	27
	28	2.1	2.1	11.0	28
	29	2.1	2.1	11.0	29
	30	2.1	2.1	11.0	30
	31	2.1	2.1	11.0	31
	32	2.1	2.1	11.0	32
	33	2.1	2.1	11.0	33
	34	2.1	2.1	11.0	34
	35	2.1	2.1	11.0	35
	36	2.1	2.1	11.0	36
	37	2.1	2.1	11.0	37
	38	2.1	2.1	11.0	38
	39	2.1	2.1	11.0	39
	40	2.1	2.1	11.0	40
	41	2.1	2.1	11.0	41
	42	2.1	2.1	11.0	42
	43	2.1	2.1	11.0	43
	44	2.1	2.1	11.0	44
	45	2.1	2.1	11.0	45
	46	2.1	2.1	11.0	46
	47	2.1	2.1	11.0	47
	48	2.1	2.1	11.0	48
	49	2.1	2.1	11.0	49
	50	2.1	2.1	11.0	50
	51	2.1	2.1	11.0	51
	52	2.1	2.1	11.0	52
	53	2.1	2.1	11.0	53
	54	2.1	2.1	11.0	54
	55	2.1	2.1	11.0	55
	56	2.1	2.1	11.0	56
	57	2.1	2.1	11.0	57
	58	2.1	2.1	11.0	58
	59	2.1	2.1	11.0	59
	60	2.1	2.1	11.0	60
	61	2.1	2.1	11.0	61
	62	2.1	2.1	11.0	62
	63	2.1	2.1	11.0	63
	64	2.1	2.1	11.0	64
	65	2.1	2.1	11.0	65
	66	2.1	2.1	11.0	66
	67	2.1	2.1	11.0	67
	68	2.1	2.1	11.0	68
	69	2.1	2.1	11.0	69
	70	2.1	2.1	11.0	70
	71	2.1	2.1	11.0	71
	72	2.1	2.1	11.0	72
	73	2.1	2.1	11.0	73
	74	2.1	2.1	11.0	74
	75	2.1	2.1	11.0	75
	76	2.1	2.1	11.0	76
	77	2.1	2.1	11.0	77
	78	2.1	2.1	11.0	78
	79	2.1	2.1	11.0	79
	80	2.1	2.1	11.0	80
	81	2.1	2.1	11.0	81
	82	2.1	2.1	11.0	82
	83	2.1	2.1	11.0	83
	84	2.1	2.1	11.0	84
	85	2.1	2.1	11.0	85
	86	2.1	2.1	11.0	86
	87	2.1	2.1	11.0	87
	88	2.1	2.1	11.0	88
	89	2.1	2.1	11.0	89
	90	2.1	2.1	11.0	90
	91	2.1	2.1	11.0	91
	92	2.1	2.1	11.0	92
	93	2.1	2.1	11.0	93
	94	2.1	2.1	11.0	94
	95	2.1	2.1	11.0	95
	96	2.1	2.1	11.0	96
	97	2.1	2.1	11.0	97
	98	2.1	2.1	11.0	98
	99	2.1	2.1	11.0	99
	100	2.1	2.1	11.0	100

検出番号	西端 番号 (No)	南 番号 (No)	層 番号	層 番号	検出 番号
	101	2.1	2.1	11.0	101
	102	2.1	2.1	11.0	102
	103	2.1	2.1	11.0	103
	104	2.1	2.1	11.0	104
	105	2.1	2.1	11.0	105
	106	2.1	2.1	11.0	106
	107	2.1	2.1	11.0	107
	108	2.1	2.1	11.0	108
	109	2.1	2.1	11.0	109
	110	2.1	2.1	11.0	110
	111	2.1	2.1	11.0	111
	112	2.1	2.1	11.0	112
	113	2.1	2.1	11.0	113
	114	2.1	2.1	11.0	114
	115	2.1	2.1	11.0	115
	116	2.1	2.1	11.0	116
	117	2.1	2.1	11.0	117
	118	2.1	2.1	11.0	118
	119	2.1	2.1	11.0	119
	120	2.1	2.1	11.0	120
	121	2.1	2.1	11.0	121
	122	2.1	2.1	11.0	122
	123	2.1	2.1	11.0	123
	124	2.1	2.1	11.0	124
	125	2.1	2.1	11.0	125
	126	2.1	2.1	11.0	126
	127	2.1	2.1	11.0	127
	128	2.1	2.1	11.0	128
	129	2.1	2.1	11.0	129
	130	2.1	2.1	11.0	130
	131	2.1	2.1	11.0	131
	132	2.1	2.1	11.0	132
	133	2.1	2.1	11.0	133
	134	2.1	2.1	11.0	134
	135	2.1	2.1	11.0	135
	136	2.1	2.1	11.0	136
	137	2.1	2.1	11.0	137
	138	2.1	2.1	11.0	138
	139	2.1	2.1	11.0	139
	140	2.1	2.1	11.0	140
	141	2.1	2.1	11.0	141
	142	2.1	2.1	11.0	142
	143	2.1	2.1	11.0	143
	144	2.1	2.1	11.0	144
	145	2.1	2.1	11.0	145
	146	2.1	2.1	11.0	146
	147	2.1	2.1	11.0	147
	148	2.1	2.1	11.0	148
	149	2.1	2.1	11.0	149
	150	2.1	2.1	11.0	150
	151	2.1	2.1	11.0	151
	152	2.1	2.1	11.0	152
	153	2.1	2.1	11.0	153
	154	2.1	2.1	11.0	154
	155	2.1	2.1	11.0	155
	156	2.1	2.1	11.0	156
	157	2.1	2.1	11.0	157
	158	2.1	2.1	11.0	158
	159	2.1	2.1	11.0	159
	160	2.1	2.1	11.0	160
	161	2.1	2.1	11.0	161
	162	2.1	2.1	11.0	162
	163	2.1	2.1	11.0	163
	164	2.1	2.1	11.0	164
	165	2.1	2.1	11.0	165
	166	2.1	2.1	11.0	166
	167	2.1	2.1	11.0	167
	168	2.1	2.1	11.0	168
	169	2.1	2.1	11.0	169
	170	2.1	2.1	11.0	170
	171	2.1	2.1	11.0	171
	172	2.1	2.1	11.0	172
	173	2.1	2.1	11.0	173
	174	2.1	2.1	11.0	174
	175	2.1	2.1	11.0	175
	176	2.1	2.1	11.0	176
	177	2.1	2.1	11.0	177
	178	2.1	2.1	11.0	178
	179	2.1	2.1	11.0	179
	180	2.1	2.1	11.0	180
	181	2.1	2.1	11.0	181
	182	2.1	2.1	11.0	182
	183	2.1	2.1	11.0	183
	184	2.1	2.1	11.0	184
	185	2.1	2.1	11.0	185
	186	2.1	2.1	11.0	186
	187	2.1	2.1	11.0	187
	188	2.1	2.1	11.0	188
	189	2.1	2.1	11.0	189
	190	2.1	2.1	11.0	190
	191	2.1	2.1	11.0	191
	192	2.1	2.1	11.0	192
	193	2.1	2.1	11.0	193
	194	2.1	2.1	11.0	194
	195	2.1	2.1	11.0	195
	196	2.1	2.1	11.0	196
	197	2.1	2.1	11.0	197
	198	2.1	2.1	11.0	198
	199	2.1	2.1	11.0	199
	200	2.1	2.1	11.0	200

検出番号	西端 番号 (No)	南 番号 (No)	層 番号	層 番号	検出 番号
	201	2.1	2.1	11.0	201
	202	2.1	2.1	11.0	202
	203	2.1	2.1	11.0	203
	204	2.1	2.1	11.0	204
	205	2.1	2.1	11.0	205
	206	2.1	2.1	11.0	206
	207	2.1	2.1	11.0	207
	208	2.1	2.1	11.0	208
	209	2.1	2.1	11.0	209
	210	2.1	2.1	11.0	210
	211	2.1	2.1	11.0	211
	212	2.1	2.1	11.0	212
	213	2.1	2.1	11.0	213
	214	2.1	2.1	11.0	214
	215	2.1	2.1	11.0	215
	216	2.1	2.1	11.0	216
	217	2.1	2.1	11.0	217
	218	2.1	2.1	11.0	218
	219	2.1	2.1	11.0	219
	220	2.1	2.1	11.0	220
	221	2.1	2.1	11.0	221
	222	2.1	2.1	11.0	222
	223	2.1	2.1	11.0	223
	224	2.1	2.1	11.0	224
	225	2.1	2.1	11.0	225
	226	2.1	2.1	11.0	226
	227	2.1	2.1	11.0	227
	228	2.1	2.1	11.0	228
	229	2.1	2.1	11.0	229
	230	2.1	2.1	11.0	230
	231	2.1	2.1	11.0	231
	232	2.1	2.1	11.0	232
	233	2.1	2.1	11.0	233
	234	2.1	2.1	11.0	234
	235	2.1	2.1	11.0	235
	236	2.1	2.1	11.0	236
	237	2.1	2.1	11.0	237
	238	2.1	2.1	11.0	238
	239	2.1	2.1	11.0	239
	240	2.1	2.1	11.0	240
	241	2.1	2.1	11.0	241
	242	2.1	2.1	11.0	242
	243	2.1	2.1	11.0	243
	244	2.1	2.1	11.0	244
	245	2.1	2.1	11.0	245
	246	2.1	2.1	11.0	246
	247	2.1	2.1	11.0	247
	248	2.1	2.1	11.0	248
	249	2.1	2.1	11.0	249
	250	2.1	2.1	11.0	250
	251	2.1	2.1	11.0	251
	252	2.1	2.1	11.0	252
	253	2.1	2.1	11.0	253
	254	2.1	2.1	11.0	254
	255	2.1	2.1	11.0	255
	256	2.1	2.1	11.0	256
	257	2.1	2.1	11.0	257
	258	2.1	2.1	11.	

遺物観察表

20区 1号石垣

検出番号	西端 長さ (cm)	南 幅 (cm)	厚 さ (cm)	重 量 (g)	材質
302	2.1	2.1	0.2	0.2	磁
303	6.5	1.1	2.4	30.6	磁
304	2.6	1.8	1.7	8.1	磁
305	3.3	2.3	1.3	20.1	磁
306	3.1	3.0	2.1	20.2	磁
307	2.4	2.4	1.1	10.0	磁
308	4.8	2.1	2.1	36.2	磁
309	4.0	2.8	2.1	40.1	磁
310	3.4	2.3	1.0	20.1	磁
311	3.4	2.2	1.3	21.1	磁
312	3.4	2.2	1.3	21.1	磁
313	6.1	3.8	2.1	48.3	磁
314	2.8	2.4	1.1	9.1	磁
315	2.8	2.4	1.8	20.2	磁
316	2.7	1.5	0.8	5.8	磁
317	3.6	4.4	2.7	43.9	磁
318	2.4	1.9	1.0	6.3	磁
319	3.4	2.1	1.6	18.4	磁
320	2.8	2.8	1.4	20.2	磁
321	2.7	1.6	1.4	11.9	磁
322	3.7	3.4	2.0	43.6	磁
323	3.6	2.1	1.8	22.6	磁
324	3.0	2.4	1.8	17.0	磁
325	3.6	2.4	1.8	22.6	磁
326	3.6	3.0	1.4	21.6	磁
327	3.6	2.2	1.4	17.2	磁
328	3.6	3.4	1.7	30.4	磁
329	3.8	3.2	1.7	31.6	磁
330	3.6	2.4	1.6	17.9	磁
331	2.8	2.1	0.8	6.3	磁
332	2.1	1.6	1.4	8.0	磁
333	4.1	2.8	1.7	32.8	磁
334	4.4	2.5	2.4	33.4	磁
335	4.5	3.0	1.8	33.8	磁
336	3.0	2.0	1.1	7.8	磁
337	4.0	2.5	2.1	30.1	磁
338	2.2	1.7	1.3	7.2	磁
339	2.6	2.4	1.0	8.7	磁
340	4.0	3.2	1.8	31.4	磁
341	3.0	1.7	1.4	13.0	磁
342	4.8	3.8	2.1	39.8	磁
343	3.5	3.5	1.8	31.6	磁
344	3.5	2.4	1.1	11.9	磁
345	3.8	4.4	2.4	37.2	磁
346	2.7	1.5	1.0	4.3	磁
347	4.4	2.7	1.5	32.2	磁
348	3.5	2.1	1.5	13.6	磁
349	4.8	4.1	2.1	37.0	磁
350	4.4	3.1	1.5	23.4	磁
351	3.7	2.4	1.1	12.6	磁
352	3.5	3.0	2.1	25.2	磁
353	4.3	2.8	1.7	33.4	磁
354	2.3	2.0	1.1	8.8	磁
355	3.6	2.1	1.6	20.0	磁
356	4.2	4.1	2.1	36.0	磁
357	4.1	2.1	2.0	46.7	磁
358	2.1	2.1	1.7	12.2	磁
359	2.7	1.5	0.8	4.8	磁
360	4.1	3.8	2.1	32.5	磁
361	3.4	2.1	1.8	14.2	磁
362	3.7	2.1	1.7	25.0	磁
363	3.8	4.4	1.6	30.3	磁
364	3.4	3.2	1.8	29.2	磁
365	3.4	3.1	1.4	17.4	磁
366	3.0	2.8	1.6	19.8	磁
367	3.1	2.3	2.1	27.6	磁
368	2.8	4.5	2.1	32.0	磁
369	3.1	2.3	1.1	12.6	磁
370	3.1	2.5	1.0	12.7	磁
371	4.6	3.1	1.3	30.8	磁
372	3.3	2.3	2.1	18.4	磁
373	4.0	3.4	1.7	30.7	磁
374	4.0	3.1	1.7	28.7	磁
375	3.1	2.1	1.8	13.3	磁
376	3.6	2.3	2.1	28.2	磁
377	3.7	2.6	1.7	24.4	磁
378	3.3	2.1	1.3	12.0	磁
379	4.6	2.4	2.2	40.9	磁
380	4.2	2.8	1.4	33.0	磁
381	3.6	2.6	1.4	24.0	磁
382	4.8	3.1	1.3	32.3	磁
383	3.1	2.1	1.5	13.0	磁
384	1.7	1.4	0.1	0.8	磁
385	3.1	3.1	1.1	11.3	磁
386	2.1	2.4	1.2	10.0	磁
387	2.7	1.5	1.1	7.2	磁
388	3.1	2.1	1.3	12.0	磁
389	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
390	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
391	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
392	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
393	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
394	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
395	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
396	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
397	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
398	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
399	3.0	2.7	1.0	11.7	磁
400	3.0	2.7	1.0	11.7	磁

検出番号	西端 長さ (cm)	南 幅 (cm)	厚 さ (cm)	重 量 (g)	材質
401	2.1	2.1	0.2	0.2	磁
402	3.2	3.1	1.3	21.4	磁
403	3.4	2.8	1.7	25.6	磁
404	2.7	1.8	1.2	9.2	磁
405	3.1	2.6	1.2	14.3	磁
406	3.4	2.2	1.2	17.2	磁
407	3.9	3.4	2.0	43.7	磁
408	3.9	3.4	2.0	43.7	磁
409	3.8	4.0	1.9	33.5	磁
410	3.5	3.1	1.4	23.3	磁
411	2.1	2.1	1.7	8.5	磁
412	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
413	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
414	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
415	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
416	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
417	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
418	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
419	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
420	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
421	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
422	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
423	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
424	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
425	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
426	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
427	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
428	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
429	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
430	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
431	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
432	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
433	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
434	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
435	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
436	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
437	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
438	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
439	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
440	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
441	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
442	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
443	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
444	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
445	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
446	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
447	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
448	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
449	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
450	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
451	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
452	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
453	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
454	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
455	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
456	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
457	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
458	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
459	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
460	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
461	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
462	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
463	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
464	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
465	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
466	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
467	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
468	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
469	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
470	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
471	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
472	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
473	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
474	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
475	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
476	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
477	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
478	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
479	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
480	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
481	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
482	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
483	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
484	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
485	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
486	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
487	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
488	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
489	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
490	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
491	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
492	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
493	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
494	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
495	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
496	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
497	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
498	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
499	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
500	6.0	5.8	2.1	47.0	磁

検出番号	西端 長さ (cm)	南 幅 (cm)	厚 さ (cm)	重 量 (g)	材質
501	2.1	2.1	0.2	0.2	磁
502	3.2	3.1	1.3	21.4	磁
503	3.4	2.8	1.7	25.6	磁
504	2.7	1.8	1.2	9.2	磁
505	3.1	2.6	1.2	14.3	磁
506	3.4	2.2	1.2	17.2	磁
507	3.9	3.4	2.0	43.7	磁
508	3.9	3.4	2.0	43.7	磁
509	3.8	4.0	1.9	33.5	磁
510	3.5	3.1	1.4	23.3	磁
511	2.1	2.1	1.7	8.5	磁
512	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
513	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
514	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
515	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
516	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
517	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
518	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
519	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
520	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
521	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
522	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
523	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
524	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
525	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
526	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
527	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
528	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
529	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
530	6.0	5.8	2.1	47.0	磁
531	6.0				

20区 1号石垣

標高(単位)	西端 幅(m)	南端 幅(m)	厚 厚(m)	重 重(kg)	様子
207	3.4	2.1	1.1	11.6	○
208	3.5	2.1	1.1	12.1	○
209	2.5	1.8	1.1	7.5	○
210	3.3	2.1	1.1	11.4	○
211	3.4	2.1	1.1	11.6	○
212	4.1	2.1	1.1	14.2	○
213	3.1	2.4	1.4	16.2	○
214	4.1	2.1	1.4	16.9	○
215	4.7	4.0	2.7	22.2	○
216	4.1	2.1	1.1	11.6	○
217	4.3	3.1	2.1	15.4	○
218	4.1	3.4	1.6	16.3	○
219	3.4	3.1	1.6	12.1	○
220	3.4	2.5	2.1	12.5	○
221	3.8	2.1	1.1	12.4	○
222	2.8	2.0	1.1	7.4	○
223	3.1	2.0	1.4	11.3	○
224	4.0	2.2	1.1	11.6	○
225	3.7	2.4	1.8	16.5	○
226	4.7	2.5	2.0	19.9	○
227	3.0	2.1	1.0	8.1	○
228	3.5	4.1	3.0	22.6	○
229	3.0	3.4	2.0	14.8	○
230	3.1	2.1	1.1	11.6	○
231	3.1	2.1	1.1	11.6	○
232	3.0	2.4	1.1	11.3	○
233	3.1	2.1	1.1	11.6	○
234	3.1	2.1	1.1	11.6	○
235	3.1	2.1	1.1	11.6	○
236	3.1	2.1	1.1	11.6	○
237	3.1	2.1	1.1	11.6	○
238	3.1	2.1	1.1	11.6	○
239	3.1	2.1	1.1	11.6	○
240	3.1	2.1	1.1	11.6	○
241	3.1	2.1	1.1	11.6	○
242	3.1	2.1	1.1	11.6	○
243	3.1	2.1	1.1	11.6	○
244	3.1	2.1	1.1	11.6	○
245	3.1	2.1	1.1	11.6	○
246	3.1	2.1	1.1	11.6	○
247	3.1	2.1	1.1	11.6	○
248	3.1	2.1	1.1	11.6	○
249	3.1	2.1	1.1	11.6	○
250	3.1	2.1	1.1	11.6	○
251	3.1	2.1	1.1	11.6	○
252	3.1	2.1	1.1	11.6	○
253	3.1	2.1	1.1	11.6	○
254	3.1	2.1	1.1	11.6	○
255	3.1	2.1	1.1	11.6	○
256	3.1	2.1	1.1	11.6	○
257	3.1	2.1	1.1	11.6	○
258	3.1	2.1	1.1	11.6	○
259	3.1	2.1	1.1	11.6	○
260	3.1	2.1	1.1	11.6	○
261	3.1	2.1	1.1	11.6	○
262	3.1	2.1	1.1	11.6	○
263	3.1	2.1	1.1	11.6	○
264	3.1	2.1	1.1	11.6	○
265	3.1	2.1	1.1	11.6	○
266	3.1	2.1	1.1	11.6	○
267	3.1	2.1	1.1	11.6	○
268	3.1	2.1	1.1	11.6	○
269	3.1	2.1	1.1	11.6	○
270	3.1	2.1	1.1	11.6	○
271	3.1	2.1	1.1	11.6	○
272	3.1	2.1	1.1	11.6	○
273	3.1	2.1	1.1	11.6	○
274	3.1	2.1	1.1	11.6	○
275	3.1	2.1	1.1	11.6	○
276	3.1	2.1	1.1	11.6	○
277	3.1	2.1	1.1	11.6	○
278	3.1	2.1	1.1	11.6	○
279	3.1	2.1	1.1	11.6	○
280	3.1	2.1	1.1	11.6	○
281	3.1	2.1	1.1	11.6	○
282	3.1	2.1	1.1	11.6	○
283	3.1	2.1	1.1	11.6	○
284	3.1	2.1	1.1	11.6	○
285	3.1	2.1	1.1	11.6	○
286	3.1	2.1	1.1	11.6	○
287	3.1	2.1	1.1	11.6	○
288	3.1	2.1	1.1	11.6	○
289	3.1	2.1	1.1	11.6	○
290	3.1	2.1	1.1	11.6	○
291	3.1	2.1	1.1	11.6	○
292	3.1	2.1	1.1	11.6	○
293	3.1	2.1	1.1	11.6	○
294	3.1	2.1	1.1	11.6	○
295	3.1	2.1	1.1	11.6	○
296	3.1	2.1	1.1	11.6	○
297	3.1	2.1	1.1	11.6	○
298	3.1	2.1	1.1	11.6	○
299	3.1	2.1	1.1	11.6	○
300	3.1	2.1	1.1	11.6	○

標高(単位)	西端 幅(m)	南端 幅(m)	厚 厚(m)	重 重(kg)	様子
301	3.4	2.1	1.1	11.6	○
302	3.5	2.1	1.1	12.1	○
303	2.5	1.8	1.1	7.5	○
304	3.3	2.1	1.1	11.4	○
305	3.4	2.1	1.1	11.6	○
306	4.1	2.1	1.1	14.2	○
307	3.1	2.4	1.4	16.2	○
308	4.1	2.1	1.4	16.9	○
309	4.7	4.0	2.7	22.2	○
310	4.1	2.1	1.1	11.6	○
311	4.3	3.1	2.1	15.4	○
312	4.1	3.4	1.6	16.3	○
313	3.4	3.1	1.6	12.1	○
314	3.4	2.5	2.1	12.5	○
315	3.8	2.1	1.1	12.4	○
316	2.8	2.0	1.1	7.4	○
317	3.1	2.0	1.4	11.3	○
318	4.0	2.2	1.1	11.6	○
319	3.7	2.4	1.8	16.5	○
320	4.7	2.5	2.0	19.9	○
321	3.0	2.1	1.0	8.1	○
322	3.5	4.1	3.0	22.6	○
323	3.0	3.4	2.0	14.8	○
324	3.1	2.1	1.1	11.6	○
325	3.1	2.1	1.1	11.6	○
326	3.1	2.1	1.1	11.6	○
327	3.1	2.1	1.1	11.6	○
328	3.1	2.1	1.1	11.6	○
329	3.1	2.1	1.1	11.6	○
330	3.1	2.1	1.1	11.6	○
331	3.1	2.1	1.1	11.6	○
332	3.1	2.1	1.1	11.6	○
333	3.1	2.1	1.1	11.6	○
334	3.1	2.1	1.1	11.6	○
335	3.1	2.1	1.1	11.6	○
336	3.1	2.1	1.1	11.6	○
337	3.1	2.1	1.1	11.6	○
338	3.1	2.1	1.1	11.6	○
339	3.1	2.1	1.1	11.6	○
340	3.1	2.1	1.1	11.6	○
341	3.1	2.1	1.1	11.6	○
342	3.1	2.1	1.1	11.6	○
343	3.1	2.1	1.1	11.6	○
344	3.1	2.1	1.1	11.6	○
345	3.1	2.1	1.1	11.6	○
346	3.1	2.1	1.1	11.6	○
347	3.1	2.1	1.1	11.6	○
348	3.1	2.1	1.1	11.6	○
349	3.1	2.1	1.1	11.6	○
350	3.1	2.1	1.1	11.6	○
351	3.1	2.1	1.1	11.6	○
352	3.1	2.1	1.1	11.6	○
353	3.1	2.1	1.1	11.6	○
354	3.1	2.1	1.1	11.6	○
355	3.1	2.1	1.1	11.6	○
356	3.1	2.1	1.1	11.6	○
357	3.1	2.1	1.1	11.6	○
358	3.1	2.1	1.1	11.6	○
359	3.1	2.1	1.1	11.6	○
360	3.1	2.1	1.1	11.6	○
361	3.1	2.1	1.1	11.6	○
362	3.1	2.1	1.1	11.6	○
363	3.1	2.1	1.1	11.6	○
364	3.1	2.1	1.1	11.6	○
365	3.1	2.1	1.1	11.6	○
366	3.1	2.1	1.1	11.6	○
367	3.1	2.1	1.1	11.6	○
368	3.1	2.1	1.1	11.6	○
369	3.1	2.1	1.1	11.6	○
370	3.1	2.1	1.1	11.6	○
371	3.1	2.1	1.1	11.6	○
372	3.1	2.1	1.1	11.6	○
373	3.1	2.1	1.1	11.6	○
374	3.1	2.1	1.1	11.6	○
375	3.1	2.1	1.1	11.6	○
376	3.1	2.1	1.1	11.6	○
377	3.1	2.1	1.1	11.6	○
378	3.1	2.1	1.1	11.6	○
379	3.1	2.1	1.1	11.6	○
380	3.1	2.1	1.1	11.6	○

標高(単位)	西端 幅(m)	南端 幅(m)	厚 厚(m)	重 重(kg)	様子
381	3.4	2.1	1.1	11.6	○
382	3.5	2.1	1.1	12.1	○
383	2.5	1.8	1.1	7.5	○
384	3.3	2.1	1.1	11.4	○
385	3.4	2.1	1.1	11.6	○
386	4.1	2.1	1.1	14.2	○
387	3.1	2.4	1.4	16.2	○
388	4.1	2.1	1.4	16.9	○
389	4.7	4.0	2.7	22.2	○
390	4.1	2.1	1.1	11.6	○
391	4.3	3.1	2.1	15.4	○
392	4.1	3.4	1.6	16.3	○
393	3.4	3.1	1.6	12.1	○
394	3.4	2.5	2.1	12.5	○
395	3.8	2.1	1.1	12.4	○
396	2.8	2.0	1.1	7.4	○
397	3.1	2.0	1.4	11.3	○
398	4.0	2.2	1.1	11.6	○
399	3.7	2.4	1.8	16.5	○
400	4.7	2.5	2.0	19.9	○
401	3.0	2.1	1.0	8.1	○
402	3.5	4.1	3.0	22.6	○
403	3.0	3.4	2.0	14.8	○
404	3.1	2.1	1.1	11.6	○
405	3.1	2.1	1.1	11.6	○
406	3.1	2.1	1.1	11.6	○
407	3.1	2.1	1.1	11.6	○
408	3.1	2.1	1.1	11.6	○
409	3.1	2.1	1.1	11.6	○
410	3.1	2.1	1.1	11.6	○
411	3.1	2.1	1.1	11.6	○
412	3.1	2.1	1.1	11.6	○
413	3.1	2.1	1.1	11.6	○
414	3.1	2.1	1.1	11.6	○
415	3.1	2.1	1.1	11.6	○
416	3.1	2.1	1.1	11.6	○
417	3.1	2.1	1.1	11.6	○
418	3.1	2.1	1.1	11.6	○
419	3.1	2.1	1.1	11.6	○
420	3.1	2.1	1.1	11.6	○
421	3.1	2.1	1.1	11.6	○
422	3.1	2.1	1.1	11.6	○
423	3.1	2.1	1.1	11.6	○
424	3.1	2.1	1.1	11.6	○
425	3.1	2.1	1.1	11.6	○
426	3.1	2.1	1.1	11.6	○
427	3.1	2.1	1.1	11.6	○
428	3.1	2.1	1.1	11.6	○
429	3.1	2.1	1.1	11.6	○
430	3.1	2.1	1.1	11.6	○
431	3.1	2.1	1.1	11.6	○
432	3.1	2.1	1.1	11.6	○
433	3.1	2.1	1.1	11.6	○
434	3.1	2.1	1.1	11.6	○
435	3.1	2.1	1.1	11.6	○
436	3.1	2.1	1.1		

遺物観察表

観音堂

観音番号	尺高 (cm)	尺幅 (cm)	厚 (cm)	重 (kg)	様子
37	3.2	2.2	1.1	10.1	---
38	3.6	2.5	1.1	10.5	---
41	4.7	3.0	1.8	20.4	---
42	3.1	2.3	1.3	10.0	---
43	4.0	4.1	2.7	30.3	---
44	3.7	2.5	1.3	10.6	---
45	3.1	2.0	1.4	10.7	---
46	3.2	2.7	1.4	10.8	---
47	3.1	2.6	1.3	10.1	---
48	3.4	2.7	1.4	10.6	---
49	3.7	2.7	1.4	10.3	---
50	4.4	3.0	1.8	19.3	---
51	4.1	3.1	1.7	10.0	?
52	3.4	2.6	1.3	10.4	---
53	3.3	2.3	1.1	10.3	?
54	2.2	1.7	1.1	5.2	?
55	3.4	2.9	1.3	10.0	?
56	3.6	3.0	1.5	10.2	?
57	3.1	2.3	1.1	10.0	---
58	3.1	2.4	1.1	10.0	---
59	4.3	2.3	1.3	10.8	?
60	4.4	3.6	1.3	10.4	?
61	3.4	2.7	1.3	10.0	---
62	4.4	4.8	2.4	30.0	---
63	2.7	1.8	1.1	10.2	?
64	4.1	2.8	1.1	10.0	?
65	3.4	3.0	1.6	10.2	---
66	3.8	3.0	1.7	10.0	---
67	3.1	2.0	1.1	10.1	?
68	3.6	2.6	1.1	10.4	?
69	3.3	2.3	1.4	10.1	?
70	3.0	2.1	1.1	10.0	---
71	4.3	2.6	1.2	10.6	?
72	4.0	3.3	2.0	40.2	?
73	4.1	3.4	2.1	40.8	?
74	4.4	4.7	2.4	40.0	?
75	4.8	4.4	2.4	40.0	?
76	4.2	3.2	1.4	10.1	?
77	3.8	2.4	1.2	10.2	?
78	3.5	2.7	1.0	10.3	?
79	3.8	3.4	1.9	10.0	?
80	3.8	2.8	1.5	10.1	?
81	3.0	1.7	1.1	10.6	?
82	3.4	2.1	1.4	10.2	?
83	4.0	3.0	1.8	10.0	---
84	4.1	3.4	1.9	10.0	---
85	4.1	3.4	1.9	10.0	---
86	3.1	2.7	1.4	10.4	?
87	3.3	2.4	1.0	10.2	?
88	3.5	2.4	1.0	10.3	?
89	4.3	2.7	1.1	10.3	?
90	4.3	3.2	1.5	10.1	?
91	3.3	2.1	1.1	10.1	?
92	4.1	3.0	1.8	10.0	---
93	4.3	3.3	1.9	10.2	?
94	3.8	3.1	1.7	10.8	?
95	3.1	2.2	1.1	10.1	?
96	3.2	2.4	1.4	10.7	?
97	3.0	2.1	1.4	10.0	---
98	3.0	2.3	1.4	10.1	?
99	4.7	4.3	2.2	40.8	?
100	3.1	2.0	1.5	10.3	?
101	4.0	2.9	1.7	10.0	---
102	4.1	3.2	1.7	10.3	?
103	3.3	2.3	1.1	10.3	?
104	3.3	2.3	1.1	10.3	?
105	3.3	2.3	1.1	10.3	?
106	3.3	2.3	1.1	10.3	?
107	3.3	2.3	1.1	10.3	?
108	3.4	2.4	1.4	10.0	---
109	3.0	2.0	1.4	10.0	---
110	3.1	2.1	1.1	10.0	---
111	3.5	2.5	1.5	10.4	?
112	4.4	3.3	1.8	10.2	?
113	3.4	2.4	1.0	10.2	?
114	3.7	2.7	1.0	10.3	?
115	3.1	2.2	1.4	10.6	?
116	3.3	2.2	2.0	10.8	?
117	3.1	4.3	4.2	40.2	?
118	3.3	3.2	1.7	10.0	?
119	4.0	3.4	1.7	10.0	---
120	3.1	2.4	1.3	10.0	---
121	3.3	3.2	1.9	10.1	?
122	3.4	3.1	2.1	10.1	?
123	3.1	2.5	1.0	10.0	---
124	3.4	2.4	1.4	10.2	?
125	3.6	3.2	1.7	10.0	?
126	3.4	2.4	1.1	10.1	?
127	3.7	2.4	1.0	10.3	?
128	4.4	3.4	1.7	10.0	---
129	3.0	2.4	2.1	10.2	?
130	3.7	2.4	1.4	10.4	?
131	3.0	2.4	1.4	10.0	---
132	3.1	2.4	1.4	10.0	---
133	3.2	2.4	1.4	10.0	---

観音番号	尺高 (cm)	尺幅 (cm)	厚 (cm)	重 (kg)	様子
134	3.3	2.3	1.2	10.1	---
135	3.3	2.3	1.2	10.1	---
136	3.3	2.3	1.2	10.1	---
137	3.3	2.3	1.2	10.1	---
138	3.3	2.3	1.2	10.1	---
139	3.3	2.3	1.2	10.1	---
140	3.3	2.3	1.2	10.1	---
141	3.3	2.3	1.2	10.1	---
142	3.3	2.3	1.2	10.1	---
143	3.3	2.3	1.2	10.1	---
144	3.3	2.3	1.2	10.1	---
145	3.3	2.3	1.2	10.1	---
146	4.7	3.3	2.4	40.0	---
147	4.0	4.3	2.4	40.3	?
148	4.1	3.0	2.1	40.0	---
149	4.1	3.0	2.1	40.0	---
150	4.1	3.0	2.1	40.0	---
151	4.1	3.0	2.1	40.0	---
152	4.1	3.0	2.1	40.0	---
153	4.1	3.0	2.1	40.0	---
154	4.1	3.0	2.1	40.0	---
155	4.1	3.0	2.1	40.0	---
156	4.1	3.0	2.1	40.0	---
157	4.1	3.0	2.1	40.0	---
158	4.1	3.0	2.1	40.0	---
159	4.1	3.0	2.1	40.0	---
160	4.1	3.0	2.1	40.0	---
161	4.1	3.0	2.1	40.0	---
162	4.1	3.0	2.1	40.0	---
163	4.1	3.0	2.1	40.0	---
164	4.1	3.0	2.1	40.0	---
165	4.1	3.0	2.1	40.0	---
166	4.1	3.0	2.1	40.0	---
167	4.1	3.0	2.1	40.0	---
168	4.1	3.0	2.1	40.0	---
169	4.1	3.0	2.1	40.0	---
170	4.1	3.0	2.1	40.0	---
171	4.1	3.0	2.1	40.0	---
172	4.1	3.0	2.1	40.0	---
173	4.1	3.0	2.1	40.0	---
174	4.1	3.0	2.1	40.0	---
175	4.1	3.0	2.1	40.0	---
176	4.1	3.0	2.1	40.0	---
177	4.1	3.0	2.1	40.0	---
178	4.1	3.0	2.1	40.0	---
179	4.1	3.0	2.1	40.0	---
180	4.1	3.0	2.1	40.0	---
181	4.1	3.0	2.1	40.0	---
182	4.1	3.0	2.1	40.0	---
183	4.1	3.0	2.1	40.0	---
184	4.1	3.0	2.1	40.0	---
185	4.1	3.0	2.1	40.0	---
186	4.1	3.0	2.1	40.0	---
187	4.1	3.0	2.1	40.0	---
188	4.1	3.0	2.1	40.0	---
189	4.1	3.0	2.1	40.0	---
190	4.1	3.0	2.1	40.0	---
191	4.1	3.0	2.1	40.0	---
192	4.1	3.0	2.1	40.0	---
193	4.1	3.0	2.1	40.0	---
194	4.1	3.0	2.1	40.0	---
195	4.1	3.0	2.1	40.0	---
196	4.1	3.0	2.1	40.0	---
197	4.1	3.0	2.1	40.0	---
198	4.1	3.0	2.1	40.0	---
199	4.1	3.0	2.1	40.0	---
200	4.1	3.0	2.1	40.0	---

観音番号	尺高 (cm)	尺幅 (cm)	厚 (cm)	重 (kg)	様子
201	4.1	3.0	2.1	40.0	---
202	4.1	3.0	2.1	40.0	---
203	4.1	3.0	2.1	40.0	---
204	4.1	3.0	2.1	40.0	---
205	4.1	3.0	2.1	40.0	---
206	4.1	3.0	2.1	40.0	---
207	4.1	3.0	2.1	40.0	---
208	4.1	3.0	2.1	40.0	---
209	4.1	3.0	2.1	40.0	---
210	4.1	3.0	2.1	40.0	---
211	4.1	3.0	2.1	40.0	---
212	4.1	3.0	2.1	40.0	---
213	4.1	3.0	2.1	40.0	---
214	4.1	3.0	2.1	40.0	---
215	4.1	3.0	2.1	40.0	---
216	4.1	3.0	2.1	40.0	---
217	4.1	3.0	2.1	40.0	---
218	4.1	3.0	2.1	40.0	---
219	4.1	3.0	2.1	40.0	---
220	4.1	3.0	2.1	40.0	---
221	4.1	3.0	2.1	40.0	---
222	4.1	3.0	2.1	40.0	---
223	4.1	3.0	2.1	40.0	---
224	4.1	3.0	2.1	40.0	---
225	4.1	3.0	2.1	40.0	---
226	4.1	3.0	2.1	40.0	---
227	4.1	3.0	2.1	40.0	---
228	4.1	3.0	2.1	40.0	---
229	4.1	3.0	2.1	40.0	---
230	4.1	3.0	2.1	40.0	---
231	4.1	3.0	2.1	40.0	---
232	4.1	3.0	2.1	40.0	---
233	4.1	3.0	2.1	40.0	---
234	4.1	3.0	2.1	40.0	---
235	4.1	3.0	2.1	40.0	---
236	4.1	3.0	2.1	40.0	---
237	4.1	3.0	2.1	40.0	---
238	4.1	3.0	2.1	40.0	---
239	4.1	3.0	2.1	40.0	---
240	4.1	3.0	2.1	40.0	---
241	4.1	3.0	2.1	40.0	---
242	4.1	3.0	2.1	40.0	---
243	4.1	3.0	2.1	40.0	---
244	4.1	3.0	2.1	40.0	---
245	4.1	3.0	2.1	40.0	---
246	4.1	3.0	2.1	40.0	---
247	4.1	3.0	2.1	40.0	---
248	4.1	3.0	2.1	40.0	---
249	4.1	3.0	2.1	40.0	---
250	4.1	3.0	2.1	40.0	---
251	4.1	3.0	2.1	40.0	---
252	4.1	3.0	2.1	40.0	---
253	4.1	3.0	2.1	40.0	---
254	4.1	3.0	2.1	40.0	---
255	4.1	3.0	2.1	40.0	---
256	4.1	3.0	2.1	40.0	---
257	4.1	3.0	2.1	40.0	---
258	4.1	3.0	2.1	40.0	---
259	4.1	3.0	2.1	40.0	---
260	4.1	3.0	2.1	40.0	---

観音堂

観音堂	西暦	西暦	西暦	西暦	西暦
観音堂	(西)	(西)	(西)	(西)	(西)
124	4.7	2.9	4.2	2.9	4.2
125	4.8	3.0	4.3	3.0	4.3
126	5.0	3.2	4.5	3.2	4.5
127	5.1	3.3	4.6	3.3	4.6
128	4.9	3.1	4.4	3.1	4.4
129	5.2	3.4	4.7	3.4	4.7
130	5.3	3.5	4.8	3.5	4.8
131	5.4	3.6	4.9	3.6	4.9
132	5.5	3.7	5.0	3.7	5.0
133	5.6	3.8	5.1	3.8	5.1
134	5.7	3.9	5.2	3.9	5.2
135	5.8	4.0	5.3	4.0	5.3
136	5.9	4.1	5.4	4.1	5.4
137	6.0	4.2	5.5	4.2	5.5
138	6.1	4.3	5.6	4.3	5.6
139	6.2	4.4	5.7	4.4	5.7
140	6.3	4.5	5.8	4.5	5.8
141	6.4	4.6	5.9	4.6	5.9
142	6.5	4.7	6.0	4.7	6.0
143	6.6	4.8	6.1	4.8	6.1
144	6.7	4.9	6.2	4.9	6.2
145	6.8	5.0	6.3	5.0	6.3
146	6.9	5.1	6.4	5.1	6.4
147	7.0	5.2	6.5	5.2	6.5
148	7.1	5.3	6.6	5.3	6.6
149	7.2	5.4	6.7	5.4	6.7
150	7.3	5.5	6.8	5.5	6.8
151	7.4	5.6	6.9	5.6	6.9
152	7.5	5.7	7.0	5.7	7.0
153	7.6	5.8	7.1	5.8	7.1
154	7.7	5.9	7.2	5.9	7.2
155	7.8	6.0	7.3	6.0	7.3
156	7.9	6.1	7.4	6.1	7.4
157	8.0	6.2	7.5	6.2	7.5
158	8.1	6.3	7.6	6.3	7.6
159	8.2	6.4	7.7	6.4	7.7
160	8.3	6.5	7.8	6.5	7.8
161	8.4	6.6	7.9	6.6	7.9
162	8.5	6.7	8.0	6.7	8.0
163	8.6	6.8	8.1	6.8	8.1
164	8.7	6.9	8.2	6.9	8.2
165	8.8	7.0	8.3	7.0	8.3
166	8.9	7.1	8.4	7.1	8.4
167	9.0	7.2	8.5	7.2	8.5
168	9.1	7.3	8.6	7.3	8.6
169	9.2	7.4	8.7	7.4	8.7
170	9.3	7.5	8.8	7.5	8.8
171	9.4	7.6	8.9	7.6	8.9
172	9.5	7.7	9.0	7.7	9.0
173	9.6	7.8	9.1	7.8	9.1
174	9.7	7.9	9.2	7.9	9.2
175	9.8	8.0	9.3	8.0	9.3
176	9.9	8.1	9.4	8.1	9.4
177	10.0	8.2	9.5	8.2	9.5
178	10.1	8.3	9.6	8.3	9.6
179	10.2	8.4	9.7	8.4	9.7
180	10.3	8.5	9.8	8.5	9.8
181	10.4	8.6	9.9	8.6	9.9
182	10.5	8.7	10.0	8.7	10.0
183	10.6	8.8	10.1	8.8	10.1
184	10.7	8.9	10.2	8.9	10.2
185	10.8	9.0	10.3	9.0	10.3
186	10.9	9.1	10.4	9.1	10.4
187	11.0	9.2	10.5	9.2	10.5
188	11.1	9.3	10.6	9.3	10.6
189	11.2	9.4	10.7	9.4	10.7
190	11.3	9.5	10.8	9.5	10.8
191	11.4	9.6	10.9	9.6	10.9
192	11.5	9.7	11.0	9.7	11.0
193	11.6	9.8	11.1	9.8	11.1
194	11.7	9.9	11.2	9.9	11.2
195	11.8	10.0	11.3	10.0	11.3
196	11.9	10.1	11.4	10.1	11.4
197	12.0	10.2	11.5	10.2	11.5
198	12.1	10.3	11.6	10.3	11.6
199	12.2	10.4	11.7	10.4	11.7
200	12.3	10.5	11.8	10.5	11.8

観音堂	西暦	西暦	西暦	西暦	西暦
観音堂	(西)	(西)	(西)	(西)	(西)
201	12.4	10.8	12.0	10.8	12.0
202	12.5	10.9	12.1	10.9	12.1
203	12.6	11.0	12.2	11.0	12.2
204	12.7	11.1	12.3	11.1	12.3
205	12.8	11.2	12.4	11.2	12.4
206	12.9	11.3	12.5	11.3	12.5
207	13.0	11.4	12.6	11.4	12.6
208	13.1	11.5	12.7	11.5	12.7
209	13.2	11.6	12.8	11.6	12.8
210	13.3	11.7	12.9	11.7	12.9
211	13.4	11.8	13.0	11.8	13.0
212	13.5	11.9	13.1	11.9	13.1
213	13.6	12.0	13.2	12.0	13.2
214	13.7	12.1	13.3	12.1	13.3
215	13.8	12.2	13.4	12.2	13.4
216	13.9	12.3	13.5	12.3	13.5
217	14.0	12.4	13.6	12.4	13.6
218	14.1	12.5	13.7	12.5	13.7
219	14.2	12.6	13.8	12.6	13.8
220	14.3	12.7	13.9	12.7	13.9
221	14.4	12.8	14.0	12.8	14.0
222	14.5	12.9	14.1	12.9	14.1
223	14.6	13.0	14.2	13.0	14.2
224	14.7	13.1	14.3	13.1	14.3
225	14.8	13.2	14.4	13.2	14.4
226	14.9	13.3	14.5	13.3	14.5
227	15.0	13.4	14.6	13.4	14.6
228	15.1	13.5	14.7	13.5	14.7
229	15.2	13.6	14.8	13.6	14.8
230	15.3	13.7	14.9	13.7	14.9
231	15.4	13.8	15.0	13.8	15.0
232	15.5	13.9	15.1	13.9	15.1
233	15.6	14.0	15.2	14.0	15.2
234	15.7	14.1	15.3	14.1	15.3
235	15.8	14.2	15.4	14.2	15.4
236	15.9	14.3	15.5	14.3	15.5
237	16.0	14.4	15.6	14.4	15.6
238	16.1	14.5	15.7	14.5	15.7
239	16.2	14.6	15.8	14.6	15.8
240	16.3	14.7	15.9	14.7	15.9
241	16.4	14.8	16.0	14.8	16.0
242	16.5	14.9	16.1	14.9	16.1
243	16.6	15.0	16.2	15.0	16.2
244	16.7	15.1	16.3	15.1	16.3
245	16.8	15.2	16.4	15.2	16.4
246	16.9	15.3	16.5	15.3	16.5
247	17.0	15.4	16.6	15.4	16.6
248	17.1	15.5	16.7	15.5	16.7
249	17.2	15.6	16.8	15.6	16.8
250	17.3	15.7	16.9	15.7	16.9
251	17.4	15.8	17.0	15.8	17.0
252	17.5	15.9	17.1	15.9	17.1
253	17.6	16.0	17.2	16.0	17.2
254	17.7	16.1	17.3	16.1	17.3
255	17.8	16.2	17.4	16.2	17.4
256	17.9	16.3	17.5	16.3	17.5
257	18.0	16.4	17.6	16.4	17.6
258	18.1	16.5	17.7	16.5	17.7
259	18.2	16.6	17.8	16.6	17.8
260	18.3	16.7	17.9	16.7	17.9
261	18.4	16.8	18.0	16.8	18.0
262	18.5	16.9	18.1	16.9	18.1
263	18.6	17.0	18.2	17.0	18.2
264	18.7	17.1	18.3	17.1	18.3
265	18.8	17.2	18.4	17.2	18.4
266	18.9	17.3	18.5	17.3	18.5
267	19.0	17.4	18.6	17.4	18.6
268	19.1	17.5	18.7	17.5	18.7
269	19.2	17.6	18.8	17.6	18.8
270	19.3	17.7	18.9	17.7	18.9
271	19.4	17.8	19.0	17.8	19.0
272	19.5	17.9	19.1	17.9	19.1
273	19.6	18.0	19.2	18.0	19.2
274	19.7	18.1	19.3	18.1	19.3
275	19.8	18.2	19.4	18.2	19.4
276	19.9	18.3	19.5	18.3	19.5
277	20.0	18.4	19.6	18.4	19.6
278	20.1	18.5	19.7	18.5	19.7
279	20.2	18.6	19.8	18.6	19.8
280	20.3	18.7	19.9	18.7	19.9
281	20.4	18.8	20.0	18.8	20.0
282	20.5	18.9	20.1	18.9	20.1
283	20.6	19.0	20.2	19.0	20.2
284	20.7	19.1	20.3	19.1	20.3
285	20.8	19.2	20.4	19.2	20.4
286	20.9	19.3	20.5	19.3	20.5
287	21.0	19.4	20.6	19.4	20.6
288	21.1	19.5	20.7	19.5	20.7
289	21.2	19.6	20.8	19.6	20.8
290	21.3	19.7	20.9	19.7	20.9
291	21.4	19.8	21.0	19.8	21.0
292	21.5	19.9	21.1	19.9	21.1
293	21.6	20.0	21.2	20.0	21.2
294	21.7	20.1	21.3	20.1	21.3
295	21.8	20.2	21.4	20.2	21.4
296	21.9	20.3	21.5	20.3	21.5
297	22.0	20.4	21.6	20.4	21.6
298	22.1	20.5	21.7	20.5	21.7
299	22.2	20.6	21.8	20.6	21.8
300	22.3	20.7	21.9	20.7	21.9

観音堂	西暦	西暦	西暦	西暦	西暦
観音堂	(西)	(西)	(西)	(西)	(西)
301	22.4	20.8	22.0	20.8	22.0
302	22.5	20.9	22.1	20.9	22.1
303	22.6	21.0	22.2	21.0	22.2
304	22.7	21.1	22.3	21.1	22.3
305	22.8	21.2	22.4	21.2	22.4
306	22.9	21.3	22.5	21.3	22.5
307	23.0	21.4	22.6	21.4	22.6
308	23.1	21.5	22.7	21.5	22.7
309	23.2	21.6	22.8	21.6	22.8
310	23.3	21.7	22.9	21.7	22.9
311	23.4	21.8	23.0	21.8	23.0
312	23.5	21.9	23.1	21.9	23.1
313	23.6	22.0	23.2	22.0	23.2
314	23.7	22.1	23.3	22.1	23.3
315	23.8	22.2	23.4	22.2	23.4
316	23.9	22.3	23.5	22.3	23.5
317	24.0	22.4	23.6	22.4	23.6
318	24.1	22.5	23.7	22.5	23.7
319	24.2	22.6	23.8	22.6	23.8
320	24.3	22.7	23.9	22.7	23.9
321	24.4	22.8	24.0	22.8	24.0
322	24.5	22.9	24.1	22.9	24.1
323	24.6	23.0	24.2	23.0	24.2
324	24.7	23.1	24.3	23.1	24.3
325	24.8	23.2	24.4	23.2	24.4
326	24.9	23.3	24.5	23.3	24.5
327	25.0	23.4	24.6	23.4	24.6
328	25.1	23.5	24.7	23.5	24.7
329	25.2	23.6	24.8	23.6	24.8
330	25.3	23.7	24.9	23.7	24.9
331	25.4	23.8	25.0	23.8	25.0
332	25.5	23.9	25.1	23.9	25.1
333	25.6				

遺物觀察表

観音堂

観音堂	西暦 年号	尺 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (kg)	様子
	100	2.4	2.4	1.4	20.9	5
	101	4.6	2.4	1.4	20.9	5
	111	4.0	3.8	2.7	30.9	5
	112	3.4	3.0	1.4	22.4	5
	113	3.4	2.7	2.0	22.3	5
	114	3.4	2.4	1.4	20.9	5
	115	3.7	2.4	1.4	20.9	5
	116	4.4	2.7	1.7	26.7	5
	117	3.5	1.7	1.7	18.8	5
	118	3.4	2.4	1.4	20.9	5
	119	3.4	2.7	2.7	30.7	5
	120	4.4	2.0	1.0	16.7	5
	121	4.1	4.1	1.4	30.7	5
	122	3.0	3.7	2.7	30.4	5
	123	3.3	3.3	1.4	20.9	5
	124	2.7	2.0	1.1	16.8	5
	125	3.1	4.4	1.1	27.0	5
	126	3.5	3.5	1.7	30.9	5
	127	3.7	3.0	1.4	23.3	5
	128	3.7	2.4	1.4	18.8	5
	129	3.8	2.1	1.3	17.8	5
	130	3.1	2.7	1.0	18.1	5
	131	3.1	2.7	1.0	18.1	5
	132	3.4	2.7	1.0	18.1	5
	133	3.5	2.2	1.4	20.9	5
	134	4.0	2.4	1.4	23.0	5
	135	3.4	2.7	1.0	18.1	5
	136	4.5	4.1	2.5	34.8	5
	137	3.1	2.7	1.0	18.1	5
	138	3.4	2.7	1.0	18.1	5
	139	4.1	2.7	1.3	23.4	5
	140	3.7	2.7	1.1	18.0	5
	141	3.1	2.7	1.1	18.0	5
	142	3.7	2.7	1.1	18.0	5
	143	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	144	3.0	2.7	1.1	18.0	5
	145	2.0	3.0	1.1	21.0	5
	146	2.0	3.0	1.1	21.0	5
	147	4.0	4.0	1.1	30.4	5
	148	3.4	3.0	1.1	23.0	5
	149	3.5	2.5	2.4	28.9	5
	150	2.7	1.6	1.4	14.6	5
	151	3.1	1.4	1.0	14.4	5
	152	3.0	2.7	1.1	18.0	5
	153	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	154	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	155	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	156	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	157	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	158	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	159	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	160	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	161	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	162	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	163	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	164	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	165	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	166	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	167	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	168	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	169	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	170	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	171	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	172	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	173	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	174	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	175	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	176	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	177	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	178	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	179	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	180	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	181	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	182	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	183	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	184	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	185	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	186	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	187	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	188	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	189	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	190	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	191	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	192	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	193	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	194	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	195	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	196	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	197	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	198	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	199	2.7	1.5	1.0	14.5	5
	200	2.7	1.5	1.0	14.5	5

観音堂	西暦 年号	尺 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (kg)	様子
	201	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	202	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	203	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	204	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	205	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	206	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	207	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	208	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	209	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	210	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	211	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	212	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	213	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	214	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	215	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	216	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	217	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	218	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	219	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	220	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	221	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	222	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	223	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	224	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	225	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	226	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	227	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	228	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	229	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	230	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	231	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	232	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	233	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	234	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	235	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	236	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	237	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	238	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	239	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	240	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	241	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	242	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	243	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	244	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	245	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	246	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	247	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	248	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	249	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	250	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	251	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	252	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	253	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	254	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	255	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	256	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	257	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	258	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	259	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	260	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	261	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	262	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	263	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	264	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	265	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	266	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	267	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	268	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	269	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	270	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	271	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	272	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	273	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	274	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	275	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	276	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	277	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	278	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	279	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	280	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	281	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	282	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	283	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	284	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	285	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	286	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	287	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	288	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	289	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	290	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	291	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	292	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	293	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	294	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	295	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	296	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	297	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	298	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	299	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	300	3.0	3.0	1.4	20.9	5

観音堂	西暦 年号	尺 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (kg)	様子
	301	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	302	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	303	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	304	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	305	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	306	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	307	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	308	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	309	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	310	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	311	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	312	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	313	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	314	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	315	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	316	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	317	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	318	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	319	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	320	3.0	3.0	1.4	20.9	5
	321	3.0	3.0	1.4	20	

遺物観察表

観音堂

観音堂号	西暦 年号	尺 (cm)	寸 (cm)	指 (cm)	寸 (cm)	寸 (cm)	寸 (cm)
1170	1.4	4.4	1.1	0.6	0.6	0.6	0.6
1180	1.5	4.6	1.1	0.5	0.6	0.6	0.6
1190	4.1	2.8	2.7	24.9	0.6	0.6	0.6
1192	3.1	3.1	2.4	11.0	0.6	0.6	0.6
1193	3.1	3.6	2.7	30.6	0.6	0.6	0.6
1194	2.9	2.3	2.1	10.6	0.6	0.6	0.6
1195	4.4	2.4	1.1	26.2	0.6	0.6	0.6
1196	2.1	2.2	0.1	10.1	0.6	0.6	0.6
1197	1.4	2.1	1.5	14.6	0.6	0.6	0.6
1198	1.4	2.4	1.5	27.2	0.6	0.6	0.6
1199	2.7	2.0	1.1	9.2	0.6	0.6	0.6
1199	2.8	2.1	1.1	15.6	0.6	0.6	0.6
1191	3.1	2.3	1.4	25.1	0.6	0.6	0.6
1192	4.4	2.1	1.1	30.0	0.6	0.6	0.6
1193	1.4	2.4	1.5	27.2	0.6	0.6	0.6
1194	2.1	2.6	1.1	4.3	0.6	0.6	0.6
1195	2.1	2.1	1.4	20.1	0.6	0.6	0.6
1196	1.9	2.4	1.4	16.8	0.6	0.6	0.6
1197	2.1	2.1	1.1	9.8	0.6	0.6	0.6
1198	4.1	3.0	2.1	47.2	0.6	0.6	0.6
1199	2.8	2.5	1.1	11.1	0.6	0.6	0.6
1190	3.1	3.1	2.1	30.6	0.6	0.6	0.6
1191	3.0	3.0	2.1	40.2	0.6	0.6	0.6
1192	1.1	2.4	1.1	10.2	0.6	0.6	0.6
1193	2.8	4.4	1.1	46.2	0.6	0.6	0.6
1194	3.3	2.1	1.1	21.4	0.6	0.6	0.6
1195	4.1	1.4	1.1	18.4	0.6	0.6	0.6
1196	1.1	2.4	1.1	10.6	0.6	0.6	0.6
1197	2.1	2.4	1.4	16.8	0.6	0.6	0.6
1198	2.7	3.1	2.0	17.1	0.6	0.6	0.6
1199	1.0	2.4	1.1	11.1	0.6	0.6	0.6
1200	4.1	2.4	1.1	22.4	0.6	0.6	0.6
1201	3.4	3.1	2.1	20.0	0.6	0.6	0.6
1202	3.1	2.8	1.4	20.8	0.6	0.6	0.6
1203	4.1	2.4	2.1	27.2	0.6	0.6	0.6
1204	4.5	3.1	2.1	40.2	0.6	0.6	0.6
1205	1.9	1.9	1.1	10.2	0.6	0.6	0.6
1206	2.8	2.8	1.4	21.2	0.6	0.6	0.6
1207	3.4	2.2	1.4	20.8	0.6	0.6	0.6
1208	2.1	2.4	1.4	20.8	0.6	0.6	0.6
1209	4.2	4.4	2.4	71.3	0.6	0.6	0.6
1210	4.1	3.4	2.8	36.8	0.6	0.6	0.6
1211	3.4	2.4	2.1	30.2	0.6	0.6	0.6
1212	2.1	2.1	2.0	20.0	0.6	0.6	0.6
1213	2.1	2.1	2.1	27.2	0.6	0.6	0.6
1214	2.1	2.1	2.1	40.2	0.6	0.6	0.6
1215	1.9	1.9	1.1	10.2	0.6	0.6	0.6
1216	2.8	2.8	1.4	21.2	0.6	0.6	0.6
1217	3.4	2.2	1.4	20.8	0.6	0.6	0.6
1218	2.1	2.4	1.4	20.8	0.6	0.6	0.6
1219	4.2	4.4	2.4	71.3	0.6	0.6	0.6
1220	4.1	3.4	2.8	36.8	0.6	0.6	0.6
1221	3.4	2.4	2.1	30.2	0.6	0.6	0.6
1222	3.4	2.4	2.1	30.2	0.6	0.6	0.6
1223	2.1	2.1	2.0	20.0	0.6	0.6	0.6
1224	2.1	2.1	2.1	40.2	0.6	0.6	0.6
1225	2.1	2.0	0.8	10.2	0.6	0.6	0.6
1226	4.4	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1227	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1228	4.4	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1229	3.0	2.4	2.0	21.8	0.6	0.6	0.6
1230	1.9	2.1	1.4	16.8	0.6	0.6	0.6
1231	3.1	2.4	1.1	20.2	0.6	0.6	0.6
1232	3.4	2.7	1.1	30.6	0.6	0.6	0.6
1233	4.1	3.0	1.4	30.6	0.6	0.6	0.6
1234	2.7	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1235	2.4	2.4	1.4	21.8	0.6	0.6	0.6
1236	4.9	2.7	1.6	30.6	0.6	0.6	0.6
1237	3.0	2.0	0.1	11.2	0.6	0.6	0.6
1238	2.1	2.1	2.4	46.9	0.6	0.6	0.6
1239	3.3	2.4	1.4	30.6	0.6	0.6	0.6
1240	4.1	2.4	1.4	30.6	0.6	0.6	0.6
1241	3.1	2.4	1.4	30.6	0.6	0.6	0.6
1242	4.1	2.4	1.4	30.6	0.6	0.6	0.6
1243	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1244	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1245	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1246	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1247	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1248	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1249	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1250	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1251	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1252	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1253	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1254	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1255	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1256	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1257	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1258	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1259	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1260	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1261	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1262	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1263	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1264	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1265	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1266	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1267	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1268	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1269	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1270	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1271	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1272	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1273	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6

観音堂号	西暦 年号	尺 (cm)	寸 (cm)	指 (cm)	寸 (cm)	寸 (cm)	寸 (cm)
1274	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1275	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1276	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1277	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1278	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1279	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1280	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1281	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1282	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1283	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1284	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1285	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1286	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1287	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1288	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1289	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1290	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1291	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1292	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1293	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1294	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1295	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1296	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1297	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1298	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1299	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1300	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1301	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1302	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1303	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1304	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1305	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1306	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1307	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1308	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1309	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1310	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1311	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1312	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1313	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1314	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1315	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1316	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1317	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1318	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1319	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1320	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1321	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1322	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1323	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1324	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1325	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1326	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1327	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1328	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1329	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1330	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1331	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1332	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1333	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1334	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1335	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1336	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1337	1.1	2.4	1.1	21.8	0.6	0.6	0.6
1338	1.1						

遺物観察表

観音堂

観音堂	西暦 西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)
1300	4	2	1	123.4	西
1301	4	2	1	123.4	西
1302	4	2	1	123.4	西
1303	4	2	1	123.4	西
1304	4	2	1	123.4	西
1305	4	2	1	123.4	西
1306	4	2	1	123.4	西
1307	4	2	1	123.4	西
1308	4	2	1	123.4	西
1309	4	2	1	123.4	西
1310	4	2	1	123.4	西
1311	4	2	1	123.4	西
1312	4	2	1	123.4	西
1313	4	2	1	123.4	西
1314	4	2	1	123.4	西
1315	4	2	1	123.4	西
1316	4	2	1	123.4	西
1317	4	2	1	123.4	西
1318	4	2	1	123.4	西
1319	4	2	1	123.4	西
1320	4	2	1	123.4	西
1321	4	2	1	123.4	西
1322	4	2	1	123.4	西
1323	4	2	1	123.4	西
1324	4	2	1	123.4	西
1325	4	2	1	123.4	西
1326	4	2	1	123.4	西
1327	4	2	1	123.4	西
1328	4	2	1	123.4	西
1329	4	2	1	123.4	西
1330	4	2	1	123.4	西
1331	4	2	1	123.4	西
1332	4	2	1	123.4	西
1333	4	2	1	123.4	西
1334	4	2	1	123.4	西
1335	4	2	1	123.4	西
1336	4	2	1	123.4	西
1337	4	2	1	123.4	西
1338	4	2	1	123.4	西
1339	4	2	1	123.4	西
1340	4	2	1	123.4	西
1341	4	2	1	123.4	西
1342	4	2	1	123.4	西
1343	4	2	1	123.4	西
1344	4	2	1	123.4	西
1345	4	2	1	123.4	西
1346	4	2	1	123.4	西
1347	4	2	1	123.4	西
1348	4	2	1	123.4	西
1349	4	2	1	123.4	西
1350	4	2	1	123.4	西
1351	4	2	1	123.4	西
1352	4	2	1	123.4	西
1353	4	2	1	123.4	西

観音堂	西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)
1354	4	2	1	123.4	西
1355	4	2	1	123.4	西
1356	4	2	1	123.4	西
1357	4	2	1	123.4	西
1358	4	2	1	123.4	西
1359	4	2	1	123.4	西
1360	4	2	1	123.4	西
1361	4	2	1	123.4	西
1362	4	2	1	123.4	西
1363	4	2	1	123.4	西
1364	4	2	1	123.4	西
1365	4	2	1	123.4	西
1366	4	2	1	123.4	西
1367	4	2	1	123.4	西
1368	4	2	1	123.4	西
1369	4	2	1	123.4	西
1370	4	2	1	123.4	西
1371	4	2	1	123.4	西
1372	4	2	1	123.4	西
1373	4	2	1	123.4	西
1374	4	2	1	123.4	西
1375	4	2	1	123.4	西
1376	4	2	1	123.4	西
1377	4	2	1	123.4	西
1378	4	2	1	123.4	西
1379	4	2	1	123.4	西
1380	4	2	1	123.4	西
1381	4	2	1	123.4	西
1382	4	2	1	123.4	西
1383	4	2	1	123.4	西
1384	4	2	1	123.4	西
1385	4	2	1	123.4	西
1386	4	2	1	123.4	西
1387	4	2	1	123.4	西
1388	4	2	1	123.4	西
1389	4	2	1	123.4	西
1390	4	2	1	123.4	西
1391	4	2	1	123.4	西
1392	4	2	1	123.4	西
1393	4	2	1	123.4	西
1394	4	2	1	123.4	西
1395	4	2	1	123.4	西
1396	4	2	1	123.4	西
1397	4	2	1	123.4	西
1398	4	2	1	123.4	西
1399	4	2	1	123.4	西
1400	4	2	1	123.4	西

観音堂	西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)	西暦 (西)
1401	4	2	1	123.4	西
1402	4	2	1	123.4	西
1403	4	2	1	123.4	西
1404	4	2	1	123.4	西
1405	4	2	1	123.4	西
1406	4	2	1	123.4	西
1407	4	2	1	123.4	西
1408	4	2	1	123.4	西
1409	4	2	1	123.4	西
1410	4	2	1	123.4	西
1411	4	2	1	123.4	西
1412	4	2	1	123.4	西
1413	4	2	1	123.4	西
1414	4	2	1	123.4	西
1415	4	2	1	123.4	西
1416	4	2	1	123.4	西
1417	4	2	1	123.4	西
1418	4	2	1	123.4	西
1419	4	2	1	123.4	西
1420	4	2	1	123.4	西
1421	4	2	1	123.4	西
1422	4	2	1	123.4	西
1423	4	2	1	123.4	西
1424	4	2	1	123.4	西
1425	4	2	1	123.4	西
1426	4	2	1	123.4	西
1427	4	2	1	123.4	西
1428	4	2	1	123.4	西
1429	4	2	1	123.4	西
1430	4	2	1	123.4	西
1431	4	2	1	123.4	西
1432	4	2	1	123.4	西
1433	4	2	1	123.4	西
1434	4	2	1	123.4	西
1435	4	2	1	123.4	西
1436	4	2	1	123.4	西
1437	4	2	1	123.4	西
1438	4	2	1	123.4	西
1439	4	2	1	123.4	西
1440	4	2	1	123.4	西
1441	4	2	1	123.4	西
1442	4	2	1	123.4	西
1443	4	2	1	123.4	西
1444	4	2	1	123.4	西
1445	4	2	1	123.4	西
1446	4	2	1	123.4	西
1447	4	2	1	123.4	西
1448	4	2	1	123.4	西
1449	4	2	1	123.4	西
1450	4	2	1	123.4	西

観音堂

観音堂	品名	高	幅	厚	重	材質
観音堂	(No)	(cm)	(cm)	(cm)	(g)	
0410	4.0	2.5	1.4	10.5	銅	
0411	3.6	2.5	1.4	10.5	銅	
0412	3.6	2.5	1.4	10.5	銅	
0413	4.1	2.4	1.3	10.2	銅	
0414	4.0	2.4	1.3	10.2	銅	
0415	3.7	2.3	1.2	9.8	銅	
0416	3.6	2.2	1.1	9.5	銅	
0417	3.5	2.1	1.1	9.2	銅	
0418	3.4	2.0	1.0	8.9	銅	
0419	3.3	1.9	1.0	8.6	銅	
0420	3.2	1.8	0.9	8.3	銅	
0421	3.1	1.7	0.9	8.0	銅	
0422	3.0	1.6	0.8	7.7	銅	
0423	2.9	1.5	0.8	7.4	銅	
0424	2.8	1.4	0.7	7.1	銅	
0425	2.7	1.3	0.7	6.8	銅	
0426	2.6	1.2	0.6	6.5	銅	
0427	2.5	1.1	0.6	6.2	銅	
0428	2.4	1.0	0.5	5.9	銅	
0429	2.3	0.9	0.5	5.6	銅	
0430	2.2	0.8	0.4	5.3	銅	
0431	2.1	0.7	0.4	5.0	銅	
0432	2.0	0.6	0.3	4.7	銅	
0433	1.9	0.5	0.3	4.4	銅	
0434	1.8	0.4	0.2	4.1	銅	
0435	1.7	0.3	0.2	3.8	銅	
0436	1.6	0.2	0.1	3.5	銅	
0437	1.5	0.1	0.1	3.2	銅	
0438	1.4	0.0	0.0	2.9	銅	
0439	1.3	0.0	0.0	2.6	銅	
0440	1.2	0.0	0.0	2.3	銅	
0441	1.1	0.0	0.0	2.0	銅	
0442	1.0	0.0	0.0	1.7	銅	
0443	0.9	0.0	0.0	1.4	銅	
0444	0.8	0.0	0.0	1.1	銅	
0445	0.7	0.0	0.0	0.8	銅	
0446	0.6	0.0	0.0	0.5	銅	
0447	0.5	0.0	0.0	0.2	銅	
0448	0.4	0.0	0.0	0.0	銅	
0449	0.3	0.0	0.0	0.0	銅	
0450	0.2	0.0	0.0	0.0	銅	
0451	0.1	0.0	0.0	0.0	銅	
0452	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0453	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0454	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0455	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0456	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0457	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0458	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0459	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0460	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0461	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0462	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0463	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0464	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0465	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0466	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0467	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0468	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0469	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0470	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0471	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0472	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0473	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0474	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0475	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0476	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0477	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0478	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0479	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0480	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0481	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0482	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0483	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0484	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0485	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0486	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0487	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0488	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0489	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0490	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0491	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0492	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0493	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0494	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0495	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0496	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0497	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0498	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0499	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0500	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	

観音堂	品名	高	幅	厚	重	材質
観音堂	(No)	(cm)	(cm)	(cm)	(g)	
0491	4.0	2.5	1.4	10.5	銅	
0492	3.6	2.5	1.4	10.5	銅	
0493	3.6	2.5	1.4	10.5	銅	
0494	4.1	2.4	1.3	10.2	銅	
0495	4.0	2.4	1.3	10.2	銅	
0496	3.7	2.3	1.2	9.8	銅	
0497	3.6	2.2	1.1	9.5	銅	
0498	3.5	2.1	1.1	9.2	銅	
0499	3.4	2.0	1.0	8.9	銅	
0500	3.3	1.9	1.0	8.6	銅	
0501	3.2	1.8	0.9	8.3	銅	
0502	3.1	1.7	0.9	8.0	銅	
0503	3.0	1.6	0.8	7.7	銅	
0504	2.9	1.5	0.8	7.4	銅	
0505	2.8	1.4	0.7	7.1	銅	
0506	2.7	1.3	0.7	6.8	銅	
0507	2.6	1.2	0.6	6.5	銅	
0508	2.5	1.1	0.6	6.2	銅	
0509	2.4	1.0	0.5	5.9	銅	
0510	2.3	0.9	0.5	5.6	銅	
0511	2.2	0.8	0.4	5.3	銅	
0512	2.1	0.7	0.4	5.0	銅	
0513	2.0	0.6	0.3	4.7	銅	
0514	1.9	0.5	0.3	4.4	銅	
0515	1.8	0.4	0.2	4.1	銅	
0516	1.7	0.3	0.2	3.8	銅	
0517	1.6	0.2	0.1	3.5	銅	
0518	1.5	0.1	0.1	3.2	銅	
0519	1.4	0.0	0.0	2.9	銅	
0520	1.3	0.0	0.0	2.6	銅	
0521	1.2	0.0	0.0	2.3	銅	
0522	1.1	0.0	0.0	2.0	銅	
0523	1.0	0.0	0.0	1.7	銅	
0524	0.9	0.0	0.0	1.4	銅	
0525	0.8	0.0	0.0	1.1	銅	
0526	0.7	0.0	0.0	0.8	銅	
0527	0.6	0.0	0.0	0.5	銅	
0528	0.5	0.0	0.0	0.2	銅	
0529	0.4	0.0	0.0	0.0	銅	
0530	0.3	0.0	0.0	0.0	銅	
0531	0.2	0.0	0.0	0.0	銅	
0532	0.1	0.0	0.0	0.0	銅	
0533	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0534	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0535	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0536	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0537	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0538	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0539	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0540	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0541	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0542	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0543	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0544	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0545	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0546	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0547	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0548	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0549	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0550	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0551	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0552	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0553	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0554	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0555	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0556	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0557	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0558	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0559	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0560	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0561	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0562	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0563	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0564	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0565	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0566	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0567	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0568	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0569	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0570	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0571	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0572	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0573	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0574	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0575	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0576	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0577	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0578	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0579	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0580	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0581	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0582	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0583	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0584	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0585	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0586	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0587	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0588	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0589	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0590	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0591	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0592	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0593	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0594	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	
0595	0.0	0.0	0.0	0.0	銅	

観音堂	品名	高	幅	厚	重	材質
観音堂	(No)	(cm)	(cm)	(cm)	(g)	
0591	4.0	2.5	1.4	10.5	銅	
0592	3.6	2.5	1.4	10.5	銅	
0593	3.6	2.5	1.4	10.5	銅	
0594	4.1	2.4	1.3	10.2	銅	
0595	4.0	2.4	1.3	10.2	銅	
0596	3.7	2.3	1.2	9.8	銅	
0597	3.6	2.2	1.1	9.5	銅	
0598	3.5	2.1	1.1	9.2	銅	
0599	3.4	2.0	1.0	8.9	銅	
0600	3.3	1.9	1.0	8.6	銅	
0601	3.2	1.8	0.9	8.3	銅	
0602	3.1	1.7	0.9	8.0	銅	
0603	3.0	1.6	0.8	7.7	銅	
0604	2.9	1.5	0.8	7.4	銅	
0605	2.8	1.4	0.7	7.1	銅	
0606	2.7	1.3	0.7	6.8	銅	
0607	2.6	1.2	0.6	6.5	銅	
0608	2.5	1.1	0.6	6.2	銅	
0609	2.4	1.0	0.5	5.9	銅	
0610	2.3	0.9	0.5	5.6	銅	
0611	2.2	0.8	0.4	5.3	銅	
0612	2.1	0.7	0.4	5.0	銅	
0613	2.0	0.6	0.3	4.7	銅	
0614	1.9	0.5	0.3	4.4	銅	
0615	1.8	0.4	0.2	4.1	銅	
0616	1.7	0.3	0.2	3.8	銅	
0617	1.6	0.2	0.1	3.5	銅	
0618	1.5	0.1	0.1	3.2	銅	
0619	1.4	0.0	0.0	2.9	銅	
0620	1.3	0.0	0.0	2.6	銅	
0621	1.2	0.0	0.0	2.		

遺物観察表

観音堂

観音堂 標高(米)	西 長 (m)	南 幅 (m)	厚 壁 (m)	東 幅 (m)	坪 数
0001	1.1	2.1	1.1	2.1	5
0002	4.0	2.6	1.4	20.8	5
0003	2.6	2.6	4.1	20.7	7
0004	4.1	27.0	1.4	22.2	7
0005	4.1	2.1	2.1	20.8	7
0006	4.1	2.6	1.8	20.8	7
0007	3.0	4.8	2.1	20.1	7
0008	6.1	2.2	2.1	20.7	7
0009	4.0	3.0	1.4	20.4	7
0010	3.1	2.4	1.4	20.9	7
0011	2.1	2.1	2.1	1.6	7
0012	4.0	3.0	1.6	20.2	7
0013	3.1	2.1	1.1	20.8	7
0014	4.1	2.6	2.1	44.0	7
0015	2.1	2.4	2.1	20.1	7
0016	1.0	2.1	1.4	15.6	7
0017	4.1	2.1	2.1	20.6	7
0018	2.1	1.4	1.0	1.0	7
0019	3.4	2.1	1.1	12.0	7
0020	3.0	4.1	1.4	20.4	7
0021	4.0	2.6	1.8	20.8	7
0022	4.1	2.1	1.8	20.8	7
0023	2.1	2.4	2.1	15.1	7
0024	2.1	2.1	1.4	12.1	7
0025	4.1	2.6	1.1	22.1	7
0026	2.1	2.1	1.1	20.1	7
0027	2.0	2.0	1.4	12.1	7
0028	4.0	2.1	2.0	24.4	7
0029	4.1	2.1	2.1	43.1	7
0030	3.1	2.4	1.4	20.7	7
0031	3.1	2.4	1.4	20.1	7
0032	3.1	2.4	1.4	20.1	7
0033	2.1	2.1	1.1	15.1	7
0034	1.4	2.1	1.1	22.1	7
0035	2.1	1.4	1.4	22.4	7
0036	2.0	2.1	1.1	15.1	7
0037	2.1	2.1	1.1	11.1	7
0038	4.1	2.6	2.1	43.0	7
0039	3.0	2.0	1.4	14.0	7
0040	2.1	1.7	1.1	11.1	7
0041	2.1	1.6	1.1	1.1	7
0042	3.1	1.4	1.4	11.6	7
0043	4.1	2.1	2.1	22.4	7
0044	3.1	2.4	1.4	22.4	7
0045	3.4	2.0	1.6	22.4	7
0046	3.4	2.0	1.6	41.1	7
0047	4.1	2.1	2.1	40.1	7
0048	4.1	2.4	1.4	20.6	7
0049	6.1	2.1	1.1	43.1	7
0050	2.1	1.4	1.1	10.1	7
0051	3.1	2.1	1.1	41.1	7
0052	4.1	2.1	1.1	20.1	7
0053	3.1	2.1	1.4	18.1	7
0054	3.0	2.1	1.1	11.4	7
0055	4.4	2.1	2.1	22.4	7
0056	4.0	2.1	2.0	22.1	7
0057	6.1	4.1	1.1	20.1	7
0058	4.1	2.4	1.6	20.1	7
0059	4.1	2.4	1.6	20.1	7
0060	3.0	2.1	2.0	20.1	7
0061	4.0	2.4	1.4	20.1	7
0062	4.0	2.4	1.4	20.1	7
0063	2.6	2.4	1.1	11.9	7
0064	4.1	2.1	1.1	20.1	7
0065	4.1	2.1	1.1	12.1	7
0066	4.1	2.1	1.1	20.1	7
0067	3.1	2.1	1.4	20.1	7
0068	3.1	2.4	1.4	10.1	7
0069	3.1	2.1	1.4	20.1	7
0070	3.1	2.1	1.4	20.1	7
0071	6.1	4.1	2.4	40.4	24

20区1号集石

観音堂 標高(米)	西 長 (m)	南 幅 (m)	厚 壁 (m)	東 幅 (m)	坪 数
1	2.6	2.1	1.1	6.0	7
2	3.0	2.1	1.4	23.0	27
3	4.1	2.1	1.1	42.1	27
4	3.4	2.1	1.4	20.1	7
5	2.1	1.6	1.1	10.8	20
6	2.1	1.1	1.1	8.8	20
7	4.1	2.1	2.1	20.1	20
8	4.1	2.1	1.1	20.1	20
9	2.4	2.1	1.4	8.1	20
10	2.1	2.0	1.4	8.0	20
11	4.1	2.1	1.1	10.6	20
12	3.1	1.1	1.1	8.0	20
13	3.1	2.1	1.4	10.4	20
14	3.4	2.1	1.4	20.1	7
15	3.1	2.4	2.1	20.1	7
16	2.4	2.4	1.1	10.4	24

10区遺構外

観音堂 標高(米)	西 長 (m)	南 幅 (m)	厚 壁 (m)	東 幅 (m)	坪 数
1	4.1	2.1	2.1	20.1	4
2	3.0	2.1	2.1	27.1	17
3	3.1	2.1	1.1	10.1	1
4	4.4	2.4	2.1	34.4	3
5	2.1	2.1	1.1	10.8	5
6	4.1	2.4	2.1	18.1	2
7	4.1	2.4	2.1	18.1	2
8	4.1	2.1	1.1	18.1	3
9	4.0	2.0	2.0	18.0	3
10	3.0	2.1	1.1	18.1	3
11	3.0	2.1	1.1	18.1	3
12	3.0	2.1	1.0	9.1	20
13	2.7	2.1	1.0	18.1	20
14	2.0	1.4	1.0	9.1	20
15	2.4	2.1	1.0	9.1	20
16	3.0	1.6	1.1	10.0	4
17	3.0	1.6	1.1	10.0	4
18	4.0	1.6	1.1	10.1	4
19	3.0	1.6	1.1	10.0	4
20	3.1	2.1	1.1	14.1	4
21	3.0	4.0	1.1	40.1	4
22	4.1	3.4	1.4	40.1	4
23	3.1	2.4	1.4	20.1	3
24	2.4	2.1	1.1	10.1	3
25	2.4	2.1	1.1	10.0	3
26	4.1	3.7	1.1	40.1	4
27	4.0	3.4	1.4	40.1	4
28	4.1	3.7	1.1	40.1	4
29	4.0	3.4	1.4	40.1	4
30	4.1	3.7	1.1	40.1	4
31	1.7	1.0	1.0	3.4	13
32	1.6	4.1	1.1	16.1	20
33	3.0	3.1	2.4	20.0	20
34	4.1	3.4	1.4	15.1	20
35	4.1	3.4	1.4	15.1	20
36	3.1	3.1	1.4	14.1	20
37	3.0	3.0	1.4	14.1	20
38	4.1	3.4	1.4	15.1	20
39	4.1	3.4	1.4	15.1	20
40	3.0	3.0	1.4	14.1	20
41	4.0	2.0	1.0	24.1	20
42	3.0	2.0	1.1	11.4	20
43	2.7	2.1	1.0	10.1	20
44	3.1	3.1	1.4	20.1	20
45	4.1	3.1	1.4	20.1	20
46	3.1	3.1	1.4	20.1	20
47	3.1	3.1	1.4	20.1	20
48	3.1	3.1	1.4	20.1	20
49	3.1	3.1	1.4	20.1	20
50	3.1	3.1	1.4	20.1	20
51	3.1	3.1	1.4	20.1	20
52	3.1	3.1	1.4	20.1	20
53	3.1	3.1	1.4	20.1	20
54	3.1	3.1	1.4	20.1	20
55	3.1	3.1	1.4	20.1	20
56	3.1	3.1	1.4	20.1	20
57	3.1	3.1	1.4	20.1	20
58	3.1	3.1	1.4	20.1	20
59	3.1	3.1	1.4	20.1	20
60	3.1	3.1	1.4	20.1	20
61	3.1	3.1	1.4	20.1	20
62	3.1	3.1	1.4	20.1	20
63	3.1	3.1	1.4	20.1	20
64	3.1	3.1	1.4	20.1	20
65	3.1	3.1	1.4	20.1	20
66	3.1	3.1	1.4	20.1	20
67	3.1	3.1	1.4	20.1	20
68	3.1	3.1	1.4	20.1	20
69	3.1	3.1	1.4	20.1	20
70	3.1	3.1	1.4	20.1	20
71	3.1	3.1	1.4	20.1	20
72	3.1	3.1	1.4	20.1	20
73	4.1	3.1	1.4	20.1	20
74	3.4	3.1	1.1	16.1	20
75	3.1	3.1	1.1	16.1	20
76	4.1	3.1	1.1	16.1	20
77	4.1	3.1	1.1	16.1	20
78	4.1	3.1	1.1	16.1	20
79	4.1	3.1	1.1	16.1	20
80	4.1	3.1	1.1	16.1	20
81	4.1	3.1	1.1	16.1	20
82	4.1	3.1	1.1	16.1	20
83	4.1	3.1	1.1	16.1	20
84	4.1	3.1	1.1	16.1	20
85	4.1	3.1	1.1	16.1	20
86	4.1	3.1	1.1	16.1	20
87	4.1	3.1	1.1	16.1	20
88	4.1	3.1	1.1	16.1	20
89	4.1	3.1	1.1	16.1	20
90	4.1	3.1	1.1	16.1	20
91	4.1	3.1	1.1	16.1	20
92	4.1	3.1	1.1	16.1	20
93	4.1	3.1	1.1	16.1	20
94	4.1	3.1	1.1	16.1	20
95	4.1	3.1	1.1	16.1	20
96	4.1	3.1	1.1	16.1	20
97	4.1	3.1	1.1	16.1	20
98	4.1	3.1	1.1	16.1	20
99	4.1	3.1	1.1	16.1	20
100	4.1	3.1	1.1	16.1	20

観音堂 標高(米)	西 長 (m)	南 幅 (m)	厚 壁 (m)	東 幅 (m)	坪 数
1	2.4	2.1	1.1	12.1	7
2	6.1	2.4	1.4	27.1	7
3	2.7	2.1	1.0	7.0	7
4	2.6	4.1	1.6	20.1	7

20区遺構外

観音堂 標高(米)	西 長 (m)	南 幅 (m)	厚 壁 (m)	東 幅 (m)	坪 数
1	3.0	2.1	1.1	24.0	4
2	4.0	2.4	1.4	20.4	4
3	2.0	2.0	1.1	11.0	24
4	2.0	2.1	1.0	17.1	24
5	2.1	2.1	1.1	10.1	24
6	4.0	2.1	2.0	20.1	24
7	4.0	2.1	2.0	20.1	24
8	4.0	2.1	2.0	20.1	24
9	4.0	2.1	2.0	20.1	24
10	4.0	2.1	2.0	20.1	24
11	4.0	2.1	2.0	20.1	24
12	4.0	2.1	2.0	20.1	24
13	4.0	2.1	2.0	20.1	24
14	4.0	2.1	2.0	20.1	24
15	4.0	2.1	2.0	20.1	24
16	4.0	2.1	2.0	20.1	24
17	4.0	2.1	2.0	20.1	24
18	4.0	2.1	2.0	20.1	24
19	4.0	2.1	2.0	20.1	24
20	4.0	2.1	2.0	20.1	24
21	4.0	2.1	2.0	20.1	24
22	4.0	2.1	2.0	20.1	24
23	4.0	2.1	2.0	20.1	24
24	4.0	2.1	2.0	20.1	24
25	4.0	2.1	2.0	20.1	24
26	4.0	2.1	2.0	20.1	24
27	4.0	2.1	2.0	20.1	24
28	4.0	2.1	2.0	20.1	24
29	4.0	2.1	2.0	20.1	24
30	4.0	2.1	2.0		

20区遺構外

検出番号	種類 番号	高 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	材質
	169	4.4	3.9	2.4	22.4	銅
	169	3.5	3.7	2.1	20.4	銅
	169	4.1	2.7	1.1	19.7	銅?
	169	3.1	2.4	2.4	19.9	銅
	169	2.7	2.2	1.7	20.9	銅
	169	2.2	1.8	1.2	19.6	銅?
	169	2.0	2.0	1.1	19.2	銅
	169	2.4	2.3	1.1	19.2	?
	169	1.5	2.4	2.4	30.1	?
	169	3.4	3.7	2.2	32.6	?
	169	4.0	1.7	1.4	12.6	?

区不明 遺構外

検出番号	種類 番号	高 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	材質	
	169	3	3.3	2.3	1.7	22.8	銅
	169	3	4.3	3.3	2.0	44.6	?
	169	3	4.0	3.3	1.4	20.7	銅
	169	3	4.4	3.3	1.3	20.3	?
	169	2	4.0	2.3	1.8	22.9	銅
	169	1	4.1	3.1	2.1	42.2	?
	169	2	2.9	3.4	2.3	40.2	銅
	169	0	3.8	3.7	1.0	22.8	銅
	169	0	4.5	4.4	1.7	43.9	銅
	169	0	3.0	3.0	2.4	34.9	銅
	169	10	5.1	4.3	2.0	35.4	銅

検出番号	種類 番号	高 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	材質	
	169	10	4.7	2.8	1.3	22.3	銅
	169	11	5.7	4.5	2.3	47.1	鍍金?
	169	14	3.9	3.1	1.8	28.8	銅
	169	15	2.8	2.2	1.3	13.7	銅

観音堂区10区墓壇

検出番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①口径②底径③重量	特徴・その他	備考	
169	597墳 1	銭貨	埋土 完形	①2.4 ②0.5 ③6.3	2枚 洪武通寶	中世	
169	597墳 2	銭貨	埋土 完形	①2.4 ②0.7 ③4.3	2枚 判読不能		
169	598墳 1	銭貨	埋土 完形	①2.5 ②0.7 ③4.0	2枚 皇宋通寶・元豊通寶	中世	
169	598墳 2	銭貨	埋土 60%	①2.4 ②0.7 ③0.8	判読不能		
169	598墳 3	銭貨	埋土 50%	①2.3 ②0.6 ③0.4	判読不能		
169	598墳 4	銭貨	埋土 完形	①2.4 ②0.7 ③4.7	2枚 判読不能		
169	600墳 1	銭貨	埋土 完形	①2.5 ②0.5 ③3.1	寛永通寶	近世	
169	600墳 2	銭貨	埋土 完形	①2.6 ②0.6 ③17.8	5枚 寛永通寶	近世	
検出番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
169	607墳 1	須臾器 坏	埋上下位 完形	①11.2 ②6.6 ③2.8	細砂粒・雲母/酸化 塩/にぶい褐色	身浅で体部下半に内湾を持つ。左回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整。外面に油煙を見る。内器面劣化。	11世紀?
検出番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①口径②底径③重量	特徴・その他		備考
169	607墳 2	銭貨	埋土 80%	①— ②(0.5) ③1.0	永楽通寶		中世
169	607墳 3	銭貨	埋土 70%	①2.4 ②0.7 ③1.5	判読不能		
検出番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
169	607墳 4	須臾器 坏	埋上下位 ほぼ完形	①11.3 ②6.8 ③2.6	細砂粒・石英/酸化 塩/浅黄褐色	身浅で体部下半に内湾を持つ。左回転軸輪整形。底部回転糸切り後無調整。内器面劣化。	11世紀?
検出番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①口径②底径③重量	特徴・その他		備考
169	607墳 5	銭貨	埋土 完形	①2.5 ②0.5 ③6.8	3枚 □和□□		中世?
169	607墳 6	銭貨	埋土 ほぼ完形	①2.5 ②0.7 ③1.6	景徳元寶		中世

20区墓壇

検出番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①口径②底径③重量	特徴・その他	備考
169	668墳 1	銭貨	埋土 完形	①2.4 ②0.7 ③2.5	□元通寶	中世?
169	668墳 2	銭貨	埋土 80%	①2.5 ②0.8 ③2.0	判読不能	
169	668墳 3	銭貨	埋土 完形	①2.6 ②0.8 ③1.4	天聖元寶	中世
169	668墳 4	銭貨	埋土 完形	①2.5 ②0.6 ③2.4	天聖元寶	中世
169	668墳 5	銭貨	埋土 完形	①2.5 ②0.6 ③1.7	永楽通寶	中世
170	668墳 6	銭貨	埋土 ほぼ完形	①2.4 ②0.7 ③1.9	熙寧元寶	中世
170	668墳 7	銭貨	埋土 完形	①2.3 ②0.6 ③3.3	洪武通寶	中世
170	668墳 8	銭貨	埋土 完形	①2.5 ②0.7 ③1.6	祥符通寶	中世
170	668墳 9	銭貨	埋土 90%	①(2.5) ②— ③1.0	皇宋通寶	中世

遺物観察表

20区 磁罐

種別番号	掲載番号	種別器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①径②口径③重量	特徴・その他	備考	
170	668坑10	銭貨	埋土90%	①2.3 ②0.6 ③2.6	治平元寶	中世	
170	668坑11	銭貨	埋土50%	①-②-③0.7	未楽通寶	中世	
170	675坑1	銭貨	埋土20%	①-②-③0.5	皇□□□?	中世?	
170	675坑2	銭貨	埋土20%	①-②-③0.5	□末□□?	中世?	
170	675坑3	銭貨	埋土ほぼ完形	①2.4 ②0.7 ③2.9	無事元寶	中世	
種別番号	掲載番号	種類器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
170	678坑1	染付小碗 小鉢 小杯	埋土口縁部一部欠	①6.0 ②2.4 ③2.7	緻密/堅緻/灰白色		近代
170	678坑2	染付小碗 小鉢 小杯	埋土完形	①6.1 ②2.8 ③3.0	緻密/堅緻/灰白色	外面中位に浅い段を有す	近代
種別番号	掲載番号	種類器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ		製作・使用状況	備考
170	678坑3	鉄製品 鉄釘	埋土完形	①4.8 ②(0.7) ③0.6		小型品。全面木質に覆われる。断面形は方形。頭部は折り曲げか	
170	681坑1	鉄製品 鉄釘	埋土完形	①3.2 ②- ③0.5		小型品。木質に覆われる。断面形は方形。頭部は折り曲げか	
170	681坑2	鉄製品 鉄釘	埋土完形?	①3.0 ②0.6 ③-		小型の頭部。身体は木質に覆われる。頭部は折り曲げか	

9区 遺構外

種別番号	掲載番号	種類器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
172	1	須恵器 環・埴輪	9区 口縁部1/4残	① (15.0) ②-③-	粗砂粒/還元焼/浅黄色	器厚薄す。口縁部外反す。右回転轆轤整形	9世紀代
172	2	灰輪陶器 碗	9区 口縁部破片	① (15.0) ②-③-	細砂粒・石英/還元焼/浅黄色	口唇部短く外反し玉縁をなす。右回転轆轤整形。施釉は内底面を除く	9世紀代
172	3	須恵器 環	9区Q13 底部1/4残	①-② (7.0) ③-	粗砂粒/還元焼/灰白色	右回転轆轤整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀代
172	4	土師器 壺	9区 口縁部1/4残	① (19.2) ②-③-	細砂粒・輝石/酸化焼/褐色	「コ」字状口縁。口縁部内外面横位撫で。体部外面横位へつ削り。内面は斜位へつ撫で	9世紀代
172	5	在地土器 内耳土器	9区 口縁部破片	①-②-③-	粗砂粒やや多/酸化焼/明褐色	胴形。器厚薄す。口縁部内外面横位撫で調整。外器表面暗褐色	中世
172	6	染付 小杯 小鉢 小皿	9区Q17 1/2残	①4.8 ②1.5 ③1.8	緻密/還元焼/灰白色	肥前系	18世紀末～19世紀前半
172	7	磁器 紅皿	9区Q19 口縁部破片	①-②-③-	緻密/還元焼/灰白色	型押しによる蛸唐草文。肥前系	近世
172	8	染付 碗	9区 口縁部1/3残	① (10.0) ②-③-	緻密/還元焼/灰白色	外面に草花文。波佐見系	18世紀後半
172	9	染付 碗	9区CT 口縁部破片	① (6.0) ②-③-	緻密/還元焼/灰白色	景徳鎮	16世紀前半～中葉
172	10	染付 碗	9区Q17 底部1/4残	①-② (7.0) ③-	緻密/還元焼/灰白色	筒型碗。外面水裂地に菊花文	18世紀後半～19世紀前半
172	11	染付 碗	9区 底部残存	①-② (4.0) ③-	緻密/還元焼/灰白色	外面に青輪草花文。高台端部は大きく欠損。	18世紀後半
172	12	陶胎染付 陶	9区 底部1/4残	①-② (5.0) ③-	緻密/還元焼/灰白色	肥前系	18世紀前半
172	13	陶器 碗	9区E20 底部1/4残	①-② (5.0) ③-	緻密/還元焼/赤褐色	白上刷毛塗り。肥前系	18世紀前半
172	14	陶器 碗	9区S16 底部残	①-②(5.2) ③-	緻密/還元焼/黄褐色	呉器手製。肥前系	17世紀後半～18世紀
172	15	陶器 碗	9区X17 底部残	①-②(5.7) ③-	緻密/還元焼/黄褐色	高台部周縁を打ち欠く。瀬戸・美濃	透房6・7小期
172	16	陶器 碗	9区 底部残	①-②(4.2) ③-	緻密/還元焼/淡黄色		近世
172	17	陶器 小碗	9区 底部残	①-②(3.2) ③-	緻密/還元焼/灰黄色	瀬戸・美濃系	近世
172	18	陶器 小碗	9区F20 底部片	①-② (3.0) ③-	緻密/還元焼/にぶい黄褐色	丸皿。外底面に重ね焼き痕跡	大窯2～3段階
172	19	陶器 皿	9区E3 底部片	①-② (3.0) ③-	緻密/還元焼/灰白色	去野	大窯4段階後半
172	20	陶器 花瓶?	9区E20 底部	①-②(4.0) ③-	緻密/還元焼/にぶい黄褐色	美濃	透房6・7小期
172	21	染付 瓶	9区 頸部残	①-②-③-	緻密/還元焼/灰白色	蛸唐草文。肥前系	近世後半
172	22	染付 瓶	9区Q13 頸部残	①-②-③-	緻密/還元焼/灰白色	蛸唐草文。肥前系	近世後半

9区遺構外

押収番号	押収番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
172	23	陶器 不明	9区 底部破片	①-②-③-	褐色/還元焼/木 ぶい黄褐色	四縁を打ち欠く。外面松の意匠か	近代?
172	24	陶器 すり鉢	9区R17 底部破片	①-②-③-	褐色/還元焼/赤 褐色	四縁を打ち欠く。埴・明石	近世
172	25	在土器 火鉢	9区R25 口縁部破片	①-②-③-	褐色/還元焼/灰 黄褐色	口縁部近く内湾する。口縁部微細な割落を見る	近代?
172	26	磁器 蓋茶道具	9区表探 完形	①-②-③-	褐色/還元焼/白 色	集積器。中央に微小孔	近代?
押収番号	押収番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ		製作・使用状況	備考
172	27	銅製品 銅舟	9区R4 完形	様-1.2		鉄砲玉。円縁でやや重つ	中世~近世
172	28	銅製品 煙管	9区K17 吸口	①5.6②1.5③1.5		紡錘状の形態。羅字が残る。接合痕は判然とし無い	近世~近代
押収番号	押収番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②重③量		特徴・その他	備考
172	29	銭貨	9区F20 完形	①2.4 ②0.7 ③1.7		経筒通貫	中世
172	30	銭貨	表探 完形	①2.3 ②0.7 ③1.7		貫水通貫	近世
172	31	銭貨	9区R19 完形	①2.3 ②0.6 ③2.3		貫水通貫	近世
172	32	銭貨	表探 完形	①2.3 ②0.6 ③1.9		貫水通貫	近世
172	33	銭貨	表探 完形	①2.3 ②0.6 ③2.3		貫水通貫	近世
173	34	銭貨	9区F21 完形	①2.3 ②0.7 ③2.1		貫水通貫	近世
173	35	銭貨	9区K18 完形	①2.5 ②0.6 ③3.4		貫水通貫。背文「文」	近世
173	36	銭貨	9区Y17 完形	①2.5 ②0.6 ③2.9		貫水通貫	近世
173	37	銭貨	9区O19 完形	①2.5 ②0.6 ③3.1		貫水通貫?	近世?
173	38	銭貨	9区W13 完形	①2.3 ②- ③4.5		100円。昭和38年	現代

10区遺構外

押収番号	押収番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
173	1	須恵器 環	10区Y19 1/2残	①12.8 ②6.6 ③4.5	細砂粒/還元焼/ 浅黄褐色	軟質。右回転轆轤整形。底部切り離し技法不明。 内面研磨後黒色処理	9世紀代
173	2	須恵器 環	10区Y19 1/4残	①(12.6) ②6.2③3.8	粗砂粒・石英/還 元焼/灰白色	口縁部厚薄手。右回転轆轤整形。底部回転 糸切り後無調整	9世紀代
173	3	須恵器 環	10区K15 底部1/2残	①-②(6.0) ③-	粗砂粒・石英/還 元焼/黒色	器厚薄手。右回転轆轤整形。底部回転糸切り 後無調整	9世紀代
173	4	須恵器 環	10区K11 底部1/2残	①-②(6.0) ③-	細砂粒・石英/還 元焼/浅黄褐色	右回転轆轤整形。底部回転糸切り後無調整	9世紀代
173	5	須恵器 環	10区K14 底部1/4残	①-②(6.6) ③-	粗砂粒/石英/還 元焼/灰黄色	器厚薄手。右回転轆轤整形。底部回転糸切り 後無調整	9世紀代
173	6	須恵器 環	10区K14 底部1/4残	①-②(6.6) ③-	細砂粒・石英/還 元焼/灰白色	底部器厚薄手。右回転轆轤整形。底部回転糸 切り後無調整。底面に墨書。判読不能	9世紀代
173	7	須恵器 環	10区Q19 底部1/3残	①-②(6.0) ③-	細砂粒・石英/還 元焼/灰黄色	右回転轆轤整形。底部回転糸切り後無調整。 内底面に墨書。判読不能	9世紀代
173	8	須恵器 環	10区K20 底部2/3残	①-②7.0 ③-	細砂粒/還元焼/ 灰白色	右回転轆轤整形。底部回転糸切り後高台貼付。 内面見込み部に重ね焼き痕	9世紀代
173	9	須恵器 環	10区K14 底部2/3残	①-②7.0 ③-	細砂粒/還元焼/ 灰白色	軟質な印象。右回転轆轤整形。底部回転糸切 り後高台貼付	9世紀代
173	10	須恵器 環	10区K13 底部残	①-②6.8 ③-	粗砂粒/還元焼/ 灰白色	やや軟質。右回転轆轤整形。底部回転糸切 り後高台貼付	9世紀代
173	11	須恵器 環	10区L20 底部1/3残	①-②(6.0) ③-	粗砂粒/還元焼/ 明黄褐色	酸化焙煎味。右回転轆轤整形。底部回転糸切 り後高台貼付。内面研磨後黒色処理。胎土に 器母を含む	9世紀代
173	12	須恵器 環	10区K16 底部1/3残	①-②(8.0) ③-	細砂粒・石英/還 元焼/灰白色	高台短く開く。右回転轆轤整形。底部回転糸 切り後高台貼付	9世紀代
173	13	灰輪陶器 皿	10区K17 底部1/4残	①-②(8.0) ③-	粗砂粒・石英/還 元焼/灰黄色	高台端部割落。右回転轆轤整形。底部回転糸 切り後高台貼付。無釉は掛け掛け	9世紀代
173	14	須恵器 大甕	10区H15 口縁部破片	①-②-③-	粗砂粒・石英/還 元焼/灰白色	やや軟質な印象。轆轤整形	9世紀代
173	15	須恵器 大甕	10区B11 口縁部破片	①-②-③-	粗砂粒・石英/還 元焼/灰白色	硬質な印象。底部端部も鋭い。轆轤整形。器 内は赤褐色を呈す	9世紀代
173	16	須恵器 大甕	10区 底部破片	①-②-③-	粗砂粒・石英/還 元焼/灰黄色	器厚薄手。体部中位か。外面平行き。内面 際状当て目後無調整	9世紀代
173	17	土師器 甕	10区H14 口縁部1/4残	①(15.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/明赤褐色	小型の「コ」字状口縁縁。肩部の張りは強い。 口縁部内外面横位で。体部外面横位へラ削り 、内面横位へラ削り	9世紀代
173	18	土師器 甕	10区K19 底部破片	①-②(3.0) ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/褐色	体部に若干歪みを見る。外面縦位へラ削り。 内面横位へラ削り。内面接合痕顕著	9世紀代
173	19	土師器 甕	10区O19 口縁-体部片	①(21.2) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸 化焼/ぶい褐色	口縁部外縁は肩部の張りは高踏的に鋭い。口 縁部内外面横位で。体部外面縦位へラ削り。 内面横位へラ削り	9世紀代

遺物観察表

10区遺構外

調査番号	図録番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
173	20	土師器 甕	10E3H24 4/5残存	①15.4 ②4.4 ③19.7	細砂粒・輝石/酸 化焼/にふい黄橙 色	頸部強く屈曲し体部丸胴状に内湾する。口縁部内外面横位撫で、体部外面上削り調整後不定方向撫で、下手縦位へう削り、内面は横位へう撫で。内外面とも器面磨減	古相を示すが9世紀代と考えた
174	21	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 口縁部破片	① (27.0) ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい橙色	胴形。直線的に開く。頸部屈曲は明瞭。内外面横位撫で調整。外器表面にふい橙色。器面磨減	中世
174	22	在地球上層 内耳土器	10EK 口縁~体部破片	① (27.0) ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 気味/にふい橙色	胴形。口縁部外傾し頸部緩やかに内湾する。内外面横位撫で、内面に指調位撫で。外器表面黒褐色。内面黒褐色	中世
174	23	在地球上層 内耳土器	10EK113 体部下半片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい黄橙色	胴形。平底。内湾気味に直立する。外面削り撫で、内面横位撫で調整。外器表面黒褐色。体部褐色	中世
174	24	在地球上層 内耳土器	10EKH2 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい橙色	胴形。口縁部内湾。屈曲部はやや削り。内外面横位撫で調整。外器表面にふい橙色。内面黒褐色	中世
174	25	在地球上層 内耳土器	10EK112 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /にふい橙色	胴形。口縁部僅かに内湾。内外面横位撫で調整。外器表面暗褐色	中世
174	26	在地球上層 内耳土器	10EKK13 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい橙色	胴形。器厚薄手。口縁部内外面横位撫で調整。外器表面暗褐色	中世
174	27	在地球上層 内耳土器	10EKK11 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焼/灰褐色	胴形。口縁部僅かに内湾。内外面横位撫で調整。細砂粒多。外器表面明赤褐色	中世
174	28	在地球上層 内耳土器	10EKK16 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焼/褐色	胴形。器厚薄手。口縁部僅かに内湾。内外面横位撫で調整。外器表面黒褐色	中世
174	29	在地球上層 内耳土器	10EK117 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焼/褐色	胴形。器厚薄手。僅かに内湾する口縁部。内外面強い横位撫で調整。外器表面暗褐色	中世
174	30	在地球上層 内耳土器	10EK113 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい橙色	胴形。直立気味の口縁部。外面やや削り撫で、内面横位撫で調整。外器表面暗褐色	中世
174	31	在地球上層 内耳土器	10EK111 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /褐色	胴形。やや薄手の器厚。内外面横位撫で調整。外器表面口唇部を除き黒色	中世
174	32	在地球上層 内耳土器	10EKJ14 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焼/にふい橙色	胴形。器厚薄手。内外面横位撫で調整。外器表面暗褐色	中世
174	33	在地球上層 内耳土器	10EKJ11 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焼/浅黄褐色	胴形。口縁部直立。頸部屈曲強い。内外面横位撫で調整。外器表面にふい橙色	中世
174	34	在地球上層 内耳土器	10EKJ14 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい橙色	胴形。直立気味の口縁部。頸部屈曲はやや強い。内外面横位撫で調整。外器表面にふい褐色	中世
174	35	在地球上層 内耳土器	10EK8 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /褐色	胴形。直立する口縁部。内外面横位撫で調整。外器表面にふい褐色	中世
174	36	在地球上層 内耳土器	10EK113 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /褐色	胴形。直立気味の口縁部。下端に屈曲を見る。内外面横位撫で調整。外器表面黒褐色	中世
174	37	在地球上層 内耳土器	10EK10 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒/酸化焼/ にふい黄褐色	胴形。口縁部内外面横位撫で調整。外器表面にふい褐色	中世
174	38	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焼/明黄褐色	胴形。器厚薄手。口縁部僅かに内湾。内外面横位撫で調整。外器表面黒褐色	中世
174	39	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焼/暗褐色	胴形。口縁部僅かに内湾。頸部屈曲は弱い。内外面横位撫で調整。外器表面黒褐色	中世
174	40	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /褐色	胴形。内耳部分。内耳長軸は直立。外面削り撫で、内面内耳貼付時の撫で顕著。外器表面灰褐色。信濃型	中世
174	41	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい黄褐色	胴形。内耳部分。内耳長軸はやや傾く。外面横位撫で、内面内耳貼付時の撫で顕著。外器表面明褐色。信濃型	中世
174	42	在地球上層 内耳土器	10EK111 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /淡赤褐色	胴形。内耳部分。やや細身の把手。外面撫で、内面内耳貼付時の撫で顕著。外器表面暗褐色。信濃型	中世
174	43	在地球上層 内耳土器	10EK111 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい褐色	胴形。内耳部分。外面緩やかに内湾。内外面横位撫で調整。外器表面暗褐色。信濃型	中世
174	44	在地球上層 内耳土器	10EK113 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /褐色	胴形。内耳部分。外面強い凸みを見る。外面撫で、内面内耳貼付時の撫で顕著。外器表面暗褐色。信濃型?	中世
175	45	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /明赤色	胴形。内耳部分。口縁部僅かに内湾。内面に細身の把手を付す。内外面横位撫で調整。信濃型	中世
175	46	在地球上層 内耳土器	10EK114 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい褐色	胴形。内耳部分。内面小型の把手を付す。内外面撫で調整。外器表面にふい褐色。器面磨減。信濃型	中世
175	47	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 把手破片	①- ②- ③-	細砂粒/酸化焼/ にふい黄褐色	胴形。小型の内耳把手。周縁撫で調整	中世
175	48	在地球上層 内耳土器	10EK115 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /褐色	胴形。体部上半か。外面削り撫で、内面横位撫で調整。外器表面暗褐色	中世
175	49	在地球上層 内耳土器	10EK113 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい褐色	胴形。体部上半か。強い屈曲部。外面削り撫で、内面横位撫で調整。外器表面暗褐色。内面黒褐色	中世

10区遺構外

調査番号	附録番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
175	50	在地球上層 内耳土器	10EK111 頸部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /にふい黄褐色	顕形。肩面は弱い。内外面横位應で調整。外面はやや強い。外器表面にふい褐色	中世
175	51	在地球上層 内耳土器	10EK111 頸部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /にふい黄褐色	顕形。肩面は弱い。内外面横位應で調整。外器表面にふい褐色	中世
175	52	在地球上層 内耳土器	10EK113 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい褐色	顕形。肩部。外面弱い應で、内面横位應で調整。外器表面にふい褐色	中世
175	53	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい黄褐色	顕形。体部上半。弱い肩面。外面弱い應で、内面横位應で調整。外器表面にふい褐色。器面磨滅	中世
175	54	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 臼縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /暗灰色	顕形。臼縁部欠損。頸部屈曲弱い。内外面横位應で調整。外器表面褐色	中世
175	55	在地球上層 内耳土器	10EK116 臼縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや少/酸 化焼/にふい褐色	顕形。外面弱い應で、内面横位應で調整。外器表面褐色	中世
175	56	在地球上層 内耳土器	10EK110 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /褐色	顕形。補修孔を見る。内外面横位應で、外器表面褐色	中世
175	57	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /明黄褐色	顕形。体部上半か。頸部屈曲弱い。外面弱い應で、内面横位應で調整。外器表面にふい褐色	中世
175	58	在地球上層 内耳土器	10EK111 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい褐色	顕形。外面弱い應で、内面横位應で調整。外器表面にふい褐色。内面黒色	中世
175	59	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /暗灰黄色	顕形。体部下半か。外面弱い應で、内面横位應で調整。外器表面にふい褐色	中世
175	60	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや少/酸 化焼/黒褐色	顕形。外面弱い應で、内面横位應で調整。外器表面暗褐色。帯状の黒色変色有	中世
175	61	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい黄褐色	顕形。内外面ともやや弱い應で調整。外器表面灰黄褐色	中世
175	62	在地球上層 内耳土器	10EK117 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや少/酸 化焼/暗灰色	顕形。外面弱い應で、指頭残存。内面横位應で調整。外器表面暗褐色	中世
175	63	在地球上層 内耳土器	10EK113 底部1/5残	①- ②(27.6) ③-	細砂粒やや少/酸 化焼/褐色	顕形。平底。体部は直立気味。内外面とも横位應で調整。外器表面灰黄色	中世
175	64	在地球上層 内耳土器	10EK113 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /褐色	顕形。平底。端部は鋭い。体部内外面横位應で調整。外器表面暗褐色	中世
176	65	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 底部1/4残	①- ②(23.4) ③-	細砂粒やや少/酸 化焼/にふい褐色	顕形。平底。内湾気味に立ち上がり上半で外反。内外面横位應で調整。外器表面暗褐色	中世
176	66	在地球上層 内耳土器	10EK111 体下半破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /褐色	顕形。平底。外面弱い應で、内面強い横位應で調整。外器表面にふい褐色	中世
176	67	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 底部1/5残	①- ②(24.0) ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい褐色	顕形。平底。ごく僅かに内湾気味に開く。外面弱い應で、内面横位應で調整。外器表面明褐色。内面黒色。覆付面	中世
176	68	在地球上層 内耳土器	10EK112 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /褐色	顕形。平底。体部内外面とも横位應で調整。外器表面暗褐色	中世
176	69	在地球上層 内耳土器	10EK 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい褐色	顕形。平底。外面弱い應で、内面強い横位應で調整。外器表面暗褐色	中世
176	70	在地球上層 内耳土器	10EK113 臼縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸 化焼/にふい褐色	顕形。体部やや開く。体部下端と内面横位應で調整。外器表面黒褐色～暗褐色	中世
176	71	在地球上層 鉢	10EK9-10 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 /にふい褐色	体部肥厚し強く開く。輪軸整形か	中世
176	72	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にふい赤褐色	顕形。平底。底面黄質。平坦ではなく僅かな凹凸を見る	中世
176	73	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /明赤褐色	顕形。平底。体部外面器壁剥落。内面横位應で調整	中世
176	74	在地球上層 内耳土器	10EK9-10 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや少/酸 化焼/にふい褐色	顕形。平底。内外面横位應で調整。外器表面にふい褐色	中世
176	75	青磁 碗	10EK9-10 臼縁部破片	①(15.0) ②- ③-	緻密/還元焼/灰 白色	鍋蓋弁文碗	青磁碗81類
176	76	青磁 碗	10EK116 臼縁部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焼/灰 白色	鍋蓋弁文碗	青磁碗81類
176	77	青磁 碗	10EK119 体部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焼/灰 白色	鍋蓋弁文碗	中世
176	78	青磁 碗	10EK9-10 体部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焼/灰 白色	鍋蓋弁文碗	青磁碗81類
176	79	青磁 碗	10EK14 底部破片	①- ②(5.5) ③-	緻密/還元焼/灰 白色	龍泉京宗?	中世
176	80	白磁 碗	10EK113 底部破片	①- ②(5.0) ③-	緻密/還元焼/灰 白色	中国	中世
176	81	陶器 皿	表採 底部破片	①- ②(6.2) ③-	緻密/還元焼/淡 黄色	志野	大塚4段階後 半
176	82	陶器 碗	10EK 臼縁部	①(12.0) ②- ③-	緻密/還元焼/灰 白色	天目茶碗	古瀬戸後IV新
176	83	陶器 碗	10EK19 臼縁部破片	①(11.4) ②- ③-	緻密/還元焼/灰 色	中国。天目茶碗	明代前半か

遺物観察表

10区遺構外

種別番号	図録番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
176	84	陶器 碗	10CK9・10 体部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	体部下。天目茶碗。被熱	古瀬戸後期田 かIV古
176	85	陶器 土皿?	10CK 底部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/黄 灰色	天目茶碗。瀬戸・美濃	連房8・9小 期?
176	86	陶器 灯火受皿	10CK6 底部1/4残	①- ② (4.0) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	内面灰釉。油煙の付着を見ない	近世か
176	87	陶器 灯火皿	10CK7 底部1/5残	①- ② (4.0) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	油煙の付着を見ない。美濃	連房8・9小 期?
176	88	陶器 すり鉢	10CK8 体部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/浅 黄色	内面のすり目一部磨滅。使用痕跡か	近世か
176	89	陶器 徳利	10CK7 胴部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	美濃	連房8・9小 期?
176	90	陶器 徳利	10CK7 体部下半片	①- ② (7.0) ③-	緻密/還元焰/黄 灰色	体部中位で屈曲する。美濃	連房8・9小 期?
176	91	陶器 すり鉢	10CK19 口縁部破片	① (35.4) ②- ③-	緻密/還元焰/灰 黄色	口縁部3段。瀬戸	連房5~8小 期?
176	92	陶器 碗	10CK21 体部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/に ぶい黄褐色	丸腕か。美濃	連房8・9小 期?
176	93	陶器 すり鉢	10CK17 口縁部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 黄褐色	口縁部肥厚。内外面に施釉。瀬戸・美濃系?	近世
177	94	陶胎染付 碗	10CK23 底部破片	①- ② (5.0) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	肥前系	18世紀前半
177	95	陶器 碗	10CK18 底部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	陶胎染付? 肥前系	18世紀前半
177	96	陶胎染付 碗	10CK 口縁部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/褐 灰色	肥前系	18世紀前半
177	97	陶胎染付 袋物?	10CK17 体部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 褐色	肥前系	18世紀前半
177	98	染付 皿か	10CK18 底部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	肉縁を打ち欠いた例か。内面見込み部5弁花。 肥前系	近世
177	99	磁器 紅皿	10CKM15 口縁部破片	① (6.0) ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	型押しによる蛸唐草文。肥前系	近世か
177	100	陶胎染付 碗	10CK 底部1/2残	①- ②5.0 ③-	緻密/還元焰/灰 色	肥前系	18世紀前半
177	101	染付 碗	10CKC17 口縁部1/4残	① (10.0) ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	外面は草花文か。肥前系	近世
177	102	染付 碗	10CK17 底部1/3残	①- ② (4.5) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	見込み蛇目縁割ぎ。肥前系	近世
177	103	染付 碗	10CKE7 底部のみ残	①- ② (3.0) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	小碗か。波佐見系	近世
177	104	磁器 碗	10CKE7 口縁部破片	① (8.0) ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	小碗。肥前系	近世
177	105	染付 碗	10CKG7 底部1/3残	①- ② (3.2) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	外面草花文。肥前系	近世
177	106	染付 皿	10CKE18 口縁部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	口縁部強く外反。肥前系	近世
177	107	染付 碗	10CKF18 1/4残	① (9.2) ② (3.8) ③4.9	緻密/還元焰/灰 白色	端反碗	近代
177	108	染付 皿?	10CKL7 底部破片	① (3.7) ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	底面に「萩」・「原」・「大?」を加筆する	近世~近代
177	109	染付 皿	10CKC17 口縁~底部片	① (13.8) ② (9.0) ③4.2	緻密/還元焰/灰 白色	肥前系	近世
177	110	染付 碗	10CKC17 口縁部破片	① (11.3) ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	陶胎染付か。肥前系	近世
177	111	染付 碗	10CKC17 体部~底部片	①- ② (3.6) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	見込みみ路あり	近世~近代
177	112	染付 皿	10CKC17 口縁部1/5残	① (13.7) ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	肥前系	近世
177	113	陶器 碗	10CKC17 口縁部1/4残	① (12.0) ②- ③-	緻密/還元焰/灰 褐色	肥前系	近世
177	114	染付 蓋	10CKC17 口縁部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	肥前系	近世
177	115	染付 碗?	10CK 底部破片	①- ② (3.0) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	肥前系?	近世
177	116	染付 皿	10CKC17 底部1/5残	①- ② (9.0) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	蛇目目高台。肥前系	近世
177	117	染付 碗	10CKC17 口縁部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	筒形碗	近世
177	118	染付 碗	10CKH20 口縁部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 白色	二重瀬目文。肥前系	近世

10区遺構外

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
177	119	染付 瓶	106KC17 底部1/4残 口縁部破片	①— ②(5.0) ③—	緻密/還元焰/灰 白色	肥前系	近世
177	120	陶彩染付 壺	106KC17 口縁部破片	①— ②(5.0) ③—	緻密/還元焰/灰 白色	厚手。外器面・破片端部着焼。肥前系	18世紀前半
177	121	染付 瓶	106KH20 体部破片	①— ②— ③—	緻密/還元焰/灰 白色	外面草花文。内面輪軸目強い。肥前系	近世
177	122	陶彩 灯火皿	106KC19 底部1/4残	①— ②(6.4) ③—	緻密/還元焰/灰 黄褐色	内面及び外底面に條軸。油煙は見られない。 瀬戸・美濃系	近世
177	123	陶彩 加皿	106KP13 底部破片	①— ②— ③—	緻密/還元焰/灰 白色	型押し整形か。外底面布目。外面体部及び内 面輪軸	近世
検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況		備考
177	124	鉄製品 刀子	106K 西端欠損	①(7.7) ②2.6③0.5	幅広く刃部・中子とも扁平。あるいは包丁か		
177	125	鉄製品 火打金	106K 一部欠損	①5.7 ②1.5 ③0.3	扁平で扁平な素材。緩やかな山形状の平面形。下端部使用痕は 不明瞭		
177	126	鉄製品 刀子	106K119 先端欠損	①(9.4) ②1.3 ③0.2	中子先端が下位に湾曲する。遺存度不良		
177	127	鉄製品 槍頭?	106K119 上下半欠損	①(5.6) ②(1.9) ③0.3	断面三角形で両側縁を刃部とする。槍頭としては扁平か		
177	128	銅製品 標置	106CT11 破口	①7.0 ②0.8 ③0.8	断面形状は方形で跟メッキを施す。側面中央に接合痕		近世～近代
177	129	鉄製品 鎌	106K121 先端 部・基部欠損	①(7.9) ②(3.0) ③0.3	基部にかけての湾曲が強く、あるいは小型の鎌か		近世～近代
検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②孔径③重量	特徴・その他		備考
178	130	銭貨	106K19 完形	①2.3 ②0.7 ③2.8	開元通寶		中世
178	131	銭貨	106K10 完形	①2.4 ②0.7 ③2.4	熙寧元寶		中世
178	132	銭貨	106K16 完形	①2.4 ②0.7 ③1.9	元豐通寶		中世
178	133	銭貨	106K113 破片	①— ②— ③0.5	判読不能		
178	134	銭貨	106K10 完形	①2.5 ②0.5 ③2.9	永樂通寶		中世
178	135	銭貨	106KF18 完形	①2.4 ②0.6 ③1.7	寶永通寶		近世
178	136	銭貨	106KC17 完形	①2.3 ②0.6 ③1.7	寛永通寶		近世
178	137	銭貨	106KF18 90%	①2.3 ②0.7 ③1.5	寛永通寶		近世
178	138	銭貨	106KG18 完形	①2.3 ②0.6 ③1.7	寛永通寶		近世
178	139	銭貨	106KN24 完形	①2.3 ②0.7 ③1.4	寛永通寶		近世
178	140	銭貨	106CG7 完形	①2.2 ②0.7 ③1.0	口永通寶		近世
178	141	銭貨	表上 70%	①2.8 ②0.6 ③2.9	寛永通寶。背文「波」		近世
178	142	銭貨	106KD24 完形	①1.9 ②— ③0.8	一銭。昭和15年		現代
178	143	銭貨	表上 完形	①2.3 ②— ③3.6	一銭		現代
178	144	銭貨	表上 完形	①2.2 ②0.5 ③3.7	十銭。昭和14年		現代

11区遺構外

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
178	1	染付 蓋?	118KB1	①— ②(3.5) ③—	緻密/還元焰/灰 白色	肥前系	近世

18区遺構外

検出番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
178	1	須忠器 埴	188KX5 底部1/3残	①— ②(7.0) ③—	緻密/還元焰/黄 灰色	右回転輪軸整形。底部回転糸切り後高台胎付。 丁寧な作り	9世紀代
178	2	土師器 甕	188K2石垣 口縁・底部破片	①(12.0) ②(5.0) ③—	緻密/還元焰/に ぶい・橙～褐色	小破片2点からなるため、詳細は不明。口縁 部内外面横位撫で、体部外面縦位へう滑り、 内面縦位撫で	9世紀代
178	3	須忠器 甕	188K124 体部破片	①— ②— ③—	緻密/還元焰/周 灰色	内外面横位撫で調整。外面平行目き目録る。 外面自然釉。粗砂粒	9世紀代
178	4	青磁 碗	188KX5 底部1/4残	①— ②— ③—	緻密/還元焰/灰 白色	小破片のため詳細は不明。厚手の器厚。編蓮 弁文と思われる。器面はオリブ灰色。龍泉 窯系	中世
178	5	陶器 鉢	188K013 口縁部破片	①— ②— ③—	粗砂粒多/還元焰/ にぶい・赤褐色	口縁部内外面、体部内面横位撫で。体部外面 弱い撫で調整	中世
179	6	陶器 ミニチュア?	188KV22 口縁～体部片	①(4.7) ②— ③—	微細砂粒少/還元 焰/にぶい・黄褐色	薄手で軟質な印象。内外面撫で調整	中世
179	7	在土器 内耳土器	188KT4 口縁部破片	①— ②— ③—	粗砂粒多/酸化焰/ にぶい・褐色	胴形。口縁部内外面横位撫で調整	中世
179	8	在土器 内耳土器	188CS8 口縁部破片	①— ②— ③—	粗砂粒やや少/酸 化焰/灰黄褐色	胴形。口縁部内外面横位撫で調整。外器表面 暗褐色	中世

遺物観察表

18区遺構外

押収番号	図録番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・形状の特徴	備考	
179	9	在地球上層 内耳土器	18IKU2 白縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや少/酸化 焼/にぶい褐色	楕形。口縁部僅かに内湾し、内外面とも横位 撫で調整。外器表面黒褐色	中世	
179	10	在地球上層 内耳土器	18IKV5 白縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にぶい褐色	楕形。口縁部内外面横位撫で調整。外器表面 にぶい褐色	中世	
179	11	在地球上層 内耳土器	18IKV9 内耳部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にぶい黄褐色	楕形。外面強い撫で調整。内面内耳に伴う撫で。 外器表面にぶい褐色。信濃型	中世	
179	12	在地球上層 内耳土器	18IKR9 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼 褐色	楕形。体部下平。平底。外面強い撫で、腰部 は強い横位撫で、内面横位撫で。外器表面橙 色	中世	
179	13	在地球上層 内耳土器	18IKR10 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にぶい赤褐色	楕形。平底。内外面とも横位撫で調整。外器 表面にぶい褐色	中世	
179	14	在地球上層 内耳土器	18IKV11 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼 /にぶい黄褐色	楕形。平底。内外面とも横位撫で調整。外器 表面にぶい褐色	中世	
179	15	陶器 皿	18IKW12	①- ② (9.0) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	京焼風陶器の皿か。内面に上給付。見込みに 重ね焼き痕残す	近世	
179	16	陶器 徳利?	18IKM13 底部破片	①- ② (6.6) ③-	緻密/還元焰/灰 黄色	腰部に段を設ける。外面褐色色	近世	
179	17	陶器 灯火受皿	18IKX5 底部/5残	① (9.3) ② (4.0) ③1.9	緻密/還元焰/灰 白色	外面体部下平は削り調整。外面面重むき痕跡 を残す。踏輪。美濃	近世	
179	18	陶器 灯火皿	18IKX5 底部/6残	① (9.6) ② (4.0) ③2.2	緻密/還元焰/ にぶい黄褐色	外面体部下平は削り調整。踏輪。油煙の痕跡 は見えない。美濃	近世	
179	19	陶器 灯火皿	18IKX5 底部/9残	① (10.0) ② (3.6) ③2.2	緻密/還元焰/灰 白色	外面体部下平は削り調整。施釉は内面	近世	
179	20	陶器 灯火皿	18IKX5 底部/10残	① (11.0) ②- ③-	緻密/還元焰/黄 灰色	内面施釉。一部が口唇部に及ぶ	近世	
179	21	陶器 香炉?	18IKX5 底部破片	①- ② (9.0) ③-	緻密/還元焰/灰 白色	筒形香炉。罐體形。底部同軸糸切り後切脚 を付す。瀬戸・美濃系	近世	
179	22	陶器 土瓶	18IKY24 白縁部破片	① (8.7) ②- ③-	緻密/還元焰/褐 灰色	蓋受けは強く突出。外面施釉。貫入顕著	近世	
179	23	陶器 壺?	18IKR9 底部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焰/灰 黄褐色	内外面自然釉付着。常滑	14～15世紀	
179	24	陶器 印皿	18IKI5 口縁～底部片 底部/1残	①- ②- ③-	緻密/還元焰/ にぶい黄褐色	方形状の平面形か。内面に卸し目。外面布目	近世～近代	
179	25	陶器 火鉢?	18IKT19+20 白縁+体部破片	① (17.6) ②- ③-	緻密/還元焰/明 褐色	口縁部は内湾し、体部は筒状か。内外面に煤 付着	近現代	
押収番号	図録番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm,g) ①長さ②幅③厚さ④重量		製作・使用状況	石材	備考
179	26	瓶石	18IKI23 完形	①5.0 ②1.0 ③0.9 ④8.0		紡錘状で断面形はほぼ円形。上端及び周縁を丁寧に 研磨。下端の一部を研磨する	滑石	近代
179	27	瓶石	18IKW18 完形	①3.9 ②0.6 ③0.6 ④2.8		ほぼ柱状で円形の断面形を呈す。両端を使用する	滑石	近代
179	28	不明石製品	18IKH12	①2.0 ②1.4 ③0.5 ④2.9		方形を呈し、表裏面に彫刻	滑石	近代
押収番号	図録番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ④高さ		製作・使用状況		備考
179	29	鉄製品 鉄鏝	18IKL17 中子下端欠損	① (7.3) ②1.0 ③0.3		円錐状の先端部。中子断面は方形。上端部は扁平に仕上げる		
179	30	鉄製品 鉄鏝	18IK5 ほぼ完形	①14.5 ②1.1 ③1.2		断面方形。先端部を平用に仕上げる		
179	31	鉄製品 鉄鏝?	18IKY6 端部欠損	① (9.0) ②0.6 ③0.6		鎌身で一方を螺旋状に捻る。天地不明		
179	32	鉄製品 火打金	18IKU12 両端欠損	① (5.6) ②1.6 ③0.3		山形状の平面形。端部は僅かに凹む。端部使用痕を見る。錆跡 れ多い		
179	33	鉄製品 鍬状鉄製品	18IKV20 完形	①3.1 ②1.2 ③0.6		両端が屈曲。両端が扁平で右端が尖状となる		
179	34	鉄製品 不明鉄製品	18IKT22 完形?	① (10.5) ②2.6 ③0.6		扁平な板状素材の上端部を強く湾曲するが刃部は無い		
179	35	鉄製品 不明	18IKY12 下半欠損	① (5.5) ②1.3 ③0.2		留め具か。径0.4程度の小孔を設ける		
180	36	鉄製品 鋸刀?	18IKX19 ほぼ完形	①14.7 ②1.7 ③刃0.6/柄 0.4		中子基部で屈曲。刃部角から右利き用		
180	37	鉄製品 刀子?	18IKX12 中子欠損	① (6.3) ②1.3 ③0.3		刃部湾曲。中子も著しく湾曲しあるいは和縁の可能性もある		
180	38	銅製品 銅管	18IKV6 断片	① (4.1) ②1.2 ③1.3		やや大型の火皿 (径1.5)。身部は断面六角形を呈し、内部に羅 字の残片を見る		近世～近代
180	39	銅製品 銅管	18IKX16 破片	①5.2 ②0.9 ③0.9		小型品。側面の接合痕は判然としない。身部は滑り止めか?		近世～近代
180	40	銅製品 銅管	18IKM19 破片	①7.2 ②1.0 ③1.0		断面六角形の身。側面に接合痕。竹管製羅字も六角形を呈す。 竹管製で長さ約3.0		近世～近代

18区遺構外

種別番号	掲載番号	種別器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②口径③重量	胎土/焼成/色調	特徴・その他	備考
180	41	瓦貨	18K07	①2.2 ②0.6 ③1.7	緻密/還元焼/灰白色	貨幣	
180	42	瓦貨	18K07	①2.4 ②0.7 ③3.0	緻密/還元焼/灰白色	貨幣元寶	中世
180	43	瓦貨	18K02	①2.4 ②0.6 ③2.0	緻密/還元焼/灰白色	祥符元寶	中世
180	44	瓦貨	18K01	①2.3 ②0.6 ③2.6	緻密/還元焼/灰白色	嘉定通寶。背文「一」あり	中世
180	45	瓦貨	18K09	①2.7 ②0.7 ③1.4	緻密/還元焼/灰白色	文永久寶	中世
180	46	瓦貨	18K01	①2.4 ②0.7 ③1.3	緻密/還元焼/灰白色	元符通寶	中世

19区遺構外

種別番号	掲載番号	種類器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
180	1	青磁碗	19K017 体部破片	①- ②- ③-	緻密/還元焼/灰白色	鉢蓮文文碗。中国	青磁碗01類
180	2	陶器碗	19K016 口縁部破片	①(10.0) ②- ③-	緻密/還元焼/灰白色	天目茶碗。瀬戸	古瀬戸後期Ⅱ
180	3	白磁皿	19K018 口縁部破片	①(11.0) ②- ③-	緻密/還元焼/灰白色	口壳皿。中国	白磁皿01類
180	4	陶胎染付碗	19K3トレ 底部1/4残	①- ②(5.0) ③-	緻密/還元焼/明灰褐色	肥前系	18世紀前半
種別番号	掲載番号	種別器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ		製作・使用状況	備考
180	5	鉄製品 火打金	19K024 両端欠損	①(4.7) ②1.3 ③0.4		平面形は小型山形状を呈す。錆跡多く端部使用痕は判然としない	
180	6	鉄製品 不明	19K013 一部欠損	①(5.1) ②2.0 ③0.8		先端折り曲げ、本体部をU字状に強く湾曲する	
180	7	鉄製品 鉄杖?	19K012 3点に分離	①(15.5) ②1.3 ③1.3		紡錘状の先端部。軸部にかけ徐々に細くなる	
種別番号	掲載番号	種別器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②口径③重量		特徴・その他	備考
180	8	瓦貨	19K04	①2.5 ②0.8 ③1.8		皇宗通寶	中世
180	9	瓦貨	19K015	①2.4 ②0.6 ③3.1		元豊通寶	中世
180	10	瓦貨	19K05	①2.3 ②0.7 ③1.2		至和元寶	中世
種別番号	掲載番号	種別器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ		製作・使用状況	備考
180	11	鉄製品 鉄鉢	19K09 口縁部破片	①(28.7) ②- ③-		錆著しく詳細は不明。直線的な体部器形で、あるいは波状縁か	中世

20区遺構外

種別番号	掲載番号	種類器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
181	1	土師器 杯	20K014 口縁・底部片 2点	①(18.0) ②(3.2) ③-	細砂粒・石灰/酸化焼/明赤褐色	口縁・底部2点の復元。右回転離輪整形酸化焼成。底面削り調整。内面黒色処理を施し、傾斜・放射状研磨を施す	9世紀後半
181	2	土師器 杯	20K014 底部1/4残	①- ②(6.0) ③-	細砂粒/酸化焼/褐色	右回転離輪整形酸化焼成。底面削り調整。内面黒色処理。螺旋状研磨を施す	9世紀後半
181	3	須恵器 碗	20K014 底部のみ残	①- ②- ③-	細砂粒/還元焼/灰褐色	小振りの碗。高台は短く直立気味。右回転離輪整形。底部回転削り後高台貼付周縁撫で	9世紀後半
181	4	須恵器 碗	20K09 底部のみ残	①- ②(6.2) ③-	細砂粒/還元焼/灰白色	やや小振りの碗。高台は短い。右回転離輪整形。底部回転削り後高台貼付周縁撫で	9世紀後半
181	5	須恵器 壺	20K07 口縁部破片	①- ②- ③-	粗砂粒・石灰/還元焼/灰褐色	強く外反する口頸部。細作り離輪整形。内外面とも傾位撫で調整	9世紀後半
181	6	須恵器 土師器 火打	20K022 1/5残	①(12.0) ②(7.0) ③2.3	細砂粒少/酸化焼/にぶい黄褐色	離輪整形酸化焼成。扁平な器形。右回転離輪整形。底部回転削り後高台貼付周縁撫で	12世紀代?
181	7	土師器 壺	20K012 口縁・体部片	①(22.0) ②- ③-	細砂粒・輝石/酸化焼/にぶい褐色	口縁部外反し頸部直立はやや削い。口縁部外面傾位撫で後傾位撫で。体部は傾位ヘラ削り。内面体部は傾位撫で	9世紀後半
181	8	在土土器 内耳土器	20K017 口縁部破片	①(30.0) ②- ③-	細砂粒多/酸化焼/にぶい褐色	錐形。口縁部内湾し頸部括れる。外面口縁部傾位撫で。体部強い撫で。内面口縁部強い傾位撫で。体部傾位撫で	中世
181	9	在土土器 内耳土器	20K020 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼/にぶい黄褐色	錐形。口縁部外傾し頸部屈曲削い。内外面傾位撫で。口縁部内面は強い撫で。外器表面にぶい褐色	中世
181	10	在土土器 内耳土器	20K015 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸化焼/明褐色	錐形。口縁部僅かに外傾し頸部屈曲削い。内外面傾位撫で。体部外面は強い撫で。内外器表面黒褐色	中世
181	11	在土土器 内耳土器	20K014 口縁内耳部分	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焼/にぶい褐色	錐形。口縁部内湾し。頸部の括れやや削い。内外面とも撫で調整。外面凹凸多い。外器表面黒褐色。信濃型	中世
181	12	在土土器 内耳土器	20K026 口縁内耳部分	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焼/にぶい黄褐色	錐形。口縁部内湾し頸部括れやや削い。内外面とも撫で調整。外面凹凸顕著。外器表面黒褐色。信濃型	中世

遺物観察表

20区遺構外

棟号	附録番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考	
181	13	在地区内 内耳土器	201C24 内耳部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焰/ にふい褐色	胴形。やや小振りな把手。内外面微調整。 外器表面黒褐色。信濃型	中世	
181	14	在地区内 内耳土器	201C24 頸部-体部破片	①- ②- ③-	粗砂粒やや多/酸化 焰/褐色	胴形。口縁部外反し頸部曲直い。体部器厚 薄。内外面横位微で	中世	
182	15	在地区内 内耳土器	201C14 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焰/ にふい褐色	胴形。口縁部外反。頸部の括れ強い。外面弱 い微で、内面横位微で	中世	
182	16	在地区内 内耳土器	201K19 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸化 焰/にふい褐色	胴形。頸部屈曲する体部上半。外面弱い横位 微で、内面横位微で	中世	
182	17	在地区内 内耳土器	201P15 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焰/ 黄褐色	胴形。外面弱い微で、指頭直残る。内面横位 微で、外器表面黒褐色	中世	
182	18	在地区内 内耳土器	201F20 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸化 焰/にふい褐色	胴形。外面弱い微で、内面横位微で。外器表 面黒褐色	中世	
182	19	在地区内 内耳土器	201C14 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焰/ にふい褐色	胴形。外面弱い微で、内面横位微で。内外器 表面にふい褐色	中世	
182	20	在地区内 内耳土器	201K19 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸化 焰/にふい褐色	胴形。内湾気味の体部下平。外面弱い微で、 指頭直残る。内面横位微で。外器表面黒褐色。 内面下半変色	中世	
182	21	在地区内 内耳土器	201E17 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸化 焰/にふい褐色	胴形。外面粘土粉付着。外面弱い微で、内面 横位微で。内外器表面にふい褐色	中世	
182	22	在地区内 内耳土器	201C24 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焰/ にふい褐色	胴形。内湾気味の体部下平。外面弱い微で、 指頭直残る。内面横位微で。外器表面黒褐色	中世	
182	23	在地区内 内耳土器	201K17 体底部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焰/ にふい褐色	胴形。体部下平-底部。平底。外面弱い微で、 内面横位微で。外器表面黒褐色。内底面変色	中世	
182	24	在地区内 内耳土器	201P14 体底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焰/ にふい褐色	胴形。体部下平-底部。平底。外面弱い微で、 内面横位微で。内器表面黒褐色。内底面変色	中世	
182	25	在地区内 内耳土器	201C22 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焰/ にふい褐色	胴形。体部下平-底部。平底。内外面横位微で、 外器表面腰部を除き黒褐色	中世	
182	26	在地区内 内耳土器	201G18 体底部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焰/ にふい褐色	胴形。体部下平-底部。平底。外面内湾。外 面弱い微で、内面強い横位微で。外器表面腰 部を除き黒褐色	中世	
183	27	在地区内 内耳土器	201C23 体底部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸化 焰/にふい褐色	胴形。体部下平-底部。平底。外面弱い微で、 内面横位微で。外器表面腰部を除き黒褐色	中世	
183	28	在地区内 内耳土器	201M14 体底部破片	①- ②- ③-	粗砂粒少/酸化焰/ 灰褐色	胴形。体部下平-底部。平底。内外面横位微で、 外器表面にふい褐色	中世	
183	29	在地区内 内耳土器	201B19 体底部破片	①- ②- ③-	細砂粒やや多/酸化 焰/にふい褐色	胴形。体部下平-底部。平底。体内内湾。外 面弱い微で、内面横位微で。外器表面腰部 を除き暗褐色	中世	
183	30	在地区内 内耳土器	201B17 体底部破片	①- ②- ③-	粗砂粒やや多/酸化 焰/にふい褐色	胴形。体部下平-底部。平底。外腰部強い横 位微で、内面微で。外器表面腰部を除き黒 褐色	中世	
183	31	在地区内 内耳土器	一 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒/酸化/焰/ にふい褐色	胴形。平底。内外面横位微で調整。外器表面 にふい褐色	中世	
183	32	在地区内 内耳土器	201F20 底面破片	①- ②- ③-	粗砂粒やや多/酸化 焰/灰褐色	胴形。底面のみの残存。平底。内面回転微で	中世	
183	33	在地区内 鉢	201K17 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焰/ 灰褐色	須恵質。厚手で外輪する口縁部。口唇部内 側に突出。外面斜位微で後横位微で、内面 横位微で	中世か	
183	34	陶器 甕か鉢	201M9 底部破片	①- ② (12.0) ③-	粗砂粒・褐色粒/ 酸化焰/明赤褐色	焼き締め陶器。底部回転系切り後無調整。内 外面とも微調整。在地区か	中世?	
183	35	在地区内 鉢	6石川裏込 部部破片	①- ②- ③-	口縁部/還元焰/ にふい褐色	口縁部外反体部内湾する。外面弱い横位微で、 内面横位微で丁寧な研ぎを加える	中世	
183	36	陶器 香炉	201R2 1/4残	①(11.0) ②(9.6) ③(4.7)	緻密/還元焰/淡 黄色	筒形香炉。美濃	蓮房8小期	
183	37	染付 碗	201D11 体下半-底部	①- ②3.6 ③-	緻密/還元焰/灰 白色	外面雪輪草文花。肥前系	近世	
183	38	染付 碗	201D13 体上半-底部	①- ②4.0 ③-	緻密/還元焰/灰 白色	外面雪輪草文花。肥前系	近世	
183	39	染付 碗	201A11 体下半-底部 1/2残	①- ②4.0 ③-	緻密/還元焰/灰 白色	外面雪輪草文花。肥前系	近世	
183	40	陶器 火鉢	201C19 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/還元 焰/暗灰黄色	中位に横位突帯を設け上位に花卉状彫刻文を 配す。在地区か	近世~近代	
183	41	陶器 火鉢?	201X10 口縁部破片	①- ②- ③-	粗砂粒・片付/ 還元焰/黄褐色	薄手で強く内湾する口縁部。円形押文を横 位に連続する。在地区か	近世~近代	
183	42	在地区内 香炉	201M2 体部破片	①- ②- ③-	微細砂粒/還元 焰/にふい黄褐色	酸化焰焼成。小型の脚が底面縁に配される	中世?	
棟号	附録番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ④重量		製作・使用状況	石材	備考
183	43	粉きき臼	No 4 破片	①(15.8) ②(14.3) ③7.6 ④1450	上1. 推定径30.0。供給口を見る。すり合わせ面 は摩耗し分數数は不明		粗粒輝石安山石	近世~近代
183	44	石製品 砥石	20区 上下端部欠	①(6.8) ②3.1 ③1.1 ④44.3	四面を使用面とする。表面の使用頻度は高く、滑 沢面が止がる。裏面・左側面はやや弱い		砥石石	中世?

20区遺構外

種別番号	掲載番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材	備考
	183	石製品 湯石	20K120 1/2以上欠	①(6.6)②(4.6)③1.7 ④99.4	上半及び左側縁、下端部を大きく欠損する。表面を丁寧に研磨し滑沢面を持つ	蛇紋岩	近世以降
種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況		備考
	184	鉄製品 火打金	20K014 ほぼ完形	①5.7 ②1.3 ③0.4	山形状の平面形を呈す。下端部の使用痕は不明瞭		
	184	鉄製品 火打金	20K014 両端欠損	①(5.1)②(1.5)③0.3	細身で緩やかな山形状の平面形を呈す。下端部使用痕は不明瞭		
	184	木質・銅製品 小柄	20K119 完形	①5.7 ②1.3 ③-	筒状の木製品上面を銅管を被せる。断面形は大部分が意識されており、小刀磨の可能性もある		
	184	銅製品 鈴	20K012 完形	径:1.2	「鉄砲玉」。円球でやや歪つ、表面細かな刻落有り		
	184	銅製品 不明鉄製品	20K004 完形	径:1.3	やや大型。径0.2程の凹みを見る。表面風化する		
	184	鉄製品 不明鉄製品	20K013 下半欠損	①(3.4)②1.1③0.2	先端部にかけて薄手となる。鉄族あるいは横か		
	184	鉄製品 飾り金釘	20K015 両端欠損	①(4.5)②1.7③0.1	薄い台形状金属板端部に小孔を設け、小釘を穿つ		
	184	鉄製品 刀子	20K表採 両端欠損	①(6.7)②1.7③0.2	あるいは剃刀か、中子断面方形で基部で湾曲する。右利き用か		
	184	鉄製品 蓋	20K011 破片	①(7.0)②-③0.6	端部は僅かに肥厚し、上面は凹む。下面は内縁を設ける		
	184	鉄製品 刀子	20K019 完形	①17.5②1.2③0.5	長身のナイフ。裏面は平坦。左利き用か		
	184	鉄製品 鉄釘	20K015 完形	①13.2②0.9③0.9	大型品。断面方形で上端は折り曲げ		
種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②孔径③重量	特徴・その他		備考
	184	銭貨	20K014 完形	①2.5②0.7③3.3	元豊通寶		中世
	184	銭貨	20K024 完形	①2.3②0.7③2.0	元豊通寶		中世
	184	銭貨	20K020 完形	①2.4②0.7③2.5	熙寧元寶		中世
	184	銭貨	20K017 完形	①2.4②0.6③2.5	祥符元寶		中世
	184	銭貨	20K018 完形	①2.5②0.7③2.4	元符通寶		中世
	184	銭貨	20K020 完形	①2.4②0.6③2.9	洪武通寶。背文「福」あり		中世
	184	銭貨	20K015 完形	①2.4②0.6③2.4	至道元寶		中世
	184	銭貨	20K023 完形	①2.4②0.6③2.8	熙寧元寶		中世
	184	銭貨	20K012 完形	①2.5②0.7③2.7	紹聖元寶		中世
	184	銭貨	20K014 完形	①2.4②0.7③3.3	紹聖元寶		中世
	184	銭貨	20K020 完形	①2.5②0.6③2.9	永樂通寶		中世
	184	銭貨	20K019 完形	①2.3②0.6③2.9	寛永通寶		近世
	184	銭貨	20K011 完形	①2.3②0.6③2.7	寛永通寶		近世
	185	銭貨	20K016 完形	①2.3②0.7③2.5	寛永通寶		近世
	185	銭貨	20K017 完形	①2.2②0.6③1.8	寛永通寶		近世
	185	銭貨	20K019 完形	①2.3②0.6③2.6	寛永通寶		近世
	185	銭貨	20K019 完形	①2.2②0.6③2.3	寛永通寶		近世
	185	銭貨	20K020 完形	①2.3②0.6③2.5	寛永通寶		近世
	185	銭貨	20K024 完形	①2.5②0.6③1.8	寛永通寶		近世
	185	銭貨	20K021 完形	①3.2②-③13.3	二銭。明治八年		近代

28区遺構外

種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況		備考
	185	鉄製品 火打金	28K02 両端欠損	①(4.2)②1.2③0.6	小型品。平面形は緩やかな波状を呈す。下端部使用痕不明。断面丸磨しい		
	185	銅製品 煙管	28K表採 破片	①5.5②1.2③1.2	小型の火皿(径1.0)。身部は紡錘状を呈す。側面に接合痕		
	185	銅製品 煙管	28K表採 破片	①7.9②1.0③1.1	長身の吸口。側面に接合痕。竹管製の継ぎが残る		
	185	鉄製品 鏝	28K 一部欠損	①6.0②-③0.4	円形鏝。透かし孔等の装飾を見ない		
種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②孔径③重量	特徴・その他		備考
	185	銭貨	28K012 完形	①2.2②-③3.4	平銭。明治19年		近代
	185	銭貨	28K01 完形	①2.2②-③3.2	平銭。製造年判読不能		近代

29区遺構外

種別番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況		備考
	185	鉄製品 火打金	29K02 右端部欠損	①(5.2)②(2.7)③0.4	上半を楕状に繋ぎ中位より振りを入れたブリッジを垂下する。下端部は比較的厚手		

遺物観察表

29区遺構外

押収番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況	備考
185	2	鉄製品 較員?	29KCV5 完形	①- ②0.7 ③0.6 径:3.0	環状鉄製品。接合部は不明。用途・機能不明	
押収番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②孔径③重量	特徴・その他	備考
185	3	銭貨	表土 完形	①2.5 ②0.6 ③2.3	平造元寶	中世

30区遺構外

押収番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①口径②底径③器高	胎土/焼成/色調	成形・整形の特徴	備考
185	1	在地区内 内耳土器	30KE2 口縁部破片	① (27.0) ②- ③-	細砂粒/酸化焙 にふい、赤褐色	錐形。口縁～体部中心。口縁部僅かに内湾し 頸部屈曲強い。体部は内湾する。外面弱い で、内面横位位で、頸部強くて強く内縁状となる。 外器表面にふい、褐色。内面は褐色	中世
185	2	在地区内 内耳土器	30KE西 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焙 にふい、黄褐色	錐形。口縁～体部上半。口縁部僅かに内湾し 頸部屈曲弱い。内外面位で。器表面はにふい 褐色	中世
185	3	在地区内 内耳土器	30KE3 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒/酸化焙/ 灰褐色	錐形。口縁～体部上半。口縁部僅かに内湾し 頸部屈曲強い。内外面横位位で、頸部は強く 内縁状となる。器表面は褐色	中世
186	4	在地区内 内耳土器	30KE1 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焙 にふい、赤褐色	錐形。口縁～体部上半。口縁部外縁に頸部は 強い屈曲。内外面横位位で。外器表面黒褐色	中世
186	5	在地区内 内耳土器	30KD2 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焙 にふい、褐色	錐形。口縁～体部上半。口縁部外縁に頸部は 強い屈曲。内外面横位位で。外器表面黒褐色	中世
186	6	在地区内 内耳土器	30KE1 口縁部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焙 にふい、黄褐色	錐形。口縁～体部上半。口縁部外縁強く、頸 部屈曲も緩やか。内外面横位位で、外器表面 黒褐色	中世
186	7	在地区内 内耳土器	30KD2 口縁内耳部分	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焙 灰褐色	錐形。口縁部内湾強く、括れも少ない。外面 強い位で、内面横位位で調整丁卑。外器表面 黒褐色。煤付着。上野・武蔵型	中世
186	8	在地区内 内耳土器	30KE4 体部破片	①- ②- ③-	細砂粒多/酸化焙 黒色	錐形。体部中心～下半。内湾する体部器形。 外面強い横位位で、内面横位位で	中世
186	9	在地区内 内耳土器	30KD2 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焙 褐色	錐形。平底。強く開く体部下半。腰部はにふ い、褐色	中世
186	10	在地区内 内耳土器	30KE1 底部破片	①- ②- ③-	細砂粒少/酸化焙 黄褐色	錐形。体部下半～底部。平底。直立気味の体 部下半。外器表面は黒褐色。腰部はにふい、 褐色	中世
押収番号	掲載番号	器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材	備考
186	11	砥石	No11 上端・下半欠	① (8.8) ②3.8 ③1.2 459.0	扁平で先端部が顕著。表面・内側面とも著しい 使用。表面は滑沢面を見る	砥沢石	近世～近代
186	12	砥石	No2 上端部欠損	① (8.6) ②3.8 ③1.1 446.6	扁平でやや軽薄。表面・内側面とも著しい使用 表面は滑沢面を見る	砥沢石	近世～近代
186	13	砥石	No11 下半欠損	① (10.9) ②3.8 ③3.0 4103.4	内側縁の使用により上半が種状となす。左側縁と 下半正面の使用が著しく滑沢面を見る。裏面・右 側縁はやや強い	砥沢石	近世～近代
押収番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ・高さ	製作・使用状況		備考
186	14	鉄製品 ヤスリ?	30KCG4 先端欠損	① (26.3) ②1.5 ③-	断面三角形で中子と身部の境に段差を見る。当初は輪と考えた が断面形状等からヤスリとした		
186	15	鉄製品 鏃・鏃	30K 刃部1/2残	① (8.8) ② (7.7) ③ (2.0)	袋状を呈し、側縁は稜を持つ。裏面は平坦		
押収番号	掲載番号	種別 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①径②孔径③重量	特徴・その他		備考
186	16	銭貨	30KBS 完形	①2.4②0.7③2.7	皇統通寶		中世
186	17	銭貨	30KE2 完形	①2.3②0.6③2.5	咸平元寶		中世
186	18	銭貨	30KL1 完形	①2.4②0.6③2.8	永樂通寶		中世
186	19	銭貨	30KCS 完形	①2.5②0.6③3.1	永樂通寶		中世

遺構外出土土面子

押収番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ	色調	特徴・その他	備考
187	1	土製品 泥面子	29KX2 裏面欠損か	① (2.2) ②1.8③ (0.9)	明褐色	人物、女児の意匠か。中空で内面撫で。微細な胎土	近世～現代
187	2	土製品 泥面子	30KA3 完形	①1.9②1.7③0.8	明赤褐色	人物、力士の意匠か。裏面は僅かに凹む。微細な胎土	近世～現代
187	3	土製品 泥面子	30KE2 完形	①1.9②1.9③0.8	褐色	人物、力士の意匠か。裏面は僅かに凸状。指紋を見る。微細な胎土	近世～現代
187	4	土製品 泥面子	29KP4 完形	①2.0②1.8③0.6	褐色	ヒョットコの意匠か。裏面は緩やかに凹み内面に小孔を穿つ。微細な胎土	近世～現代
187	5	土製品 泥面子	30KG3 完形	①2.0②1.6③0.5	明褐色	大黒天の意匠か。裏面は僅かに凹みで調整。微細な胎土	近世～現代

遺構外出土泥面子

種別番号	図録番号	種類 器種	部位	出土位置 残存率	計測値(単位:cm) ①長さ②幅③厚さ	色調	特徴・その他	備考
187	6	土製品 泥面子		19K423 表面下半欠	①2.6②2.6③1.9	褐色	大黒天の意匠か、中空。内面に指頭痕を見る。微細な胎土	近世～現代
187	7	土製品 泥面子		19K425 欠損2点	①(2.9) ②1.8③0.8	明赤褐色	大黒天・地蔵の意匠か、中空か。内面指頭痕。微細な胎土	近世～現代
187	8	土製品 泥面子		28K04 上半欠損	①(2.2) ②1.6③0.5	にぶい黄褐色	神像の意匠か。裏面はほぼ平坦。微細な胎土	近世～現代
187	9	土製品 泥面子		28K表採 上端欠損	①(2.2) ②1.4③0.6	褐色	人物、山伏等の意匠か。裏面は僅かに凸状で指頭痕を見る。微細な胎土	近世～現代
187	10	土製品 泥面子		19K 上端欠損	①(1.8) ②2.2③0.5	褐色	人物、侍の意匠か。裏面指紋を見る。微細な胎土	近世～現代
187	11	土製品 泥面子		28K表採 上半欠損	①(1.9) ②2.0③1.0	褐色	仏像の意匠か。裏面は僅かに凸状で両下端に小孔を穿つ。微細な胎土	近世～現代
187	12	土製品 泥面子		不明 完形	①1.3②1.9③0.7	にぶい褐色	ウサギの意匠か。裏面指紋を見る。微細な胎土	近世～現代
187	13	土製品 泥面子		28K11 完形	①2.1②1.6③0.7	褐色	カエルの意匠か。裏面は緩やかに凹む。微細な胎土	近世～現代
187	14	土製品 泥面子		28K14 完形	①2.2②1.5③0.6	明赤褐色	カエルの意匠か。外反する。内面は強い凹で。微細な胎土	近世～現代
187	15	土製品 泥面子		19K122 下端欠損	①(2.1) ②1.8③(0.3)	にぶい褐色	魚の意匠か。裏面は平坦に剥落する。微細な胎土	近世～現代
187	16	土製品 泥面子		19K表採 下端欠損	①(1.8) ②1.4③0.8	褐色	魚の意匠か。裏面は平坦に剥落する。微細な胎土	近世～現代
187	17	土製品 泥面子		28K表採	①(2.3) ②1.9③0.6	褐色	魚(ヒラメ)の意匠か。裏面は緩やかに凹む。微細な胎土	近世～現代
187	18	土製品 泥面子		28K14 完形	①2.2②1.9③0.8	にぶい褐色	意匠は不明。卵状で上半に横位沈線2条を施す。微細な胎土	近世～現代

遺構外(18区)出土土器

種別番号	図録番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm,()は推定値)等	備考
188	1	浅鉢	口縁部破片	18区S8	細砂粒/良/明赤褐色	口径(34.4)。波状突起より渦巻文を派生する。内外面丁寧な研磨。赤彩	加曾利EⅡ式
188	2	深鉢	体部破片	18区112	粗砂粒・小礫・石英/良/赤褐色	隆線による口縁部区画文。側面撫で。横位R Lを充填する。強い熱焼により、彫形全体が歪み、発色する	加曾利EⅢ式
188	3	深鉢	口縁～体部1/4残	18区117	細砂粒・輝石/良/にぶい褐色	小型深鉢。突起欠損。キヤッパー状を呈し、沈線による磨消部目字状意匠を配す。縦位L Rを充填。磨消部縦位研磨。内面横位研磨。外面覆付着	加曾利EⅣ式
188	4	深鉢	口縁部破片	18区120	粗砂粒・石英/良/灰黄褐色	口縁部内折。斜位隆線と沈線による同心円状意匠か。外面撫で。内面強い研磨	堀之内1式
188	5	深鉢	口縁部破片	18区Q18	粗砂粒/良/にぶい褐色	口縁部内折し横位沈線と横位隆線を配す。体部は2・3条沈線による分岐懸垂文か。内外面強い研磨。少量の覆付着	堀之内1式
188	6	蓋	口縁部破片	18区Q23	粗砂粒・石英少/良/にぶい褐色	口径(14.4)。隆線のみの裝飾か。内外面撫で調整	称名寺2式
188	7	注口土器	口縁部破片	18区Q・R25	粗砂粒/良/にぶい黄褐色	小型の把手を設け、口唇部に刻みを施す。内外面研磨	堀之内1式
188	8	深鉢	体部破片	18区L22	粗砂粒/良/にぶい黄褐色	縦位閉塞帯直。外面に僅かに覆付着。内面丁寧な撫で	弥生前期か

遺構外(19区)出土土器

種別番号	図録番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm,()は推定値)等	備考
188	1	深鉢	体部破片	19区8C2	粗砂粒/良/にぶい褐色	器厚薄し。斜位沈線群を対比に施す	諸磯c式
188	2	深鉢	頸部破片	19区41A	粗砂粒・片岩/良/にぶい褐色	横位隆線に単独施文の結節沈線が沿う。以下円形工具による交互刺突文。内面丁寧な撫で	阿玉台1a式
188	3	深鉢	頸部破片	19区41A	粗砂粒・輝石/良/にぶい褐色	刻みを付す横位隆線上位に懸系側面圧痕を施す。体部は強い撫で調整。内面研磨	大木7b式
188	4	深鉢	体部破片	19区35A	粗砂粒・石英/良/にぶい赤褐色	刻みを付した隆線による横位波状文。沈線による渦巻文や列点状刺突文を充填。内外面研磨	諸磯3式終末
188	5	深鉢	体部破片	19区35A	粗砂粒・石英/良/にぶい褐色	横位隆線より垂下隆線が派生する。縦位沈線群と刺突文を充填。器面磨減	諸磯3式終末
188	6	深鉢	口縁部破片	19区35A	粗砂粒・石英/良/にぶい赤褐色	太い沈線による口縁部区画文。区画内はR L斜位施文。内面丁寧な撫で	加曾利EⅠ式
188	7	深鉢	体部破片	19区35A	粗砂粒・石英/良/にぶい褐色	隆線による弧状意匠。端部を肥厚させ縦位沈線を重ねる。側面内皮沈線。懸系L縦位施文	加曾利EⅠ式併行
188	8	深鉢	体部破片	19区T22	粗砂粒・輝石/良/明褐色	内皮沈線敷数による横位クラック状意匠。地文は懸系L縦位施文。内面撫で	中崎式併行
188	9	深鉢	口縁部破片	19区41A	粗砂粒・輝石/良/にぶい赤褐色	2条隆線による口縁部意匠。地文は懸系Lか。器面磨減。内面撫で	加曾利EⅠ式
188	10	浅鉢	口頸部破片	19区U22	粗砂粒・石英/良/褐色	屈部部に隆線及び縦位刺突文。口頸部沈線と刺突文による弧状意匠。内面丁寧な研磨	加曾利EⅠ式

遺物観察表

遺構外 (19区) 出土土器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
188	11	浅鉢	口縁部破片	19区35坑	粗砂粒・石英/良/にぶい・褐色	小径か、口縁部内縁、内外面横位研磨。外面口縁部に赤彩が僅かに残る	加曾利 E 1 式 古
188	12	深鉢	口頸部破片	19区V23	細砂粒・輝石/良/黒褐色	厚肉薄手。口縁部内縁を持つ。隆縁による渦巻文を配し、細かな連続刻文、交互刻文を施す。外面撫で、平滑な印象、内面撫で	縄文中期中葉末越後系?
189	13	深鉢	口縁部破片	19区35坑	粗砂粒・輝石/良/にぶい・赤褐色	口縁部沈線3条、口頸部に5条の縦位沈線を配す。頸部隆縁に爪形状刻みを加える。地文は器土1. 縦位施文、内面弱い研磨	加曾利 E 1 式 古
189	14	深鉢	口縁部破片・体部1/4残存	19区V23	粗砂粒・石英/良/明赤褐色	小型深鉢。口径: 4.6。口縁部沈線を設け体部は縦位条筋を密接施文する。内面弱い縦位研磨。内底面に泉倉帯	加曾利 E 2 式
189	15	深鉢	口縁部1/4残	19区V24	粗砂粒・輝石/良/赤褐色	小型深鉢。口径: (11.4)。隆縁による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内は短沈線を充墳。体部は無彫しを施す。内面弱い研磨。外面口縁部に煤付着	加曾利 E 2 式
189	16	深鉢	口縁部破片	19区41坑	粗砂粒・輝石/軟/にぶい・赤褐色	弧状突起と隆縁による幅狭の口縁部区画文。器面磨滅	加曾利 E 2 式
189	17	深鉢	体部破片	19区A17	粗砂粒/良/にぶい・褐色	横位沈線以下斜位条筋を密接に施す	加曾利 E 2 式
189	18	深鉢	口縁部破片	19区E23	細砂粒・輝石/良/褐色	柱状突起。渦巻文と沈線による区画文。体部も渦巻文を配す。無彫し。内面弱い研磨	加曾利 E 2 式
189	19	深鉢	口縁部1/3残	19区V24	粗砂粒・石英/良/黒褐色	渦巻文を配した中空状突起。口縁部は縦位短沈線を充墳。体部は無懸文構成か。細かな縦位連続状短沈線を施す	「橋式」?
189	20	深鉢	口縁部破片	19区V24	粗砂粒・石英・雲母/良/褐色	口縁部は隆縁による多連渦巻文。体部は無彫しを施す。内面弱い撫で。器面凹凸有り	縄文中期後葉。異系統か
189	21	深鉢	口縁部破片	19区E24	粗砂粒・輝石/良/明赤褐色	波状縁。隆縁による渦巻文。体部は不定形区画文か。斜位短沈線を充墳。内面撫で	「橋式」?
189	22	深鉢	体部1/3残	19区V24	粗砂粒・輝石/良/暗褐色	渦巻状突起下の2条隆縁による懸垂文構成。弧状隆縁が顕く、棒状短沈線を充墳する。内面撫で調整	「橋式」?
189	23	深鉢	体部破片	19区V24	粗砂粒・輝石/良/明赤褐色	2条隆縁による懸垂文構成。渦巻文を縦位に配す。短沈線の充墳	「橋式」?
189	24	深鉢	体部破片	19区E23	粗砂粒・石英/良/明赤褐色	沈線による渦巻文、方形区画文を配す。弧状短沈線を充墳。内外面弱い撫で。下手煤付着	「郷上式」
189	25	深鉢	体部破片	19区E22・23	粗砂粒・石英/良/にぶい・赤褐色	沈線による渦巻文、方形区画文を配す。魚鱗状短沈線を充墳。内外面弱い撫で	「郷上式」
190	26	浅鉢	口縁・頸部破片	19区X24・25	細砂粒・石英/良/褐色	口縁部内溝気味。無文。口頸部は縦位隆縁による区画文構成。内形刻文と斜位短沈線を充墳する。内外面とも丁寧な研磨を施す	加曾利 E 2 式
190	27	浅鉢	口頸部	19区X25	粗砂粒・石英/良/にぶい・褐色	隆縁による渦巻文と区画文。微細沈線施文後円形刻文を加える。縦位短沈線を充墳する。外面撫で、内面磨滅。器面磨滅	加曾利 E 2 式
190	28	深鉢	口縁部破片	19区E23	粗砂粒・石英/良/にぶい・黄褐色	口縁部渦巻文と区画文構成。微細は凹縁。L R 充墳。内外面器面磨滅	加曾利 E 3 式
190	29	深鉢	口縁部破片	19区V23	粗砂粒・輝石/良/にぶい・黄褐色	波状縁。立体的な中空状突起。L R 施文。内面研磨、煤付着	大木9式
190	30	深鉢	体部破片	19区A17	粗砂粒・輝石/良/にぶい・褐色	2条沈線に割された磨消部懸垂文構成。施文部縄文は縦位 R L。内面煤付着	加曾利 E 3 式
190	31	深鉢	口縁部3点	19区X24	粗砂粒・輝石/良/にぶい・黄褐色	波状縁。頂部に小型把手。口縁部細隆縁を配し体部は縦位 L R。内面研磨。内外面煤付着	加曾利 E 4 式
190	32	深鉢	体部上半破片	19区E24	粗砂粒・石英/良/にぶい・褐色	横位隆縁以下斜位短沈線による分岐懸垂文構成。沈線間にも刻文。斜位 L R。内面横位研磨	称名寺1式
190	33	深鉢	口縁部破片	19区X24	粗砂粒/やや軟/明褐色	厚肉薄手。沈線で割された施文部による意匠文。L R を充墳。内面撫で	称名寺1式
190	34	深鉢	体部破片	19区E23	細砂粒/良/にぶい・褐色	磨消部と施文部による渦巻文。下端より磨消部が重なる。施文部 L R を充墳。内面研磨	称名寺1式
190	35	深鉢	体部上半破片	19区X24	粗砂粒・石英/良/にぶい・褐色	横位筋状隆縁以下溝状列点文を施す。隆縁間にも刻文。内面横位削り調整	三十稲場式
191	36	深鉢	口縁部破片	19区E24	粗砂粒/良/黒褐色	中空状の環状突起。口頸部沈線と円形浮文。内外面研磨。外面煤付着	堀之内1式
191	37	鉢	口縁部破片	19区X25	細砂粒/良/灰褐色	口縁部に非対称突起を付し。体部は施文部弧状意匠・区画文を配す。L R 充墳施文	堀之内1式
191	38	鉢	口縁部破片	19区E24	細砂粒/良/灰褐色	8字把手形を配す。頸部隆縁は筋状か。体部は弧縁を施す。内外面研磨。外面煤付着	堀之内1式
191	39	浅鉢	口縁部破片	19区E24	細砂粒・石英少/良/にぶい・褐色	8字状突起と沈線による口縁部区画文構成。区画内は L R を充墳する。内面撫で	堀之内1式
191	40	鉢	口縁部破片	19区V25	粗砂粒・褐色粒/良/褐色	環状突起を付し以下沈線による平滑渦巻意匠。内外面撫で	堀之内1式
191	41	浅鉢	口縁部破片	19区E24	微細砂粒・石英少/良/褐色	内面施文。交互に刻み施文する沈線間を配す。体部に環状意匠を配す。内外面丁寧な撫で	堀之内1式
191	42	浅鉢	口縁部調整	19区E24	粗砂粒・石英/良/灰褐色	内面施文。口縁部内面厚肉し横位沈線と刻文文を施す。外面削り。内面撫で調整	堀之内1式
191	43	深鉢	体部上半破片	19区X25	粗砂粒・石英・雲母/良/暗褐色	刻みを付す横位隆縁以下沈線に画された施文部幾何学文構成。磨消部研磨。内面弱い研磨	堀之内2式
191	44	深鉢	底部1/4残存	19区E24	細砂粒/良/褐色	張出底。外面丁寧な横位研磨。内面撫で。底面刷代底。口径: (10.0)	堀之内2式

遺構外 (19区) 出土土器

探検番号	図録番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
191	45	鉢	底部破片	19区E25	粗砂粒/良/灰褐色	器厚極めて薄手。体部直立する。外面研磨。内面強い磨で、底面刷代敷。底径: (10.0)	堀之内 2式
191	46	鉢	口縁部破片	19区X21	粗砂粒/良/暗赤褐色	横位沈線間を弧線と刺突文が理める。地文は横位無縁。内外外面磨、赤彩	晩期終末-弥生
191	47	甕	口縁部破片	19区45住	微砂粒/良/ぶい黄褐色	横位波状文を多段に配す。器面磨減	弥生後期。刷代
191	48	深鉢	体部のみ残存	19区X9	粗砂粒/良/赤褐色	小型深鉢。筒状の体部器形。体部上半に横位沈線を設け、以下縦位 R L を施す。	加曾利 E Ⅱ 式
191	49	深鉢	口縁部欠損	19区A17	粗砂粒・輝石/良/明赤褐色	2条沈線で囲まれた磨消部懸垂文構成。縄文は L R 縦位充填施文	加曾利 E Ⅲ 式

遺構外 (20区) 出土土器

探検番号	図録番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
192	1	深鉢	口縁・体部1/3残	20区	粗砂粒・雲母/やや軟/褐色	平縁。口縁部低隆帯による区画文構成。頸部無文。体部沈線のみの施文で懸垂文構成。縦位 R L を充填する。内面削り調整後強い研磨	加曾利 E Ⅲ 式
192	2	深鉢	底部4/5残	20区45住	粗砂粒・輝石/良/黒褐色	厚手で量感ある。直立気味に立ち上がる体部下平。外面縦位研磨。内面磨で、壁多量に付着	加曾利 E Ⅲ 式
192	3	深鉢	体部破片	20区C25	粗砂粒・石英/良/褐色	隆帯による渦巻文不定形区画。側縁は沈線及び磨で、R L を充填。内面丁寧な磨で	大木 9式
192	4	深鉢	口縁・体部上半1/4残	20区G3住	粗砂粒・輝石/良/黒褐色	口径(36.0)。隆帯による口縁部区画文構成。下位区画は凹縁隆帯側縁は凹縁。体部は2条沈線に囲まれた磨消部懸垂文構成。口縁部は横位・体部は縦位 R L 充填施文	加曾利 E Ⅲ 式
192	5	深鉢	底部1/3残	20区G3住	粗砂粒・石英/良/明褐色	体部下平は無文。外面縦位研磨。内面磨で。外面体部中位に付着	加曾利 E Ⅲ 式
192	6	深鉢	口縁部破片	20区A24	粗砂粒・石英/良/明赤褐色	口縁部幅広い無文部。押圧を加えた横位隆帯が流る。内外面強い磨で	称名寺式併行
192	7	深鉢	口縁部破片	20区97住	粗砂粒・輝石/やや軟/黒褐色	平縁で口唇部突出。直下より沈線による懸垂文が配される。器面磨減	称名寺 2式
192	8	深鉢	口縁部破片	20区97住	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	波状縦波頂部。沈線を重ねた筋状突起を配す。下端に小刺突文を施す。内面強い研磨	称名寺 2式
192	9	深鉢	体部中位破片	20区97住	粗砂粒・石英・輝石/やや軟/暗赤褐色	内湾する体部。1本描き沈線による弧状懸垂文。器面磨減	称名寺 2式
192	10	深鉢	体部上半破片	20区97住	粗砂粒・石英/やや軟/褐色	横位沈線に円形貼付を垂下隆帯が流れる。器面磨減	称名寺 2式
192	11	深鉢	口縁部破片	20区A24	粗砂粒/良/ぶい褐色	波状縁。口縁部内縁部に内文と沈線による幅状区画。波頂部より刺突を重ねる垂下隆帯1条。内面削り調整後強い磨で	称名寺 2式
192	12	深鉢	口縁・底部2/3残	20区L16、W17	粗砂粒・石英/良/ぶい褐色	口径10.4。底径4.4。高さ10.4。小型深鉢。口縁部沈線を設ける。口唇部と体部を8字状貼付文が繋ぐ。3単位構成か。体部は縦位沈線を上半に集める。外面に付着	堀之内 1式
192	13	深鉢	口縁部破片	20区E25	粗砂粒/良/黒褐色	波頂部沈線渦巻状意匠。縄文は斜位 R L 充填施文。内面研磨	堀之内 1式
192	14	深鉢	口縁部破片	20区97住	粗砂粒・石英/やや軟/褐色	内文と刺突文。沈線による楕円状区画を配す。器面磨減	堀之内 1式
193	15	鉢	体部1/2残	20区I22住	粗砂粒/やや軟/褐色	8字状原付文と対角状沈線を配す。3単位か。縄文は施文しない器面磨減のため復元推測	堀之内 2式
193	16	深鉢	体部・底部破片	20区G1・2、H1	粗砂粒・石英/良/明褐色	体部下平の初面。上位に横位沈線を重ねる。下位は無文。外面磨で。内面研磨。器面磨減	堀之内 2式
193	17	深鉢	体部下平1/4残	20区K2	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	沈線に囲まれた施文部幾何学文構成。縄文は L R 充填。外面研磨。内面磨で	堀之内 2式
193	18	深鉢	口縁部突起	20区M17	粗砂粒・石英/良/ぶい黄褐色	上端平円形で内面は中空。突起下に8字状貼付文を配す。外面研磨	堀之内 1式
193	19	深鉢	口縁部破片	20区C24	粗砂粒/良/灰褐色	口唇部内縁。口縁部沈線以下沈線による区画文。地文は横位条帯。内面磨で	堀之内 2式
193	20	注口土器?	体部破片	20区M17	粗砂粒/良/灰褐色	赤みを帯びる。連繫5字文。斜位沈線と刺突文。L R。内面凹凸あり。強い磨で。外面研磨	加曾利 B 1式
193	21	注口土器?	口縁部破片	20区M17	粗砂粒/良/浅褐色	環状意匠を配した楕圓把手。頂部に突起か。体部は施文部による幾何学文。L R を充填。外面研磨。内面削り調整後強い磨で	堀之内 2式
193	22	注口土器?	口縁・体部破片	20区K2	粗砂粒・石英/良/灰褐色	口縁部短く直立。横位沈線以下隆帯による弧状区画。施文部による同心円文を配す。L R 充填施文。磨消部は研磨。内面削り調整後強い磨で	堀之内 2式
193	23	鉢	口縁部破片	20区3列	粗砂粒・石英/良/ぶい褐色	口縁部内縁。横位沈線群を多段に重ねる。縄文は L R。内外面研磨	加曾利 B 1式
193	24	深鉢	口縁部破片	20区F20	粗砂粒/良/黒褐色	横位沈線による横帯構成。沈線による円文を配す。縄文は横位 L R。内外面研磨	加曾利 B 1式
193	25	深鉢	口縁部破片	20区F20	粗砂粒・石英/良/明赤褐色	横位沈線による横帯構成。施文部縄文は横位 L R。内外面研磨するが器面磨減。薄手	加曾利 B 1式
193	26	深鉢	体部破片	20区I18住	粗砂粒・石英/堅軟/褐色	縦位細密沈線を施す。内面丁寧な磨で強い研磨	晩期末-弥生

遺物観察表

遺構外 (20区) 出土土器

棟号番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
193	27	深鉢	体部破片	20区119号	細砂粒・片岩/灰 緑/赤褐色	縦位細密沈線を施す。間隔はやや疎ら。内面丁寧な研磨	晩期末～弥生
193	28	甕	口縁部破片	20区J・K22	細砂粒/灰緑/に ぶい黄褐色	浅い波状文を横位多段に施す。内面丁寧な研磨	弥生後期 吉ヶ谷津式
193	29	深鉢	底部のみ残	20区K14	細砂粒/灰緑/に ぶい黄褐色	横位・斜位 R L を施す。内面丁寧な研磨で平滑。底面帯状の 圧痕を見る	晩期末～弥生
193	30	深鉢	体部破片	20区K20	細砂粒/良/にぶ い褐色	縦位細密条痕を施す。内面丁寧な撫で	晩期末～弥生
193	31	深鉢	体部破片	20区K19	細砂粒・片岩/良/ にぶい褐色	横位沈線群に斜位短沈線を加える。内面弱い撫で	晩期末～弥生
193	32	甕?	体部破片	20区L21	細砂粒・石英/良/ にぶい黄褐色	横位波状文か。施文は深い。器厚薄手。内面削り調整後撫で	弥生後期
193	33	深鉢	体部破片	20区V19	細砂粒/良/褐色	縦位細密条痕を施す。内面撫で。外面に煤付着	弥生前期?
193	34	深鉢	体部破片	20区112号	細砂粒/良/にぶ い黄褐色	横位低降帯と無縁沈線。縦位 R L 充填施文。内面研磨	晩期?

遺構外 (28区) 出土土器

棟号番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
194	1	深鉢	体部破片	28区97 D号	粗砂粒・石英・輝 石/良/灰褐色	弧状沈線 3 条に縦位群が沿う。内外面撫で	薄板 1 式
194	2	深鉢	体部破片	28区97 D号	粗砂粒・石英・雲 母/良/黒褐色	斜位降帯に内皮沈線を数条を無縁とし、内縁を縦位群が沿う。 内外面撫で	薄板 1 式
194	3	深鉢	口縁部～頸部破 片 2 点	28区127 D号	粗砂粒・輝石/冷 や軟/にぶい赤褐色	口縁部に 2 条降帯による環状意匠以下頸部に分枝意匠を配 す。縦位沈線と連続刺突文を充填する。内面弱い研磨	薄板 3 式末
194	4	深鉢	口縁部破片	28区87 D号	粗砂粒・石英/良/ にぶい褐色	垂下降帯 2 条や縦位沈線による口縁部縦位裝飾。外面撫で、 内面弱い研磨	薄板 3 式末
194	5	深鉢	口縁部1/3残	28区137 D号	粗砂粒・輝石/良/ 黒褐色	内湾する口縁部は無文。頸部降帯には刻みを施す。外面撫で、 内面弱い研磨	薄板 3 式末
194	6	深鉢	口縁部突起	28区57 D号	粗砂粒・石英/良/ 明褐色	縦位 2 条の滑車状突起を配し、片側面にコイル状附付文を付 す。内外面平滑な撫で。煤付着	薄板 3 式末
194	7	深鉢	体部上半破片	28区67 D号	粗砂粒/良/にぶ い赤褐色	低位降帯による滑車意匠。刻みを重ねる。空白部には三叉文、 内外面撫で調整	薄板 3 式末
194	8	深鉢	体部上半破片	28区57 D号	粗砂粒・石英・雲 母/良/にぶい赤 褐色	降帯と内皮沈線による大柄の渦巻・環状意匠。斜位降帯が派 生する。空白部に無文。内外面撫で調整	「焼町類型」
194	9	深鉢	体部破片 2 点	28区5・X1、 47 号	粗砂粒多/良/に ぶい赤褐色	内皮施文。上半に横位沈線数条。以下縦位沈線、波状沈線、 環状意匠を配す。地文は縦位帯系 L。内面削り調整	中峰式併行
194	10	深鉢	口縁部・体部破 片 2 点	28区67 D号	粗砂粒・雲母/良/ 灰褐色	頸部狭口縁。口縁部に横位沈線部を配し、内面はコイル状突 起を付した反転する降帯部を構成。無縁は内皮沈線。地文 は縦位 R L。内外面撫で調整	中期中葉末
194	11	深鉢	口縁部破片	28区67 D号	細砂粒・輝石/良/ にぶい赤褐色	無降帯 2 条による口縁部意匠。地文は帯系 L。外面口脣部及 び内面に煤付着。内面研磨	加曾利 E 1 式
194	12	浅鉢	口縁部破片	28区127 D号	粗砂粒・片岩/良/ 赤褐色	口径 (40.0)。口縁部肥厚しやや扁平な体部。内外面丁寧な 研磨。赤彩は弧状意匠か	加曾利 E 1 式
194	13	深鉢	口縁部・体部破 片 2 点	28区77 D号	粗砂粒・石英・雲 母/良/にぶい赤 褐色	小型深鉢。口縁部降帯による区画文・意匠文。無縁は沈線 2 条。 体部は直前段反照 L R 縦位施文	加曾利 E 2 式
195	14	深鉢	口縁部～体部 1/3残	28区17 D号	細砂粒・輝石/良/ 褐色	口縁部は一体化した渦巻文と区画文構成。頸部無文。体部は 沈線による懸垂文構成。R L 充填施文。内外面研磨。内面煤 付着。口縁部は意匠的な欠損か	加曾利 E 3 式
195	15	深鉢	口縁部～体部上 半残	28区77 D号	粗砂粒・輝石/良/ 灰黄褐色	口径 18.4。口縁部帯状突起を 4 単位配す。口縁部は一体化し た不定形区画文構成。体部は沈線による懸垂文構成。L R を 充填する。外面研磨。内面撫で	加曾利 E 3 式
195	16	深鉢	口縁部～体部上 半 1/3残	28区17 D号	粗砂粒・輝石/良/ にぶい褐色	口径 (25.8)。波頂部は意匠的な欠損。口縁部は一体化した 渦巻文と区画文構成。円文を施す。体部は沈線 3 条による懸 垂文構成。R L 充填施文。内面弱い研磨。煤付着	加曾利 E 3 式
195	17	深鉢	口縁部～体部上 半 1/4残	28区47 D号	粗砂粒/良/黒褐 色	口径 (32.6)。口縁部降帯による渦巻文と区画文構成。無縁 沈線。体部は垂下沈線と波状沈線による懸垂文構成。縦位・ 斜位短沈線を充填する。内外面弱い研磨	加曾利 E 3 式
195	18	深鉢	口縁部破片	28区37 D号	粗砂粒・雲母/良/ にぶい黄褐色	楕状把手下端より派生する降帯による区画文構成。無縁沈線。 R L 充填施文。内面弱い研磨。外縁煤付着	加曾利 E 3 式
195	19	深鉢	口縁部～体部片	28区67 D号	粗砂粒・石英/良/ にぶい黄褐色	低位降帯による口縁部渦巻文と区画文が一体化する。区画内 は斜位短沈線を充填。体部は斜位条痕を縦位交互に配す。外 面撫で。内面弱い研磨。外縁煤付着	「耶上」式
195	20	鉢	体部上半破片	28区1・27 D号	細砂粒/良/明褐 色	頸部降帯 2 条に小型の楕状把手を付す。体部は低位降帯によ る渦巻文や弧状区画文を配す。内外面研磨。外面に僅かに赤 彩を見る	加曾利 E 3 式
195	21	鉢	口縁部破片	28区J1	粗砂粒・片岩/良/ にぶい褐色	頸部に小型の楕状把手を配す。環状把手部は 3 方から中空 状。体部は低位降帯による渦巻状意匠か。内面に赤彩残存	加曾利 E 3 式
195	22	深鉢	体部上半破片	28区37 D号	粗砂粒・石英/良/ 褐色	横位沈線 2 条間に刺突文が埋める。下半は逆字状意匠。楕 状波状沈線による懸垂文構成。無縁 L 縦位施文。内面研磨	加曾利 E 3 式

遺構外(28区)出土土器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm,()は推定値)等	備考
195	23	深鉢	口縁部突起	28区1・3・6・9・17 2ヶ	粗砂粒・輝石・雲母/良/灰黄褐色	波状縁部突起の中突起状突起。体部は階層による渦巻文と不定形区画文。縦位LRを充填する。内外面研磨	大木9式
196	24	深鉢	口縁部把手	28区87 Dヶ	粗砂粒・雲母/良/黒褐色	楕状把手。上端部内縁、内面側に渦巻文を配す。内面撫で	柄杓式
196	25	深鉢	口縁部把手	28区97 Dヶ	粗砂粒/良/にぶい黄褐色	楕状把手。上下からも貫孔する。内側面、正面に楕状短沈線を配す。内面研磨	柄杓式
196	26	深鉢	口縁～体部片	28区47 Dヶ	粗砂粒・輝石/良/にぶい褐色	口径(16.8)。波状突起下に渦巻文を配し2条隆線を懸垂する。短沈線を充填。内面弱い研磨	「郷土式」
196	27	深鉢	口縁部破片	28区67 Dヶ	粗砂粒・石英/良/褐色	口縁部渦巻文構成。斜位短沈線を充填。内面弱い研磨	「郷土式」
196	28	深鉢	口縁部1/4残	28区57 Dヶ	粗砂粒・輝石/良/明褐色	口縁部渦巻文と区画文構成。短沈線の充填。体部は縦位波状沈線による懸垂文構成。弧状短沈線を埋める。内面弱い研磨。内面塚付着	「郷土式」
196	29	深鉢	口縁～体部片	28区97 Dヶ	粗砂粒/良/褐色	狭下隆線1・2条による懸垂文構成。5・6条単位の縦位条痕を充填。内面研磨	「郷土式」
196	30	深鉢	口縁～体部片	28区17 Dヶ	粗砂粒/良/にぶい褐色	口径(33.4)。口縁部区画文。接点に小渦巻文を配す。体部は2条隆線による懸垂文構成。魚鱗状短沈線を充填。中に横位弧状沈線2・3条を施す。内面弱い研磨	「郷土式」
196	31	深鉢	口縁～体部片	28区6埋ガヲ	粗砂粒・石英/良/明褐色	波状縁。口径(18.0)。波面部に環状意点と渦巻文。体部は2条隆線による懸垂文構成。口縁部に雑な交互刺突文。体部は斜位短沈線を充填する。内面弱い研磨。外口縁部に塚付着	「郷土式」
196	32	深鉢	口縁部1/3残	28区02・3, 37 Dヶ	粗砂粒・石英/良/にぶい赤褐色	小型深鉢。口縁部に隆線渦巻文を配す。体部は沈線による方形区画か。内面研磨	「郷土式」
196	33	深鉢	口縁～体部1/4残	28区1・97 Dヶ	粗砂粒・石英/良/にぶい赤褐色	口径(23.0)。キャリアー状の器形。沈線が口縁部区画線とする。体部は隆線による分岐懸垂文構成。横位波状沈線2条を施す。内外面撫で	「郷土式」
196	34	深鉢	口縁～体部1/4残	28区17 Dヶ	粗砂粒/良/にぶい褐色	口径(24.0)。扁平な環状突起に渦巻文を配す。口縁部は無文。体部は2条隆線による懸垂文構成だが弧状沈線による区画文に発生する。区画内は魚鱗状短沈線を充填。内面弱い研磨	「郷土式」
196	35	深鉢	把手破片	28区47 Dヶ	粗砂粒・石英/やや軟/にぶい褐色	大型の楕状把手。横位隆線部に隆線渦巻文を配し短沈線を施す。外面撫で、内面研磨	加曾利EⅢ式
196	36	深鉢	体部破片	28区P3・37 Dヶ	粗砂粒/良/にぶい黄褐色	頸部に列点状刺突文2条。体部は円形刺突文と沈線による意匠文を配す。内外面撫で	「郷土式」
197	37	深鉢	口縁部破片	28区97 Dヶ	粗砂粒・石英/良/褐色	波状縁か。隆線による渦巻文。側縁の沈線は深い。内面研磨	「郷土式」
197	38	深鉢	口縁部破片	28区27 Dヶ	粗砂粒・輝石/良/にぶい赤褐色	口縁部強く内屈し施文面を持つ。列列の連続刺突文を施す。内面弱い研磨	古草文系?
197	39	深鉢	体部破片	28区37 Dヶ	粗砂粒・石英/良/褐色	腹口縁。縦位波状隆線による懸垂文構成。魚鱗状短沈線を充填。側縁沈線。内面撫で	「郷土式」
197	40	深鉢	体部破片2点	28区4・6 Dヶ	粗砂粒/良/にぶい褐色	交互押圧を加えた隆線懸垂文構成。内皮沈線を充填する。内面撫で調整	曾利Ⅲ式
197	41	浅鉢	口縁部破片	28区27 Dヶ	粗砂粒・片岩/良/赤褐色	体部内湾強くや扁平な器形か。内外面丁寧な横位研磨後赤彩を加える	縄文中期後葉
197	42	内耳壺	頸部破片	28区57 Dヶ	粗砂粒・石英・輝石/良/にぶい褐色	横位隆線を繋ぐ大型の楕状把手。下端に短沈線2条による分岐懸垂文上端を埋める。Rを充填する。内面撫で	加曾利EⅣ式
197	43	深鉢	口縁部破片2点	28区57 Dヶ	粗砂粒・石英/良/にぶい褐色	波状縁。頂部に楕状把手を付す。細沈線による磨消部懸垂文構成。縦位LRを充填。磨消部は撫で、内面研磨	加曾利EⅣ式
197	44	深鉢	底部欠損	28区137 Dヶ	粗砂粒・石英・輝石/良/にぶい褐色	小型深鉢。口縁部下に波状短沈線を付し。縦位小孔を4単位の配す。体部は無節LRを縦位に施す。内外面に赤彩残る。内面弱い研磨	称名寺1式 加曾利E系
197	45	深鉢	体部下半2点	28区57 Dヶ	粗砂粒・輝石/良/褐色	細沈線で割された分岐懸垂文構成。LR充填。外面磨消部縦位撫で、内面縦位研磨を施す	加曾利EⅣ式
197	46	深鉢	体部破片	28区57 Dヶ	粗砂粒・輝石/良/にぶい褐色	体部中位か。細沈線で割された区画懸垂文上下2帯構成。LR充填施文。内外面撫で調整	称名寺1式 (加曾利E系)
197	47	深鉢	口縁～体部破片4点	28区57 Dヶ	粗砂粒・輝石/やや軟/にぶい黄褐色	波状縁。口縁部沈線を設ける。体部は縦位助輪状区画文を配す。LR充填施文。外面縦位研磨。内面撫で	称名寺1式 (加曾利E系)
198	48	深鉢	口縁～体部破片6点	28区3～67 Dヶ	粗砂粒・輝石/良/黒褐色	波状縁。口縁部と頸部隆線を付し、体部は細沈線で割された磨消部懸垂文構成。無節LR充填施文。外面磨消部弱い研磨。内面撫で	称名寺1式 (加曾利E系)
198	49	深鉢	口縁部破片	28区137 Dヶ	粗砂粒・輝石/良/浅黄褐色	内耳壺か。口縁部に大型の楕状把手を付す。外面撫で、内面弱い撫で。外面に塚付着	加曾利EⅣ式
198	50	深鉢	口縁部突起2点	28区137 Dヶ	粗砂粒/良/暗褐色	強く突出する。口縁部沈線で割された縄文施文帯が沿い、体部は施文部による意匠文を配す。LRを充填。突起内面に塚付着。内外面とも撫で調整	称名寺1式
198	51	深鉢	口縁部破片	28区67 Dヶ	粗砂粒・石英/良/にぶい黄褐色	波状縁。口唇部と頸部隆線には円形刺突文を重ねる。LRを充填。外面撫で、内面研磨	称名寺1式
198	52	深鉢	体部1/3残	28区137 Dヶ	粗砂粒/良/にぶい黄褐色	体部上半か。沈線で割された意匠文を配す。LRを充填。外面撫で、内面研磨	称名寺1式
198	53	深鉢	口縁部破片	28区77 Dヶ	粗砂粒・石英/良/黒褐色	口縁部に歪み。隆線による大柄の渦巻文・弧線文。無節LRを充填する。内外面とも撫で	称名寺1式

遺物観察表

遺構外（28区）出土土器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
198	54	深鉢	口縁~体部破片	28区137 D→	細砂粒/良/にぶい黄褐色	器厚薄手。波状縁。波頂部に凹孔を配す。体部上半に横文飾文帯以下沈線で割された施文部意匠文を配す。L Rを充填。外面強い研磨。内面丁寧な研磨	称名寺1式
198	55	深鉢	口縁部破片2点	28区137 D→	細砂粒・輝石/やや軟/褐色	口唇部内屈折し波状と凹文を配す。体部は割線沈線による区画文。L Rを充填。内面研磨	称名寺2式
199	56	浅鉢	口縁~体部1/4残	28区137 D→	微細砂粒/良/にぶい黄褐色	注口付浅鉢。口径(18.0)。縦位2連の楕状把手下に注口を配す。口縁部区画内は横位L R。内外面研磨。外面体部下半に覆付着	称名寺2式
199	57	浅鉢	口縁部破片2点	28区137 D→	細砂粒・輝石/良/にぶい褐色	注口付浅鉢。口縁部は楕円区画内文に刺突文を充填。内外面研磨。外面に覆付着	称名寺2式
199	58	浅鉢	口縁・体部破片	28区137 D→	細砂粒・輝石/良/にぶい褐色	波状縁。波底部に連続状付文。内外面とも丁寧な研磨	堀之内2式
199	59	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	細砂粒・輝石/良/にぶい褐色	器厚薄手。沈線を割線とする施文部意匠文。無節しを充填。内面研磨	称名寺1式
199	60	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	細砂粒・輝石/良/にぶい褐色	波状縁。沈線を割線とする意匠文。無文部で描かれる。内外面撫で。内面に少量の覆付着	称名寺2式
199	61	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	粗砂粒・輝石/良/にぶい褐色	割線沈線による施文部意匠文。L Rを充填。外面丁寧な撫で。内面強い撫で	称名寺1式
199	62	深鉢	体部破片	28区137 D→	細砂粒・輝石/良/灰黄褐色	極めて薄手の器厚。沈線で画された弧状・環状意匠。L R充填。内面丁寧な撫で	称名寺1式
199	63	深鉢	体部上半破片	28区97 D→	細砂粒・石英/良/にぶい褐色	列点刺突文を施文部とすると対弧状の懸垂文構成。外面弱い研磨。内面横位研磨	称名寺2式
199	64	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	粗砂粒/良/にぶい褐色	施文部には列点状刺突文。沈線で割られる。内外面強い撫で。外器面凹凸あり	称名寺2式
199	65	深鉢	体部下半1/4残	28区137 D→	細砂粒・輝石/良/にぶい赤褐色	小型深鉢。沈線で割られた無文部による懸垂文構成。内外面強い研磨	称名寺2式
199	66	深鉢	体部上半破片	28区47 D→	細砂粒・輝石/良/浅黄褐色	列点刺突文の幅帯施文帯以下沈線を割線とする無文部意匠文。渦巻文か。内外面撫で	称名寺2式
199	67	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	粗砂粒・石英/やや軟/褐色	切り目を付す頸部隆線と体部懸垂文構成。内外面撫で調整	称名寺2式
199	68	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	細砂粒・石英/やや軟/明黄褐色	口縁部に横位隆線2条を配す。区画文か。外面研磨。内面撫で	称名寺2式
200	69	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	粗砂粒/良/にぶい赤褐色	隆線による口縁部区画文。他は無文。内外面弱い研磨	称名寺2式
200	70	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	粗砂粒/良/にぶい褐色	隆線による口縁部区画文。他は無文。外面横位撫で。内面弱い研磨	称名寺2式
200	71	深鉢	体部破片	28区137 D→	粗砂粒・輝石/良/にぶい赤褐色	隆線による波状懸垂文構成か。外面研磨。内面撫で	称名寺2式
200	72	深鉢	口縁部破片	28区6・137 D→	粗砂粒・輝石/良/にぶい黄褐色	器厚薄手。押圧を連続する隆帯が巡る。外面横位削り。内面撫で調整	堀之内1式
200	73	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	細砂粒/良/にぶい黄褐色	器厚薄手。押圧を連続する隆帯が巡る。内外面とも口縁部研磨。体部撫で調整	称名寺2式
200	74	深鉢	口縁部破片	28区97 D→	粗砂粒・石英/良/にぶい黄褐色	口唇部肥厚。口縁部に2条の横位隆線を配す。口縁部内外面撫で。体部は横位削り調整	称名寺2式
200	75	深鉢	体部破片2点	28区137 D→	粗砂粒・石英/良/黄褐色	円形貼付文を基点にした波状懸垂文。外面横位研磨。内面撫で	称名寺2式・堀之内1式
200	76	深鉢	体部上半破片	28区137 D→	粗砂粒・石英/良/にぶい黄褐色	横位隆線に円形貼付文を付し。弧状懸垂文が派生する。内外面撫で	称名寺2式・堀之内1式
200	77	深鉢	体部上半破片	28区137 D→	粗砂粒・輝石/良/にぶい黄褐色	横位隆線に円形貼付文を付し。弧状懸垂文を配す。外面弱い研磨。内面撫で	称名寺2式・堀之内1式
200	78	深鉢	体部上半破片	28区137 D→	粗砂粒・輝石/良/にぶい黄褐色	円形貼付文より横位弧状隆線が派生する。外面弱い研磨。内面撫で	称名寺2式・堀之内1式
200	79	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	粗砂粒/良/にぶい黄褐色	口縁部に小型の楕状把手。体部は強い横位刺突文が覆う。内面研磨。外面口縁部に覆付着	三十稲場式
200	80	鉢	口縁部破片	28区137 D→	粗砂粒/良/にぶい赤褐色	口唇部内削り状。口縁部細隆線以下深い切り目を横位多段に施す。内面研磨	三十稲場式
201	81	深鉢	口縁部破片2点	28区9・137 D→	粗砂粒/良/にぶい黄褐色	口縁部内屈。口縁部沈線3条以下縦位・斜位沈線を施す。外面強い研磨。内面研磨	堀之内1式
201	82	深鉢	口縁部破片	28区97 D→	粗砂粒/良/黒褐色	口縁部内屈し同心文と横位沈線を配す。頸部無文。体部に横位沈線と8字状貼付文か。内外面研磨。内面体部に覆付着	堀之内1式
201	83	深鉢	口縁部破片	28区97 D→	粗砂粒/良/にぶい赤褐色	環状突起を上位に配した中環状の把手。沈線と凹文を施す。外面丁寧な撫で。内面撫で	堀之内1式
201	84	深鉢	口縁部破片	28区97 D→	粗砂粒/良/濁灰色	口縁部に凹文を貼付し横位沈線2条を施す。体部は弧状沈線。無節し	堀之内1式
201	85	深鉢	口縁部破片	28区97 D→	粗砂粒・輝石/良/にぶい黄褐色	環状突起を配す。体部は沈線で割られた施文部意匠。L Rを充填する。内外面撫で調整	堀之内1式
201	86	深鉢	口縁部破片	28区87 D→	粗砂粒・石英/良/にぶい黄褐色	口縁部屈曲し削みを加えた隆線を貼付。内外面弱い撫で調整	堀之内1式
201	87	深鉢	頸部破片	28区97 D→	粗砂粒・輝石/良/にぶい褐色	頸部隆線に低位楕状把手を付す。外面撫で。内面弱い横位研磨	堀之内1式
201	88	深鉢	口縁部破片	28区137 D→	粗砂粒/良/にぶい褐色	口唇部屈曲部に円形貼付文と横位沈線。体部は沈線で区画し無節しを充填する。内面研磨	堀之内1式

遺構外 (28区) 出土土器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考	
	201	89	深鉢	口縁部破片	28区97 D9	粗砂粒/良/にぶい赤褐色	89と同一個体か。体部器酒部に凹形貼付文。研磨を加える	堀之内1式
	201	90	注口土器	体部1/3残	28区X1	粗砂粒・石英・輝石/やや軟/にぶい黄褐色	把手・注口部は欠損する。厚手の器厚を呈す。上半に磨消部と施文部による曲巻状意匠を配す。下半は弧状意匠か。LRを充填。外面撫で、内面上半は無調整。下半は撫で調整	堀之内1式
	201	91	浅鉢	口縁部破片2点	28区05、R4	粗砂粒・石英/良/浅黄褐色	内面施文。細線による同心文と横位沈線。外面強い撫で、内面丁寧な研磨	加曾利B1式
	201	92	深鉢	口縁～体部片	28区57 D9	粗砂粒/堅緻/黒褐色	口縁部に小突起。以下横位施文部と沈線を配し、対弧状沈線を重ねる。内外面研磨	加曾利B2式
	201	93	深鉢	口縁～体部片4点	28区04、67 D9	粗砂粒/堅緻/黒褐色	口縁部小突起以下に対弧状意匠を懸垂し横位弧状区画を配す。口縁部内面に横位沈線2条。口縁部及び区画内、内面を丁寧に研磨する	加曾利B2式
	201	94	深鉢	口縁部破片	28区137 D9	粗砂粒/堅緻/にぶい赤褐色	対弧状意匠と横位沈線。沈線間は無LRを充填。内面2条の浅い沈線。内外面研磨	加曾利B2式
	202	95	注口土器	体部破片	28区97 D9	粗砂粒/堅緻/灰黄褐色	体部下平か。横位沈線間を細沈線が充填する。内面に口部肥厚を見る。内外面研磨	堀之内2式
	202	96	浅鉢	底部2/3残	28区57 D9	粗砂粒・石英/良/明黄褐色	体部下平に横位沈線を設け、横位LRを充填。内面及び底外面研磨	加曾利B2式
	202	97	鉢?	体部破片	28区67 D9	粗砂粒/良/黒褐色	頸部屈曲。体部に横位矢羽状沈線を配す。外面弱い研磨。内面撫で	加曾利B2式
	202	98	深鉢	口縁～体部破片2点	28区67 D9	粗砂粒・石英/良/黒褐色	粗製土器。無文。外面削り調整後強い撫で。内面丁寧な研磨	縄文後期後半
	202	99	深鉢	口縁部破片	28区01	粗砂粒・雲母/石英/良/灰黄褐色	口縁部LR横位施文帯下に横位沈線2条を施す。外面弱い研磨。内面撫で	晚期?
	202	100	鉢	体部破片	28区87 D9	粗砂粒・石英/良/にぶい黄褐色	屈曲部に横位沈線2条。以下縦位懸垂系を施す。内面丁寧な研磨	晚期末～弥生
	202	101	鉢	体部破片	28区12区画	粗砂粒・雲母/良/赤褐色	瘤状小突起を中核とした彩色浮彫文。下半は縦位沈線を施す。内外面研磨。外面赤彩	晚期末～弥生
	202	102	深鉢	底部1/3残	28区Y1	粗砂粒・石英/良/灰黄褐色	無文。内外面弱い撫で、凹凸顯著	晚期?
	202	103	深鉢	口縁～体部1/4残	28区97 D9	粗砂粒・輝石/良/黒褐色	口縁部肥厚し体部上半反し中位で屈曲する。肥厚部下に浅い沈線。口縁部内面に沈線が造る。外面体部上半、カキ目状工具による横位研磨。内面は丁寧な横位研磨。外面煤付着	晚期末末～弥生

遺構外 (29区) 出土土器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考	
	203	1	深鉢	口縁部破片	29区D2	粗砂粒・石英/良/にぶい赤褐色	口唇部丸頭状で脛かに外反し、端部に面を持つ。懸垂系Rを縦位斜位に施文。浅い内縁を持ち、内面平滑	稲荷台式か
	203	2	深鉢	口縁部破片	29区D2	粗砂粒・輝石・石英/良/にぶい赤褐色	同一個体か。やや外反が強い	稲荷台式か
	203	3	深鉢	口縁部破片	29区D2	粗砂粒・輝石・石英/良/黒褐色	口唇部丸頭状で脛かに外反し、端部に面を持つ。懸垂系Rを縦位に施文。浅い内縁を持ち。内面平滑	稲荷台式か
	203	4	深鉢	口縁部破片	29区E	粗砂粒・雲母/良/灰黄褐色	平縁。口縁部弧状隆線による区画構成か。複列の結節沈線を無縁。内外面弱い撫で	阿玉台2式
	203	5	深鉢	口縁部破片	29区S2	粗砂粒・石英/良/明赤褐色	2条隆線による渦巻文と多母の区画文。区画内は縦位短沈線を充填。内面撫で	加曾利E1式
	203	6	深鉢	体部破片	29区E4	粗砂粒/良/にぶい褐色	細隆線による突起破片。下端より沈線が派生する	「箱型型」
	203	7	深鉢	口縁部破片	29区D3	粗砂粒/良/にぶい褐色	口縁部突起。遊動記か。低位の中空突起を付す	越後系?
	203	8	深鉢	体部1/4残	29区D3	粗砂粒/良/褐色	隆線による不定形区画文と渦巻文。下半は懸垂系構成。上半の区画内は縦位垂線を充填。下半は横位LRを充てる	加曾利E3式
	203	9	深鉢	口縁～体部上半1/2残	29区T2	粗砂粒・輝石/良/明赤褐色	口径: 17.8。隆線による口縁部渦巻文と不定形区画。体部は沈線による酒部懸垂系構成。施文部は縦位R1	加曾利E3式
	203	10	深鉢	体部1/4残	29区C2	粗砂粒・雲母/良/褐色	小径の体部。2条隆線による体部区画。懸垂系構成か。縦位結核状沈線を充填。内面撫で	「鄭1式」
	203	11	深鉢	体部把手破片	29区D2	粗砂粒・輝石/良/にぶい褐色	把手上端及び頂部に凹形刻文を加える。下端内面に隆線による渦巻文。内面撫で	唐草文系
	203	12	深鉢	口縁部破片	29区D4	粗砂粒・石英・輝石/良/明褐色	口縁部上縁に渦巻文。振り状隆線を配す。区画内は縦位短沈線を充填。内面撫で	唐草文系
	203	13	深鉢	口縁部破片	29区D4	粗砂粒・石英/良/灰褐色	2条隆線によるU字状意匠。縦位垂線沈線を充填し、横位沈線2条を加える。内面撫で	唐草文系
	203	14	深鉢	体部1/5残	29区X1	粗砂粒・石英・雲母/良/にぶい赤褐色	小径で筒状の器形。振り状の懸垂隆線を付し、横位・縦位沈線が充填される。内面弱い研磨。内面煤付着	曾利皿式
	204	15	深鉢	体部破片	29区T1	粗砂粒・石英/良/明赤褐色	沈線を脚線とした施文部意匠文。LRを充填。無文部は研磨。内面は弱い研磨	堀之内2式
	204	16	鉢	体部上半破片	29区Y1	粗砂粒・石英/良/黒褐色	小型の爪形刻みを横位に施す。2条一組か。内面弱い撫で	三十桶場式
	204	17	深鉢	底部残	29区E	粗砂粒・石英/良/にぶい褐色	底径: 8.0。大型の深鉢。強く開く体部下平。外面丁寧な縦位撫で、内面撫で。煤付着	堀之内式

遺物観察表

遺構外（29区）出土土器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
204	18	深鉢	口縁部破片	29区Y1	細砂粒・石英/やや軟/褐色	口縁部沈線と環状小突起。頸部に陰線が派生する。興隆沈線。内外面丁寧な研磨	瓶之内1式
204	19	深鉢	口縁部破片	29区E2	細砂粒/粥礫/明褐色	口縁部環状突起は内面渦巻文飾。内外面とも丁寧な研磨	瓶之内2式
204	20	注口土器	口縁部把手片	29区Y1	粗砂粒/良/にぶい/黄褐色	橋状把手上端に小型の把手2連を付す。体部は細陰線が派生する。内外面撫で	瓶之内1式
204	21	注口土器	把手部破片	29区Y1	細砂粒/良/黒褐色	把手頂部突起に沈線渦巻文。外面丁寧な研磨。体部内面は無調整あるいは弱い撫で	瓶之内2式
204	22	注口土器	注口部残存	29区Y1	粗砂粒・輝石/良/黒褐色	芯材を見る。基部に沈線を描す。外面研磨	瓶之内2式
204	23	深鉢	口縁部破片	29区E2	粗砂粒・石英/良/灰黄褐色	口縁部沈線間に刺突文。体部は沈線による意匠文を刺し刻突文を充填。内外面撫で	晚期前半葉・天神原式
204	24	注口土器	頸部破片	29区R1	粗砂粒/良/浅黄褐色	頸部沈線1条。体部は横位弧状意匠を配す。Rと無節Lの羽状渦文を充填	晚期前半葉
204	25	鉢	口縁部破片	29区D4	細砂粒/良/にぶい/褐色	頸部屈曲部に沈線1条。体部は弧状沈線と横位LRを描す。内外面研磨。外面赤彩	晚期前半葉
204	26	鉢	体部破片	29区T3	砂粒多/良/にぶい/褐色	L R。内面かるい研磨	晚期前半
204	27	鉢	体部破片	29区X3	細砂粒多/良/にぶい/褐色	L R。内面かるい研磨	晚期前半
204	28	鉢	体部破片	29区V3	砂粒少/良/灰褐色	無節L。内外面撫し。研磨光沢	晚期前半
204	29	台付土器	台部	29区Y5	砂粒多/良/黄褐色	内外面撫し・研磨光沢。焼変色劣化	晚期前半
204	30	深鉢	底部完存	29区S3	石英・金雲母多/良/にぶい/黄褐色	底径5.5。内外面撫で。底面撫で	晚期前半
204	31	深鉢	底部完存	29区X4	砂粒少/良/にぶい/黄褐色	底径4.0。外面粗い研磨。内面粗い撫で。底面撫で	晚期前半
204	32	深鉢	底部片	29区33トイフ	石英・金雲母多/良/黒褐色	底径(6.8)。内外面撫で。底面撫で	晚期前半
204	33	深鉢	底部完存	29区R2	砂粒多/良/にぶい/黄褐色	底径5.0。内外面・底面研磨	晚期前半
204	34	鉢	底部片	29区R3	砂粒多/良/黄褐色	底径(2.7)。内面撫で	晚期前半
204	35	鉢	体部下半~底部1/2残	29区R3	砂粒多/良/褐色	底径3.2。内外面撫し。研磨光沢。底面荒れ	晚期前半
204	36	深鉢	底部片	29区S3	砂粒少/良/褐色	底径(3.6)。内面撫で。外面・底面削り	晚期前半
204	37	壺	底部片	29区X5	石英・金雲母多/良/暗褐色	底径(6.0)。外面入念撫で。内面撫で。おさえ	晚期前半
205	38	深鉢	口縁部破片	29区Y6	砂粒多/良/黒褐色	口唇部に刺突。L R。内面撫で	佐野1式
205	39	深鉢	口縁部破片	29区R4	砂粒多/良/褐色	波状口縁。L R。内面撫で	晚期前半
205	40	深鉢	口縁部破片	29区R4	砂粒少/良/黒色	L R。口唇部に文様。内外面撫し。内面撫で	晚期前半
205	41	深鉢	口縁部破片	29区R5	石英・金雲母多/良/黒色	L R。口唇部外面に刻目。内面撫で	晚期前半
205	42	深鉢	口縁部破片	29区T4	砂粒多/良/黒色	口縁部に小突起が付く。口唇部に刺突列。L R。内面撫で	晚期前半
205	43	深鉢	口縁部破片	29区X4	砂粒多/良/明褐色	口唇部内面に押圧列。縄文R L。内面撫で	晚期前半
205	44	深鉢	口縁部破片	29区X4	砂粒少/良/にぶい/褐色	口縁部に小型の小突起が付く	晚期前半
205	45	深鉢	口縁部破片	29区T4	細砂粒多/良/灰黄褐色	L R。内面かるい研磨	晚期前半
205	46	深鉢	口縁部破片	29区R5	砂粒少/良/にぶい/褐色	口縁部に二山の突起が付く。L R。内面かるい研磨	晚期前半
205	47	深鉢	体部破片	29区X3	細砂粒多/良/褐色	L R。内面撫で	晚期前半
205	48	深鉢	体部破片	29区Y5	細砂粒多/良/褐色	L R。内面撫で	晚期前半
205	49	深鉢	体部破片	29区R3	砂粒少/良/黒色	オオバコ草の萼の回転施文	晚期前半
205	50	深鉢	体部破片	29区R5	砂粒少/良/黒色	L R。内面撫で	晚期前半
205	51	深鉢	口縁部破片	29区R5	砂粒少/良/灰黄褐色	L R。内外面に未塗。内面研磨	晚期前半
205	52	深鉢	口縁部破片	29区R6	石英・金雲母多/良/にぶい/赤褐色	L R。内面撫で	晚期前半
205	53	深鉢	口縁部破片	29区T3	砂粒多/良/にぶい/褐色	L R。結節部施文。内面撫で	晚期前半
205	54	深鉢	口縁部破片	29区Y2	砂粒多/良/にぶい/赤褐色	L R。口唇部外端に刻目。内面撫で	晚期前半
205	55	深鉢	体部破片	29区U5	砂粒少/良/にぶい/褐色	L R。結節部施文。内面撫で	晚期前半
205	56	深鉢	体部破片	29区R5	砂粒多/良/明赤褐色	無節L。結節部施文。内面撫で	晚期前半

遺構外 (29区) 出土土器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考	
	205	57	深鉢	体部破片	29区S2	砂粒少/良/にぶい黄褐色	L R. 結節部施文。内面撫で	晚期前半
	205	58	深鉢	体部破片	29区U3	砂粒少/良/堅緻/黒褐色	R L. 結節部施文。内面撫で	晚期前半
	205	59	深鉢	体部破片	29区S1	砂粒少/良/にぶい褐色	L R. 内面撫で	晚期前半
	205	60	深鉢	体部破片	29区R5	砂粒少/良/堅緻/灰褐色	L R縦・横施文。内面撫で	晚期前半
	205	61	深鉢	体部破片3点	29区S3・T3-V5	砂粒多/並/黒褐色	L R. 結節部施文。内面撫で	晚期前半
	205	62	深鉢	体部破片	29区U3	砂粒少/良/にぶい褐色	R L. 結節部施文。内面撫で	晚期前半
	205	63	深鉢	口縁部破片	29区S1	砂粒多/良/明黄褐色	L R. 結節部施文。口唇部に押圧痕。粘土帯を明確に残す。内面撫で	晚期前半
	205	64	深鉢	口縁部破片	29区C3	砂粒多/良/堅緻/黒褐色	口縁部に結節部重費施文。内面全面に漆様の黒色付着物。内面研磨	晚期前半
	205	65	深鉢	口縁部破片	29区Y4	石英・雲母多/良/黒色	無節L	晚期前半
	205	66	深鉢	体部破片	29区X4	砂粒多/良/褐色	R L. 結節部施文。口唇端部に刺突列	晚期前半
	205	67	深鉢	体部破片	29区R2	砂粒少/良/にぶい黄褐色	L R. 結節部施文。内面撫で	晚期前半
	205	68	深鉢	体部破片	29区U3・W6	砂粒少/良/暗褐色	L R. 結節部施文。内面撫で	晚期前半
	205	69	深鉢	体部破片	29区X5	砂粒少/良/黒色	L R. 結節部施文。内面撫で	晚期前半
	206	70	深鉢	頭部破片	29区R2	砂粒少/良/赤褐色	無節L。結節部施文。内外面撫で	晚期前半
	206	71	深鉢	体部破片	29区R4	砂粒多/良/暗赤褐色	無節L	晚期前半
	206	72	深鉢	体部破片	29区V5	砂粒多/良/黒褐色	無節L。結節部施文。内面撫で	晚期前半
	206	73	深鉢	頭部破片	29区R2	砂粒少/良/赤褐色	無節L。結節部施文。内外面撫で。832と同一個体	晚期前半
	206	74	深鉢	体部破片	29区C6	石英・金雲母多/良/黒褐色	無節L。内面粗い撫で	晚期前半
	206	75	深鉢	体部破片	29区X4	石英・砂粒多/良/褐色	無節R。内面撫で	晚期前半
	206	76	深鉢	体部破片	29区Y2	砂粒多/良/黄褐色	無節R。内面撫で	晚期前半
	206	77	深鉢	体部破片	29区S3	砂粒多/良/黒褐色	無節L。内面撫で	晚期前半
	206	78	深鉢	体部破片	29区S4	砂粒多/良/堅緻/にぶい黄褐色	無節L。内面研磨光沢	晚期前半
	206	79	深鉢	体部破片	29区Y3	砂粒多/良/堅緻/黒褐色	無節L。内面撫で	晚期前半
	206	80	深鉢	口縁部破片	29区X2	砂粒多/良/黒褐色	L R. 口唇部に刺突。内面撫で	晚期前半
	206	81	深鉢	口縁・体部破片	29区S2・U4・V4・W5・X4	砂粒少/良/褐色	口唇部に刺突列。無節L。結節部施文。口縁部に補修孔。内面撫で	晚期前半
	206	82	深鉢	口縁部破片	29区T5	砂粒少/良/にぶい黄褐色	結節部施文。口唇端部に及ぶ。内面撫で	晚期前半
	206	83	深鉢	体部破片2点	29区R3・S2	砂粒少/良/にぶい褐色	無節L。結節部施文。内面撫で	晚期前半
	206	84	深鉢	体部破片2点	29区X・Q5、R1-2	砂粒多/良/黒褐色	無節L。結節部施文。内面撫で	晚期前半
	206	85	深鉢	底部1/2残	29区S4	砂粒少/良/褐色	底径8.0。内面撫で。底面に木葉痕	晚期前半
	206	86	深鉢	底部1/3残	29区R1・5、Y2、Y6	砂粒少/良/にぶい黄褐色	底径8.0。内面撫で。底面磨滅	晚期前半
	206	87	深鉢	底部完存	29区S3	砂粒多/良/褐色	底径9.8。内面粗い撫で。底面に副代痕と木葉痕	晚期前半
	207	88	深鉢	体部下半1/3残	29区V5	砂粒少/良/明赤褐色	内外面に粘土帯織目を中心に凹凸あり。内面からい研磨	晚期前半
	207	89	深鉢	底部片	29区R6	砂粒少/良/褐色	底径(7.8)。内面撫で。底面に副代痕と多様な凹凸あり	晚期前半
	207	90	深鉢	底部1/2残	29区R3	砂粒多/良/にぶい黄褐色	底径11.5。内面撫で。底面に副代痕	晚期前半
	207	91	深鉢	底部1/2残	29区R6	砂粒少/良/褐色	底径(9.0)。内面粗い撫で。底面に木葉痕と多様な凹凸あり	晚期前半
	207	92	深鉢	底部1/2残	29区R・S4	石英・金雲母多/良/にぶい黄褐色	底径11.0。内面撫で。底面に木葉痕	晚期前半
	207	93	深鉢	底部片	29区R3	砂粒多/良/明赤褐色	底径(11.0)。内面粗い撫で。底面に副代痕	晚期前半
	207	94	深鉢	底部1/4残	29区Y3	砂粒少/良/にぶい黄褐色	底径(10.6)。内面からい研磨。底面に副代様の圧痕	晚期前半
	207	95	深鉢	底部完存	29区Y3	砂粒多/良/にぶい黄褐色	底径9.6。内面撫で。底面に副代痕を撫で消した痕と縄の圧痕	晚期前半

遺物観察表

遺構外 (29区) 出土土器

棟号	図録番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
207	96	深鉢	底部ほぼ完存	29区S3	石英・金雲母多/良/褐色	底径12.0。内面撫で。底面撫で	晩期前半
207	97	深鉢	底部片	29区S3	砂粒少/良/ぶい黄褐色	底径(10.0)。内面粗い撫で。底面に削代痕	晩期前半
207	98	上製円盤	一部欠損	29区S2	砂粒多/良/褐色	楕円形。周縁部研磨。晩期前半の土器を使用	晩期前半
207	99	上製円盤	完存	29区Y5	砂粒少/良/明赤褐色	円形。周縁部研磨。晩期前半の土器を使用	晩期前半
207	100	ペンガラ用パレット	体部下半破片	29区Q3	砂粒多/良/ぶい褐色	内面及び欠け口にまでペンガラが付着。外面は付着無し	晩期か

遺構外 (30区) 出土土器

棟号	図録番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm. () は推定値) 等	備考
208	1	深鉢	口縁～底部破片6点	30区C5	粗砂粒・石英/やや軟/ぶい赤褐色	口径(20.0)、底径(8.8)。平縁。内皮沈殿による口縁・体部区画文様。頸部無文。三角連続刻突文を充填。外面撫で、内面弱い研磨。内面底部に覆付着	携板1式
208	2	深鉢	頸部破片	30区C5	粗砂粒・石英・雲母/良/黒褐色	斜みを付す口縁部隆線。頸部に結節沈殿単軸施文の逆U字状意匠。外面撫で、内面研磨	阿玉台1b式
208	3	深鉢	胴部・底部片	30区C・E・F5	粗砂粒・片岩/良/ぶい赤褐色	底径(9.0)。隆線による楕円状区画文が多数に配される。隆線側縁に複列の内帯文。無文部に生孔痕か。内外面丁寧な撫で	猪沢式
208	4	浅鉢	口縁部破片	30区C5	粗砂粒・石英・雲母/良/ぶい褐色	双波状口縁か。内縁は鋭い。外面弱い研磨。器面凹凸有り、内面丁寧な研磨	阿玉台式
208	5	深鉢	体部上半破片	30区C	粗砂粒・片岩/良/灰褐色	隆線による幅狭楕円状区画を配す。体部は垂文横溝か。ヒダ状残存。内面撫で	阿玉台1b
208	6	深鉢	頸部破片	30区C	粗砂粒・石英・雲母/良/ぶい赤褐色	波状縁か。頸部に結節沈殿同時施文の逆U字状意匠が連続する。以下幅広の孔形列。縦位波状沈殿を配す。隆線側縁に複列の結節沈殿。内面研磨	阿玉台B式
208	7	深鉢	口縁部突起片	30区C	粗砂粒/良/褐色	粘土板を丸め中央状とする。斜位隆線上に内皮刻み。横位・斜位沈殿と三角文を施す。撫で	縄文中期前半。北陸系
208	8	浅鉢	体部破片	30区A5	粗砂粒・片岩/良/褐色	弧状の赤彩文様。内面が明瞭。内外面丁寧な研磨	阿玉台式
208	9	深鉢	口縁部破片	30区18配	粗砂粒/良/ぶい褐色	口縁部に湾し。縦位隆線と割れた口縁部文様帯は交互刻突文を充填する。体部は斜位L R	加曾利E1式古
208	10	浅鉢	口縁1/5残	30区C3	粗砂粒・石英/良/褐色	口径:(23.5)。口縁部は強々開き。内縁は鋭い。内外面丁寧な研磨を施し赤彩斑痕	阿玉台式
209	11	深鉢	口縁部破片	30区F1	粗砂粒/良/灰褐色	波頂部に弧線溝帯状意匠を配し、口縁部は横位沈殿と刻突文を施す。内外面研磨。外面赤彩	瓶之内1式
209	12	深鉢	口縁部破片	30区D2	粗砂粒/良/灰黄褐色	弧状突起を突出する。以下沈殿弧線文を施す。内面弱い研磨	瓶之内1式
209	13	深鉢	頸部1/3残2点	30区D2・3	粗砂粒・輝石/良/灰黄褐色	屈曲部に小突起を付す。横位沈殿と縦位弧状沈殿を施す。内面研磨。覆付着	瓶之内1式
209	14	深鉢	口縁部破片	30区C1	粗砂粒・片岩/良/果褐色	斜みを付す口縁部隆線以下沈殿に割れた横位施文部。L Rを充填。外面研磨。内面撫で	瓶之内2式
209	15	鉢	口縁部破片	30区B1	粗砂粒・輝石/良/果褐色	口唇部小突起。口縁部垂下隆線と頸部隆線。8字状貼付下に弧状沈殿。内外面研磨。外面覆付着	瓶之内2式
209	16	深鉢	口縁部破片2点	30区C25、30区C1	粗砂粒・輝石/良/果褐色	口唇部内縁。内面に凹縁。外面は無縁L横位施文。内面丁寧な横位研磨	瓶之内2式
209	17	注口上蓋	口縁部破片2点	30区D25、30区C3	粗砂粒・輝石/良/ぶい黄褐色	口縁部に同心円文と杵状文。体部に弧線文。縦位L Rを施す。内面丁寧な研磨	瓶之内2式
209	18	深鉢	体部破片	30区C1	粗砂粒・石英/良/果褐色	沈殿に割されたL R施文部による幾何学文様。磨消部撫で、内面平滑な撫で	瓶之内2式
209	19	深鉢	体部破片	30区C1	粗砂粒・石英/良/果褐色	沈殿に割されたL R施文部による幾何学文様。磨消部・内面撫で	瓶之内2式
209	20	深鉢	体部破片	30区D1	粗砂粒・石英・雲母/良/浅黄褐色	横位沈殿2条以下、弧線と斜線を配す。内外面弱い撫で	瓶之内2式
209	21	深鉢	体部上半破片	30区C1	粗砂粒・輝石/良/果褐色	沈殿に割された横位施文部と弧状意匠。L Rを充填。外面研磨。内面撫で。外面覆付着	瓶之内2式
209	22	注口上蓋	口縁部破片	30区D1	粗砂粒・雲母少/良/褐色	環状意匠を配し、両下端より隆線が顕生する。外面研磨。内面弱い撫で	瓶之内1式
209	23	深鉢	口縁部破片	30区D1	粗砂粒/良/褐色	2条沈殿による無文部幾何学文様か。外面撫で、内面研磨	瓶之内2式
209	24	深鉢	体部破片	30区B3	粗砂粒・石英/良/ぶい褐色	2条沈殿で割された施文部幾何学文様。L Rを充填する	瓶之内2式
209	25	鉢	体部破片3点	30区A1	粗砂粒・石英・輝石/良/ぶい褐色	体部下半屈折。刻みを付す垂下隆線による分割。沈殿による磨消部弧線文や区画文を配す。施文部縦文はL R充填施文。屈折部下は斜位刷り調整後撫で。内面は横位刷り調整後撫で	瓶之内2式
209	26	深鉢	口縁部破片	30区C1	粗砂粒・石英/良/果褐色	口縁部環状突起を付す。縦位隆線2条間を8字状貼付文。体部は沈殿で割された施文部三角区画文様。L Rを充填。内外面研磨	瓶之内2式
209	27	深鉢	口縁部破片	30区B1	粗砂粒・輝石/良/ぶい褐色	緩やかな波状縁。外面無文。内面頂部に8字状貼付文。内外面丁寧な研磨	加曾利B1式

遺構外(30区)出土石器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位:cm,()は推定値)等	備考
	209	28	深鉢 底部1/4残	30区C1	細砂粒/良/明赤褐色	下半は外反気味に立ち上がる。内外面丁寧な研磨。底面削付痕	加賀利B1式?

遺構外出土石製品

磨製石斧

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm,g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
210	1	磨製石斧	20区K16 完形	①3.4②1.5③0.5④6.8	小型品。左側縁に挫切痕残る。頭部欠損部も研磨が重なる	蛇紋岩
210	2	磨製石斧	19区表探 下半欠	①(4.0)②(2.1)③0.8④12.8	小型品で細身の整った形状	蛇紋岩
210	3	磨製石斧	19区P14 上半欠	①(2.3)②(2.0)③0.6④4.4	小型でやや細身。片刃状の対部を呈す	緑色片岩
210	4	磨製石斧	20区1号河遺部 ほぼ完形	①8.0②4.0③2.2④125.6	対部使用による刃こぼれと磨減痕が顕著	緑色片岩
210	5	磨製石斧	28区M4 頭部欠	①(9.5)②(4.1)③3.0④235.7	対部刃こぼれ。丁寧な研磨で仕上げる	和歌山石(砂岩)
210	6	磨製石斧	18区Y24 下半欠	①(5.2)②(5.1)③2.1④102.8	右側面に挫切痕残る。頭部欠損部も研磨が及ぶ	蛇紋岩
210	7	磨製石斧	20区52住 上半欠	①(5.7)②(5.1)③2.1④120.5	大型品。対部刃こぼれと磨減痕。両側面に敲打痕を見る。表面粗か	蛇紋岩
210	8	磨製石斧	28区M4 上半欠	①(5.5)②(4.4)③2.1④67.3	弱い縦位・斜位挫痕。裏面凹みは非意図的	緑色片岩

石棒

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm,g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
210	1	石棒	28区M2 先端のみ残	①(8.8)②(5.8)③5.1④246.5	細身で有段の先端部が強く突出する。被熱痕跡は無い	点紋緑色片岩
210	2	石棒	28区2ブロック 上半欠	①(13.3)②4.1③4.1④429.8	基部。細身で円形に仕上げる。敲打による整形。被熱痕跡は無い	点紋緑色片岩
210	3	石棒	20区121住 下半欠	①10.3②2.5③2.2④112.4	細身でやや小型。断面形はやや楕円状を呈す	点紋緑色片岩

石製品

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm,g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
210	1	三角形石製品	28区U2 完形	①3.0②6.4③1.0④31.4	全面丁寧な研磨に覆われ光沢を持つ。無縁部も端正で鋭い	蛇紋岩

石錘

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm,g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
210	1	石錘	29区V3 完形	①5.0②2.6③1.4④29.1	両端に切れ目、長軸方向に浅い溝を設ける	緑色片岩
210	2	石錘	29区Y1 ほぼ完形	①5.6②3.1③1.4④32.2	両端に切れ目を設ける。短軸方向の溝は非意図的	緑色片岩

玉

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm,g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
211	1	玉	19区R25 完形	①1.4②0.8③0.4④0.1未測 孔径0.3	右側縁を波状。研磨は丁寧。淡緑色	白雲母・石英 含変成岩
211	2	玉	19区O14 完形	①1.7②0.9③0.7④0.9 孔径0.5	僅かな湾曲。丁寧な研磨。オリーブ褐色	滑石
211	3	垂飾	19区Q22 頭部欠	①2.2②(1.2)③0.6④2.0 孔径(0.2)	勾玉状で丁寧な研磨。明オリーブ灰色	滑石
211	4	垂飾	20区F91住 完形	①2.5②2.2③1.6④14.0 孔径0.5	長軸方向に孔を穿つ。灰白色	黄ろう石含変 成岩
211	5	玉	20区D9 完形	①4.0②3.0③2.1④39.3	未製品か。丁寧な整形。未研磨で光沢は無い。明緑灰色	黄ろう石含変 成岩
211	6	玉	20区J3 完形	①2.8②1.1③0.6④2.2 孔径0.3	溝状で丁寧な研磨。緑灰色	緑泥石
211	7	玉	19区P14 完形	①1.6②1.3③1.0④2.5 孔径0.4	孔は中央からやや外れる。丁寧な研磨。灰白色	滑石と石英含 石岩
211	8	垂飾	29区Y2 右側縁欠	①3.2②1.4③0.6④3.8 孔径0.5	扁平で丁寧な研磨。暗灰黄色	白雲母石英片 岩
211	9	玉	29R3 完形	①1.4②1.2③0.8④2.0 孔径0.3	中央に孔を穿つ。緑灰色	滑石
211	10	玉	29区X6 完形	①0.9②0.8③0.7④0.7 孔径0.2	小型品。丁寧な研磨。オリーブ灰色	滑石

遺物観察表

玉

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
211	11	玉	19区09 完形	①0.9②0.7③0.6④0.6 孔径0.2	小型品。丁寧な研磨。緑灰色	ヒスイ
211	12	垂飾	20区03 完形	①1.4②1.4③0.9④6.2 孔径0.5	左側縁に孔が偏る。丁寧な研磨。オリーブ灰色	ヒスイ
211	13	垂飾	完形	①4.1②2.2③1.6④33.0 孔径0.4	丁寧な研磨。岩質やや不良。明緑灰色	ヒスイ
211	14	垂飾	9区1住村穴10 完形	①5.1②1.9③1.8④40.6 孔径4.5	大型の溝状を呈し丁寧な研磨。淡緑色	ヒスイ
211	15	玉	10区03 完形	①1.4②1.4③0.5④1.4 孔径0.2	方形で周縁に刻みを付す。丁寧な研磨。灰白色	滑石
211	16	玉	20区09 完形	①1.8②2.0③0.7④6.7	未製品か。裏面平坦面に僅かな穿孔痕を見る。緑灰色	ヒスイ

砥石(1～7・9～15は『横壁中村13』写真図版PL.91に掲載)

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
212	1	砥石	29区V5 上半欠	①2.7②4.6③1.3④20.0	表裏面が僅かに凹み、弱い研磨痕を見る	安山岩
212	2	砥石	29区E3 下半欠	①(5.1)②(3.5)③0.9④21.9	表面に縦位の浅い溝状研磨痕	安山岩
212	3	砥石	29区E1 下半欠	①4.8②4.4③1.1④28.9	表裏面研磨痕。側縁・端部も刃部状	安山岩
212	4	砥石	29区E1 下半欠	①(3.9)②(2.5)③0.6④6.1	表裏面研磨痕。側縁刃部状	安山岩
212	5	砥石	29区E3 下半欠	①7.6②5.8③1.2④66.0	表裏面とも溝状研磨痕を見る	安山岩
212	6	砥石	29区E5 中位のみ残	①6.7②5.6③1.4④53.9	表裏面とも研磨により段状を呈す	安山岩
212	7	砥石	29区Y4 破片	①(5.9)②(2.5)③0.8④12.2	表裏面とも弱い研磨	安山岩
212	8	砥石	29区E3 破片	①2.5②4.1③0.7④12.4	周縁を欠損。表裏面とも弱い研磨	安山岩
212	9	砥石	29区E4 中位のみ残	①(4.8)②(4.4)③1.0④30.3	表裏面とも溝状研磨痕を見る。側縁も刃部状	安山岩
212	10	砥石	29区E5 1/2残	①7.9②6.0③3.8④46.0	表面に溝状研磨痕。側縁研磨も顕著	安山岩
212	11	砥石	29区E2 下半欠	①(5.7)②(5.7)③(1.1) ④38.6	方形の平面形状か。表裏面とも研磨痕	安山岩
212	12	砥石	29区E6 破片	①7.9②7.6③3.7④70.2	表面研磨顕著で凹む。裏面研磨はやや強い	安山岩
212	13	砥石	29区Y2 中位のみ残	①(6.6)②(9.7)③0.8④105.0	表面研磨顕著で凹む。裏面研磨も強い	安山岩
212	14	砥石	29区E5 破片	①9.7②6.6③1.5④135.8	周縁を欠損。表裏面とも弱い研磨	安山岩
212	15	砥石	29区E3 破片	①10.6②11.7③0.8④99.6	周縁を欠損。表面研磨は顕著。裏面はやや弱い	安山岩
212	16	砥石	28区B4 破片	①6.6②7.2③1.5④96.7	周縁を欠損。表裏面とも研磨のため凹む	安山岩
212	17	砥石	28区Y2 破片	①(3.1)②(3.7)③1.3④17.7	周縁を欠損。表裏面とも弱い研磨	安山岩
213	18	砥石	20区L9 完形	①11.1②5.6③2.9④285.5	磨製石斧の転用か。対部欠損後交換の研磨により対部を作出する。光沢差があり砥石として考えた	粗粒輝石安山岩
213	19	砥石	29区Y4 完形	①10.5②3.9③2.5④198.0	方形の角縁を素材とし、表裏面とも弱い研磨を施す	粗粒輝石安山岩
213	20	砥石	29区E4 完形	①11.8②6.0③3.0④338.6	磨石の転用か。表面に研磨による光沢痕を見る	安山岩

石槍

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
213	1	石槍	20区O16 上半欠	①(4.9)②(2.8)③0.7④12.0	横長初片を素材とし、両側縁を表裏側離し作出	黒色安山岩

軽石製品(4・8・9・11・12・14・16・18・20～23・26・27・32・37・40・42は『横壁中村13』写真図版PL.92に掲載)

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
213	2	軽石製品	29区E2 完形	①9.0②7.3③5.1④92.0	素材か。裏面を平坦に仕上げてる	軽石
213	3	軽石製品	29区E5 完形	①7.9②5.1③4.1④44.0	一部整形。径1.1程の凹みを設ける	軽石

軽石製品 (4・8・9・11・12・14・16・18・20～23・26・27・32・37・40・42は『横壁中村13』写真図版PL.92に掲載)

種別番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
213	4	軽石製品 28IX1 下半2/3欠		①6.5②4.4③4.0④18.0	全面整形。上端及び下端に径0.6の孔を設ける。先端の括れから石棒状の模造、あるいは土器の模造か	軽石
213	5	軽石製品 28IX1 完形		①7.2②6.5③4.9④59.0	一部整形。敲打による凹みを中央に見る	軽石
213	6	軽石製品 28IX2 完形		①6.1②6.1③2.2④28.0	全面整形。上端を対脚状に仕上げる。裏面平坦。石器の模造か	軽石
213	7	軽石製品 28IX3 完形		①6.6②6.6③4.2④56.0	素材か。敲打による凹みか	軽石
214	8	軽石製品 28IX01 一部欠		①9.0②7.6③7.0④74.0	素材か。凹みは人為ではない	軽石
214	9	軽石製品 20IX22 完形?		①10.0②6.5③4.2④74.0	3面を整形。裏面は平坦	軽石
214	10	軽石製品 20IX23 上半欠		①5.0②4.9③1.0④6.0	全面整形。扁平に仕上げる	軽石
214	11	軽石製品 20IX23 完形		①6.1②4.4③1.5④18.0	全面整形。楕円状の平面形で、扁平に仕上げる	軽石
214	12	軽石製品 20IXP16 完形		①6.9②6.2③2.9④115.0	5.0×4.0の凹み。石皿の模造か	粗粒安山岩
214	13	軽石製品 20IX39上 下端欠		①4.7③3.3③3.2④10.0	小型品。2面を整形。表面は平坦	軽石
214	14	軽石製品 19IX25 完形		①7.4②7.0③5.2④68.0	一部整形。径2.5の凹みを中央に設ける	軽石
215	15	軽石製品 19IX25 一部欠		①10.1②8.6③7.5④165.0	素材か。自然孔を多く見る	軽石
215	16	軽石製品 19IXA16 1/2以上欠		①7.2②5.8③4.7④31.0	全面整形。平面形はおそらく楕円状。有段の断面形を呈し、上面凹みには斜位工具痕を見る。裏面は平坦。右面あるいは左側の模造か	軽石
215	17	軽石製品 19IXA16 1/2欠		①4.0②4.4③2.4④10.0	小型品。全面整形。土器などの容器の模造か。底面は不安定	軽石
215	18	軽石製品 30IX 完形		①5.7②5.0③1.8④10.0	小型品。全面整形。台形状の平面形を呈し、上位に1.0×0.8程の孔を穿つ。磨製石斧の模造か。凹凸がありやや不整形	軽石
215	19	軽石製品 30IX 完形		①6.5②4.4③2.3④22.0	全面整形。隅丸方形の平面形。上端面に円錐状の孔を設ける。表面は平坦	軽石
215	20	軽石製品 30IXV1 上半欠		①2.5②3.6③1.3④6.0	全面整形か。上位に径0.8の孔を穿つ。磨製石斧の模造か	軽石
215	21	軽石製品 30IX01 完形		①6.1②4.5③2.8④23.0	全面整形。楕円状の平面形で、中位に1.5×1.0の孔を穿つ。上位の凹みは未貫通の孔か	軽石
216	22	軽石製品 29IX03 1/3欠		①6.4②4.6③1.7④15.0	全面整形。台形状の平面形。上位に径0.8の孔を穿つ。磨製石斧の模造か	軽石
216	23	軽石製品 28IX4ブロック 完形		①4.7②4.0③3.6④18.0	小型品。上面と底面の整形が顕著。土器などの容器の模造か。底面は平坦で安定する	軽石
216	24	軽石製品 28IX2 完形		①6.7②6.6③3.1④20.0	未製品か。素材中位に径0.7の孔を穿つ。周囲の整形は不明瞭	軽石
216	25	軽石製品 28IX2 上半・下半欠		①5.0②5.0③1.3④10.0	全面整形。おそらく台形状の平面形で、扁平に仕上げる。磨製石斧の模造か	軽石
216	26	軽石製品 20IX ほぼ完形		①6.1②5.4③5.1④44.0	全面整形。円柱状で断面台形を呈す。下端に不定形孔を水平方向に穿つ	軽石
216	27	軽石製品 20IX 上半欠		①3.6②5.7③1.5④14.0	全面整形。円形の平面形か。扁平に仕上げる	軽石
216	28	軽石製品 20IX5往 上半欠		①4.1②4.1③1.0④7.0	全面整形。方形の平面形か。扁平に仕上げる	軽石
216	29	軽石製品 20IXP16 完形?		①5.5②4.7③3.4④19.0	未製品か。上面のみ平坦面を仕上げる	軽石
216	30	軽石製品 20IX24 下半欠		①4.6②3.8③1.2④8.0	全面整形。上位に径0.7の孔を穿つ。扁平で台形状の平面形。磨製石斧の模造か	軽石
217	31	軽石製品 20IX21 上半欠		①3.8②4.9③1.5④11.0	全面整形。台形状の平面形で、扁平に仕上げる。磨製石斧の模造か	軽石
217	32	軽石製品 20IX119 一部欠		①6.4②5.0③1.5④11.5	全面整形。平面形は楕円状で、扁平な断面形	軽石
217	33	軽石製品 20IX25 中位のみ残		①4.0②5.1③1.1④8.0	全面整形。おそらく台形状の平面形で、扁平に仕上げる。磨製石斧の模造か	軽石
217	34	軽石製品 20IX25 破片		①4.4②7.1③2.1④18.0	全面整形。両側縁部に小孔を設ける。やや厚手	軽石
217	35	軽石製品 29IXX1 一部欠		①7.5②7.4③4.0④60.0	表裏面のみ整形。表面は平坦	軽石
217	36	軽石製品 20IX022 完形		①10.7②8.3③5.6④120.0	素材か。表面が大きく凹むが、人為と判断できない	軽石
217	37	軽石製品 20IX025 下面部のみ残		①6.1②4.5③1.5④15.0	全面整形。丁寧な仕上げ。表裏面の凹みは意図的ではない	軽石
217	38	軽石製品 29IXE4 上端部欠		①7.0②5.9③4.9④49.0	全面整形。厚みのある楕円状に仕上げる	軽石

遺物観察表

軽石製品 (4・8・9・11・12・14・16・18・20 ~ 23・26・27・32・37・40・42は「横塚中村13」写真図版PL.92に掲載)

採回番号	掲載番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材
218	39	軽石製品 20IX25 完形	---	①7.5②4.4③2.3④48.0	全面整形。やや薄手の楕円状に仕上げる	軽石
218	40	軽石製品 20IX20 完形	---	①5.9②4.6③1.4④22.0	全面丁寧な整形。台形状の平面形。表面中央に小孔。裏面に2条のスリット状刻みを設ける	軽石
218	41	軽石製品 29IXT2 完形	---	①5.3②5.5③5.0④37.0	全面強い整形。各面に平坦面を作出する	軽石
218	42	軽石製品 29IXD4 完形	---	①10.6②7.0③4.9④109	素材か。大型形で整形痕は見られない	軽石
218	43	軽石製品 29IXC4 上端欠	---	①5.3②4.0③2.4④10.0	全面強い整形。表面平坦。裏面凹みは人為と判断できない	軽石
218	44	軽石製品 20IXD21 底面一部欠	---	①5.9②4.6③1.4④22.0	全面整形。台形状の平面形。磨屑の模造か	軽石
219	45	軽石製品 20IXS21 底面一部欠	---	①8.6②5.0③3.2④30.0	全面整形。楕円状の平面形。断面面状を呈す	軽石
219	46	軽石製品 28IXE2 下半欠損	---	①6.3②4.7③3.1④25.0	孔径: 0.9。全面整形。台形状を呈し、磨屑石片の模造か	軽石
219	47	軽石製品 30IX 完形	---	①10.5②7.2③3.1④72.0	孔径: 1.6。全面整形。裏面は平坦に仕上げる	軽石
219	48	軽石製品 30IXA8 完形	---	①6.5②5.7③2.4④38.0	全面整形。円形の平面形。断面面状を呈す	軽石

遺構外出土土製品

耳飾

採回番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	残存率	胎土/焼成/色調	特徴・その他	備考
220	1	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	2	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	3	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	4	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	5	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	6	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	7	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	8	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	9	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	10	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	11	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	12	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	13	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	14	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	15	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	16	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	17	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	18	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	19	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	20	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	21	土製耳飾	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
220	22	土製耳飾	29IXV1	破片	細砂粒/良/褐色	楕状、径(7.4)、厚(2.0)。細沈線1条と細かな刻文を施す。胎文部に赤彩が僅かに残る。内外面撫で調整。29IX48号陪石に同一個体有り	---
220	23	土製耳飾	29IXC3	破片	細砂粒/良/褐色	楕状。内面透かし文様部分の破片。表面に微細文様。表裏面ともナデ調整	---
採回番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	製作・使用状況	石材	備考
220	24	塊状耳飾	1/3残存	①(4.0) ②1.8③0.9④8.9	孔径は1.5程度か。細縁端部は丸みを帯びる。	滑石	前期か

土偶

採回番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	残存率	胎土/焼成/色調	特徴・その他	備考
221	1	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
221	2	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
221	3	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
221	4	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
221	5	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
221	6	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
221	7	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
221	8	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---
221	9	---	---	---	---	「横塚中村遺跡13」に掲載	---

土偶

探出番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	残存率	胎土/焼成/色調	特徴・その他	備考
222	10	土偶	20IK90号住 (平安住居)	顔面破片	粗砂粒・石英・雲 母/良/褐色	目と口は刺突。鼻は貼付で表現。斜位沈線は頭髪、横位沈線は刺青を表現か。首部欠損は幅状。薄手で表面は粘土の付着を見るが、あるいは剥落か	中期か
222	11	土偶	29IKR1	顔面破片	粗砂粒・輝石/良/ 褐色	横位刺突による目と口の表現。鼻と耳は貼付による。毛髪表現は無い。首部に粘土組の心材を見る。撫で調整。背面凹凸顯著	中期か
222	12	土偶	29IKY4	顔面破片	粗砂粒/良/にぶ い黄褐色	目と口は刺突。鼻・毛髪は表現は無く、隆線で頬骨・輪郭を表す。耳部には沈線による耳栓が描かれる。背面も粘土部を配し厚手にしている	中期か
222	13	土偶	29IKS1	顔面破片	細砂粒/良/浅黄 色	上腕部か。細身でやや振れが見られる。撫で調整	中期か
222	14	土偶	29IKX3	足部破片(右)	細砂粒/良/褐色	横位沈線を施す。端部の刻みは指表現か。裏面は無文。弱い研磨	後期か
222	15	土偶	30IKA3	肩面破片(右)	粗砂粒・石英・輝 石/にぶい褐色	背面文様が顯著。乳房部は剥落か。頸部〜肩部に隆帯裝飾。1本描き沈線が背面と腕部に施される。上腕相当部に低位隆線と窓糸(無面住居)を施す	後期後半か

陶輪

探出番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	残存率	胎土/焼成/色調	特徴・その他	備考
222	1	白輪状 土製品	29IKQ4	破片	粗砂粒・輝石/良/ にぶい褐色	外面無節L。内面撫で	後期前半
222	2	白輪状 土製品	19IKT14	破片	粗砂粒/良/にぶ い黄褐色	外面L R。内面撫で。下端部尖り気味	後期前半
222	3	白輪状 土製品	19IKT25	破片	粗砂粒・石英/良/ 明黄褐色	無文。内外面弱い撫で。押圧痕を見る	後期前半
222	4	白輪状 土製品	28IKX1	破片	細砂粒・石英/良/ にぶい黄褐色	やや細身。外面無節L。内面撫で後弱い研磨	後期前半
222	5	白輪状 土製品	20IKX25+Y21	1/3残存	粗砂粒・石英/良/ にぶい褐色	無文。内外面横位削り調整後撫で。下端部形状は不揃い	後期前半
222	6	白輪状 土製品	20IKA22H+J	破片	粗砂粒/良/にぶ い褐色	厚手で、湾曲も強い。外面無節L。内面撫で	後期前半

土製品

探出番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	残存率	胎土/焼成/色調	特徴・その他	備考
222	1	土製品 1	—	—	—	「横塚中村遺跡13」に掲載	—
222	2	土製品 2	—	—	—	「横塚中村遺跡13」に掲載	—

遺構外(19区)出土石器

探出番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	計測値(単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	石材	探出番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	計測値(単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
223	1	石鏃	19IKU22	①3.3②2.0③0.7④4.3	黒色頁岩	224	18	削器	19IKX25	①4.3②6.8③0.9④30.2	粗粒輝石安 山岩
223	2	削器	19IKS25	①2.8②2.5③0.8④5.6	チャート	224	19	削器	19IKX25	①7.3②4.0③1.3④30.8	粗粒輝石安 山岩
223	3	石鏃	19IKS25	①4.3②2.2③0.8④4.2	チャート	224	20	削器	19IKX22	①6.5②6.4③2.2④91.1	粗粒輝石安 山岩
223	4	石鏃	19IKU25	①4.3②2.4③0.7④4.9	黒色頁岩	224	21	打製石斧	19IKT25	①10.3②8.1③2.9 ④227.1	粗粒輝石安 山岩
223	5	石鏃	19IKR25	①2.5②1.8③0.6④2.8	珪化凝灰岩	224	22	打製石斧	19IKS24	①9.4②6.9③2.9④150.4	粗粒輝石安 山岩
223	6	石鏃	19IKT20	①3.1②1.7③0.7④3.0	細粒輝石安 山岩	224	23	磨石類	19IKY20	①10.7②7.8③3.4④ 456.4	粗粒輝石安 山岩
223	7	石鏃	19IKW25	①2.3②1.9③0.1④3.6	珪化凝灰岩	224	24	磨石類	19IKA17	①6.1②6.2③4.4④22.4	粗粒輝石安 山岩
223	8	磨製石斧	19IKY23	①1.6②1.7③0.8④3.3	変質蛇紋岩	224	25	磨石類	19IKU21	①8.2②4.3③3.6④188.9	粗粒輝石安 山岩
223	9	磨製石斧	19IKT20	①2.0②3.4③0.5④5.5	変質輝緑岩	224	26	磨石類	19IKA16	①12.4②8.8③3.4④ 469.4	粗粒輝石安 山岩
223	10	磨製石斧	19IKS25	①3.9②1.7③0.9④7.9	変質玄武岩	224	27	磨石類	19IKR25	①9.1②6.7③5.8④478.3	粗粒輝石安 山岩
223	11	磨製石斧	19IKR25	①7.8②5.1③2.8④123.1	変質蛇紋岩	224	28	磨石類	19IKU20	①10.3②4.1③3.1 ④219.9	粗粒輝石安 山岩
223	12	打製石斧	19IKX23	①11.1②5.6③3.2④ 184.3	粗粒輝石安 山岩						
223	13	打製石斧	19IKX25	①9.9②4.5③1.7④89.4	粗粒輝石安 山岩						
223	14	打製石斧	19IKY20	①12.1②6.1③3.1④ 416.5	粗粒輝石安 山岩						
223	15	打製石斧	19IKU20	①10.8②4.9③3.2④ 313.7	変質安山岩						
223	16	打製石斧	19IKX19	①16.6②7.1③3.5	粗粒輝石安 山岩						
223	17	削器	19IKY20	①13.1②9.2③1.3④ 6148.6	粗粒輝石安 山岩						

遺物観察表

遺構外（20区）出土石器

探検番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	計測値（単位：cm、g） ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
225W	1	打製石斧	20K5Y22	①9.3②4.7③1.6④70.5	変質安山岩
225	2	打製石斧	20K5X20	①10.4②5.5③2.0 ④100.2	黒色頁岩
225	3	打製石斧	20K5Z25	①11.2②5.2③1.9 ④114.4	変質安山岩
225	4	打製石斧	20K5F19	①12.2②5.9③1.9 ④120.5	細粒輝石安山岩
225	5	打製石斧	20K5Y21	①11.8②4.0③1.5④73.3	細粒輝石安山岩
225	6	打製石斧	20K5H13	①9.8②6.1③2.5④141.7	細粒輝石安山岩
225	7	打製石斧	20K5H19	①12.0②6.3③3.3 ④188.4	細粒輝石安山岩
225	8	打製石斧	20K5Z25	①10.8②5.4③1.6 ④115.2	細粒輝石安山岩
225	9	磨製石斧	20K5D23	①8.1②4.1③2.1④109.6	変質蛇紋岩
225	10	打製石斧	20K5Z25	①11.1②4.7③2.0 ④125.8	細粒輝石安山岩
225	11	打製石斧	20K5V14	①8.8②5.1③2.4④109.6	灰色安山岩
225	12	打製石斧	20K5G17	①9.8②4.5③1.7④88.2	細粒輝石安山岩
225	13	打製石斧	20K5V20	①11.2②5.7③2.0 ④144.4	細粒輝石安山岩
225	14	打製石斧	20K5Y21	①10.2②4.8③1.9④86.8	細粒輝石安山岩
226	15	打製石斧	20K5Y25	①12.4②5.5③2.4 ④183.5	変質安山岩
226	16	打製石斧	20K5Z25	①10.0②5.5③2.2 ④167.0	細粒輝石安山岩
226	17	打製石斧	20K5P17	①9.3②4.6③1.8④77.7	黒色頁岩
226	18	打製石斧	20K5D25	①10.0②4.9③1.8④79.5	黒色頁岩
226	19	打製石斧	20K5P19	①12.0②4.7③2.4 ④120.5	変質安山岩
226	20	打製石斧	20K5P17	①9.6②6.5③2.5④190.9	細粒輝石安山岩
226	21	打製石斧	20K5Z25	①10.5②4.9③2.3 ④129.4	黒色頁岩
226	22	打製石斧	20K5O24	①10.1②3.8③1.5④51.3	黒色頁岩
226	23	打製石斧	20K5O21	①12.7②5.7③1.8 ④130.0	細粒輝石安山岩
226	24	打製石斧	20K5O16	①13.4②5.9③2.1 ④151.9	細粒輝石安山岩
226	25	打製石斧	20K5P19	①9.2②5.1③1.8④81.8	細粒輝石安山岩
226	26	打製石斧	20K5Z22	①10.6②5.2③2.5 ④125.0	細粒輝石安山岩
226	27	磨製石斧	20K5B23	①3.4②4.3③1.6④33.2	変質玄武岩
226	28	打製石斧	20K5Z25	①8.8②4.6③1.6④80.1	細粒輝石安山岩
227	29	打製石斧	20K5Q20	①11.4②5.3③2.2 ④93.4	細粒輝石安山岩
227	30	打製石斧	20K5R18	①10.3②5.0③2.1 ④120.4	細粒輝石安山岩
227	31	打製石斧	20K5Z23	①10.7②5.2③1.6④82.9	変質安山岩
227	32	磨製石斧	20K5O20	①4.5②5.4③2.3④87.1	変質閃石
227	33	打製石斧	20K5R19	①10.0②4.8③2.3④75.0	細粒輝石安山岩
227	34	打製石斧	20K5Z23	①10.0②5.1③1.5④85.2	細粒輝石安山岩
227	35	打製石斧	20K5Q22	①10.2②4.9③1.8④97.3	細粒輝石安山岩
227	36	打製石斧	20K5Z23	①13.0②5.5③2.4 ④155.4	細粒輝石安山岩

探検番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	計測値（単位：cm、g） ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
227	37	打製石斧	20K5Z25	①10.1②4.3③0.9④40.4	細粒輝石安山岩
227	38	打製石斧	20K5Z24	①12.8②5.4③2.2 ④133.6	細粒輝石安山岩
227	39	打製石斧	20K5Z25	①8.8②5.0③2.7④123.6	細粒輝石安山岩
227	40	磨製石斧	20K5R20	①5.2②7.0③2.3④132.0	変質玄武岩
227	41	打製石斧	20K5Z25	①9.6②4.5③1.8④96.9	細粒輝石安山岩
227	42	打製石斧	20K5Z25	①5.3③3.9③1.4④31.5	黒色頁岩
227	43	磨製石斧	20K5T13	①4.7②7.0③2.4④82.2	変質輝緑岩
228	44	打製石斧	20K5Z25	①9.9②4.5③2.1④102.6	灰色安山岩
228	45	打製石斧	20K5表採	①12.2②6.9③3.6 ④257.7	細粒輝石安山岩
228	46	打製石斧	20K5Z25	①10.8②5.3③2.2 ④135.5	細粒輝石安山岩
228	47	打製石斧	20K5U13	①10.8②6.1③2.7 ④162.3	細粒輝石安山岩
228	48	打製石斧	20K5Z22	①10.5②4.5③1.6④76.7	細粒輝石安山岩
228	49	打製石斧	20K5S24	①12.6②6.4③2.5 ④180.1	変質安山岩
228	50	打製石斧	20K5U20	①10.8②5.2③1.4 ④100.7	黒色頁岩
228	51	打製石斧	20K5U14	①10.6②4.3③2.0 ④110.8	変質安山岩
228	52	打製石斧	20K5Z22	①10.0②5.0③2.1 ④128.9	灰色安山岩
228	53	打製石斧	20K5Z24	①9.0②5.0③1.9④92.2	黒色頁岩
228	54	打製石斧	20K5R23	①9.8②5.8③2.5④142.4	細粒輝石安山岩
228	55	打製石斧	20K5R17	①9.6②5.5③1.3④84.5	黒色頁岩
228	56	打製石斧	20K5R14	①10.2②5.2③1.9 ④103.3	黒色頁岩
229	57	打製石斧	20K5R19	①13.4②8.0③2.8 ④343.2	細粒輝石安山岩
229	58	打製石斧	20K5R25	①10.8②4.9③2.2 ④122.4	細粒輝石安山岩
229	59	打製石斧	20K5L19	①10.7②5.2③2.0 ④136.2	細粒輝石安山岩
229	60	打製石斧	20K5L19	①5.2②6.5③2.9④92.2	変質玄武岩
229	61	打製石斧	20K5R19	①14.0②5.8③2.8 ④247.3	変質安山岩
229	62	打製石斧	20K5L22	①11.3②4.5③2.0 ④102.8	黒色頁岩
229	63	打製石斧	20K5H17	①8.3②6.0③3.1④143.0	黒色頁岩
229	64	打製石斧	20K5S20	①13.1②5.3③2.3 ④196.2	細粒輝石安山岩
229	65	打製石斧	20K5Z22	①10.4②4.5③2.5 ④119.0	細粒輝石安山岩
229	66	打製石斧	20K5S16	①9.2②4.9③2.4④110.5	変質玄武岩
229	67	打製石斧	20K5T16	①9.1②7.5③2.0④148.3	灰色安山岩
229	68	打製石斧	20K5L17	①8.9②4.5③1.5④55.6	黒色頁岩
229	69	打製石斧	20K5O16	①8.3③3.3③1.4④45.2	灰色安山岩
229	70	打製石斧	20K5U20	①13.5②4.7③2.1 ④129.0	細粒輝石安山岩
230	71	打製石斧	20K5R21	①9.6②5.1③2.2④87.5	細粒輝石安山岩
230	72	打製石斧	20K5R24	①10.0②5.2③1.5④77.3	細粒輝石安山岩
230	73	打製石斧	20K5R15	①11.4②4.9③2.6 ④126.7	黒色頁岩
230	74	磨製石斧	20K5R24	①5.4②5.9③3.3④132.6	閃緑岩

遺構外(20区)出土石器

棟号 図版番号	周載 番号	種類 器種	出土位置	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
230	75	打製石斧	20区R19	①11.726.333.0 ④198.2	粗粒輝石安 山岩
230	76	磨製石斧	20区R17	①3.024.031.833.0	蛇紋岩
230	77	打製石斧	20区U25	①7.423.931.440.46	粗粒輝石安 山岩
230	78	打製石斧	20区 S20-V19	①14.125.633.0 ④134.2	粗粒輝石安 山岩
230	79	打製石斧	20区R18	①5.225.831.93474.3	変質安山岩
230	80	磨石類	20区Q20	①11.428.733.6 ④873.8	粗粒輝石安 山岩
230	81	磨石類	20区F17	①14.728.536.4 ④1032.8	粗粒輝石安 山岩
230	82	磨石類	20区J22	①7.826.434.54279.6	変質安山岩
230	83	磨石類	20区T23	①12.626.735.6 ④616.4	粗粒輝石安 山岩
231	84	磨石類	20区R15	①11.328.435.4 ④732.8	粗粒輝石安 山岩
231	85	磨石類	20区Q23	①12.427.234.0 ④291.0	粗粒輝石安 山岩
231	86	磨石類	20区Q20	①14.026.834.6 ④593.6	粗粒輝石安 山岩
231	87	磨石類	20区K20	①11.6210.234.3 ④652.9	粗粒輝石安 山岩
231	88	磨石類	20区F16	①11.427.134.5 ④529.4	珪質変質岩
231	89	磨石類	20区Q22	①9.827.934.44394.4	粗粒輝石安 山岩
231	90	磨石類	20区F25	①11.926.634.4 ④464.0	粗粒輝石安 山岩
231	91	打製石斧	20区K21	①9.124.132.0486.9	変質安山岩
231	92	打製石斧	20区R19	①10.324.431.8 ④107.2	粗粒輝石安 山岩
231	93	磨製石斧	20区R25	①10.423.332.0 ④119.7	変質玄武岩
231	94	磨石類	20区V18	①10.925.633.4 ④297.6	珪質変質岩
232	95	磨石類	20区K21	①10.528.234.7 ④501.8	粗粒輝石安 山岩
232	96	磨石類	20区S16	①13.3210.035.0 ④418.6	粗粒輝石安 山岩
232	97	磨石類	20区W20	①19.1218.537.5 ④3767.9	粗粒輝石安 山岩
232	98	磨石類	20区 4号石垣	①20.0220.8312.0 ④5600.0	粗粒輝石安 山岩
233	99	磨石類	20区 3号石垣	①17.8229.0314.0 ④8600.0	粗粒輝石安 山岩
234	100	磨石類	20区 3号石垣	①18.0225.6312.5 ④6400.0	粗粒輝石安 山岩
234	101	磨石類	20区 3号石垣	①14.6227.4314.7 ④7600.0	粗粒輝石安 山岩
235	102	磨石類	20区T26	①13.823.430.9 ④3400.0	粗粒輝石安 山岩
235	103	磨石類	20区G24	①15.9218.6311.9 ④2600.0	粗粒輝石安 山岩
236	104	石皿	20区G21	①18.7216.439.0 ④3200.0	粗粒輝石安 山岩
236	105	磨石類	20区G24	①18.6223.0310.5 ④6200.0	粗粒輝石安 山岩
237	106	磨石類	20区 3号石垣	①14.7210.636.8 ④1115.3	粗粒輝石安 山岩
237	107	石皿	20区P19	①19.8218.536.4 ④2400.0	粗粒輝石安 山岩
237	108	石皿	20区T24	①12.1213.137.5 ④1393.3	粗粒輝石安 山岩
238	109	打製石斧	20区V13	①25.5214.233.2 ④1184.0	粗粒輝石安 山岩

棟号 図版番号	周載 番号	種類 器種	出土位置	計測値(単位:cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
238	110	磨石類	20区 3号石垣	①13.9228.833.7 ④694.9	粗粒輝石安 山岩
238	111	打製石斧	20区U21	①13.528.133.6 ④411.7	変質安山岩
238	112	打製石斧	20区R19	①8.825.531.6468.5	灰色安山岩
238	113	打製石斧	20区表採	①13.325.932.9 ④225.0	粗粒輝石安 山岩
238	114	石皿	20区Q16	①3.421.931.9412.7	珪質頁岩
238	115	石皿	20区Q19	①3.421.930.944.2	珪化凝灰岩
238	116	削器	20区R25	①2.722.638.437.2	チャート
238	117	磨製石斧	20区表採	①5.023.431.9353.7	変質玄武岩
238	118	磨製石斧	20区R16	①4.123.331.04913.9	変質蛇紋岩
238	119	磨製石斧	20区J22	①4.924.432.5477.4	変質玄武岩
238	120	磨製石斧	20区Q15	①3.721.730.736.9	変質蛇紋岩
239	121	磨製石斧	20区Y23	①4.422.030.8411.4	変質蛇紋岩
239	122	磨製石斧	20区K22	①5.525.632.84132.6	変質玄武岩
239	123	磨製石斧	20区J19	①6.524.932.6462.6	変質玄武岩
239	124	打製石斧	20区V21	①12.325.933.4 ④238.9	粗粒輝石安 山岩
239	125	打製石斧	20区R15	①12.825.633.0 ④196.7	粗粒輝石安 山岩
239	126	打製石斧	20区R15	①11.024.531.8 ④108.0	粗粒輝石安 山岩
239	127	打製石斧	20区K18	①11.225.432.4 ④161.6	粗粒輝石安 山岩
239	128	打製石斧	20区D16	①10.727.132.2 ④205.7	粗粒輝石安 山岩
239	129	打製石斧	20区P18	①12.225.632.1 ④165.0	粗粒輝石安 山岩
239	130	打製石斧	20区P16	①8.025.231.4466.0	黒色頁岩
239	131	打製石斧	20区T17	①9.024.031.5454.7	黒色頁岩
239	132	打製石斧	20区Q13	①8.424.231.6454.6	黒色頁岩
239	133	打製石斧	20区R19	①10.324.932.1 ④106.2	変質安山岩
239	134	打製石斧	20区O15	①10.724.932.330 ④127.3	粗粒輝石安 山岩
239	135	打製石斧	20区I19	①10.225.331.9 ④108.0	変質安山岩
240	136	打製石斧	20区Y9	①12.124.431.9 ④110.4	粗粒輝石安 山岩
240	137	打製石斧	20区G17	①11.524.432.5 ④149.2	粗粒輝石安 山岩
240	138	打製石斧	20区N17	①8.626.132.1477.6	粗粒輝石安 山岩
240	139	削器	20区R14	①5.427.932.7380.5	粗粒輝石安 山岩
240	140	打製石斧	20区A25	①12.927.131.8 ④143.1	黒色頁岩
240	141	打製石斧	20区K18	①15.1211.733.5 ④1023.3	粗粒輝石安 山岩
240	142	磨石類	20区O15	①14.129.634.4 ④887.6	粗粒輝石安 山岩
240	143	磨石類	20区D19	①14.029.336.440 ④1289.8	粗粒輝石安 山岩
240	144	磨石類	20区G17	①11.328.834.9 ④638.2	粗粒輝石安 山岩
240	145	磨石類	20区P17	①9.729.033.5487.1	粗粒輝石安 山岩
241	146	磨石類	20区R15	①9.727.531.4437.1	粗粒輝石安 山岩
241	147	磨石類	20区K20	①8.727.335.44372.5	粗粒輝石安 山岩
241	148	磨石類	20区V11	①8.225.634.4302.8	粗粒輝石安 山岩
241	149	磨石類	20区G14	①9.828.236.53874.1	粗粒輝石安 山岩

遺物観察表

遺構外 (20区) 出土石器

採回番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
241	150	磨石類	20区N15	①8.2②7.0③3.0④219.7	粗粒輝石安山岩
241	151	磨石類	20区I19	①6.8②5.9③3.0④208.3	粗粒輝石安山岩
241	152	磨石類	20区O16	①5.0②3.9③2.0④57.7	粗粒輝石安山岩
241	153	磨石類	20区Y9	①12.2②5.9③3.0④308.5	粗粒輝石安山岩
241	154	磨石類	20区N17	①14.7②7.3③4.3④712.2	石英閃緑岩
242	155	磨石類	20区Q17	①11.9②7.4③3.1④591.6	粗粒輝石安山岩

採回番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
242	156	磨石類	20区K14	①12.1②9.3③4.9④672.7	粗粒輝石安山岩
242	157	磨石類	20区K15	①14.7②9.8③4.9④1036.9	凝灰質安山岩
242	158	磨石類	20区R20	①17.2②19.3③10.9④4883.3	粗粒輝石安山岩
243	159	磨石類	20区N17	①15.8②17.8③12.7④3959.2	粗粒輝石安山岩
243	160	磨石類	20区I20	①12.0②17.0③7.6④1838.6	粗粒輝石安山岩

遺構外 (30区) 出土石器

採回番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
243	1	石鏃	30区B5	①2.8②1.2③0.5④1.5	流紋岩
243	2	石鏃	30区F01	①2.3②1.9③0.7④2.8	流紋岩
243	3	石鏃	30区G2	①2.4②1.4③0.6④1.4	流紋岩
243	4	石鏃	30区F2	①2.6②1.9③0.8④2.1	黒色頁岩
243	5	石鏃	30区D3	①3.2②1.9③0.9④4.2	チャート
243	6	石鏃	30区表採	①2.0②1.6③0.6④1.1	流紋岩
243	7	石鏃	30区表採	①2.1②2.0③0.6④2.0	流紋岩
243	8	石鏃	30区B3	①3.7②2.9③0.8④8.2	流紋岩
243	9	石鏃	30区A2	①2.1②1.4③0.7④1.5	チャート
243	10	削器	30区F3	①3.4②3.5③1.4④19.7	チャート
243	11	石鏃	30区F2	①2.2②2.4③0.8④3.4	流紋岩
243	12	石鏃	30区B1	①2.2②2.5③1.0④3.9	黒曜石
243	13	削器	30区C2	①3.5②2.2③1.2④29.1	緑化凝灰岩
244	14	削器	30区D1	①6.4②5.9③2.1④91.1	黒色安山岩
244	15	削器	30区D3	①6.0②10.4③1.2④79.3	黒色頁岩
244	16	石核	30区O2	①11.5②14.3③6.2④1269.4	粗粒輝石安山岩
244	17	磨製石斧	30区I2	①3.1②2.8③1.2④15.0	蛇紋岩
244	18	磨製石斧	30区K2	①4.6②4.4③1.5④44.5	変質玄武岩
244	19	磨製石斧	30区E1	①4.2②2.7③0.9④14.0	変質玄武岩
244	20	磨製石斧	30区E3	①2.2②1.6③1.1④3.4	変質蛇紋岩
244	21	打製石斧	30区O1	①10.6②5.0③1.6④86.4	粗粒輝石安山岩
244	22	打製石斧	30区H2	①12.8②5.3③2.1④128.1	変質安山岩
244	23	磨石類	30区N1	①11.6②11.3③6.5④1167.3	粗粒輝石安山岩
244	24	磨石類	30区A4	①10.4②10.7③3.8④905.8	粗粒輝石安山岩
244	25	磨石類	30区B2	①10.8②9.1③3.7④887.2	粗粒輝石安山岩
245	26	磨石類	30区B3	①11.7②9.1③3.6④883.0	粗粒輝石安山岩
245	27	磨石類	30区D1	①10.2②8.7③3.5④832.6	粗粒輝石安山岩
245	28	磨石類	30区C2	①11.7②7.3③3.5④571.3	石英閃緑岩

採回番号 図版番号	掲載 番号	種類 器種	出土位置	計測値 (単位: cm, g) ①長さ②幅③厚さ④重量	石材
245	29	磨石類	30区B4	①6.5②6.0③4.9④247.2	ひん岩
245	30	磨石類	30区O1	①8.0②6.9③6.4④461.8	珪質変質岩
245	31	磨石類	30区R2	①12.6②6.5③4.4④541.1	粗粒輝石安山岩
245	32	磨石類	30区N1	①10.5②4.2③3.9④251.8	緑色岩
245	33	磨石類	30区P1	①12.1②7.3③4.2④539.7	変質安山岩
245	34	磨石類	30区A2	①4.8②4.0③2.9④79.4	粗粒輝石安山岩
245	35	磨石類	30区I1	①4.7②4.3③2.3④55.3	粗粒輝石安山岩
245	36	磨石類	30区A3	①10.8②8.0③7.0④927.8	閃緑岩
245	37	磨石類	30区C3	①12.8②8.6③5.7④939.8	粗粒輝石安山岩
246	38	磨石類	30区D2	①10.1②7.5③5.7④631.0	粗粒輝石安山岩
246	39	磨石類	30区A1	①11.0②6.3③4.5④461.7	ひん岩
246	40	磨石類	30区O2	①9.0②4.9③4.1④264.0	ひん岩
246	41	石皿	30区O1	①16.6②16.2③9.8④2108.3	粗粒輝石安山岩
246	42	磨石類	30区O1	①17.1②25.9③12.5④8682.0	粗粒輝石安山岩
247	43	石皿	30区O1	①17.0②22.6③8.3④2803.0	粗粒輝石安山岩
247	44	磨石類	30区D1	①17.5②19.0③8.7④3732.7	粗粒輝石安山岩
247	45	磨石類	30区A1	①13.8②22.9③11.1④4638.3	粗粒輝石安山岩
248	46	石皿	30区表採	①35.5②26.6③12.2④13400.0	粗粒輝石安山岩
248	47	削器	30区C1	①4.9②3.1③0.9④12.8	チャート

遺構外出土石器

採回番号	掲載 番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
249	1	深鉢	口縁~体部1/3 残存	20区38住	粗粒砂・石灰/良 灰黄色	口径(26.6)。口縁外反部に橋状把手を設ける。おそらく4単位。口縁部は無文で、体部は強い刺突文を前面に充填する。橋状施文を基準とするが、器文単位・意匠などは不明	三十幅場式
249	2	深鉢	口縁部破片	20区97住	粗粒砂/雲母粒/ やや軟/にぶい、黄 褐色	縁やかな波状縁。波頂部に楕円状意匠を配し下部に橋状把手を設ける。口縁部は細線縁による分帯。体部は斜位隆縁を称す	鉢名寺2式
249	3	深鉢	口縁部片	20区99	砂多/良/黄褐色	内面ナデ	不明
249	4	深鉢	胴部	20区93	砂多/良/黒褐色	胴部に腹位の条痕を備す。内面ナデ。1と同個体か?	不明
249	5	深鉢	口縁部片	20区C9	砂多/良/灰黄褐色	器面荒れ	不明

遺構外出土器

種別番号	掲載番号	器種	部位	出土位置	胎土/焼成/色調	文様の特徴・計測値等 (単位: cm, () は推定値) 等	備考
249	6	深鉢	口縁部片	20区D7	砂少/良/にぶい 黄褐色	内面ナデ	晩期
249	7	深鉢	口縁部片	20区B9	砂多/良/にぶい 黄褐色	器面荒れ	晩期
249	8	深鉢	口縁部片	20区C9	砂多/良/にぶい 黄褐色	器面荒れ	晩期
249	9	深鉢	胴部片	20区T11	砂少/良/灰褐色	外面に横位のナデ痕を残す。内面軽い研磨	晩期
249	10	深鉢	口縁部片	20区W4	砂少/片岩/良/橙 色	内面入念ナデ。縄文LR	弥生前期
249	11	深鉢	口縁部片	20区W10	砂多/良/橙色	口縁部隆帯上に縄文LR施文。器面荒れ	弥生前期
249	12	深鉢	口縁部片	20区W13	砂少/良/にぶい 黄褐色	器面荒れ	弥生前期
249	13	深鉢	胴部片	20区Y10	砂多/良。堅緻/ にぶい/橙色	外面に横位の条痕を施す。内面軽い横ナデ	弥生前期
249	14	深鉢	胴部片	20区X13	砂多/良/にぶい 橙色	外面に短沈線で副歯文を施す。内面ナデ	弥生前期
249	15	深鉢	口縁部片	20区W14	砂多/良/にぶい 橙色	外面に横位条痕を施す。内面軽い研磨	弥生前期
249	16	深鉢	胴部片	20区W12	砂少/良/にぶい 黄褐色	外面に横位の条痕を施す。内面横撫で。旧番8と近似	弥生前期
249	17	深鉢	胴部片	20区X13	砂多/良/にぶい 褐色	外面に横位・縦位の条痕を施す。内面入念ナデ	弥生前期
249	18	深鉢	胴部片	20区Y12	砂多/良。堅緻/ 橙色	外面にクシ状貝で波状文を施す。内面ナデ	弥生前期
249	19	深鉢	胴部片	20区W14	砂少/良/にぶい 褐色	外面に斜向する条痕を施す。内面軽い横ナデ	弥生前期
249	20	深鉢	胴部	20区Y10	片岩粒多/良。堅 緻/にぶい/黄褐色	外面に斜向する条痕を施す。内面ナデ	弥生前期
249	21	深鉢	胴部	20区W13	砂少/良/橙色	胴部上半に斜縄文、下半に縦位の条痕を施す。内面入念ナデ	弥生前期
250	22	深鉢	口縁部片	20区X14	砂多/良/にぶい 黄褐色	内面横位ナデ。縄文LR	弥生中期
250	23	深鉢	胴部片	20区W13	砂少/良/にぶい 黄褐色	内面軽い研磨。縄文LR	弥生中期
250	24	深鉢	胴部片	20区W14	砂多/良/浅黄色	内面横ナデ。縄文LR	弥生中期
250	25	深鉢	胴部片	20区Y10	砂多/良。堅緻/ にぶい/橙色	胴部下半に横位条痕を施す。内面横位ナデ。縄文LR。21と同個体	弥生中期
250	26	深鉢	胴部片	20区Y10	砂多/良。堅緻/ にぶい/黄褐色	胴部下半に横位条痕を施す。内面横位ナデ。縄文LR。21と同個体	弥生中期
250	27	深鉢	胴部片	20区Y10	砂多/良。堅緻/ にぶい/黄褐色	胴部下半に横位条痕を施す。内面横位ナデ。縄文LR。21と同個体	弥生中期
250	28	深鉢	胴部片	20区Y10	砂多/良。堅緻/ にぶい/黄褐色	胴部下半に横位条痕を施す。内面横位ナデ。縄文LR。21と同個体	弥生中期
250	29	深鉢	胴部片	20区Y10	砂多/良。堅緻/ 灰黄褐色	胴部下半に横位条痕を施す。内面横位ナデ。縄文LR	弥生中期
250	30	深鉢	胴部片	20区Y10	砂多/良。堅緻/ にぶい/黄褐色	胴部下半に横位条痕を施す。内面横位ナデ。縄文LR。21と同個体	弥生中期
250	31	深鉢	底部1/2残	20区Y10	砂多/良/明褐色	底径(6.6)。底面に副代痕がつく。内面ナデ。縄文LR	弥生中期
250	32	深鉢	胴部片	20区W13	砂少/良/にぶい 褐色	胴部に条線がめぐる。内面ナデ	弥生中期
250	33	深鉢	口縁部片	20区B9	細砂多/良/にぶ い/黄褐色	外面に波状文を施す。器面荒れ	弥生後期
250	34	深鉢	胴部片	20区W13	細砂多/良/黄褐 色	外面に波状文を施す。器面荒れ	弥生後期

報告書抄録

書名ふりがな	よこかべなかもむらいせきかっこじゅうよん
書名	横壁中村遺跡(14)
副書名	ハツ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	44
シリーズ名	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書
シリーズ番号	587集
編著者名	藤巻幸男、黒澤照弘、山口逸弘
編集機関	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
発行機関	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
発行年月日	20140318
作成法人	21005
郵便番号	377-8555
電話番号	0279-52-2511
住所	群馬県渋川市北橘町下箱田784番地2
遺跡名ふりがな	よこかべなかもむらいせき
遺跡名	横壁中村遺跡
所在地ふりがな	ぐんまけんあがつまぐんながのほらまちおおあざよこかべ
所在地	群馬県吾妻郡長野原町大字横壁
市町村コード	10424
遺跡番号	24
北緯(日本測地系)	363208
東経(日本測地系)	1384020
北緯(世界測地系)	3632119
東経(世界測地系)	1384008
調査期間	19940401-20061231
調査面積	30000
調査原因	ダム建設
種別	集落
主な時代	縄文/弥生/平安/中・近世
遺跡概要	縄文-住居4+埋設土器2+配石3+土坑+包含層-土器+石器/弥生-住居1+埋設土器2+焼土+土坑+包含層-土器+石器/平安-住居10+土坑-土師器+須恵器+石製品/中世～近世/建物跡3+掘立柱建物跡10+石垣+塚+墓壇+土坑-陶磁器+在地土器+銭貨+金属器+人骨
特記事項	近世の経石が多数出土している。
要約	吾妻川右岸段丘上に形成された縄文時代中期～後期の大集落跡であるが、今回は縄文時代住居跡4軒、弥生時代1軒、平安時代10軒、中世～近世の建物跡群、近世の観音堂跡と多量の経石、さらに遺構外出土遺物を報告。